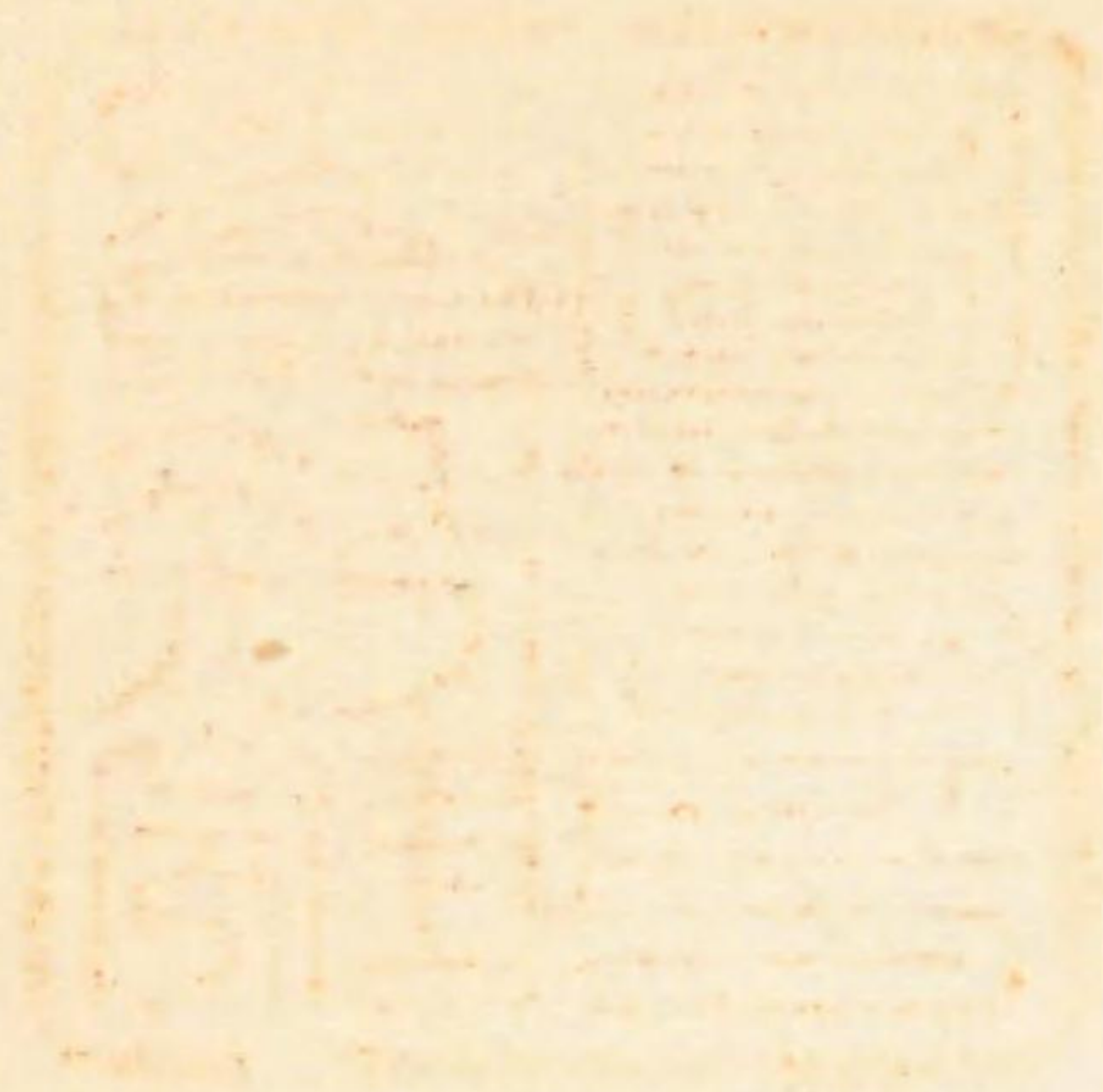


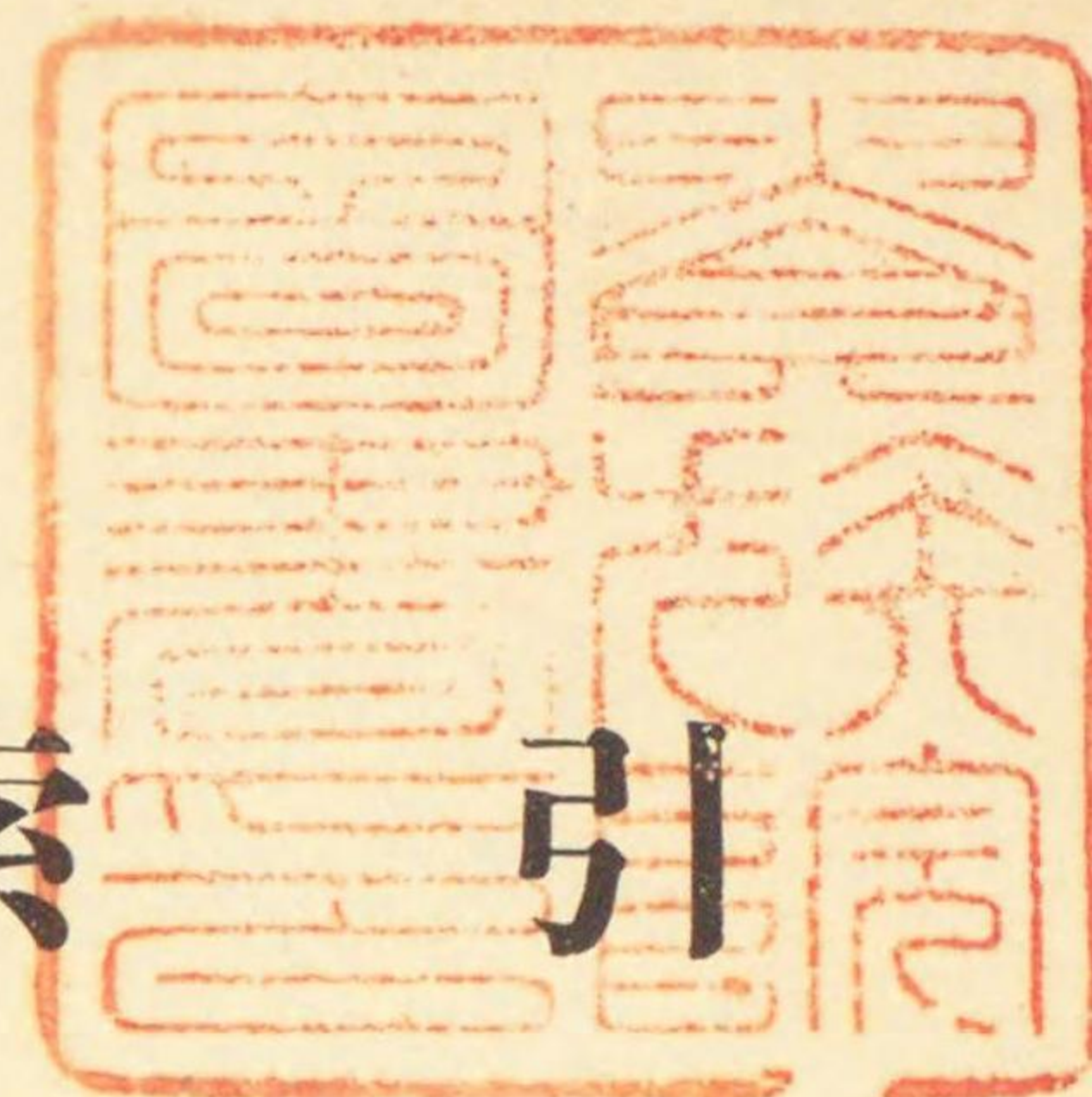
寄附

1161





資料索引



第三輯

昭和九年刊行

南滿洲鐵道株式會社

總務部資料課

029.6
M494m



711949

例 言

- 一、本書は曩に庶務部調査課より刊行せる『滿鐵調査課備附資料索引目錄』の第一輯（昭和四年十二月）及び第二輯（昭和三年三月）の續篇にして、主として昭和二年十月より同八年十月に互る滿洲・支那を中心せる政治・外交・經濟・社會等に關する文献を輯録せるものである。
- 二、本書所載の文献は、専ら當課所藏の雜誌、邦文約三二〇種・華文約七〇種・歐文約一〇〇種、其他特殊なる圖書・小冊子より採録せるものである。
- 三、本書編纂以後の此種文献は、毎月當課發行の『滿鐵調査月報』に紹介せる所であるが、他日適當の機會を得て更に上梓さるゝものである。
- 四、本書の分類配列は、前兩回同様當課所定の『調査資料分類表』に據つた。従つてその利用者は、前掲第一輯及び第二輯を併せ用ひらるゝに便なる事ご信ずる。尙本書以外に同分類に據る『新聞切抜』の整備せるものゝある事を特に紹介して置きたい。
- 五、本書の編纂は、日常多忙なる業務の傍、寸暇を利用して、しかも短日月の間にその刊行を餘儀なくされた爲め、玉石混淆精粗杜撰の憾多く、就中分類ご配列のそれは全く從來の不備その儘を套襲するの止むを得ざるに至つた如きは、當事者ごして甚だ汗顔の至に堪えぬごころである。
- 六、本書中『發行年月』欄に於て『大』ごあるは『大正』の略、特に年號の明記なきは『昭和』の意。『卷號』欄に於て〔 〕或は（ ）にて包める記號は何れも圖書扱・小冊子扱の分類番號なる故に、當課資料の利用者は各欄洩れなく明記せられたい。

昭和九年孟春

南滿洲鐵道株式會社

總務部資料課

分 類 表

A	地理・歴史	1	(1)
B	文化	29	(2)
C	經濟一般	52	(3)
D	農・林・畜・水産業	163	(4)
E	鑛業	317	(10)
F	工業	391	(12)
G	商業	520	(18)
H	交通	651	(20)
J	財政	798	(23)
K	貨幣・金融	859	(25)
L	植民・移民	1012	(28)
M	社會・勞働	1044	(28)
N	都市	1131	(31)
P	法制	1138	(32)
Q	政治・外交・軍事	1168	(33)
R	滿鐵	1428	(35)
S	會社・會計検査法	1447	(36)

括弧内ハ分類表ノ頁數ヲ示ス

B 文化

一般

1 一般.....29

2 支那.....29

3 朝鮮.....30

4 日本.....30

5 露西亞.....30

6 其他諸國.....31

宗教

7 一般.....31

8 儒教.....31

9 佛教.....32

10 喇嘛教.....32

11 回教.....32

12 道教.....32

基督教

13 一般.....33

14 支那.....33

15 朝鮮.....34

16 其他諸國.....34

17 其他宗教.....34

教育

一般

18 一般.....35

支那

19 一般.....35

20 北部支那.....36

21 中部支那.....36

22 南部支那.....37

滿蒙

23 一般.....37

24 奉天省.....37

25 吉林省.....37

26 黑龍江省.....38

27 其他.....38

28 其他支那.....38

29 朝鮮.....38

30 日本.....38

31 露西亞.....38

32 其他諸國.....39

支那人留學生

33 一般.....39

34 日本.....39

35 歐羅巴.....39

36 亞米利加.....39

37 其他諸國.....39

支那ニ於ケル各國ノ教育、其他ノ文化施設

38 一般.....39

39 日本.....40

40 英吉利.....40

41 北米合衆國.....40

42 獨逸.....40

43 佛蘭西.....40

44 其他諸國.....41

學術・文藝及美術(博物館、圖書館、展覽會ハNノ部)

45 一般.....41

46 支那.....41

47 日本.....42

48 露西亞.....42

49 其他諸國.....42

言論機關

50 一般.....42

51 支那.....42

52 滿蒙.....43

53 日本.....43

54 露西亞.....44

55 其他諸國.....44

人物評傳

C 經濟一般

(經濟ニ關スル資料ハ可成的D以下ノ各項ニ分類シCニハ一般ノモノ及D以下ニ分類シ難キモノヲ入ル、モノトス)

56 一般.....44

57 支那人.....44

58 露國人.....46

59 日本人.....47

60 其他諸國人.....47

各國研究及批判

61 支那研究.....48

62 朝鮮研究.....49

63 露西亞研究.....50

64 支那人ノ日本觀.....50

65 支那人ノ歐米觀.....50

66 朝鮮人ノ日本觀.....50

67 其他外國人ノ日本觀.....50

68 其他.....50

1 經濟理論及經濟史.....52

(統計學及財界豫測ヲ含ム)

2 國際經濟問題.....62

經濟事情及政策一般

3 一般.....76

4-22 支那本部.....79

滿蒙

23 一般.....89

24 關東州.....100

25 奉天省.....100

26 吉林省.....102

27 黑龍江省.....103

28 熱・察・綏特別區域.....104

29 其他.....104

30 其他支那.....105

31 朝鮮.....105

32 日本.....106

露西亞

33 一般.....115

34 露領極東.....120

35 東部西比利.....121

36 西部西比利.....121

37 歐露.....121

38 印度.....121

39 其他亞細亞諸國.....122

40 歐羅巴諸國.....123

41 亞米利加.....130

42 其他諸國.....135

支那・滿蒙ニ於ケル列國ノ經濟的勢力(列國商品情況ヲ含ム)

43 一般.....136

D 分類表

108 其他諸國..... 219	137 其他支那..... 232
米 (大米, 糯, 粳 水田ヲ含ム)	138 朝鮮..... 232
109 一般..... 219	139 日本..... 232
支那	140 露西亞..... 233
110 一般..... 220	141 其他亞細亞..... 233
111 北部支那..... 220	142 其他歐羅巴..... 233
112 中部支那..... 220	143 亞米利加..... 233
113 南部支那..... 221	144 大洋洲..... 234
滿蒙	145 其他諸國..... 234
114 一般..... 221	玉蜀黍 (包米)
115 奉天省..... 222	146 一般..... 234
116 吉林省..... 222	147 支那..... 234
117 黑龍江省..... 222	148 滿蒙..... 234
118 其他..... 222	149 日本..... 234
119 其他支那..... 222	150 其他諸國..... 234
120 朝鮮..... 222	高粱
121 日本..... 223	151 一般..... 234
122 露西亞..... 228	152 支那..... 235
123 印度..... 228	153 滿蒙..... 235
124 暹羅、佛領印度支那 及蘭領印度支那	154 日本..... 235
125 其他亞細亞..... 228	155 其他諸國..... 235
126 其他諸國..... 228	大豆 (白眉豆ヲ含ム、 豆粕ハF146以下)
麥類	156 一般..... 235
127 一般..... 228	157 支那..... 236
支那	滿蒙
128 一般..... 230	158 一般..... 236
129 北部支那..... 231	159 奉天省..... 239
130 中部支那..... 231	160 吉林省..... 239
131 南部支那..... 231	161 黑龍江省..... 239
滿蒙	162 其他..... 239
132 一般..... 231	163 朝鮮..... 239
133 奉天省..... 232	164 日本..... 240
134 吉林省..... 232	165 其他諸國..... 240
135 黑龍江省..... 232	落花生 (落花生油及粕 ハF146以下)
136 其他..... 232	166 一般..... 240

分類表 D

167 支那..... 240	198 蔬菜..... 253
168 日本..... 240	果樹・果實
169 其他諸國..... 241	199 一般..... 254
其他豆類 (白眉豆ヲ含ム)	200 支那..... 254
170 一般..... 241	201 滿蒙..... 255
171 支那..... 241	202 朝鮮..... 255
172 日本..... 241	203 日本..... 255
173 其他諸國..... 241	204 其他諸國..... 256
粟 (谷子, 小米)	205 其他園藝..... 256
174 一般..... 241	柞 桑 (蠶及繭ヲ含ム)
175 支那..... 241	206 一般..... 256
176 滿蒙..... 241	207 支那..... 257
177 日本..... 242	208 滿蒙..... 258
178 其他諸國..... 242	209 日本..... 258
179 其他穀類..... 242	210 其他諸國..... 260
棉花 (棉實ハ194)	茶
180 一般..... 242	211 一般..... 260
支那	212 支那..... 261
181 一般..... 243	213 滿蒙..... 262
182 北部支那..... 245	214 日本..... 262
183 中部支那..... 246	215 其他諸國..... 263
184 南部支那..... 246	煙草 (製造煙草及煙 草製造ヲ含ム)
185 滿蒙..... 246	216 一般..... 264
186 其他支那..... 247	217 支那..... 264
187 朝鮮..... 247	滿蒙
188 日本..... 248	218 一般..... 265
189 亞米利加..... 248	219 奉天省..... 266
190 印度..... 249	220 吉林省..... 266
191 阿弗利加..... 249	221 黑龍江省..... 266
192 其他諸國..... 250	222 其他..... 266
193 亞麻・大麻・青麻 (麻糸ヲ 含ム)	223 朝鮮..... 266
194 胡麻・向日葵・其他油 料子實 (製油粕ハFノ部)	224 日本..... 266
195 甜菜及甘蔗 (製糖ハFノ部)	225 歐羅巴..... 267
196 薯・其他根菜類..... 253	226 亞米利加..... 267
197 園藝一般..... 253	227 其他諸國..... 267

D 分類表

阿片	256	一般	278
228 一般	267	257 支那	278
229 支那	268	258 滿蒙	278
230 滿蒙	269	259 日本	278
231 其他諸國	270	260 其他諸國	278
其他農作物 (甘草・其他藥草ハFノ部)		261 豚	278
232 一般	270	緬羊及山羊	
233 支那	271	262 一般	279
234 日本	271	263 支那	280
235 其他諸國	271	264 滿蒙	280
236 種苗	271	265 其他諸國	280
畜産事情及政策 (獸疫、符號、屠殺ヲ含ム)		266 其他畜類	280
237 一般	271	羊 毛 (トツプハFノ部)	
238 支那	271	267 一般	281
滿蒙		268 支那	282
239 一般	272	269 滿蒙	282
240 奉天省	273	270 日本	282
241 吉林省	273	271 其他諸國	282
242 黑龍江省	273	其他獸毛類	
243 熱・察・綏特別區域	273	272 一般	283
244 其他	273	273 支那	283
245 朝鮮	274	274 滿蒙	283
246 日本	274	275 其他諸國	283
247 露西亞	275	276 家畜 (卵ヲ含ム)	283
248 其他歐羅巴	275	277 養蜂 (蜜蜂ヲ含ム)	286
249 亞米利加	276	乳肉及乳肉製品	
250 太平洋洲	276	278 一般	286
251 其他諸國	276	279 支那	287
畜産物		280 滿蒙	287
牛		281 露西亞	288
252 一般	276	282 其他諸國	288
253 支那	276	283 獸骨 (牙及骨粉ヲ含ム)	288
254 日本	277	其他畜産物 (毛皮、皮革ハFノ部)	
255 其他諸國	279	284 一般	288
馬・驢・騾 (認馬ヲ含ム)		285 支那	289

分類表 D

286 滿蒙	289	315 護謨 (護謨工業ヲ含ム)	300
287 其他諸國	289	316 其他林産物 (木材乾溜ヲ含ム)	302
林業事情及政策		水産事情及政策	
288 一般	289	317 一般	303
289 支那	289	318 支那	303
滿蒙		319 滿蒙	304
290 一般	289	320 朝鮮	305
291 奉天省	291	321 日本	305
292 吉林省	291	322 露西亞	307
293 黑龍江省	291	323 其他諸國	308
294 其他	292	水産物	
295 朝鮮	292	魚類及海獸	
296 日本	292	324 一般	309
露西亞		325 支那	309
297 一般	294	326 其他諸國	309
298 露領極東	294	鹽 (岩鹽、鹽井ヲ含ム、豐達工業ハE124)	
299 其他亞細亞露西亞	294	327 一般	310
300 歐露	294	支那	
301 亞米利加	294	328 一般	310
302 其他諸國	294	329 直隸、山東省(長蘆鹽及山東鹽)	311
林産物		330 山西、江蘇省(河東鹽及兩淮鹽)	311
木 材 (製材業ヲ含ム)		331 浙江、福建省(兩浙鹽及福建鹽)	311
303 一般	295	332 廣東、廣西、四川省(兩廣鹽及四川鹽)	311
304 支那	295	333 其他(甘肅、雲南鹽及其他)	311
滿蒙		滿蒙	
305 一般	296	334 一般	311
306 鴨綠江材 (營林業ヲ含ム)	296	335 關東州	312
307 吉林材 (製材業ヲ含ム)	296	336 東三省及其他	312
308 北滿材	297	337 朝鮮	313
309 其他	297	338 日本	313
310 朝鮮	297	339 露西亞	313
311 日本	297	340 其他諸國	314
312 露西亞	299	341 其他水産	314
313 其他諸國	299	食料問題 (防殺制度ヲ含ム)	
314 薪炭	299	342 一般	314

343 支那..... 314
 344 滿蒙..... 315
 345 日本..... 315
 346 露西亞..... 316
 347 其他諸國..... 316

E 鑛業

鑛業事情及政策

(工場法、勞働=關
スルモノハMノ部)

1 一般..... 317
 2-20 支那本部..... 317
 滿蒙
 21 一般..... 319
 22 奉天省..... 320
 23 吉林省..... 320
 24 黑龍江省..... 320
 25 其他..... 320
 26 其他支那..... 321
 27 朝鮮..... 321
 28 日本..... 321
 露西亞
 29 一般..... 322
 30 露領極東..... 322
 31 東部西比利..... 323
 32 西部西比利..... 323
 33 歐露..... 323
 34 其他亞細亞..... 323
 35 其他歐羅巴..... 323
 36 亞米利加..... 324
 37 阿弗利加..... 324
 38 太平洋洲..... 325
 鑛產物
 鐵 (製鐵業及鐵
 市況ヲ含ム)
 39 一般..... 325
 支那
 40 一般..... 327
 41 北部支那..... 328
 42 中部支那..... 328
 43 南部支那..... 328
 滿蒙

44 一般..... 328
 45 奉天省..... 329
 46 其他..... 329
 47 其他支那..... 330
 48 日本..... 330
 49 露西亞..... 332
 50 其他亞細亞..... 333
 51 其他歐羅巴..... 333
 52 阿弗利加..... 336
 53 亞米利加..... 336
 54 其他諸國..... 336
 銅 (電線ヲ含ム)
 55 一般..... 337
 56 支那..... 337
 57 滿蒙..... 337
 58 日本..... 337
 59 其他諸國..... 338
 金・銀・白金 (細工物ヲ含ム、
 地金銀ハKノ部)
 60 一般..... 338
 61 支那..... 340
 滿蒙
 62 一般..... 340
 63 奉天省..... 341
 64 吉林省..... 341
 65 黑龍江省..... 341
 66 其他..... 341
 67 露西亞..... 341
 68 日本..... 342
 69 其他諸國..... 343
 70 安知母尼及アルミニウム..... 343
 71 鉛・亞鉛..... 344
 其他金屬鑛
 72 一般..... 345
 73 支那..... 345
 74 滿蒙..... 346

75 日本..... 346
 76 其他諸國..... 346
 石油 (輕、重油、鑛油及
 製油業ヲ含ム、燃
 料問題ハFノ部)
 77 一般..... 347
 78 支那..... 351
 79 滿蒙..... 351
 80 日本..... 352
 81 露西亞..... 355
 82 其他歐羅巴..... 357
 83 亞米利加..... 360
 84 其他諸國..... 363
 石炭(炭山經營狀態)
 (コークス及煉炭ヲ含
 ム、燃料問題ハFノ部)
 85 一般..... 364
 支那
 86 一般..... 367
 87 開灤..... 368
 88 其他直隸省..... 369
 89 山東省..... 369
 90 山西省..... 370
 91 河南省..... 370
 92 江西、湖北、湖南省..... 371
 93 其他..... 371
 滿蒙 (撫順ハRノ部)
 94 一般..... 371
 95 本溪湖..... 372
 96 其他奉天省..... 373
 97 吉林省..... 373
 98 黑龍江省..... 374
 99 其他..... 374
 100 朝鮮..... 374
 101 日本..... 375
 102 露西亞..... 378
 103 其他亞細亞..... 378
 104 英吉利..... 379

105 獨逸及佛蘭西..... 381

106 其他歐羅巴..... 382

107 亞米利加..... 383

108 其他諸國..... 383

 石炭(市況)(需給ヲ含ム)

109 一般..... 383

110 支那..... 384

111 滿蒙..... 385

112 朝鮮..... 385

113 日本..... 385

114 露西亞..... 387

115 英吉利..... 387

116 北米合衆國..... 388

117 獨逸、佛蘭西..... 388

118 其他歐羅巴..... 388

119 其他亞米利加..... 388

120 南洋..... 388

121 其他諸國..... 389

122 滑石及石綿..... 389

123 石材(砂利ヲ含ム)..... 389

124 曹達(曹達製造ヲ含ム)..... 389

125 其他非金屬礦物(岩鹽ハD
327以下)..... 390

126 鑛泉..... 390

127 其他..... 390

F 工業

工業事情及政策

(工場法、勞働ニ關スルモノハMノ部)

一般

1 一般..... 391

 支那

2 一般..... 392

3 北部支那..... 394

4 中部支那..... 395

5 南部支那..... 395

 滿蒙

6 一般..... 396

7 奉天省..... 397

8 吉林省..... 398

9 黑龍江省..... 399

10 其他..... 399

11 其他支那..... 399

12 朝鮮..... 399

13 日本..... 400

14 露西亞..... 401

15 英吉利..... 402

16 北米合衆國..... 403

17 獨逸..... 404

18 佛蘭西..... 404

19 其他諸國..... 404

動力及燃料

20 一般..... 405

21 支那..... 406

22 滿蒙..... 406

23 朝鮮..... 407

24 日本..... 407

25 露西亞..... 408

26 其他諸國..... 408

27 工業研究機關..... 409

28 特許實用新案..... 409

29 商標意匠..... 409

30 其他工業施設..... 411

纖維工業

一般

31 一般..... 411

32 支那..... 412

33 滿蒙..... 412

34 日本..... 412

35 露西亞..... 412

36 其他諸國..... 413

綿絲・綿織物・綿製品(市況ヲ含ム)

37 一般..... 413

 支那

38 一般..... 414

39 北部支那..... 418

40 中部支那..... 419

41 南部支那..... 420

滿蒙

42 一般..... 420

43 奉天省..... 420

44 吉林省..... 421

45 黑龍江省..... 421

46 其他..... 421

47 其他支那..... 421

48 朝鮮..... 421

49 日本..... 421

50 露西亞..... 425

51 印度..... 426

52 英吉利..... 426

53 北米合衆國..... 430

54 其他諸國..... 430

莫大小

55 一般..... 431

56 支那..... 431

57 日本..... 432

58 其他諸國..... 432

麻織物(麻糸ハD193)

59 一般..... 432

60 支那..... 432

61 滿蒙..... 432

62 朝鮮..... 432

63 日本..... 432

64 印度..... 433

65 其他諸國..... 433

66 麻袋(市況ヲ含ム)..... 433

生絲(人造絹絲及柞蠶製糸ヲ含ム、蠶飼育及繭ハDノ部)

67 一般..... 433

 支那

68 一般..... 435

69 北部支那..... 436

70 中部支那..... 436

71 南部支那..... 437

72 滿蒙..... 437

73 其他支那..... 438

74 朝鮮..... 438

75 日本..... 438

76 北米合衆國..... 441

77 伊太利..... 441

78 佛蘭西..... 442

79 其他諸國..... 442

絹織物

80 一般..... 443

 支那

81 一般..... 443

82 北部支那..... 443

83 中部支那..... 443

84 南部支那..... 444

85 滿蒙..... 444

86 其他支那..... 444

F 分類表

87	朝鮮	444	117	北米合衆國	455
88	日本	444	118	獨逸	455
89	北米合衆國	444	119	其他諸國	455
90	伊太利	444		醫藥品 (甘草其他藥草ヲ含ム)	
91	佛蘭西	444	120	一般	456
92	其他諸國	444	121	支那	456
	毛織物及毛製品 (トツプ及毛絲ヲ含ム)		122	滿蒙	456
93	一般	445	123	日本	456
94	支那	445	124	露西亞	456
95	滿蒙	446	125	北米合衆國	457
96	日本	446	126	獨逸	457
97	露西亞	447	127	其他諸國	457
98	英吉利	447		塗料及顏料	
99	北米合衆國	447	128	一般	457
100	其他諸國	447	129	支那	457
101	交織物・其他織物	447	130	滿蒙	457
	紙及紙製品 (パルプヲ含ム)		131	日本	457
102	一般	448	132	獨逸	458
103	支那	448	133	其他諸國	458
104	滿蒙	449		染料 (染色ヲ含ム)	
105	日本	450	134	一般	458
106	露西亞	452	135	支那	458
107	其他諸國	452	136	滿蒙	458
	其他纖維工業品		137	日本	458
108	一般	453	138	其他諸國	459
109	支那	453		燐寸	
110	其他諸國	453	139	一般	459
	化學工業		140	支那	459
111	一般	453	141	滿蒙	459
	工業用藥品 (豐達工業ハE124ハ火藥ヲ含ム)		142	日本	460
112	一般	454	143	其他諸國	460
113	支那	454	144	セルロイド	460
114	滿蒙	455	145	樟腦	461
115	日本	455		油脂及油坊 (豆油、豆粕、其他油類、蠟燭ヲ含ム)	
116	英吉利	455	146	一般	461

F 分類表

147	支那	462		食料品工業	
	滿蒙		177	一般	474
148	一般	463		砂糖	
149	奉天省	465	178	一般	474
150	吉林省	466		支那	
151	黑龍江省	466	179	一般	475
152	其他	466	180	北部支那	476
153	日本	466	181	中部支那	476
154	其他諸國	467	182	南部支那	476
155	石鹼	467	183	滿蒙	477
156	窯業一般	468	184	其他支那	477
	セメント		185	日本	477
157	一般	468	186	露西亞	479
158	支那	469	187	其他亞細亞	479
159	滿蒙	469	188	歐羅巴	479
160	日本	470	189	亞米利加	479
161	其他諸國	470	190	其他諸國	480
162	石灰	471		麥粉・其他穀粉	
163	煉瓦・土管・瓦	471	191	一般	480
	陶磁器			支那	
164	一般	471	192	一般	480
165	支那	471	193	北部支那	480
166	滿蒙	472	194	中部支那	481
167	日本	472	195	南部支那	481
168	其他諸國	472		滿蒙	
	硝子		196	一般	481
169	一般	472	197	奉天省	481
170	支那	472	198	吉林省	481
171	滿蒙	473	199	黑龍江省	481
172	日本	473	200	其他	482
173	其他諸國	473	201	其他支那	482
174	其他窯業品	473	202	日本	482
175	コールドール工業品	473	203	露西亞	482
176	其他化學工業品 (化粧品ヲ含ム)	474	204	歐羅巴	482
	護謄工業 (Dノ部)		205	亞米利加	483

F 分類表

206 其他諸國..... 483
 207 蛋 粉..... 483
 208 粉條子(粉干, 豆菜類)..... 483
 調味料(醬油, 味噌, 其ノ他)
 209 一 般..... 483
 210 支 那..... 483
 211 滿 蒙..... 483
 212 其他諸國..... 483
 213 其他食品(罐詰ヲ含ム)..... 484
 214 飲料品一般..... 484
 215 酒類一般..... 484
 216 日 本 酒..... 485
 217 麥 酒..... 485
 218 葡 萄 酒..... 486
 219 支 那 酒..... 486
 220 其他酒類(アルコールヲ含ム)..... 487
 221 清涼飲料..... 487
 222 製氷及冷蔵..... 487
 煙草製造(Dノ部)
 機械製造工業
 一 般
 223 一 般..... 487
 224 支 那..... 487
 225 滿 蒙..... 487
 226 日 本..... 487
 227 露 西 亞..... 488
 228 其他諸國..... 488
 造 船(船渠ヲ含ム)
 229 一 般..... 488
 230 支 那..... 489
 231 日 本..... 489
 232 英 吉 利..... 489
 233 北米合衆國..... 490
 234 獨逸及佛蘭西..... 490
 235 其他諸國..... 490

兵 器

236 一 般..... 490
 237 支 那..... 490
 238 日 本..... 490
 239 其他諸國..... 490
 240 電氣及瓦斯機械..... 490
 241 車 輛 類..... 491
 242 航 空 機..... 492
 243 家具・器具・娛樂具・其他機械..... 493
 製鋼冶金業(鋼鐵業ハEノ部)
 244 一 般..... 494
 245 支 那..... 495
 246 滿 蒙..... 495
 247 朝 鮮..... 496
 248 日 本..... 496
 249 英 吉 利..... 497
 250 北米合衆國..... 498
 251 獨 逸..... 499
 252 其他諸國..... 499
 皮 革 工 業(毛皮ヲ含ム)
 253 一 般..... 500
 支 那
 254 一 般..... 500
 255 北部支那..... 501
 256 中部支那..... 501
 257 南部支那..... 501
 滿 蒙
 258 一 般..... 501
 259 奉 天 省..... 502
 260 吉 林 省..... 502
 261 黑龍江省..... 502
 262 其 他..... 502
 263 其他支那..... 502
 264 日 本..... 502
 265 露 西 亞..... 503

F 分類表

266 其他諸國..... 503
 雜細工工業
 267 花籃・蓆子及眞田類..... 504
 268 柳條行李類..... 504
 269 文房具類..... 504
 270 其他手工品..... 504
 271 印刷業(言論機ハB)..... 505
 電氣工業(電化問題ヲ含ム)
 272 一 般..... 505
 支 那
 273 一 般..... 505
 274 北部支那..... 506
 275 中部支那..... 506
 276 南部支那..... 507
 滿 蒙
 277 一 般..... 507
 278 奉 天 省..... 508
 279 吉 林 省..... 509
 280 黑龍江省..... 509
 281 其 他..... 509
 282 其他支那..... 509
 283 朝 鮮..... 509
 284 日 本..... 509
 285 露 西 亞..... 511
 286 其他亞細亞..... 511
 287 其他歐羅巴..... 511
 288 北米合衆國..... 512
 289 其他諸國..... 512
 瓦 斯 工 業(副産物ニ就テハ化學工業參照)
 290 一 般..... 512
 291 支 那..... 512
 292 滿 蒙..... 512
 293 日 本..... 512
 294 其他諸國..... 513
 295 土木及建築(製材業ハDノ部)..... 513

其他工業

296 一 般..... 518
 297 支 那..... 518
 298 滿 蒙..... 518
 299 日 本..... 518
 300 露 西 亞..... 519
 301 其他諸國..... 519

G 商業

商業事情及政策一般

(商慣習、特産物取引方法其他ヲ含ム、商標法ハFノ部)

Table with 2 columns: Category and Page Number. Includes sub-sections like '支那' (China), '滿蒙' (Manchuria/Mongolia), '取引所' (Exchange), and '商業機關・組織及施設' (Commercial Organizations and Facilities).

Table with 2 columns: Category and Page Number. Includes sub-sections like '特産物及錢鈔取引所' (Special Products and Money Exchange), '倉庫' (Warehouses), '市及市場' (Markets), and '商業會議所及商務會' (Commercial Associations and Chambers of Commerce).

日本(對支貿易ハ)

Table with 2 columns: Category and Page Number. Includes sub-sections like '支那一般' (General China), '支那各港市' (Ports of China), '關稅及稅關制度' (Customs and Tariff System), and '支那(常關、釐金)' (China - Regular Customs, Licenses).

H 交通

交通事情及政策一般

1 一般	651
2 支那	651
3 滿蒙	652
4 日本	653
5 露西亞	653
6 歐羅巴	654
7 南北亞米利加	655
8 其他諸國	655

鐵道一般

9 一般	655
10 協定及規定	658
11 政策及行政	658
12 會計	658
13 技術	659
14 運輸	668
15 鐵道倉庫 <small>(混合保管ヲ含ム)</small>	669
16 賃率	669
17 其他	670

支那一般

18 一般	670
19 政策・行政及鐵道警備	674
20 會計	675
21 技術	676
22 連帶運輸	676
23 運輸	676
24 賃率	677
25 其他	677
26 京奉鐵道 <small>(錦州線及虎新線ヲ含ム)</small>	677
27 津浦鐵道	679
28 京漢鐵道 <small>(道清鐵道ヲ含ム)</small>	679

29 京綏鐵道 <small>(包專鐵道ヲ含ム)</small>	679
30 正太鐵道 <small>(同成線ヲ含ム)</small>	680
31 膠濟鐵道 <small>(道濟線ヲ含ム)</small>	680
32 高徐煙維鐵道	681
33 隴秦豫海鐵道	681
34 滬寧鐵道	681
35 滬杭甬鐵道	682
36 寧湘鐵道 <small>(南潯線及株萍線ヲ含ム)</small>	682
37 粵漢川鐵道一般	682
38 湘鄂線	683
39 廣東線 <small>(廣東粵漢線及廣三鐵道ヲ含ム)</small>	683
40 其他粵漢川鐵道	683
41 滇越鐵道 <small>(龍州鐵道ヲ含ム)</small>	683
42 其他鐵道 <small>(豫定鐵道ヲ含ム)</small>	683
滿蒙 <small>(滿鐵ハRノ部)</small>	
43 一般	684
44 吉長鐵道	691
45 吉會鐵道 <small>(吉敦、天圖鐵道ヲ含ム)</small>	692
46 四洮鐵道 <small>(洮昂鐵道ヲ含ム)</small>	694
47 濱黑鐵道 <small>(齊昂線及呼海線ヲ含ム)</small>	695
48 奉海鐵道 <small>(開海線ヲ含ム)</small>	696
49 長洮鐵道 <small>(長扶鐵道ヲ含ム)</small>	697
東支鐵道	
50 一般	697
51 政策及行政	704
52 會計	704
53 技術	704
54 連帶運輸 <small>(東支南滿運輸協定ヲ含ム)</small>	705
55 運輸	705
56 賃率	708
57 鐵道倉庫 <small>(混合保管)</small>	708
58 從業員	708
59 附屬地	709
60 其他	709
61 其他鐵道 <small>(豫定鐵道ヲ含ム)</small>	710

朝鮮

62 一般	711
63 國有鐵道	711
64 其他鐵道 <small>(豫定鐵道ヲ含ム)</small>	711
65 日本	712

露西亞

一般

66 一般	715
67 行政及政策	716
68 會計	717
69 技術	717
70 連帶運輸	717
71 運輸	717
72 賃率	717
73 其他	717
74 烏蘇里鐵道	718
75 知多鐵道	718
76 其他在西比利亞鐵道 <small>(豫定鐵道ヲ含ム)</small>	718
77 歐露諸鐵道 <small>(同)</small>	719
78 其他鐵道 <small>(同)</small>	719
79 其他亞細亞	719
80 其他歐羅巴	720
81 亞米利加	728
82 其他諸國	731

道路交通

83 一般	731
道路 <small>(橋梁、隧道ヲ含ム)</small>	
84 一般	732
85 支那	732
86 滿蒙	733
87 其他諸國	734

電鐵及輕鐵(馬鐵ヲ含ム)

88 一般	735
89 支那	735
90 滿蒙	735

91 日本	735
-------	-----

92 其他諸國	736
---------	-----

自動車

93 一般	736
94 支那	737
95 日本	738
96 其他諸國	739
97 荷馬車及荷車	741
98 客馬車及人車	741
99 其他	741

水運一般

100 一般	741
101 政策	743
102 海事協定及同盟	743
103 航路	743
104 海難	744
105 港灣及其施設	744
106 自由港	744
107 國際河川及運河	745
108 船舶	745
109 運賃	748
110 其他	748

支那

111 一般	749
112 政策	751

河川航路

113 一般	752
114 白河系	752
115 黃河系	752
116 揚子江系	752
117 珠江系	753
118 其他河系	753
119 運河	753
120 海洋航路	754

H 分類表

121	一	般	754	151	一	般	770
122	天	津	754	152	船	船・航路及運賃 <small>(日鮮間ノ航路ハ朝鮮ノ部)</small>	772
123	青	島	755			港 灣	
124	上	海	755	153	一	般	776
125	香	港	756	154	神	戶	777
126	其	他	756	155	大	阪	777
127	船	船	757	156	橫	濱	777
128	其	他	758	157	其	他	777
		滿 蒙		158	其	他	778
129	一	般	759			露 西 亞	
130	政	策	759	159	一	般	778
		河川航路		160	政	策	778
131	一	般	759			河川航路	
132	遼	河系	760	161	一	般	778
133	松	花江系	760	162	エ	ニセイ河系	779
134	黑	龍江系	763	163	オ	ビ河系	779
135	其	他河系	763	164	レ	ナ河系	779
136	海	洋航路	763	165	黑	龍江系	779
		港 灣 <small>(河川浚渫ヲ含ム)</small>		166	其	他河系	779
137	一	般	764	167	海	洋航路	779
138	大	連	764			港 灣	
139	營	口	765	168	一	般	779
140	安	東	766	169	浦	鹽	779
141	其	他	766	170	其	他港灣	780
142	船	船	767	171	船	船	780
143	其	他	768	172	其	他	780
		朝 鮮				其 他 諸 國	
144	一	般	768	173	一	般	780
145	政	策	768	174	政	策	781
146	內	國航路 <small>(日鮮航路ヲ含ム)</small>	768	175	河	川	782
147	外	國航路	769	176	海	洋航路	782
148	港	灣	769	177	港	灣	783
149	船	船	770	178	船	船	783
150	其	他	770	179	其	他	784

分類表 J

180	一	般	784			J 財 政			
181	支	那	786	1	財	政一般	798		
182	日	本	788			支 那			
183	歐	羅巴	788			一 般			
184	亞	米利加	789	2-20	支	那本部	800		
185	其	他諸國	790			滿 蒙			
186	旅	客施設 <small>(旅券及船車乗降ノ客統計ヲ含ム)</small>	790	21	一	般	807		
		運 送 業		22	奉	天省	809		
187	一	般	791	23	吉	林省	810		
188	支	那	791	24	黑	龍江省	810		
189	日	本	791	25	熱	・察	・綏	・特別區域	811
190	其	他諸國	791	26	其	他	811		
		通 信		27	其	他支那	811		
191	一	般	791			豫 算 及 決 算			
		郵 便 <small>(郵便貯金ハRノ部)</small>		28	一	般	811		
192	一	般	791	29	中	央	811		
193	支	那	792			地 方			
194	滿	蒙	793	30	一	般	812		
195	露	西 亞	793			滿 蒙			
196	其	他諸國	794	31	一	般	812		
		電 信		32	奉	天省	813		
197	一	般	794	33	吉	林省	813		
198	支	那	794	34	黑	龍江省	813		
199	滿	蒙	794	35	其	他	813		
200	露	西 亞	795	36	其	他	813		
201	其	他諸國	795	37	租	稅一般	813		
202	電	話	796			地 租 <small>(田賦)</small>			
203	無	線電信及電話	796	38	一	般	815		
204	其	他	797	39	支	那本部	815		
						滿 蒙			
				40	一	般	815		
				41	奉	天省	815		
				42	吉	林省	816		
				43	黑	龍江省	816		
				44	其	他	816		

J 分類表

45 其他支那..... 816	73 支那本部..... 824
鹽 稅	滿 蒙
46 一 般..... 816	74 一 般..... 826
47 支那本部..... 817	75 奉天省..... 827
滿 蒙	76 吉林省..... 827
48 一 般..... 817	77 黑龍江省..... 828
49 奉天省..... 818	78 其 他..... 828
50 吉林省及黑龍江省..... 818	79 其他支那..... 828
51 其 他..... 818	80 免稅及減稅..... 828
52 其他支那..... 819	公 債
煙 酒 稅	81 一 般..... 828
53 一 般..... 819	82 中 央..... 830
54 支那本部..... 819	83 地 方..... 831
滿 蒙	內 債
55 一 般..... 819	84 一 般..... 832
56 奉天省..... 819	85 中 央..... 833
57 吉林省..... 820	86 地 方..... 834
58 黑龍江省..... 820	外 債
59 其 他..... 820	87 一 般..... 834
60 其他支那..... 820	88 借 款 團..... 836
常 關 稅(釐金稅ヲ含ム)	89 日本借款..... 837
61 一 般..... 820	90 英國借款..... 837
62 支那本部..... 821	91 米國借款..... 838
滿 蒙	92 佛國借款..... 839
63 一 般..... 822	93 其他借款..... 839
64 奉天省..... 822	94 賠償金及其他..... 839
65 吉林省..... 822	95 其 他..... 841
66 黑龍江省..... 822	日 本
67 其 他..... 822	96 一 般..... 841
68 其他支那..... 822	97 豫算及決算..... 843
69 契 稅..... 822	98 租 稅..... 844
70 印花稅..... 823	99 公 債..... 845
71 所 得 稅..... 824	100 其 他..... 846
其他稅捐	關 東 州
72 一 般..... 824	101 一 般..... 846

分類表 K

102 豫算及決算..... 847	K 貨幣・金融
103 其 他..... 847	金融一般(恐慌ヲ含ム)
露 西 亞	1 一 般..... 859
104 一 般..... 847	支 那
中央財政	2 一 般..... 861
105 一 般..... 848	3 北京及天津..... 862
106 豫算及決算..... 848	4 山 東 省..... 862
107 租 稅..... 848	5 山 西 省..... 862
108 公 債..... 848	6 其他北部支那..... 862
109 其 他..... 848	7 上 海..... 862
地方財政(亞細亞露西亞)	8 漢 口..... 862
110 一 般..... 849	9 其他中部支那..... 863
111 露領極東..... 849	10 廣 東..... 863
112 其他亞細亞露西亞..... 249	11 香 港..... 863
113 其 他..... 849	12 其他南部支那..... 863
114 英 吉 利..... 849	滿 蒙
115 北米合衆國..... 850	13 一 般..... 863
116 獨 逸..... 852	14 關 東 州..... 864
117 佛 蘭 西..... 857	15 奉 天 省..... 865
118 其他諸國..... 857	16 吉 林 省..... 865
	17 黑龍江省..... 866
	18 其 他..... 866
	19 其他支那..... 866
	20 朝 鮮..... 866
	21 日 本..... 866
	22 露 西 亞..... 871
	23 英 吉 利..... 871
	24 北米合衆國..... 872
	25 獨 逸..... 875
	26 佛 蘭 西..... 876
	27 其他諸國..... 876
	物 價(個々の物價ハ D.E.F各品別)
	28 一 般..... 877
	支 那

K 分類表

29 一般..... 880
 支那本部
 30 一般..... 880
 31 北京及天津..... 881
 32 山東省..... 881
 33 上海
 34 漢口 (及附近ヲ含ム) 881
 35 廣東
 36 香港
 37 其他..... 882
 滿蒙
 38 一般..... 882
 39 關東州..... 882
 40 奉天省..... 883
 41 吉林省..... 883
 42 黑龍江省..... 883
 43 其他..... 883
 44 其他支那..... 883
 45 日本
 露西亞
 46 一般..... 885
 47 浦鹽斯德..... 885
 48 ハバロフスク..... 885
 49 ブラゴエスチェンスク..... 886
 50 知多..... 886
 51 其他..... 886
 52 英吉利..... 886
 53 北米合衆國..... 886
 54 獨逸..... 887
 55 其他諸國..... 887
 貨幣 (私粘造幣銀行券ヲ含ム)
 56 一般..... 887
 支那
 57 一般..... 894
 58 支那本部..... 901

 滿蒙 (鈔票金票ヲ含ム)
 59 一般..... 903
 60 奉天省(奉天票) 907
 61 吉林省..... 909
 62 黑龍江省..... 910
 63 其他..... 910
 64 其他支那..... 910
 65 朝鮮..... 911
 66 日本..... 911
 67 露西亞..... 914
 68 英吉利..... 914
 69 北米合衆國..... 917
 70 獨逸..... 918
 71 佛蘭西..... 918
 72 其他諸國..... 919
 73 地金銀及銀塊相場 (上海銀金ヲ含ム) 921
 銀行
 74 一般..... 935
 支那
 75 一般..... 938
 76 中央銀行(中國、交通、兩銀行) 940
 77 其他官立銀行..... 943
 78 支那人銀行..... 943
 79 日本人銀行..... 946
 80 外國人銀行..... 946
 81 合辦銀行..... 948
 82 錢業..... 948
 滿蒙
 83 一般..... 949
 84 官立銀行(廣信公司) 950
 85 支那人銀行..... 953
 86 日本人銀行(中央銀行問題、不動產銀行問題ヲ含ム) 954
 87 外國人銀行..... 955
 88 合辦銀行..... 955
 89 錢業..... 955

分類表 K

90 朝鮮..... 956
 91 日本..... 956
 92 露西亞..... 960
 93 英吉利..... 960
 94 北米合衆國..... 962
 95 獨逸..... 964
 96 佛蘭西..... 965
 97 其他諸國..... 966
 爲替 (相場及國際貸借ヲ含ム)
 98 一般..... 968
 99 支那..... 970
 100 滿蒙..... 971
 101 日本..... 972
 102 露西亞..... 978
 103 印度..... 978
 104 英吉利..... 979
 105 北米合衆國..... 980
 106 獨逸..... 981
 107 其他諸國..... 981
 108 手形交換 (小切手ヲ含ム) 982
 資金 (金利・利廻・外債・特殊金融ヲ含ム、銀資金問題ヲ含ム)
 109 一般..... 983
 110 支那..... 985
 111 滿蒙..... 985
 112 朝鮮..... 986
 113 日本..... 986
 114 露西亞..... 988
 115 其他諸國..... 988
 國外投資 (合辦事業及利權ヲ含ム)
 一般
 116 一般..... 990
 117 日本..... 990
 118 英吉利..... 991
 119 北米合衆國..... 992

120 其他..... 994
 對支那投資
 121 一般..... 994
 122 日本..... 996
 123 英吉利..... 998
 124 北米合衆國..... 998
 125 其他諸國..... 999
 對滿蒙投資
 126 日本(東拓ヲ含ム) 999
 127 其他諸國..... 1001
 對露國投資
 128 一般..... 1002
 129 日本..... 1003
 130 英吉利..... 1003
 131 北米合衆國..... 1003
 132 其他諸國..... 1003
 133 對其他諸國投資..... 1003
 134 郵便貯金..... 1003
 135 質業..... 1004
 136 信託業 (錢鈔信託ハG30-32) 1005
 137 其他金融業..... 1006
 保險 (勞働保險ハMノ部)
 138 一般..... 1007
 139 生命保險 (簡易生命保險ハMノ部) 1008
 140 火災保險..... 1009
 141 海上保險..... 1009
 142 其他保險..... 1010
 143 其他 (儲蓄會ヲ含ム) 1011
 金融組合 (C52=入ル)

L 植民・移民

植民・移民事情及政策

1 一般.....1012

2 支那一般.....1014

3 支那本部.....1015

滿蒙

4 一般.....1016

5 支那人.....1017

6 朝鮮人.....1019

7 日本人.....1024

8 露西亞人.....1030

9 其他諸國人.....1030

10 其他支那.....1030

11 日本.....1030

12 露西亞.....1033

13 印度.....1033

14 其他亞細亞.....1034

15 其他歐羅巴.....1035

16 阿弗利加.....1036

北米合衆國

17 一般.....1037

18 支那人.....1038

19 日本人.....1038

20 伊太利人.....1039

21 其他諸國人.....1039

22 其他北亞米利加.....1039

23 南亞米利加.....1040

24 太平洋.....1042

25 南洋.....1042

M 社會・労働

社會及労働事情一般

(労働統計ハ其種類ニ應ジテ各分類項目ニ入ル)

1 一般.....1044

2 支那.....1046

3 滿蒙.....1050

4 朝鮮.....1050

5 日本.....1051

6 露西亞.....1053

7 歐羅巴.....1053

8 亞米利加.....1054

9 其他諸國.....1055

社會主義及社會運動

(各種社會思想ヲ含ム)

10 一般.....1055

11 支那.....1057

12 朝鮮.....1068

13 日本.....1068

14 露西亞.....1070

15 英吉利.....1071

16 北米合衆國.....1072

17 獨逸.....1072

18 佛蘭西.....1072

19 伊太利.....1072

20 其他諸國.....1073

社會政策

(労働行政及法規ヲ含ム工場法)

21 一般.....1073

22 支那.....1073

23 日本.....1076

24 露西亞.....1076

25 英吉利.....1077

26 獨逸.....1077

27 其他諸國.....1077

婦人問題

28 一般.....1078

29 支那.....1078

30 日本.....1078

31 英吉利.....1078

32 北米合衆國.....1078

33 獨逸.....1079

34 佛蘭西.....1079

35 其他諸國.....1079

中産階級問題

36 一般.....1079

37 支那.....1079

38 日本.....1079

39 其他諸國.....1079

生計費

40 一般.....1080

41 支那.....1080

42 日本.....1082

43 露西亞.....1083

44 英吉利.....1083

45 北米合衆國.....1084

46 獨逸.....1084

47 其他諸國.....1084

48 救濟事業(勞働保護制ヲ含ム).....1084

社會保險(簡易生命保險労働保險及共済組合ヲ含ム)

49 一般.....1085

50 支那.....1086

51 日本.....1086

52 露西亞.....1086

53 英吉利.....1087

54 北米合衆國.....1087

55 獨逸.....1087

56 佛蘭西.....1087

57 其他諸國.....1088

労働者教育及徒弟問題

58 一般.....1088

59 支那.....1088

60 日本.....1088

61 露西亞.....1088

62 其他諸國.....1088

労働者福利増進施設(災害、衛生及賠償ヲ含ム)

63 一般.....1089

支那

64 一般.....1090

65 支那人經營工場.....1090

66 外國人經營工場(合辦工場ヲ含ム).....1090

67 滿蒙.....1090

68 日本.....1090

69 露西亞.....1090

70 歐羅巴.....1090

71 北米合衆國.....1091

72 其他諸國.....1091

73 労働委員會.....1091

労働組合及雇主組合(組合規約ヲ含ム)

74 一般.....1092

75 支那.....1093

76 滿蒙.....1094

77 朝鮮.....1094

78 日本.....1094

79 露西亞.....1095

80 英吉利.....1096

81 北米合衆國.....1096

82 獨逸.....1096

83 佛蘭西.....1097

84 其他諸國.....1097

労働爭議

85 一般.....1097

支那

M 分類表

86 一般	1098	117 其他諸國	1115
支那本部		勞働時間及能率	
87 一般	1098	118 一般	1115
88 北部支那	1098	119 支那	1116
89 中部支那	1098	120 日本	1116
90 南部支那	1100	121 其他諸國	1117
91 滿蒙	1100	利益分配	
92 其他支那	1100	122 一般	1118
93 日本	1100	123 日本	1118
94 露西亞	1101	124 其他諸國	1118
95 英吉利	1102	各種勞働者狀況	
96 北米合衆國	1102	(各種勞働者問題ハ此項ニ入ル)	
97 獨逸	1102	一般勞働者(苦力ヲ含ム)	
98 佛蘭西	1102	125 一般	1118
99 其他諸國	1102	126 支那	1118
和解並仲裁制度		127 滿蒙	1119
100 一般	1102	128 朝鮮	1120
101 支那	1102	129 日本	1120
102 日本	1103	130 露西亞	1121
103 其他諸國	1103	131 其他諸國	1121
失業及職業紹介		鑛山勞働者	
104 一般	1103	132 一般	1121
105 支那	1105	133 支那	1121
106 日本	1105	134 日本	1122
107 其他諸國	1106	135 其他諸國	1122
勞銀		交通勞働者(海員ヲ含ム)	
108 一般	1109	136 一般	1123
109 支那	1110	137 支那	1123
110 滿蒙	1111	138 日本	1123
111 朝鮮	1112	139 其他諸國	1124
112 日本	1112	工場勞働者	
113 露西亞	1113	140 一般	1124
114 英吉利	1113	141 支那	1124
115 北米合衆國	1114	142 日本	1125
116 獨逸	1115	143 其他諸國	1125

分類表 N

婦人及幼年勞働者		N 都市	
144 一般	1125	一般	
145 支那	1126	1 一般	1131
146 日本	1126	2 支那	1131
147 其他諸國	1126	3 滿蒙	1131
農業勞働者(林業、水産業ヲ含ム)		4 日本	1132
148 一般	1127	5 露西亞	1132
149 支那	1127	6 其他諸國	1132
150 日本	1128	7 市制	1132
151 露西亞	1128	8 都市計畫	1132
152 其他諸國	1128	9 災害	1133
國際勞働問題		10 住宅問題	1133
153 一般	1128	11 土地政策	1134
154 支那	1130	12 公園及遊園(娛樂機關ヲ含ム)	1134
155 日本	1130	13 墓地及火葬場	1134
156 其他諸國	1130	14 風紀及警察	1134
		15 博物館及圖書館(展覽會ヲ含ム)	1134
		衛生	
		16 一般	1134
		17 上水	1135
		18 下水	1136
		19 屎尿	1136
		20 病院	1136
		21 傳染病	1136
		22 煤烟	1136
		23 其他衛生	1136
		都市財政	
		24 一般	1137
		25 支那	1137
		26 滿蒙	1137
		27 日本	1137
		28 露西亞	1137
		29 其他諸國	1137
		30 其他	1137

P 法 制

1 一 般.....1138

 支 那

2 一 般.....1140

 國際關係

3 一 般.....1141

4 對日關係.....1143

5 對露關係.....1143

6 對英關係.....1144

7 對米關係.....1144

8 對獨關係.....1144

9 對佛關係.....1144

10 其他關係.....1144

11 憲法及關係法規.....1145

12 官制及官規.....1147

13 地方制度.....1148

14 內務關係.....1149

15 財政關係.....1149

16 軍政關係.....1152

17 司法關係.....1152

18 教育關係.....1154

 農工商關係

19 一 般.....1155

20 農林關係.....1155

21 工務關係.....1156

22 商務關係.....1156

23 其 他.....1157

24 交通關係.....1158

25 行政審判及訴願.....1158

26 其 他.....1158

 朝 鮮

27 一 般.....1159

28 官制及官規.....1159

29 地方制度.....1159

30 內務及財政關係.....1159

31 司法關係.....1159

32 教育關係.....1159

33 農工商及交通關係.....1159

34 其 他.....1159

 日 本

35 一 般.....1159

36 國際關係.....1160

37 憲法及關係法規.....1160

38 官制及官規.....1160

39 地方制度.....1161

40 內務關係.....1161

41 財政關係.....1161

42 軍政關係.....1161

43 司法關係.....1161

44 教育關係.....1161

 農工商關係

45 一 般.....1161

46 農林關係.....1162

47 工務關係.....1162

48 商務關係.....1162

49 其 他.....1163

50 交通關係.....1163

51 行政審判及訴願.....1163

52 其 他.....1163

 關 東 州

53 一 般.....1163

54 國際關係.....1163

55 官制及官規.....1163

56 地方制度.....1163

57 內務及財政關係.....1163

58 司法關係.....1164

59 農工商及交通關係.....1164

60 其 他.....1164

 露 西 亞

61 一 般.....1164

62 國際關係.....1164

63 憲法及關係法規.....1164

64 官制及官規.....1164

65 地方制度.....1164

66 內務關係.....1165

67 財政關係.....1165

68 軍政關係.....1165

69 司法關係.....1165

70 教育關係.....1165

 農工商關係

71 一 般.....1165

72 農林關係.....1165

73 工務關係.....1165

74 商務關係.....1165

75 其 他.....1165

76 交通關係.....1165

77 行政審判及訴願.....1165

78 其 他.....1165

79 英 吉 利.....1165

80 北米合眾國.....1166

81 獨 逸.....1166

82 佛 蘭 西.....1167

83 其他諸國.....1167

Q 政治·外交·軍事

 一 般

1 一 般.....1168

2 國際聯盟.....1172

 A 一 般.....1172

 B 日本脫退 (Q40ヲモ見ヨ).....1176

 C 委任統治.....1178

3 國際會議 (軍備縮少問題ヲ含ム).....1179

 A 軍縮會議、不戰條約.....1179

 B 太平洋會議.....1188

 C 其他國際會議.....1190

4 其 他.....1191

 支 那

5 一 般.....1192

 內 政

6 一 般.....1201

7 中 央.....1202

8-26 支那本部.....1205

 滿 洲 國

27 一 般.....1208

28 奉 天 省.....1223

29 吉 林 省.....1223

30 黑龍江省.....1223

31 其 他.....1224

32 蒙 古.....1225

33 其他支那.....1225

34 國 會.....1227

35 治 安.....1228

36 政 黨.....1228

37 政 爭.....1233

 對 外 關 係

38 一 般 (治外法權撤廢問題ヲ含ム).....1245

39 支那日本關係.....1259

 A 一 般.....1259

Q 分類表

B 南京・漢口事件1275

C 濟南事件1275

D 上海事變1279

40-A 滿蒙ニ於ケル日支關係1288

A-1 滿洲事變前一般1288

A-2 日本ノ特殊權益1295

A-3 萬寶山及朝鮮事件1298
(L6ヲモ見ヨ)

A-4 中村大尉事件1299

40-B 滿洲事變及其後1300

B-1 一般1300

B-2 現地軍事行動1316

B-3 停戰協定1323

外交關係

B-4 一般1324

B-5 國際聯盟 (Q2ヲモ見ヨ)1327

B-6 リットン報告書1336

B-7 日支關係1342

B-8 日ソ關係1343

B-9 日米關係1345

B-10 日英關係1347

40-C 滿洲國成立以後1347
(Q27-31ヲモ見ヨ)

C-1 一般1347

C-2 滿洲國軍事1350

C-3 對滿(在滿)日本機關1351

41 支那日本其他關係1352

42 支那露國關係1352

42-A 滿洲露國關係1362

43 支那英國關係1363

44 支那米國關係1367

45 支那獨逸關係1370

46 支那佛國關係1370

47 支那其他諸國關係1371

排外運動

48 一般1372

49 排日(排貨運動ハGノ部)1373

50 其他1378

51 居留地・租借地及自開商埠地1378

軍事

52 一般(督軍廢止問題ヲ含ム)1384

陸軍

53 一般1385

54 支那本部1386

55 滿蒙1387

56 其他支那1387

57 海軍1387

58 兵器其他軍事1387

朝鮮

59 一般1388

60 內政1388

61 治安(鮮人政治運動ヲ含ム)1388

62 其他1389

日本

63 一般1389

64 內政1392

對外關係(對支對露關係ハ支那及露國ノ部)

65 一般1392

66 日本英國關係1395

67 日本米國關係1395

68 日本獨逸關係1399

69 日本佛國關係1399

70 日本其他諸國關係1399

71 軍事1400

露西亞

72 一般1401

73 內政1403

會議

74 勞農會議1403

75 其他會議及委員會(極東委員會ヲ含ム)1403

76 治安1403

R 分類表

77 政黨1404

78 政爭1404

對外關係(對支關係ハ支那ノ部)

79 一般1404

80 露國日本關係1406

81 露國米國關係1410

82 露國其他諸國關係1412

83 軍事1414

英吉利

84 一般1414

85 內政1415

86 對外關係1416

87 軍事1417

北米合衆國

88 一般1417

89 內政1418

90 對外關係1418

91 軍事1420

獨逸

92 一般1421

93 內政1421

94 對外關係1422

95 軍事1423

佛蘭西

96 一般1424

97 內政1424

98 對外關係1424

99 軍事1424

其他諸國

100 一般1425

101 內政1426

102 對外關係1427

103 軍事1427

R 滿鐵

一般

1 一般1428

2 組織及制度1430

3 資金1432

4 人事1433

5 涉外1434

6 其他1435

鐵道

7 一般1435

8 技術(工場ヲ含ム)1436

9 運輸(貨率・連帶運輸ヲ含ム、東支・南滿運賃協定ハ東支ノ部)1436

10 其他(混合保管ヲ含ム)1438

港灣

11 一般1438

12 技術1438

13 貨物1439

14 船舶1439

15 其他1439

鑛山

16 一般1439

17 採炭1440

18 賣炭1440

19 各種附帶事業(油頁岩工業ヲ含ム)1441

20 其他1442

21 製鐵所1442

22 電氣1442

23 瓦斯1443

24 旅館

地方經營

25 一般1443

26 教育1443

27 衛生1443

28 産業及試驗事業1443

S 分類表

29 其他.....1444
 30 經理.....1444
 31 從事員.....1444
 32 間接事業.....1445
 33 其他.....1446

S 會社・會計檢查法

(營業狀態及考課狀ヲ蒐集ス)

1 一般(會計學簿記法ヲ含ム).....1447
 農・林・畜・水産會社
 2 一般.....1448
 3 農業.....1448
 4 林業.....1449
 5 畜業.....1449
 6 水産.....1449
 7 鑛業會社.....1449
 工業會社
 8 一般.....1451
 9 雜織工業.....1451
 10 化學工業.....1453
 11 窯業.....1454
 12 食料品工業.....1454
 13 機械工業.....1454
 14 皮革工業.....1455
 15 花蓆蓆子及眞田類製造業.....1455
 16 衣服及裝身具業.....1455
 17 印刷及出版業.....1455
 18 電氣事業.....1455
 19 瓦斯事業.....1455
 20 土木及建築.....1455
 21 其他工業.....1456
 22 商業會社(取引所ヲ含ム).....1456
 交通會社
 23 一般.....1457
 24 陸運.....1457
 25 水運.....1458
 26 其他.....1464
 金融會社(興業會社ヲ含ム)
 27 一般.....1464
 28 銀行.....1464
 29 其他.....1466

S 分類表

30 植民會社(東洋拓殖會社ヲ含ム).....1466
 31 保險會社.....1467
 32 其他會社.....1467

分類早見表 (五十音順)

ア

	頁
ア 阿片	(D228-231) 267
亞麻	(D193) 250
亞鉛	(E71) 344
安知母尼	(E70) 343
アルコール	(F220) 487
アルミニウム	(E70) 343
麻糸	(D193) 250
麻織物	(F59-65) 432
粟	(D174-178) 241
イ 市場	(G40-44) 540
市場	(G40-44) 540
委任統治	(Q2-C) 1178
意匠	(F29) 409
醫藥品	(F120-127) 456
移民	(L) 1012
移民事情	(L) 1012
移民政策	(L) 1012
石綿	(E122) 389
薯	(D196) 253
印花稅	(J70) 823
印刷業	(F271) 505
飲料品	(F214) 484
ウ 雲南鹽	(D333) 311
烏蘇里鐵道	(H74) 718
牛	(D252-255) 276
馬	(D256-260) 278
粳	(D109-126) 219
運送業	(H187-190) 791
運河	(H100-179) 741
運賃	(H100-179) 741
衛生	(M63-72) 1089
	(N16-23) 1134
	(R27) 1443
營林廠材	(D306) 296
粵漢川鐵道	(H37) 682
園藝	(D197-205) 253
鹽稅	(J46-52) 816
鹽井	(D327-340) 310
煙維鐵道	(H32) 681
煙酒稅	(J53-60) 819
オ 卸賣商	(G52) 547
鴨綠江材	(D306) 296

カ

カ カルテル	(C55) 154
家具	(F243) 493
家禽	(D276) 283

カ 河川浚渫	(H121-126) 754
河東鹽	(D330) 311
爲替及爲替相場	(K98-107) 968
貨幣	(K56-72) 887
蠶	(D206-210) 256
果樹果實	(D199-204) 254
火藥	(F112-119) 454
火葬場	(N13) 1134
火災保險	(K140) 1009
化學工業	(F111-176) 453
科學的管理法	(C56) 157
海獸	(D324-326) 309
海軍	(Q) 1168
海員	(M136-139) 1123
海難	(H104) 744
海事協定及同盟	(H102) 743
海上保險	(K141) 1009
瓦	(F163) 471
滑石	(E122) 389
紙	(F102-107) 448
紙製品	(F102-107) 448
開海線	(H48) 696
開墾	(D61-72) 192
會計(鐵道)	(H12) 658
會計檢査法	(S) 1447
會社	(S) 1447
會社組織及經營法	(G52) 547
回教	(B11) 32
各國研究及批判	(B61-68) 48
官地	(D52-55) 191
官規	(P) 1138
官制	(P) 1138
甘肅鹽	(D333) 311
甘草	(F120-127) 456
甘蔗	(D195) 252
罐詰	(F213) 484
灌溉	(D73-79) 195
廣東線	(H39) 683
旱魃	(D1-41) 163
簡易生命保險	(M49-57) 1085
關稅	(G100-112) 620
ガ 學術	(B45-49) 41
外交	(Q) 1168
外債	(J87-93) 834
	(K109-115) 983
瓦斯工業	(F290-294) 512
瓦斯機械	(F240) 490
顔料	(F128-133) 457
岩鹽	(D327-340) 310

分類早見表

ガ 硝子 (F169-173) 472
キ 氣象 (A6-38) 2
器 具 (F243) 493
基督教 (B13-16) 32
錦朝線 (H26) 677
機械製造工業 (F223-243) 487
生 絲 (F67-79) 433
絹織物 (F80-92) 443
金 (E60-69) 338
金銀細工物 (E60-69) 338
金融 (K) 859
金融會社 (S27-29) 1464
金融組合 (C52) 149
金利 (K109-115) 983
吉會鐵道 (H45) 692
吉敦鐵道 (H45) 692
吉長鐵道 (H44) 691
吉林材 (D307) 296
ギ 銀 (E60-69) 338
銀行 (K74-97) 935
銀行券 (K56-72) 887
銀資金問題 (K109-115) 983
銀塊相場 (K73) 921
キヤ 客馬車 (H97) 741
キユ 救濟事業 (M48) 1084
キヨ 共進會 (C57) 159
共濟組合 (M49-57) 1085
極東委員會 (Q75) 1403
襜 梁 (H84-87) 731
教 育 (B18-37) 35
居留地 (Q51) 1378
恐 慌 (K1-27) 859
ギヨ 行政審判 (P) 1138
行 商 (G52) 547
魚 類 (D324-326) 309
ク 組 合 (C51-54) 149
組合規約 (M74-84) 1092
空 運 (H180-185) 784
苦 力 (M125-131) 1118
桑 (D206-210) 256
谷 子 (D174-178) 241
グ 軍 事 (Q) 1168
軍備縮少問題 (Q3) 1179
軍縮會議 (Q3-A) 1179
ケ 契 稅 (J69) 822
經 濟 (C) 52
經濟理論 (C1) 52
經濟史 (C1) 52
經濟事情 (C3-42) 76

ケ 經濟政策 (C3-42) 76
經濟調查機關 (C56) 157
京綏鐵道 (H29) 679
京漢鐵道 (H28) 679
京奉鐵道 (H26) 677
毛 皮 (F253-266) 500
毛 絲 (F93-100) 445
毛織物 (F93-100) 445
輕 鐵 (H88-92) 735
輕 油 (E77-84) 347
警 察 (N14) 1134
決 算 (J28-36) 811
建 築 (F295) 513
化 粧 品 (F176) 474
競 馬 (D256-260) 278
ザ 蓄論機關 (B50-55) 42
減 稅 (J80) 828
下 水 (N18) 1136
現地軍事行動 (Q40-B-2) 1316
コ 鑛 業 (E) 317
鑛業會社 (S7) 1449
鑛業事情 (E1-38) 317
鑛業政策 (E1-38) 317
鑛產物 (E39-127) 325
鑛山労働者 (M132-135) 1121
鑛 油 (E77-84) 347
鑛 泉 (E126) 390
工 業 (F) 391
工業會社 (S8-21) 1451
工業政策 (F1-19) 391
工業事情 (F1-19) 391
工業研究機關 (F27) 409
工業用藥品 (F112-119) 454
工 場 法 (M21-27) 1073
工場労働者 (M140-143) 1124
公 地 (D57) 191
公 債 (J81-83) 828
公 園 (N12) 1134
交 通 (H) 651
交通會社 (S23-26) 1457
交通事情 (H1-8) 651
交通政策 (H1-8) 651
交通労働者 (M136-139) 1123
コールター工業品 (F175) 473
コークス (E85-121) 364
港 灣 (H105-179) 744
港灣施設 (H105-179) 744
航 路 (H103) 743
航 空 機 (F242) 492

分類早見表

コ 興業會社 (S27-29) 1464
膠濟鐵道 (H31) 680
高徐鐵道 (H32) 681
購買組合 (C52) 149
耕地整理 (D87) 199
廣三鐵道 (H39) 683
廣信公司 (K84) 950
廣 告 (G52) 547
高 梁 (D151-155) 234
米 (D109-126) 219
國 會 (Q34) 1227
國際會議 (Q3) 1179
國際聯盟 (Q2, Q40-B5) 1172
國際聯盟日本脫退 (Q2-B) 1176
國際關係 (P) 1138
國際勞働問題 (M153-156) 1128
國際經濟問題 (C2) 62
國際貸借 (K98-107) 968
國際河川 (H107) 745
國勢調査 (A47-58) 14
滬杭甬鐵道 (H35) 682
滬寧鐵道 (H34) 681
呼海線 (H47) 695
虎新線 (H26) 677
戶口調査 (A47-58) 14
古 蹟 (A59-65) 25
小 作 (D88-94) 200
小作爭議 (D88-94) 200
小 切 手 (K108) 982
小 賣 商 (G52) 547
混合保管 { (R10) 1438
(H57) 708
璽 春 材 (D307) 296
根 菜 類 (D196) 253
穀 粉 (F191-206) 480
骨 粉 (D233) 288
ゴ 護 謨 (D315) 300
護謨工業 (D315) 300
娛 樂 具 (F243) 493
娛樂機關 (N12) 1134
胡 麻 (D194) 251
合辦事業 (K116-133) 990
サ 濟南事件 (Q39-C) 1275
賃 田 (F267) 503
酒 類 (F215-220) 484
砂 糖 (F178-190) 474
柞蠶製絲 (F67-79) 433

サ 柞 桑 (D206-210) 256
山 東 鹽 (D329) 311
作 柄 (D97-236) 213
產業組合 (C52) 149
災 害 { (M63-72) 1089
(N9) 1133
ザ 財界豫測 (C1) 52
財 政 (J) 798
在留外人統計 (A48-58) 15
雜細工工業 (F267-271) 503
シ 支那人留學生 (B33-37) 39
支那研究 (B61) 48
支那人ノ歐米觀 (B65) 50
支那人ノ日本人觀 (B64) 50
支那ニ於ケル列國ノ經濟的勢力 (C43-50) 136
支 那 酒 (F219) 486
四洮鐵道 (H46) 694
四 川 鹽 (D332) 311
津浦鐵道 (H27) 679
滇越鐵道 (H41) 683
市 場 (G40-44) 540
市 制 (N7) 1132
西比利鐵道 (H76) 718
尿 尿 (N19) 1136
私帖造幣 (K56-72) 887
失 業 (M104-107) 1103
信用組合 (C52) 149
信 託 業 (K136) 1005
質 業 (K135) 1004
資 金 (K109-115) 983
蓆 子 (F267) 503
シンヂケート (C55) 154
試驗(農林牧水産) (D96) 212
薪 炭 (D314) 299
鹽 (D327-340) 310
ジ 人種問題 (A39-46) 10
人 口 (A47-58) 14
人口統計 (A48-58) 15
人物評傳 (B56-60) 44
人造絹絲 (F67-79) 433
人 車 (H98) 741
自開商埠地 (Q51) 1378
自 由 港 (H106) 744
自 作 (D88-94) 200
自 動 車 (H93-96) 736
地 金 銀 (K73) 921
磁 器 (F164-168) 471
實用新案 (F28) 409

分類早見表

シヤ 社會 (M) 1044
社會事情 (M1-9) 1044
社會運動 (M10-20) 1055
社會思想 (M10-20) 1055
社會主義 (M10-20) 1055
社會政策 (M21-27) 1073
社會保險 (M49-57) 1085
車輛 (F241) 491
借款 (J88-93) 836
借款團 (J88) 836
上海事變 (Q39-4) 1279
ジャ 砂利 (E123) 389
シユ 手工品 (F270) 504
狩獵 (D237-251) 271
種苗 (D236) 271
宗教 (B7-17) 31
株萍線 (H36) 682
ジユ 儒教 (B8) 31
巡回商 (G52) 547
重油 (E77-84) 347
獸疫 (D237-251) 271
獸毛類 (D272-275) 283
獸骨 (D283) 288
住宅問題 (N10) 1133
シヨ 商業 (G) 520
商業事情 (G1-20) 520
商業政策 (G1-20) 520
商業機關 (G21-54) 530
商業組織 (G21-54) 530
商業施設 (G21-54) 530
商業會議所 (G46-51) 543
商業會社 (S22) 1456
商務官 (G45) 543
商務會 (G46-51) 543
商慣習 (G1-20) 520
商標 (F29) 409
商店組織及經營法 (G52) 547
商品陳列館 (G46-51) 543
鈔票 (K59) 903
消費組合 (C52) 149
食料品工業 (F177-222) 474
食料問題 (D342-347) 314
殖民 (L) 1012
殖民事情 (L) 1012
殖民政策 (L) 1012
殖民會社 (S30) 1466
職業紹介 (M104-107) 1103
所得稅 (J71) 824
湘鄂線 (H38) 683

シヨ 樟腦 (F145) 461
醬油 (F209-212) 483
小農 (D38-94) 200
小米 (D174-178) 241
ジヨ 上水 (N17) 1133
常關稅 (J61-68) 820
ス 水產政策 (D317-323) 303
水產事情 (D317-323) 303
水產會社 (S6) 1449
水產物 (D324-341) 309
水害 (D1-41) 163
水運 (H100-179) 741
水田 (D109-126) 219
ズ 隧道 (H84-87) 731
セ 製鐵業及市況 (E39-45) 325
製鋼業 (F244-252) 494
製氷 (F222) 487
製油業 (E77-84) 347
製材業 (D303-313) 295
製造煙草 (D216-227) 264
政爭 (Q) 1168
政黨 (Q) 1168
政治 (Q) 1168
生命保險 (K139) 1008
生計費 (M40-47) 1080
生産組合 (C52) 149
纖維工業 (F31-110) 411
正太鐵道 (H30) 680
石炭 (E35-121) 364
石炭市況 (E109-121) 383
石炭需給 (E109-121) 383
石油 (E77-84) 347
石材 (E123) 389
石灰 (F162) 471
石鹼 (F155) 467
染料 (F134-138) 458
染色 (F134-138) 458
セルロイド (F144) 460
セメント (F157-161) 468
清涼飲料 (F221) 487
鮮人政治運動 (Q61) 1388
錢業 (K82) 948
錢鈔信託 (G30-32) 536
齊昂線 (H47) 695
船舶 (H108) 745
船渠 (F229-235) 488
船車乘降客統計 (H186) 790
ゼ 稅關制度 (G100-112) 620
ソ 租借地 (Q51) 1378

分類早見表

ソ 租稅 (J37-80) 813
蔬菜 (D198) 253
測量 (D59) 192
倉庫 (G33-39) 538
訴願 (P) 1133
曹達 (E124) 389
曹達製造 (E124) 389
ゾ 造船 (F229-235) 488
タ 大米 (D109-126) 219
大麻 (D193) 250
太平洋會議 (Q3-B) 1188
煙草 (D216-227) 264
卵 (D276) 283
對支文化施設 (B38-44) 39
對外關係 (Q) 1168
滯貨 (G33-39) 538
炭山經營狀態 (E85-108) 364
蛋粉 (F207) 483
ダ 大農 (D88-94) 200
大豆 (D156-165) 235
チ 治安 (Q) 1168
治外法權撤廢問題 (Q38) 1245
治水 (D1-41) 163
地理 (A6-33) 2
地圖 (A6-38) 2
地方制度 (P) 1138
地方經營 (R25-29) 1443
地租 (J38-45) 815
畜產事情及政策 (D237-251) 271
畜產會社 (S5) 1449
畜產物 (D252-257) 276
青麻 (D193) 250
賃率(鐵道) (H16) 669
知多鐵道 (H75) 718
チャ 茶 (D211-215) 260
チユ 中產階級問題 (M36-39) 1079
中央銀行問題 (K86) 954
仲裁制度 (M100-103) 1102
チヨ 朝鮮研究 (B62) 49
朝鮮人ノ日本觀 (B66) 50
長浜鐵道 (H49) 697
長扶鐵道 (H49) 697
長蘆鹽 (D329) 311
調味料 (F209-212) 483
儲蓄會 (K143) 1011
ツ 通信 (H191-203) 791
通商協定 (G55-98) 553

テ 停戰協定 (Q40-B-3) 1323
鐵 (E39-54) 325
鐵道 (H9-82) 655
鐵道警備 (H19) 674
鐵道倉庫 (H57) 708
甜菜 (D195) 252
展覽會 (N15) 1134
天圖鐵道 (H45) 692
手形交換 (K108) 982
デ 電化問題 (F272-289) 505
電氣工業 (F272-289) 505
電氣機械 (F240) 490
電信 (H197-201) 794
電話 (H202) 796
電鐵 (H88-92) 735
電線 (E55-59) 337
田賦 (J38-45) 815
傳染病 (N21) 1138
ト 取引所 (G22-29) 531
取引所信託 (G24-32) 532
取引市況 (G22-29) 531
特產物取引所 (G30-32) 536
特產物取引方法 (G1-20) 520
特產物市況 (G30-32) 536
特許 (F28) 409
特殊金融 (K109-115) 983
督軍廢止問題 (Q52) 1384
都市 (N) 1131
都市計劃 (N8) 1132
都市財政 (N24-29) 1137
統計學 (C1) 52
投資(國外) (K116-133) 990
東支鐵道 (H50-60) 697
東支南滿運賃協定 (H54) 705
トラスト (C55) 154
土地 (D42-59) 186
土地政策 (D42-51) 186
土地商租 (D58) 191
土地拂下 (D59) 192
豆油 (F146-154) 461
塗料 (F128-133) 457
陶器 (F164-168) 471
トツブ (F33-100) 445
屠殺 (D237-251) 271
玉蜀黍 (D146-150) 234
汎島鐵道 (H46) 694
徒弟問題 (M58-62) 1088

分類早見表

ト 圖書館 (N15) 1134
トンネル (H84-87) 731
ド 道 教 (B12) 32
道 路 (H84-87) 731
道路交通 (H83-99) 731
道清鐵道 (H23) 679
道濟線 (H31) 680
船 渠 (F227-235) 488
度量衡 (C58-61) 160
同業組合 (C53) 153
同成鐵道 (H30) 680
土 木 (F235) 513
土 管 (F163) 471
銅 (E55-59) 337
動 力 (F20-26) 405
ナ
ナ 内 債 (J84-86) 832
南 潯 線 (H36) 682
南京事件 (Q39-B) 1275
鉛 (E71) 344
中村大尉事件 (Q40-A-4) 1299
ニ 日本酒 (F216) 485
荷 馬 車 (H97) 741
荷 車 (H97) 741
ニユ 乳 肉 (D278-232) 236
乳肉製品 (D278-232) 236
ネ 寧湘鐵路 (H36) 682
燃 料 (F20-26) 405
ノ 農業政策 (D) 163
農業事情 (D) 163
農業經營組織 (D88-96) 200
農業會社 (S3) 1448
農業勞働者 (M148-152) 1127
農 會 (D95) 212
農民救濟問題 (D1-41) 163
農 具 (D60) 192
農 作 物 (D97-236) 213
ハ
ハ 排 水 (D73-79) 195
排外運動 (Q48-50) 1372
排貨運動 (G99) 612
博 覽 會 (C57) 159
博 物 館 (N15) 1134
販賣組合 (C52) 149
花 蕊 (F267) 503
白 金 (E60-69) 238
白眉豆 (D156-165) 235

ハ 蜂 蜜 (D277) 236
漢口事件 (Q39-B) 1275
バ 賠 償 (M83-72) 1089
賠 償 金 (J94) 833
場外取引 (G30-32) 536
煤 烟 (N22) 1136
馬 鐵 (H88-92) 735
パ 包 米 (D146-150) 234
バルブ (F102-107) 448
ヒ 皮革工業 (F253-266) 500
非金屬礦物 (E125) 390
向日葵 (D194) 251
肥 料 (D80-86) 196
濱黑鐵道 (H47) 695
ビ 美 術 (B45-49) 41
麥 酒 (F217) 485
ヒョ 鏢 金 (K73) 921
ビョ 病 院 (N20) 1136
フ 風 俗 (A66-70) 27
風 紀 (N14) 1134
婦人問題 (M23-35) 1078
婦人勞働者 (M144-147) 1125
不戰條約 (Q3-A) 1179
不動產銀行問題 (K86) 954
福 建 鹽 (D331) 311
粉條子粉干 (F208) 483
ブ 文 化 (B) 29
文 藝 (B45-49) 41
文 房 具 (F269) 504
佛 教 (B) 32
物 價 (K28-55) 877
葡 萄 酒 (F218) 486
豚 (D231) 278
ヘ 兵 器 (Q) 1168
(F236-239) 490
ホ 法 制 (P) 1138
保 險 (K138-142) 1007
保險會社 (S31) 1467
奉天票 (K60) 907
奉海線 (H48) 696
北滿材 (D308) 297
包寧鐵道 (H23) 679
ボ 貿 易 (G55-98) 553
防穀制度 (D342-347) 314
墓 地 (N13) 1134
マ 蕪 菁 (D206-210) 256
麻 袋 (F66) 433

分類早見表

マ 麻袋市況 (F66) 433
交 織 物 (F101) 447
豆 素 麵 (F208) 483
豆 粕 (F146-154) 461
燐 寸 (F139-143) 459
滿洲事變前一般 (Q40-A) 1288
滿洲事變及其後 (Q40-B) 1300
滿洲國成立以後 (Q40-C) 1347
滿洲國軍事 (Q40-C-2) 1350
滿洲露國關係 (Q42-A) 1362
滿洲特產物商 (G53) 550
滿 鐵 (R) 1423
萬寶山事件 (Q40-A-3) 1298
ミ 民 族 (A39-46) 10
民 地 (D56) 191
味 噌 (F209-212) 483
密 輸 (G55-98) 553
ム 無線電信 (H203) 796
無線電話 (H203) 796
麥 類 (D127-145) 228
麥 粉 (F191-206) 480
メ 免 稅 (J80) 823
免囚保護制度 (M48) 1084
綿 絲 (F37-45) 413
綿 花 (D180-192) 242
綿 製 品 (F37-54) 413
綿織物 (F37-54) 413
綿絲、綿織物、綿製品市況 (F37-54) 413
緬 羊 (D232-235) 279
莫 大 小 (F55-58) 431
モ 糯 (D109-123) 219
木 材 (D303-313) 295
木材乾溜 (D316) 302
毛 製 品 (F93-100) 445
ヤ
ヤ 藥 草 (F120-127) 456
山 羊 (D262-265) 279
冶 金 業 (F244-252) 494
柳條行李 (F238) 504
雇主組合 (M74-84) 1092
ユ 油 料 子 實 (D194) 251
油 坊 (F146-154) 461
油 脂 (F146-154) 461
油頁岩工業 (R19) 1441
遊 園 (N12) 1134
郵 便 (H192-196) 791
郵便貯金 (K134) 1003
輸 出 組 合 (G54) 551

ユ 輸 出 檢 査 所 (G54) 511
ヨ 窯 業 (F156-174) 468
豫 算 (J23-36) 811
養 蜂 (D277) 286
羊 毛 (D267-271) 281
幼年勞働者 (M144-147) 1125
ラ
ラ 驛 (D256-260) 278
喇嘛教 (B10) 32
落花生 (D166-169) 240
リ リットン報告書 (Q40-B-6) 1336
陸 軍 (Q) 1168
林 産 物 (D303-316) 295
林業政策 (D238-302) 289
林業事情 (D238-302) 289
林業會社 (S4) 1449
釐 金 稅 (J61-68) 820
利 益 分 配 (M122-124) 1118
利 權 (K116-133) 990
利 廻 (K109-115) 983
リュ 龍州鐵道 (H41) 683
リヨ 領 事 (G45) 543
兩 廣 鹽 (D332) 311
兩 浙 鹽 (D331) 311
兩 淮 鹽 (D330) 311
旅 館 (R24) 1443
旅 客 施 設 (H186) 790
旅 券 (H186) 790
レ 煉 瓦 (F163) 471
煉 炭 (E55-121) 364
聯 幫 (G52) 547
冷 藏 (F222) 487
列國商品情況 (C43-50) 136
歴 史 (A59-65) 25
ロ 驢 (D256-260) 278
露西亞研究 (B33) 50
蠟 (F146-154) 461
蠟 燭 (F146-154) 461
勞農會議 (Q74) 1403
勞 銀 (M108-117) 1109
勞 働 (M) 1044
勞働者問題 (M125-152) 1118
勞働者狀況 (M125-152) 1118
勞働能率 (M118-121) 1115
勞働時間 (M118-121) 1115
勞働爭議 (M85-99) 1097
勞働委員會 (M73) 1091
勞働組合 (M74-84) 1092

分類早見表

□ 労働者福利増進施設…(M63-72)…1089
 労働者教育……………(M58-62)…1088
 労働保険……………(M49-57)…1085
 労働行政……………(M21-27)…1073
 労働法規……………(M21-27)…1073
 労働統計……………(M)…1044
 労働事情……………(M1-9)…1044
 隴秦豫海鐵道……………(H33)… 681

ワ

□ 和解……………(M100-103)…1102

A 地理・歴史 (氣象、民族、人口、
風俗、地圖ヲ含ム)

— 般

1 一般

題名 (筆者)	書名	発行年	発行月	巻號
國家生活に關する地理的考察の例 (小野鐵二)……商學論叢 (和歌山高商)		大15.	1	1-1
亞細亞探險物語 (足利緝)……	北京週報	3.	5	303
東亞地域の概観 (續) (小川琢治)……	地球	4.	8	12-2
Interpolation of Rain Fall Data by the Method of Correlation (E. R. Miller)……Monthly Weather Review		1931.	1	59-1

2 支那

第三回東蒙巡廻診療報告……………	同表題	大14.		[Z55-5-19]
東蒙古……………	東蒙古	” 4.	6	[A2-67]
蒙古縦断旅行記……………	”	” 4.	6	[”]
明治三十年の支那……………	北京週報	4.	5	349
東支鐵道沿線諸統計……………	露亞時報	5.	1	123
間島、羅津 (山本實彦)……………	改造	7.	8	14-8
滿洲國現住戸數……………	日支	8.	10	6-10
滿洲の衣食住の研究……………	”	8.	10	6-10

3 日本

地誌……………	禪太要覽	3.	6	[A1-45]
---------	------	----	---	---------

4 露西亞

ウラル州及バシキール共和國事情 (上)……………	國際時報	2.	9	2-17
北東西比利亞に於ける大山脈 (チエルスキー山脈) の發見 (オブルチエフ)……………	地球	3.	1	9-1
西比利の獨立 (ウチヨリフ)……………	東方公論	3.	7	
極東露領諸統計……………	露亞時報	5.	1	123
蘇聯諸統計……………	”	5.	1	123

5 其他諸國

南阿聯邦概観……………	同表題	2.	8	[A9-17]
伯國殖民地視察報告書……………	”	2.	1	[L9-20]
南洋群島事情……………	”	5.	2	[L1-31]
シヤム事情……………	帝國鐵道協會々報	6.	9	32-9
南支九島嶼領有問題……………	外交時報	8.	8	67-3

佛國南海九島先占	外交時報	8. 8	67-4
新南群島先占に抗議	”	8. 9	67-6
佛國の南支六島嶼先占宣言問題(金子二郎)	”	8. 9	67-5
フランスの九島占領と支那の態度	東亞翻譯通信	8. 8	122
フランスの九島占領と支那の態度	”	8. 8	122
比律賓と對日支問題	南支及南洋情報	8. 8	3-16
南支諸島佛國先占問題	國際バンフレット通信	8. 8	615
南支群島先占問題	國際評論	8. 9	2-9
無人島先占論(横田喜三郎)	中央公論	8. 9	48-9
新南群島探險顛末記	改造	8. 9	15-9
南支那海島問題(大山卯次郎)	東洋	8. 9	36-9
佛國の南支諸島先占宣言問題	國際知識	8. 9	13-9
西沙羣島交渉及法佔南洋九島事情	外交部公報	民國22. 10	144
French Occupation of Pacific Islands Provokes Protest in Tokyo and Nanking	China Weekly Review	1933. 8	65-10
French Occupation of the Nine Island in the South China Sea (C. Y. W. Meng)	”	1933. 8	65-11
Frankreich annektiert Inseln im südchinesischen Meer	Ostasiatische Rundschau	1933. 9	18-35

地理・氣象 (地圖ヲ含ム)

6 一般

水源雜考(平田徳太郎)	山林	3. 12	553
改曆運動	世界の勞働	5. 6	7-6
長期天候觀測研究	ダイヤモンド	5. 7	18-19
日華滿鮮夏旅四十日の印象(伊坂市助)	海運	8. 9	136
Weather on the Atlantic and Pacific Oceans	Monthly Weather Review	1929. 3	57-3
Projections for World Maps	”	1929. 4	57-4
Flood predictions from storm paths, pre-flood River stages precipitation data, & peak River stages.	”	1929. 5	57-5
Weather of the Atlantic and Pacific Oceans(每號)	”	1929. 6	57-6
Measurements of the albedo of a Snow Cover (N. N. Kalitin)	”	1930. 2	58-2

7-25 支那本部

1924—1923年北支に於ける氣象調査	同表題	5. 9	[A3-27]
支那地理(濱田純一)	現代大支那	6. 4	[A3-176]
上海の沿革	支那研究	3. 12	[N3-15]
支那省別人口面積	時事統計圖集(第2卷)	3. 5	[Z41-145]

各省面積及人口表	支那問題辭典	4. 10	[Z2-139]
支那に於ける地名變化	滿蒙事情	5. 10	109
支那遊記(五)(小室翠雲)	國際經濟	8. 12	2-12
最近の支那政治地理の變遷(陸爲震)	滿蒙	5. 7	11-7
最近支那の政治地理變遷	臺灣時報	5. 8	129
支那領海の範圍決定	外交時報	6. 4	632
國民政府十二海里管理說拋棄	”	6. 5	635
華洋條例問題	”	6. 8	641
支那の廣袤及區劃(各省面積)(濱田純一)	”	6. 4	
佛國の亞細亞橫斷探險隊	支那時報	6. 3	14-3
最近支那の面積	”	7. 8	17-2
曖昧な國境(栗原古城)	日本讀書協會々報	7. 3	12-137
新推定に依る支那の總面積	海外經濟彙報	7. 9	9
北平行(大高巖)	滿蒙	8. 10	14-10
中俄國界史地考(翁文灝)	地學雜誌	民國17.	1
新六省之鳥瞰與西北之邊防(陸爲震)	東方雜誌	”19. 7	27-14
中國各省區之面積	申報月刊	”21. 8	1-2
Sicawei Observatory	Report of the Hon. Mr. Justice Feetham, C. M. G.	1931.	[Q3-312]
On a Study of the Rainfall of China	Monthly Weather Review	1929. 1	57-1
Geographic Regions of China (G. B. Cressey)	Annals	1930. 11	
New Estimate of China's Area	Chinese Economic Bulletin	1932. 8	21-9
Meine Reise durch Inner Asien (Friedrich Wagner)	Ostasiatische Rundschau	1932. 8	13-16
Geology of Shanghai	Far Eastern Review	1933. 10	29-11
Power for the Development of Industry and Agriculture in the Hangchow District	”	1932. 11	23-11
Journey to Shensi	North China Herald	1932. 12	185-3412
Land of the Terbus (Joseph F. Rock)	Geographical Journal	1933. 2	81-2
Geographie de la Chine	Bulletin Commercial	1932. 12	18-
On Kwangsi Province	Chinese Economic Journal	1929. 8	5-2
Kwangsi-Province of Spartans	Peoples Tribune	1933. 8	5-1

滿蒙

26 一般

農用氣象學(村越信夫)	同表題	2. 10	[A2-143]
滿洲讀本	”	2. 8	[A2-144]
南滿洲に發達せる寒武利(豫報)	”	3. 1	(A2-51)
北滿洲	北滿洲と東支鐵道(上卷)	3. 7	[Z50-21-50]

滿洲に於ける氣温(中日文化協會).....時事統計圖集	[Z41-14-3]
滿洲地方の氣象(濱田純一).....現代大支那	6. 4 [A3-176]
氣象.....滿洲產業統計	4. [Z50-18]
滿洲就中關東州の水に就て(清水本之助).....大阪工業會滿蒙經濟視察員座談會速記録	[C2-169]
滿洲を活かすか殺すかの大切な水.....現地調査滿蒙經濟の實相	[C2-185]
地勢及産業(滿洲).....滿洲と朝鮮人	[C2-201]
滿洲の天氣俚諺(村越信夫).....滿 蒙	2. 8 8-8
北滿洲の面積.....哈商陳パンフレット	3. 2 82
東支鐵道接壤地方内譯.....	3. 2 82
松花江沿岸事情.....	3. 2 82
北滿洲東支鐵道區接壤地方種人口及密度.....	3. 2 82
北支那に起れる民族信力説(金崎賢).....外交時報	5. 7 55-2
關東州水源調査の完成を望む.....大連商工月報	5. 12 184
南北滿洲時間統一.....	7. 12 208
蒙古學術旅行談.....帝國鐵道協會々報	6. 5 32-5
滿蒙視察談(寛正太郎).....	7. 5 33-5
滿洲史要領(松井等).....東 亞	6. 8 4-8
北滿地方に於ける各地氣象の比較.....露 亞 時 報	7. 1 147
北滿洲最近15年平均溫度.....	7. 1 147
滿洲國の現状(齋藤眞).....交 易	7. 5 117
滿蒙のプロファイル.....	7. 5 117
30年前の子が滿洲記録(稻垣伸太郎).....海 外	7. 6 11-64
北滿展望(烏山莊主人).....	7. 6 11-64
滿鮮の視察から歸りて(清水留三郎).....	7. 6 11-64
黎明の滿洲國(クラウド博士).....支 那 時 報	7. 6 18-6
裏長山列島の水路に就て.....海 友	7. 5 23-5
關東州大和尚山の構造に就て(松下進).....地 球	7. 10 18-4
滿洲の氣象.....ソウェート聯邦事情	7. 10 3-10
大石瀋草分け座談會.....新 天 地	8. 7 13-7
哈爾濱草分け座談會.....	8. 12 13-12
北滿洲發達略史(軍司義男).....滿 蒙	8. 7 14-7
地制上より觀たる滿洲の開發(天海謙三郎).....支 那	8. 7 24-9
新滿洲通歴雜誌(松延繁次).....上 海 時 論	8. 9 8-9
北滿國境に近く(林博太郎).....協 和	8. 8 104
死の踏査行(北安鎮—大黒河間踏査).....	8. 8 104
滿洲に於ける諸計畫.....滿日調査通報	8. 3 8
東三省之氣候.....中東經濟月報 民國20. 3	

東三省之面積與地勢.....中東經濟月報 20. 3	
1932年々初各月東鐵沿線之氣候.....大同 1. 6 8-6	
滿洲名稱之種々推測.....東方雜誌 民國22. 9 30-17	
Geography of Manchuria (Robert B. Hall).....Annals 1930. 11	

27 奉 天 省

汎南地方案内.....同 表 題 大14. 7 [Z53-33]	
安東背後地に於ける經濟事情(滿鐵商工課).....	2. 8 [Z56-3-15]
開原及東山地方(開原驛).....	2. 12 [C2-90]
河北事情.....	4. 2 [H2-173]
奉山沿線事情.....滿鐵調査月報	8. 10 13-10
瀋海沿線調査.....	8. 11 13-11
遼東半島大連山塊の地殼及び地質に就て(尾崎博).....滿 蒙	3. 4 96
旅大日歸りの旅(2)(嘯風生).....	8. 9 14-9
四平街附近の自然(野田光藏).....	8. 9 14-9
安奉線南半沿線の地質(松下進).....滿洲技術協會誌	5. 9 7-39
關東州内沖積層調査豫報(澤介治).....支那鑛業時報	6. 4
釣魚臺懸崖地の地盤に就て.....	6. 4
大連市地質及地下水調査報文(門田重行).....	7. 3 73
關東州金州北西及至北方の島嶼の地質(松下進).....地 球	7. 1 17-1
世界の滿洲の錦州を去るに臨んで(丸).....糧 友	7. 6 7-6
關東州境地帯の社會事情(中村秀男).....滿 蒙	7. 8 13-8
從地理上觀察東三省與内地之關係.....東北問題(第2集) [Q2-139]	
秦皇島の調査.....東三省官銀號經濟月刊 民國19. 10 2-10	

28 吉 林 省

最近間島事情.....同 表 題	2. [L2-3]
吉林の氣温拾年表(大正5年より大正14年)(吉林公所).....	2. 3 [A2-50]
吉林事情.....	2. 12 [A2-53]
間島及琿春地方(延吉、和龍、汪清及琿春縣).....東部吉林省經濟事情	3. 1 [Z51-2-36]
森林分布概要.....吉林省之林業	3. 7 [Z50-7-69]
河川及道路.....	3. 7 []
地勢及地質.....	3. 7 []
氣 象.....	3. 7 []
河川及鐵道.....	3. 7 []
吉海の旅.....千山萬里 [A3-12-3]	
東寧縣一般事情.....哈商陳パンフレット	3. 4 83

吉林省中部各縣事情(下卷).....哈商陳パンフレット	4. 2	105
東支鐵道東部沿線事情.....	5. 5	133
哈爾濱市街露支兩國.....露亞時報	7. 1	147
雙陽縣概況.....吉林省公署調查月刊 大同	2. 5	3
寧安縣行政及地方狀況.....	” 2. 5	3
寧山縣地方情形.....	” 2. 5	3
雙陽縣概況.....	” 2. 6	4
敦化縣概況.....	” 2. 6	4
佳木斯概況.....	” 2. 7	5
珠河縣概況.....	” 2. 7	5
富錦縣概況.....	” 2. 8	6
勃利縣概況.....	” 2. 8	6
羅子溝概況.....滿鐵調查月報	8. 7	13-7
撫遠縣狀況.....	8. 8	13-8
鏡泊湖を語る.....協和	8. 9	105
吉林草分け座談會.....新天地	8. 9	13-9
東邊道便り(中島浩).....上海	5. 9	907
圖甯間從走記(星村伍次郎).....滿洲土木建築業協會報	8. 9	26-5
琿春見聞録(武澤芳雄).....	8. 5	26-3
哈爾濱雜記(冲任則).....滿洲公論	8. 12	12-12
北滿鐵路東線各站之調査.....北滿經濟月刊 大同	2. 7	9-7
Marvelous Growing City of Harbin (E. U. Barung).....China Weekly Review	1930. 5	52-11
Climatic Conditions in North Manchuria not conducive to Human Welfare.....	” 1933. 8	65-12

29 黑龍江省

開原及東山地方位置、地勢、氣候、面積及人口(開原驛).....開原及東山地方	2. 12	(C2-90)
東支線を行く.....千山萬里		[A3-12-8]
旅の印象.....	”	[”]
アムールの流水.....	”	[”]
黑龍江とその流域(ポロドフ).....滿蒙	3. 8	8
ダライ湖一周案内(三浦龜忠).....	3. 9	9
東支鐵道西部沿線事情(下).....哈商陳パンフレット	4. 12	123
大黒河事情(附ブラゴウエシチェンスク近狀).....	6. 10	169
呼倫貝爾に就て(谷壽夫).....支那	8. 1	24-1
北滿洲呼倫貝爾の概況.....拓務時報	8. 2	23
支那鐵道の發達と齊々哈爾の將來.....大連商工月報	5. 11	133
ホロンバイル三河地方紀行(橋本欣五郎).....改造	8. 6	15-6

海拉爾の概要(二).....露滿蒙時報	8. 7	165
黑龍江沿岸各縣概況.....	8. 8	166
黑龍江省龍鎮縣概況.....滿鐵調查月報	8. 7	13-7
青崗縣概況.....	8. 8	13-8
望奎縣一般情勢.....	8. 8	13-8
龍鎮縣農業事情.....	8. 9	13-9
American Motor Car makes Gobi Desert a busy place.....米國政治經濟事情 大14.	[Q9-5-4]	
North-Western Manchuria & the Reindeer-Jungus.....Geographical Journal	1930. 6	75-6
Climatic Conditions in North Manchuria not Conducive to Human Welfare.....China Weekly Review	1933. 8	65-12

30 熱、察、綏、特別區域

現在に於ける察哈爾蒙旗組織(古川國重利).....同 仁	7. 6	6-6
熱河小地誌(佐世室二).....上海時論	8. 2	8-2
秘密境熱河(村田治郎).....經濟往來	8. 3	8-3
熱河問題の全貌.....支那時報	8. 3	13-3
滿洲國に於ける熱河省の地位に就いて(田中秀作).....彥根高商論叢	8. 5	13
熱河省蒙旗(中村秀男).....東洋	8. 6	36-6
熱河省の話.....日滿經濟	8. 3	2-3
熱河の旅(小倉隆).....滿蒙	8. 8	14-8
呼倫貝爾南部の神祕境.....改造	8. 10	15-10
呼倫貝爾南部の神祕境を探る(橋本欣五郎).....	8. 10	15-10
熱河雜觀(上治寅次郎).....地球	8. 10	20-4
熱河誌略(李昭燕).....新亞細亞 民國22.	6	5-6
Look-See at Once-glorious Jehol.....Asia	1933. 3	33-3

31 其 他

東蒙古.....同 表 題	4. 6	[A2-67]
蒙古民國の版圖、面積、人口、人種.....蒙古民國事情	2. 11	[A2-48]
蒙古民國事情.....	2. 11	[”]
馬の蒙古.....外國の新聞と雜誌	5. 5	215
蒙古概要(石本權四郎).....滿蒙	8. 5	14-157
內蒙古事情調査資料.....滿鐵調查月報	8. 8	13-8
新疆省の全貌(上).....天津經濟新報	8. 9	12-25
外蒙古遊記(余久皋).....先導 民國17.	6	1-1
蒙古盟旗制度述略(上册)(藤震華).....新亞細亞 ,,22.	6	5-6
Soviet Satellite : Outer Mongolia Today (Serebrennikov).....Foreign Affairs	1931. 4	9-3
Meine Reise durch Inner-Asien.....Ostasiatische Rundschau	1933. 7	14-12

32 其他支那

史上に於けるアゼウエド氏の位置と其の西藏探險	西藏探險秘史	5. 9	[A3-172]
アグラから西藏へ	”	5. 9	[”]
西藏行(牛島佛宗)	東 亞	6. 8	4-8
青海の現情(田生譯)	上 海 週 報	7. 12	391
西藏現状譚(印度通信)	申 報 月 刊	民國21. 11	1-5
新疆事情(21年1月18日紀念週記錄)(李景嶺講演)	交 通 公 報	”21. 1	318
Through Jade Gate and Central Asia (M. Cahle & F. French)	同 表 題	1927.	[A3-133]
Chinese-Tibetan Borderland and its Peoples (Paul H. Stevenson)	”	1927.	[A3-18]
Sikang; a Newly-created Province of China	Chinese Economic Bulletin	1930. 1	16-4
Explorations in the Eastern Karakoram & in the Western Kunlun	Geographical Journal	1930. 6	23
Three Journeys in the Tien-Shan. 1923-1929	”	1930. 7	73-1
Two Notes on Sinkiang	”	1931.	77-5
Habitability of Chinese Turkistan	”	1932. 12	30-6
Meine Reise durch Inner-Asien (F. Wagner)	Ostasiatische Rundschau	1933. 4	14-7

33 朝 鮮

地勢及氣候	朝鮮總督府施政年報	1.	[Z42-88-5]
朝鮮の雨量	朝鮮總督調査月報	5. 11	1-8
昭和5年朝鮮の氣候	”	6. 6	2-6
朝鮮の漁村部落(善生永助)	朝 鮮	7. 6	205

34 日 本

氣 象	明治大正國勢總覽	2. 9	[Z42-190]
氣 象	函館商工名錄		[G1-61]
氣 象	小樽市統計書(第21回)	2. 3	[N1-13]
我國の地形圖	地形圖と地質圖	3.	[A0-21]
帝國版圖面積	本邦經濟統計(昭和2年)	3. 5	[Z42-197]
地圖區域一覽表	港 灣	7. 5	10-5
日本海の海底地形(今村學郎)	地 球	8. 10	20-4

35 露 西 亞

ザウオイコ(又はザウオイカ)村	勸察加調査書(第2編)		[A4-16]
ナチカ滞在とナチキンスコエ湖	”		[”]
ポリシエレーツクへの途中	”		[”]
ポリシエレーツクより陸路ナチカまで	”		[”]
シャープチカ火口湖、アワチヤ河三稜州及カラフツ	”		[”]
キルスコエ湖に関するエリ、ゲ、ラメンスキー	”		[”]

パラツンスキー地方のエクスカージョン	勸察加調査書(第2編)		[A4-16]
パラツンスキー温泉地滞在	”		[”]
タリンスカヤ灣及びブリージネエ湖	”		[”]
黒龍州の氣候、土壤、植物研究	同 表 題	2. 9	[Z50-21-29]
露領サガレン島の近狀	國 際 事 情	2. 9	[Q0-16-2]
ソヴェート聯邦總覽	同 表 題	2.11	[Z50-21-35]
ソヴェート本國見聞記(住吉昭雄)	批 判	8. 11	4-10

36 歐 羅 巴

西班牙最近概観	國 際 事 情(續)	2. 9	[Q0-16-2]
歐米視察所感(矢野貫城)	調査時報(山口高商)	8. 10	5-4
英國の面積及人口(所載資料の513頁 Economic Development of the appendixにあり) L. CA. Knowles	British Overseas Empire	1924.	[C9-25]
British Empire; A Study in Colonial Geography (Albert Demangeon)	同 表 題	1925.	[L9-14]

37 亞 米 利 加

アマゾンの流れを下りて(崎山比佐衛)	帝國鐵道協會々報	4. 10	30-10
Canada Number (London Times)	同 表 題	1927. 7	[A9-12]
Territorial Expansion of the United States since 1893	Dollar Diplomacy	1928.	[C9-23]
Commercial Airways Weather Service- Present Status & Future Prospects	Monthly Weather Review	1928. 12	56-12
Frequency of tropical cyclones that closely approach or enter continental U. S. A.	”	1929. 8	57-8
Climates of Alaska (Edith m. Pittion)	”	1930. 5	53-3
Calender Year as a Time Unit in Drought Statistics	”	1931. 4	59-4

38 其他諸國

英領南洋事情	國 際 事 情	2. 9	[Q0-16-2]
暹羅事情	”	2. 9	[”]
比律賓、ボルネオ、セレベス附近海洋調査	比律賓、ボルネオ、並にセレベス近海に於ける漁業試験報告	3. 3	[D9-33]
位置、境界、面積、人口、氣候、氣象表	暹羅及南洋出張報告概要		(A9-18)
地 理	蘭領東印度經濟事情	4. 3	[C9-42]
蘭領印度	蘭領印度の研究		[G9-33]
サラワク行政史略	臺灣時報(支那及南洋情報)	4. 3	112
現代波斯管見	露 亞 時 報	4. 5	115
印度の今昔と其の變遷(木村龍寛)	東 洋	5. 7	33-7
ベネズエラの地理	植 民	5. 8	9-3
エクアドルの地理	”	5. 9	9-9
印度の近狀と對日貿易	國 際 知 識	6. 10	11-10

東アフリカ一般事情	海外經濟事情	8. 2	6-8
Brief Description of Australia	Transport in Australia	1927. 1	[H9-35]
Through Jade Gate and Central Asia. (M. Cable & F. French)	同 表 題	1927.	[A3-133]
Republic of Colombia	Statist	1927. 9	2584
Present-day Iceland	Commerce Reports	1923. 3	10
Prof. J. W. Gregorys Expedition to Peru 1923.	Geographical Journal	1933. 7	82-1

民 族 (人種問題ヲ含ム)

39 一 般

人種問題及人種平等論(松原一雄)	外交及外交史研究	2. 6	[Q0-19]
日本及汎太平洋民族の研究(堀岡文吉)	同 表 題	2. 1	[A0-5]
國際聯盟の少数民族保護	國際事情(續)	2. 9	[Q0-16]
少数民族保護問題	”	2. 9	[”]
民族意識(長谷川次郎)	社會經濟體系(13)	2. 11	[C0-34]
人種問題	人 種 問 題	2. 11	[A0-14]
民族起源の諸傳説	滿洲考古學	3. 6	[A2-149]
世界の住民	世界經濟地理		[C0-129]
東洋諸國の民族解放運動	東洋とソウエート聯邦	7. 2	[Q4-57]
民族、民族意識及び民族主義(中谷武世)	外 交 時 報	大15. 10	44-8
民族主義の一考察(藤澤親雄)	”	4. 4	50-1
外數民族國際的保護の史的考察(下)(中谷武世)	”	5. 4	54-2
國際思想の發達と民族性の強調(小島憲)	”	5. 7	55-2
新興アジアの民族運動	”	7. 5	62-4
アジア國民運動	邦文パンフレット通信	2. 5	124
極東の人種に就て(鳥居龍藏)	滿 蒙	8. 1	14-1
滿洲の種族戦争(長野朗)	東北文化月報	民國17. 8	7-8
Again the "Pan-Asia" Bogy	米國政治經濟事情	大15.	[Q9-5]
Urges Asiatics Combine against White Domination	”	”15.	[”]
Trade Nightmare here on trouble Makers of Asia	”	”14.	[”]
Fallacies of Racial Inferiority	Current History	1927. 2	25-5
Nouvelles de l'Observatoire Politique d'Extreme-Orient	Politique de Pekin	1926. 8	
Wandlungen in der Lebensdauer und dem Altersaufbau der Bevölkerung	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1933. 7	139-1
Bevölkerungsbewegung in Deutschland und in Ausland 1932	Wirtschaft und Statistik	1933. 8	13-16

40 支 那 人

滿洲一般人の飲食物(佐藤武夫)	糧 友	8. 12	8-12
-----------------	-----	-------	------

支那民族の起原(馬場錫太郎)	支那經濟地理誌	3. 1	[P3-184]
支那の種族(”)	”	3. 1	[”]
支那古代の民族性を論ず(八木契三郎)	滿洲考古學	3. 6	[A2-149]
石器時代の土器と日鮮滿民族論	”	3. 6	[”]
東亞の諸石器と先史民族	”	3. 6	[”]
滿洲最古の文化民族	”	3. 6	[”]
漢人の支那	支 那 讀 本		[A3-141]
佛教と西藏民族との關係	西藏佛教及び英藏關係		[Q3-154]
民國人の經濟心理	大支那大系(6)		[B3-170]
支那國民性に就て(袁伍德)	北 京 週 報	2. 9	272
支那の民族解放運動	社會政策時報	2. 10	85
渤海灣を周る古代の民族(八木契三郎)	滿 蒙	3. 6	58
北滿洲古今の諸民族(”)	”	3. 8	8
滿洲民族とその言語(渡邊蕭太郎)	”	3. 9	9
北滿古今の諸民族(八木契三郎)	”	3. 9	9
滿洲民族の變遷に就いて(峯旗良充)	”	7. 7	13-7
支那民族性の概念(四)(通俗講演)	支 那 事 情	3. 6	346
民族主義と蒙古諸族	國 際 知 識	4. 6	9-6
支那人氣質	海 外	4. 7	6-29
支那人氣質(香月梅外)	”	7. 6	11-64
雲南苗族の種別(高見逸介)	上 海 週 報	4. 9	827
支那國民性に就て	大阪銀行通信錄	4. 12	388
滿洲民族に關する兩方面の觀察(上)(稻葉岩吉)	東亞經濟研究	4. 10	13-4
客家の研究(彭阿木)	支 那 研 究	5. 1	21
滿洲民族に關する兩方面の觀察(稻葉岩吉)	東亞經濟研究	5. 4	14-2
現代支那國民性批判(神崎驥一)	外 交 時 報	5. 7	55-2
滿蒙に於ける民族問題と日本(花岡止郎)	”	7. 4	62-1
支那人の心理	支 那	6. 10	22-10
汎ツラニズムと滿蒙問題(二)(野副重次)	”	7. 5	23-5
支那國民性の研究	内外調査資料	7. 1	4-1
蒙古遊牧民の生活(水野清一)	民 族 學	7. 3	4-3
中國民俗學運動的昨日和今日	”	8. 1	5-1
支那の民俗學的雜記目錄	”	8. 1	5-1
廣東客家民族の研究	國 際 評 論	8. 1	2-1
中國的人口問題	東省經濟月刊	民國18. 2	5-2
漢人移居滿洲國之各種情形	中 東 半 月 乘	1932. 5	3-9
苗族の蜂起と民族問題(田中忠夫)	東 洋	8. 7	33-7

滿洲國の民族史的一通觀(大久保幸次).....東 洋	8. 9	33-9
滿洲國民概要(木村彦一郎).....調査時報(山口高商)	9. 7	5-3
滿洲に於ける漢民族の地位(稻葉岩吉).....東 亞	8. 8	6-8
安南僱民の奇習(井出季和太).....臺灣時報	8. 9	166
弓道と日滿國民性(三浦義臣).....新 天 地	8. 10	13-10
支那の國民性(T. K 生).....ダイヤモンド	8. 10	908
奉天に於ける會館に就いて(枝村榮).....滿鐵調査月報	8. 10	13-10
Next Step in China (J. M. K).....Review of Reviews	1928. 8	462
Psychologie de l'étudiant Chinois- Quelques traits (Par Andre Boland).....Politique de Pekin	1926. 7	27
Incomparable Chinese (Chow).....China Digest	1932. 4	23-331
Modern Chinese Women (彭望望).....China Critic	1933. 11	4-46
Chinese Culture and Civilisation.....Hongkong Weekly Press	1933. 11	113-24

41 朝鮮人

石器時代の土器と日鮮民族論.....滿洲考古學	3. 6	[A2-149]
内地に於ける朝鮮人問題(守屋榮夫).....東 洋	3. 7	31-7
鮮農北漸を眺めて(亞麻生).....滿 蒙	3. 8	8
我國人口問題と滿蒙の地理的價值(楠原祖一郎).....	5. 4	11-4
朝鮮民族運動概観(李憲明).....東方雜誌	民國18. 10	26-20

42 日本人

日本人問題.....人 種 問 題	2. 11	[A0-14]
我が人口問題対策と海外貿易企業(飯泉良三).....東 洋	3. 7	31-7
日本民族について—社會學的考察(永井亨).....外交時報	7. 1	61-2
弓道と日滿國民性(三浦義臣).....新 天 地	8. 10	13-10
Japan's Soul.....North China Herald	1933. 5	3381

43 露西亞人

露西亞民族の新研究(淺野利三郎).....同 表 題	大13. 4	[A4-15]
異民族(滿鐵調査課).....亞細亞露西亞の住民	3. 1	[A4-14]
太古亞細亞系民族.....	3. 1	[”]
哥薩克.....	3. 1	[”]
古住露西亞人.....	3. 1	[”]
印度歐羅巴系民族.....	3. 1	[”]
蒙古種.....	3. 1	[”]
烏拉爾阿爾泰系民族.....	3. 1	[”]
通古斯種.....	3. 1	[”]

土耳其種(滿鐵調査課).....亞細亞露西亞の住民	3. 1	[A4-14]
極東住民の民族的考察.....露西亞事情	3. 9	47
白系露人よ何處へ行く.....	7. 6	183
ロシア小數民族大會.....國際事情	5. 7	271
ロシアの民族劇大觀.....國際パンフレット通信	5. 12	384
北滿に於ける無國籍及支那國籍露人の現状.....ソヴェート聯邦事情	6. 8	2-8
放浪の民、白系露人物語(鳥山莊主人).....海 外	7. 4	11-63
White Russians.....Their Status and Outlook in the Far East.....China Weekly Review	1932. 6	61-3

44 猶太人

パレスティンに於けるサイオニストの近況.....國際事情(續)	2. 9	[Q0-16]
猶太人問題.....人 種 問 題	2. 11	[A0-14]
滿洲のユダヤ人.....アジヤの二大運動		[A0-27]
支那に於ける外交とユダヤ人.....		[”]
ユダヤ人の部.....		[”]
猶太人成功の謎(ロデリツヒ、ストルトハイム).....日本讀書協會々報	3. 10	96
猶太人の概況.....露西亞事情	4. 10	89
極東露領の猶太人王國ビタビヂヤン.....	8. 9	226
露西亞の猶太人排斥運動(一).....ソヴェート現勢資料(1)	5. 5	[A4-33]
現今のユダヤ人問題(煙山專太郎).....早稻田政治經濟學雜誌	5. 9	19
猶太民族運動の全貌(安江仙弘).....ダイヤモンド	8. 9	21-27
20th Century Dispersion of the Jews.....Current History	1928. 2	27-5
Passing of Political Zionism.....	1920. 12	31-3
Arab-Jewish Conflict in Palestine(Ameen Rihani).....	1920. 11	31-2
New Crisis in Jionism (Israel Cohen).....	1930. 12	
Note on the Number of the Jews in Germany.....Journal of the Royal Statistical Society	1933.	3
Jews in the Third Reich.....Foreign Policy Reports	1933. 10	9-16

45 印度人

インド民族運動最近の展開.....インターナショナル	3. 3	2-3
Government Scheme for India.....Times, Weekly Edition	1933. 3	70-2932

46 其他諸國人

南阿聯邦に於けるブーアホワイト問題.....國際事情(續)	2. 9	[Q4-16]
佛領印度支那に於ける安南民族運動(長野朗).....東 亞	4. 10	2-10
少數民族國際的保護の史的考察(上)(中谷武世).....外交時報	5. 4	54-1
汎ツラニズムと滿蒙問題(野副重次).....支 那	7. 4	23-4
洪牙利のジプシー定住政策.....國際パンフレット通信	3. 11	229

Declaration of Rights of the Negro Peoples of the World	Native Problem in Africa	1923.	[A 9-25]
General Act of the Brussels Conference Relative to the African Slave Trade	"	1928.	[A 9-23]
Slavery Convention, League of Nations, Geneva, sept. 25, 1926	"	1928.	["]
Ueber den amerikanischen Nationalitätsbegriff	Weltwirtschaftliches Archiv	1928. 10	23-2
Krueger, H. K. E., Bevölkerung und Rassenprobleme in Südafrika	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1928. 8	
Zukunft der Schwarzen Rasse	Koloniale Rundschau	1929. 11	10
North-Western Manchuria & the Reindeer-Tungus E. J. Lingren	Geographical Journal	1930. 6	75-6
Descendent of Gingham Khan	Asia	1931. 11	31
Eurasier-problem in Südostasien (Kalamba na M'putu)	Ostasiatische Rundschau	1932. 6	13-11

人 口 (國勢調査、戸口調査ヲ含ム)

47 - 般

列國國勢要覽	同 表 題	大11.	(Z41-7)
マルキシズムの人口論	"	2. 6	[A 0-3]
各國國勢比較	明治大正國勢總覽	2. 9	[Z 42-190]
人口統計(森數樹)	内閣統計講習會講演錄	2. 11	[Z 40-16]
未來に於ける世界の人口(米山正夫)	人口問題研究	2. 11	[A 0-13]
國勢調査	"	2. 11	["]
人口問題の考査(中島九郎)	同 表 題	3. 5	(A 0-3)
位置、境界、面積、人口、氣候、氣象表	暹羅及南洋出張報告概要		(A 9-18)
人口問題の核心と其の對策	我國の經濟と金融の實際	3. 2	[C 1-40]
人口問題(矢内原忠雄)	社會經濟體係	3. 2	[C 0-34]
各國人口調査の歴史	統 計 學		[Z 40-20]
日本人口問題(上)	東亞翻譯通信	8. 11	6-46
人口増加の法則(成田三二)	統 計 集 誌	3. 3	560
人口の量的理論に關する研究(増谷達之輔)	"	3. 2	559
都市に於ける人口の聚積	"	3. 4	561
産業及職業分類案	"	5. 1	592
人口移動(移民)の季節的變動(完)(池田實一)	"	5. 12	594
都市人口構成の特殊性に就て(遠藤盛)	"	8. 9	627
階級による差別出生率(高田保馬)	經 濟 論 叢	6. 1	32-1
國勢調査に於ける年齢の誤謬(岡崎文桓)	"	6. 1	32-1
人口密度と經濟生活(汐見三郎)	"	6. 5	32-5
國勢調査に於ける人口の概念	"	6. 5	32-5

國勢調査と用語(岡崎文桓)	經 濟 論 叢	6. 7	33-1
都市と田舎とに於ける人口の自然的増減の原因に就いて(高岡熊雄)	經 濟 學 論 集	8. 9	3-9
戦後に於ける人口問題(ウオルフ)	日本讀書協會々報	4. 8	106
世界の人口問題(ウイルクソン)	"	5. 10	120
經驗死亡表の作成に就て(竹下清松)	經 計 時 報	3. 3	22
人口構成状態に現れたる最近の變化	"	3. 9	24
昭和5年日本帝國人口動態統計速報概況	"	6. 9	36
昭和5年國勢調査に依る男女別人口概要	"	6. 9	36
昭和5年在外邦人調査結果概要	"	6. 9	36
最適人口	外國の新聞と雜誌	3. 6	171
人口と食料問題	"	3. 6	171
人口問題の新觀察	"	3. 11	181
人口に關する小論(高田保馬)	經 濟 論 叢	8. 1	36-1
世界人口會議に列して(乾精末)	國 際 知 識	3. 2	8-2
過剰人口解決策としての海外移住	東 洋	3. 9	31-9
出生率減少の事實(林惠海)	社 會 學 雜 誌	4. 2	53
人口自然増加の永續性に就いて(完)	國 民 經 濟 雜 誌	4. 3	46-3
人口問題の國際的展開(那須皓)	農 業 經 濟 研 究	5. 7	6-3
昭和5年末の現在人口(朝鮮)	朝鮮總督府調査月報	6. 10	2-10
世界諸國與我人口現情	中 國 人 口 論		[A 3-138]
人口疏密、生疾、徐與國家強弱種族盛衰國民貧富生活文野之關係	"		["]
婚姻室家之改良	"		["]
Population Problems of the Pacific (Stephen H. Roberts)	同 表 題	1927.	[A 0-16]
Growth of Population and the Factors which control it	Journal of Royal Statistical Society	1925. 1	83-1
Vital Registration in Europe	"	1928.	91-3
Surpopulation et Politique de Natalite	Revue Economique Internationale	1928. 9	3-3
World's Future Population	Statist	1929. 7	2683
Over Population: Japan's Basic Problem	Far Eastern Review	1970. 10	26-10
Japan's Right to Exist	"	1930. 10	26-10
Wandlungen in der Lebensdauer und dem Altersaufbau der Bevölkerung	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1933. 7	139-1
Population Pressure and the Migration Problem in Asia	Indian Journal of Economics	1933. 7	14-1

人 口 統 計 (在留外人統計ヲ含ム)

48 - 般

各國職業別人口統計(内閣統計局編、列國々勢要覽昭和5年版に據る)	海外勞働年鑑(昭和6年版)		[Z 49-38]
----------------------------------	---------------	--	-----------

各國人口統計(內閣統計局編「列國之勢要覽」昭和5年版に據る)	海外勞働年鑑(昭和5年版)	[Z49-38]
世界人口の將來	外國の新聞と雜誌	5. 6 218
極東に於ける人口の壓迫	”	7. 8 287
世界大都市の人口と面積	統計學雜誌	6. 11 545
最近に於ける各國之勢調査人口圖	統計時報	7. 6 39
Previous Estimates of the World's Population	International Migrations (Vol 2) Interpretation	[L0-39]
Increase in the Population of the Earth and of the Continents Since 1850	”	1931. [”]
Absolute and Relative Importance of the Agricultural Population in Various Countries	International Yearbook of Agricultural Statistics	1931. [Z41-7-8]
Distribution of Agricultural Population According to Social Condition and Different Branches of Agriculture	”	1931. [”]
Territorial Area and Population	”	1931. [”]
World's Population	Foreign Affairs	1928. 10 7-1
Geburtenrückgang als Ursache der Arbeitslosigkeit? (Günther, Ernst)	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1931. 6

49 支那一般

支那に於ける外人(その數及び分布)	支那は何處へ行くか	2. 7 [M3-45]
支那省別人口及面積	時事統計圖集(第二卷)滿蒙及支那事情(下)	[Z41-14-5]
支那の人口問題	世界に於ける人口問題の現状	2. [A 0-20]
各省面積及人口表	支那問題辭典	[Z2-139]
支那に於ける人口の分布と土地利用の状態(翁文瀾)	太平洋會議支那代表提出參考資料集(第1編)	8. 8 [Z53-3-11]
支那の人口問題	支那研究彙錄	2. 12 26
支那の總人口調査	支那時報	3. 2 8-2
新支那の全人口と貧民	”	3. 10 9-4
國民政府の支那人口調査	”	6. 3 14-3
支那總人口調査	”	6. 4 14-4
支那の人口と食糧問題(長野朗)	東亞	5. 10 3-10
支那の人口問題と世界の勝者(西野人徳)	東洋	6. 4 34-4
支那の人口調査(岡崎文規)	彥根高商論叢	5. 12 8
國民政府の人口統計	大連商工月報	7. 7 203
中華民國の最近の人口	統計集誌	6. 9 603
中國人口論(陳長衡)	同表題 民國16.	[A3-130]
中國的人口問題	最近太平洋問題	[Q 0-135]
馬爾塞斯人口論與中國人口問題(陳獨秀)	新青年 民國9.	3 7-4
中國的人口問題(劉光華)	新生命	”17. 2 1-2
對於時論(中國人口問題)的總答辯(楊效春)	東方雜誌	”16. 11 24-22
中國人口問題(桑原隲藏)	”	”17. 1 25-1
中國鄉村人口問題之研究	”	”17. 11 25-21

三民主義の人口論	現代中國 民國17.	7 2-1
訓政時期の人口與食糧	建國週刊	”17. 12 31
中國戶口統計之研究(陳正漢)	立法院統計月報	”19. 6 2-6
中國農業人口之階級的分析(平凡)	雙十月刊	1928. 10 5
最近中國之人口統計	統計月報(立法院)	民國18. 3 1-1
中國人口總數の新推測	”	”18. 5 1-3
民國18年中國人口總數之推測(陳華賓)	”	”19. 9 2-9
中國人口之幾方面觀察(陳長衡)	”	”19. 9 2-9
一西人對於中國人口數目及其自1650年以後逐期增加情形之試測	”	”19. 9 2-9
中國人口統計之過去及其目前救急之途徑(朱祖晦)	”	”20. 2 3-2
我國人口の三種壓迫與解決	申報月刊	”21. 10 1-4
民政部戶口調査及各家估計(2)	社會科學雜誌	”22. 3 4-1
Americans in China	China	1926. [C9-21]
Problem of Population (John E. Baker)	Explaining China	1727. [B3-114]
Foreigners in China; Their Number and Distribution	Awakening of China	[M3-134]
Status of Aliens in China	Date Papers on China 1931	[C3-107]
Population of China in 1910 (W. F. Willcox)	Journal of the American Statistical Association	1928. 3 23-161
Industrial Development and the Population Problem (D. K. Lieu)	China Critic	1930. 3 3-10
Town Population in China	”	1930. 4 3-14
Prof. Willcox & Chinese Population Question	”	1930. 8 3-35
Estimation of Population in China 1929	”	1930. 9 3-39
3,000,000,000 or Over?	”	1931. 1 4-3
Land and Population in China	China Weekly Review	1931. 4 56-6
Population in China	Chinese Social and Political Science Review	1930. 10 14-4
Vital Statistics of 7 Large Cities in 1929	”	1930. 10 14-4
Farm Population and Cultivated Land	”	1930. 10 14-4
Birth Control not enough for China (Agnes Smedley)	Nation	1932. 3 134-3479
Population Studies: Size of the Chinese Family in Relation to Occupation, Age, and Education	Chinese Economic Journal	1932. 12 11-6

50 支那本部

上海の人口	支那研究	3. 12 [N3-15]
北京の人口	天津日本商業會議所週報	2. 12 503
北平(北京)の戶口總數	臺灣時報(支那及南洋情報)	3. 8 105
1927年末現在香港人口	”	3. 8 105
支那の統計	上海週報	4. 4 814

浙江省各縣面積人口統計	上海週報	4. 5	816
最近の上海の人口	滿鐵支那月誌	5. 12	7-12
最近の漢口の各國人口	漢口日本商工會議所月報	6. 7	44
山東省内邦人在留數(昭和6年末現在)	經濟時報(青島商議)	7. 9	2
成府人口の調査	社界學界	民國17. 6	[M3-50]
北平戶口之新統計	工商半月刊	19. 9	2-18
Census of Population of Kiangsu Province	Chinese Economic Bulletin	1929. 2	14-5
Complete Census of Population Kiangsu Province	"	1929. 5	14-19
Population of Greater Shanghai	"	1931. 1	18-3
Foreign Population in Wu-Han District	"	1932. 3	20-12
Population of Hunan	"	1933. 10	23-17
Area and Population of Kansu	"	1933. 8	23-9
Population of Chekiang Province	China Critic	1930. 11	3-46
Population of Anhwei Province	"	1930. 11	3-47
Population of Hupei Province	"	1930. 11	3-48
Birth-rate and Death-rate in Chinese Cities. 1929	China Weekly Review	1930. 8	53-9
Population of Shanghai	North China Herald	1931. 3	3317
Removal of Coastal Population in Early Tsing Period (Hsieh Kuo Ching)	Chinese Social and Political Science Review	1932. 1	15-4
Kwangtung Vital Statistics	Chinese Economic Journal	1932. 7	11-1

51 滿 蒙

人口密度	北滿農業	2.	[D2-133]
開原及東山地方(西豐、東豐、西安、海龍、輝南、金川、柳河各縣)の人口(開原驛)	同表題	2. 12	(C2-90)
大連在住外國人調	同表題	3. 1	(Z3-43)
滿洲に於ける日本内地人の死亡(關東廳)	時事統計圖集		[Z41-14-3]
南滿洲鐵道、附屬地職業別人口(滿鐵會社)	"		["]
滿蒙交通略圖及本邦人分布圖	"		["]
南滿洲及關東州に於ける地方別現住人口及戶數(中日文化協會)	"		["]
南滿洲在留邦人累年比較	"		["]
奉天人口累年表	奉天商工會議所統計年報(昭和2年)	3. 8	[Z43-4-10]
各省面積人民及田畝	北滿農業	3.	[D2-133]
人口	滿洲財界の狀勢	4.	(K2-80)
人口	滿洲産業統計	4.	[Z50-18]
在滿邦人職業調査項概	同表題		(M2-37)
職業別から見た在滿邦人	我國人口問題と滿蒙	3. 3	[Z50-7-64]
人口統計上の種々相から見た在滿邦人	"	3. 3	["]
滿蒙に於ける露西亞人の戶口數	滿蒙に於ける露國の現勢力	3. 3	[Z50-7-66]
滿洲に於ける日本人戶數及人口數(篠崎嘉郎)	滿洲金融及財界の現狀	3. 5	[K2-13]

滿洲に於ける人口増加の趨勢	滿洲金融及財界の現狀	3. 5	[K2-13]
滿洲人口の構成及分布	滿洲と朝鮮人		[C2-201]
關東廳内人口動態概説(大正15年昭和元年)	統計集誌	2. 12	557
哈市に於ける外國人	露亞時報	4. 1	111
哈市人口一覽表	"	4. 1	111
北滿洲に於ける日鮮人口表	"	4. 1	111
東支鐵道接續地方面積人口及密度	"	4. 1	111
北滿日鮮人戶口(昭和5年6月末)	"	5. 9	131
在哈邦人年別表	"	7. 1	147
哈市各國人口年別比較表	"	7. 1	147
北滿東部地方未開放地に於ける朝鮮人戶口數	"	7. 1	147
北滿洲に於ける日鮮人戶口數	"	7. 1	147
滿洲に於ける人口政策の失敗	エコノミスト	4. 2	7-3
國勢調査に基く關東州及附屬地の人口	大連商工月報	6. 1	185
外國人の滿洲國入國歸化問題	"	7. 12	208
在奉外人の戶數人口	奉天商工月報	6. 4	307
北滿に於ける無國籍及支那籍露人の現狀	ソウエート聯邦事情	6. 8	2-8
在滿露西亞人各種機關一覽表	"	7. 12	3-12
明け行く滿洲の人口食糧大觀	糧友	7. 9	7-9
日滿人口統制に就て(高岡熊雄)	外交時報	18. 1	65-1
滿洲に於ける支那人の人口と支那の文化について(矢野仁一)	東亞經濟研究	8. 1	17-1
事變後の哈爾濱在住邦人	東洋貿易研究	8. 4	12-4
戶口調査規則の制定	支那時報	8. 7	19-1
關東州と附屬地1年7萬人増加	滿日調査通報	8. 8	13
滿洲に於ける土地と人口に就て	世界經濟情報	8. 8	1-3
拓けゆく滿洲人口は増へる	日支	8. 10	6-10
滿鐵附屬地人口	"	8. 10	6-10
人口増減の理由と將來の見込	全滿朝鮮人民會聯合會會報	8. 10	8
滿洲事變前後の人口比較調査	"	8. 10	8
滿洲國の人口(石川進)	東洋	6. 10	36-10
滿洲國の人口	國際評論	8. 10	2-10
外蒙古之民族與人口狀態	中東經濟月刊	民國19. 8	6-8
最近中東鐵路沿線一帶之人口	"	19. 8	6-8
外蒙古人口及牲畜之統計	"	19. 8	6-8
日本人僑居哈爾濱之沿革及最近之數量(任封都)	中東半月葉	21. 2	3-3
1931年滿鐵沿綫人口之變動(沈材楚)	"	21. 5	3-8
各縣々城及所屬鎮市村落名稱及居民人數一覽表(續)	內政公報	21. 1	5-4
奉天省警察負擔調査戶口數	統計彙誌	大同2. 2	1
奉天省各縣現住本國人戶口數	"	2. 2	-

主要都市現住戸口數	統計彙誌大同2	2	1
奉天市外國人寄居戸口統計表(大同2年1月份)	奉天市政公報	2	3
奉天市寺廟戸口統計表(大同2年1月份)	”	2	3
戸口調査規程	”	2	3
奉天市戸口調査統計表(大同2年1月份)	”	2	3
吉林省會及永吉縣境內旅居外僑	吉林省公署調查月刊	2	4
Population Movement in Manchuria	China Critic	1930	6
Population and Land Utilization in Manchuria, 1929	Nankai Weekly Statistical Service	1931	10
Bevölkerung der Mandschurei (Dr. F. W. Mohr)	Ostasiatische Rundschau	1932	6

52 其他支那

香港1886-1931年財政、海運、人口統計連年比較表	南支及南洋情報	8	1
-----------------------------	---------	---	---

53 朝 鮮

戸口	朝鮮總督府施政年報	1	[Z42-33-5]
人口	豆滿江流域經濟事情	2	5 [C2-126]
朝鮮の人口現象(朝鮮總督府)	同表題	2	12 [A1-43-1]
京城の人口増加と區域	朝鮮	2	11
朝鮮に於ける國勢調査實施に就て(河野節夫)	”	5	3
最近に於ける朝鮮の人口移動(善生永助)	”	7	3
朝鮮の小兒死亡率	”	7	5
併合後の人口自然増加	朝鮮總督府調査月報	5	9
朝鮮に於ける村落戸口	”	5	11
國勢調査の結果に依る朝鮮人口概數	”	5	12
農業者戸口調	”	7	6
朝鮮の人口(國勢調査の結果)	朝鮮社會事業	6	8
朝鮮戸口累年表(各年12月末日現在)	京城彙報	7	4

54 日 本

人口	北海道早わかり統計圖報	1	12 [Z42-95]
統計上より觀たる沖繩縣の地位(沖繩縣)	同表題	大15	[Z42-202]
土地及港灣	小樽市統計書(第21回)	2	3 [N1-13]
日本國勢圖會	同表題	2	7 [Z42-188]
人口(濱田吾一)	奈良朝時代民政經濟の數的研究	2	9 [A1-42]
人口	明治大正國勢總覽	2	9 [Z42-190]
州廳別人口及其移動	臺灣現住人口統計	2	12 [Z42-61-4]
人口と米價	日本經濟破究	3	2 [C1-43-1]

我國人口問題の趨勢	我國人口問題と滿蒙	3	3 [Z50-7-64]
人口問題と滿洲との關係(篠崎嘉郎)	滿洲の金融及財の現状	3	5 [K2-13-2]
在外本邦内地人人口(其一)	本邦經濟統計(昭和2年)	3	5 [Z42-197]
人口	函館商工名錄		[G1-61]
人口	臺灣經濟統計摘要	7	7 (Z42-223)
戸口	北海道概況		(A1-21)
人口(地方區劃)	大正14年國勢調査報告		(A1-20)
人口の増加	臺灣現勢要覽	3	(Z42-98-5)
人口	”	3	[”]
本籍別内地人	”	3	[”]
我國の人口調査	統計學		[Z40-20]
異常なる人口増加と生活問題(下條康馨)	統計時報	2	6
再び人口の増殖に就て(稻垣乙丙)	”	2	3
昭和2年10月乃至12月出生及死亡速報概要	”	3	6
我内地に於ける死亡率並死亡原因に就て(高平威雄)	”	3	6
國勢調査の利用に就て(龜田豐治郎)	”	3	9
第一回國勢調査結果概要	”	4	3
昭和4年推計人口	”	4	12
出生率減退の人口學的成因觀に就て	”	4	9
新生命表	”	4	9
國勢調査關係諸法規	”	5	6
昭和4年日本帝國人口動態統計速報概要	”	5	9
昭和5年國勢調査結果概要	”	5	12
昭和5年國勢調査の結査に依る確定内地人口概要	”	6	6
昭和6年日本帝國人口動態統計速報概要	”	7	12
抽出調査に依る昭和5年國勢調査結果の概要	”	7	12
本邦に於ける人口の地域的移動に就て	”	8	6
自大正9年至昭和5年内地に現在したる内地人推計	”	8	6
大正15年昭和元年帝國人口動態統計概要(内閣統計局)	統計集誌	2	8
昭和2年推計人口	”	2	12
職業別戸數調査方法に對する提説(加地成雄)	”	3	1
昭和2年10月乃至12月の出生死亡概數	”	3	5
最近に於ける東京市現住人の出產	”	3	6
中央統計委員會昭和5年國勢調査協義會	”	3	6
昭和3年推計人口	”	3	12
我國に於ける人口の重心と其の移動(井上謙二)	”	3	11
統計に表はれた我國の職業別死亡率	”	4	7
第一回國勢調査現在に於ける人口の重心(井上謙二)	”	4	12
昭和4年推計人口	”	4	12

今秋行はるべき國勢調査の要領	統計集誌	5. 7	589
出生率の減退に就いて(1)(近藤常次)	”	6. 7	601
日本の人口問題(一)(K. W. クロツカー)	”	7. 10	616
日本の人口問題	”	8. 3	621
日本の人口問題(8)	”	8. 5	623
昭和3年の本邦人口動態	東洋經濟新報	5. 6	1403
ビジネスセンターの晝間人口調査	”	5. 6	1402
國勢調査の結果概要	”	6. 1	1431
昭和5年の我國人口動態	”	7. 8	1512
統計拾穂抄(財部靜治)	經濟論叢	5. 8	31-2
近世の人口について(本庄榮治郎)	”	5. 9	31-3
臺灣住民の生命に關する研究(原口竹次郎)	臺灣時報	3. 4	101
南支那及南洋各調査地別在外本邦人々口表	”	6. 9	142
本邦死産減少の傾向に就て(二瓶士子治)	統計學雜誌	3. 4	502
昭和3年推計人口(市郡別)	”	4. 1	511
新生命表(内閣統計局)	”	4. 11	521
産業革命期日本人口變動の一考察(續)(山中篤太郎)	社會政策時報	5. 6	117
國勢調査より見たる人口の産業構成と其の比較に就て(友安亮一)	”	7. 12	147
近き將來に於ける日本人口の豫測(上田貞次郎)	”	8. 5	152
人口問題の文明批評	中央公論	2. 12	42-12
臺灣島の現勢(山里尙行)	鐵道内外時論	3. 10	17-10
人口問題に關する對策(井上雅二)	植民	3. 3	
人口食糧問題調査會答申案決定	東京銀行通信錄	5. 1	89-528
生産人口と職業分布(上)(小林新)	ダイヤモンド	5. 2	18-5
東京市の晝間人口	國勢グラフ	8. 7	2-7
本邦内地人口の男女構成に就て(勝木新次)	勞働科學研究	6.	8-1
日本の人口問題(クロカア)	日本讀書協會々報	6. 7	129
人口問題を基調とする滿蒙拓植策の研究	内外調査資料	6. 9	3-9
在外本邦人々口調査速報	海外	6. 9	10-55
明治維新以後の人口調査(岡崎文規)	彥根高商論叢	6. 7	9
昭和6年の結婚離婚及配偶數	朝鮮總督調査月報	7. 7	3-7
職業分類に就いて(岡崎文規)	”	8. 5	13
明治維新以降本邦(靜態)統計發達小史(有澤廣己)	經濟學論集	8. 5	3-5
日本之人口食糧問題與東三省	中東經濟月報	民國19. 10	6-10
Population (Japan)	Japan Year Book	1923.	[Z42-229]
Problems of Population & Food Supply in Japan	Problems of the Pacific	1923.	[Q0-38]
Population of Japan, 1920 and 1925	Bulletin de L'Institut International de Statistique	1631.	[Z41-31]

Population and its Problems in the Tokugawa Era	Bulletin de L'Institut International de Statistique	1931.	[Z41-31]
Application of the Method of Sampling to the First Japanese Population Census	”	1931.	[”]
Schwerpunkt der Bevölkerungen Hokkaido, Japan	”	1931.	[”]
Population du Japon	Revue Economique Internationale	1931. 1	1-1
Japan's Population Problem	Statist	1931. 5	2778
Yes, Japan has gone in far birth control	China Weekly Review	1932. 6	61-4
Future of the Japanese Population(上田貞次郎)	Pacific Affairs	1933. 6	6-6
Japan's Population Problem (Wei-Hsin Wang)	China Critic	1933. 11	5-45

55 露 西 亞

住民	極東經極地理	2. 10	[C4-44]
人口統計(滿鐵調査課)	亞細亞露西亞の住民	3. 1	[A4-14]
人口の組成及分布	”	3. 1	[”]
人口統計附表	”	3. 1	[”]
ソビエト聯邦の人口問題	世界に於ける人口問題の現状	2.	[A0-20]
人口統計	ソウエト聯邦國勢統計十年史		[Z45-9]
ロシアの最近國勢調査	外國の新聞と雜誌	3. 1	162
露國人口調査結果	調査月報	3. 1	18-1
1927露西亞國勢調査	統計時報	3. 3	22
ソビエト聯邦の國勢調査	統計雜誌	3. 6	563
ソビエト聯邦の近況(人口)(藤橋善太郎)	”	3. 9	566
勞農ロシアの社會的構成	世界の勞働	3. 12	5-12
莫斯科市の國勢調査	露亞時報	4. 1	111
人口協同組合	露西亞事情	4. 10	3-28
Recent Russian Census (R. F. K.)	Foreign Affairs	1928.	6-2
Results of the Russian Census	International an Labour Information	1928. 10	28-1

56 歐 羅 巴

獨國の人口問題	世界に於ける人口問題の現状	2.	[A0-20]
英國の人口問題	”	2.	[”]
佛國の人口問題	”	2.	[”]
伊國の人口問題	”	2.	[”]
面積及人口統計	獨逸財政經濟統計要覽	2. 10	[Z49-22]
大連在住外國人調	同表題	3. 1	[Z3-43]
英國1927年出生死亡統計	大藏省調査月報	3. 2	18-2
1925年獨逸國勢職業及經營調査に關する法律	統計集誌	3. 9	566
歐羅巴に於ける動態登録法	”	3. 11	568

佛蘭西の人口動態	長崎高商研究館彙報	6. 10	18-3
1931年に於ける英國人口	統計集誌	6. 11	605
1932の佛國の人口移動	大藏省調査月報	7. 6	22-6
ラヅイノウイツチ氏の〔佛蘭西の人口問題〕(塚原仁)	商業と經濟	8. 8	*
Official Vital Statistics of the Kingdom of the Netherlands	同表題	1924.	[A9-17]
Official Vital Statistics of England and Wales	”	1925.	[A9-20]
Official Vital Statistics of the Kingdom of Belgium	”	1924.	[A9-19]
Alter und Familienstand der Bevölkerung nach der Volks- und Berufszählung	Wirtschaft und Statistik	1927.	7-1
Gebietseinteilung des deutschen Reichs	”	1927.	23
Deutschlands Wanderungsbilanz 1910 bis 1925	”	1927.	7-7
Ergebnisse der Reichssiedlungsstatistik 1919 bis 1925	”	1927.	7-19
Auslander im Deutschen Reich am 16. Juni 1925	”	1928. 10	8-19
Volkszählung in Deutschen Reich am 16. Juni 1933	”	1933. 1	13-13
Europe's Difficulties with Surplus Populations	Hongkong Weekly Press	1928. 2	31-787
Bevölkerungsbewegung in Deutschland (Egon Bandmann)	Wirtschaftsdienst	1930. 1	15-1
Population of Switzerland	Economist	1927. 10	4389
Population Changes	”	1931. 7	4585
Anschauungen des 17. und 18. Jahrhunderts über die Abnahme der Bevölkerung	Jahrbücher für National-ökonomie und Statistik	1931. 10	80
Changed Outlook in regard to Population, 1831-1931 (E. Cannan)	Economic Journal	1931. 12	164

57 亞米利加

北米に於ける人口問題の経緯	北米に於ける漕漕事業	4. 11	(D9-48)
米國都市農村間の人口移動	海外經濟彙報	3. 4	4
加奈陀人口問題に關する一考察	海外經濟事情	3. 12	41
1930年米國國勢調査の人口票と失業票	統計時報	5. 6	31
1929年末ブラジル人口	移民地事情	5. 10	49
米國に於ける人口増加の趨勢とその國富の現状(1)(榑原祖一郎)	統計集誌	7. 6	612
Statistical Study of the Economic and Sociological Significance of Population Age	Journal of the American Statistical Association	1928. 3	23-161
Population of the United States, 1930, Preliminary Figures	Survey of Current Business	1930. 8	108
Significant Changes in American Population Growth	Current History	1932. 2	35-5
Occupations of the People of the United States--The 1930 Census Analyzed	Annalist	1932. 2	40-1021

58 其他諸國

印度の人口問題	世界に於ける人口問題の現状	2.	[A0-20]
土耳其人口調査及其意義(俞百慶)	中央半月刊民國	17. 4	20
Populations Problems of the Pacific (Stephen H. Roberts)	同表題	1927.	[A0-16]
Population & Area of the African Territories, etc.	Native Problem in Africa	1928.	[A9-28-2]
Kruger, H. K. E., Bevölkerung- und Rassenproblem in Südafrika	Jahrbücher für National-ökonomie und Statistik	1928.	8
Population Problem in India (Prof. G. F. Shirras)	Economic Journal	1933. 3	43-169

歴 史 (古蹟ニ關スルモノヲ含ム)

59 一 般

東西年表	同表題	2. 11	[A0-10]
歴史の解釋と創造(小西憲三)	法政大學50年記念論文集	2.	[C0-71]

60 支 那

上海五十年史(旗江種)	上海	8. 11	911
濟南舊蹟志(滿鐵調査課)	同表題	大15. 9	[A3-129]
日支交通史	”	2. 10	[H1-51]
支那歷代帝王年表(山根信三)	”	2. 9	[A3-131]
支那史概説(ホーリク、ボット)	”	3. 3	[A3-135]
東亞の諸石器と先史民族	滿洲考古學	8. 6	[A2-149]
道教と天齊廟	”	3. 6	[”]
南滿洲の古蹟と遺物	”	3. 6	[”]
滿洲の繪高麗式古陶器發見	”	3. 6	[”]
漢唐の土偶	”	3. 6	[”]
支那の名勝古蹟(濱田純一)	現代大支那	6. 4	[A3-176]
西行日記(陳萬里)	同表題	大15. 7	[A3-127]
周代の學制(袁紹周)	上海	”15. 8	693
元治元年に於ける幕吏の上海視察記	商業と經濟	”14. 2	2
支那の古い曆の話(朝倉子規男)	讀書會雜誌	2. 1	14-1
樂浪遺品の價值と支那交通に就て(稻葉岩吉)	東亞經濟研究	3. 10	12-4
周帝國(アンリ、マスベロ)	東亞經濟研究	8. 10	17-4
支那前代の革命(陶希聖)	滿蒙	5. 3	11-3
支那建築史研究(伊藤清造)	”	大15. 11	7-11
支那に於ける封建制度の消滅(方岳)	”	5. 5	11-5

中國考古學の過去及將來(梁啓超).....滿	蒙	6. 2	12-2
清の太宗と宸妃の死(園田一龜).....	”	8. 10	14-10
長髮賊(15).....同	仁	8. 9	7-9
遼東文献徵略.....同	表題	民國16.	[A2-142]
韃靼考.....清	華學報		[B3-221]
金陵史勢人鳥瞰(張其昀).....東	方雜誌	民國15. 7	23-13
視察本部壇廟管理所及古物陳列所情形清冊.....內	政公報	” 20. 5	4-4
修正內政部北平壇廟管理所規則.....	”	” 20. 5	4-6
History and Chronology of China.....Middle Kingdom		1882.	[B2-85-2]
In the Day of the Taping: An Historical Retrospect (H. B. Morse).....同	表題	1927.	[B3-113]
Modern Chinese History: Selected Readings (H. F. MacNeir).....	”	1927.	[A3-132]
Historisch-politische Einleitung.....Neue China		1928.	[B3-126]
Chronology of the Year 1925.....Hongkong Weekly Press		1926. 1	2
Passe de l'archeologie Chinoise et son avenir.....Politique de Pekin		1928. 2	6
Histoire Adregle de Macao.....	”	1628. 2	7
Imperial Tombs Desecrated.....North China Herald		1928. 8	168-3183
Academia Sinica and Pre-historic Chira.....China Critic		1932. 12	5-52
Ancient China and the Chou Invasion.....	”	1933. 6	6-25

61 滿 蒙

成吉思汗義經説と大亞細亞主義擡頭の運命觀(日景碩生).....大	亞細亞	8. 12	1-8
哈爾濱十ヶ年々譜.....露	亞時報	3. 2	100
長棚の跡を訪ねて(島田好).....協	和	3. 6	2-6
滿蒙諸民族建國の一考察(稻葉岩吉).....東	亞經濟研究	7. 5	16-2
歷史上より觀たる滿洲.....支	那	7. 12	23-12
滿洲社會史の斷層(稻葉君山).....東	亞	7. 8	5-8
新滿洲國と我國史との關係(水野梅曉).....支	那時報	7. 6	16-6
滿洲の沿革に就て(大原利武).....朝	鮮	7. 4	203
清朝歷代皇帝の滿洲巡幸(園田一龜).....滿	蒙	7. 7	13-7
滿洲民族の變遷に就いて(峯簾良充).....	”	7. 7	13-7
熱河史話(島田好).....	”	8. 4	14-4
滿鮮關係史雜考(稻葉君山).....	”	8. 5	14-157
甯古塔、東京城への旅(村田治郎).....	”	8. 8	14-8
近最近三百年來東北外患史.....清	華學報		[B3-221]
Manchuria as Viewed by a Japanese.....米國政治經濟事情		大14.	[Q9-5-4]
Manchuria in History (Li Chi).....Chinese Social and Political Science Review		1932. 7	16-2

62 朝 鮮

山口洞春寺の朝鮮古書.....日	鮮史話		[A1-47-2]
新井白石の詩と朝鮮歴史.....	”		[”]
日光東照宮の扁額と鐘.....	”		[”]
女丈夫林氏と日本刀.....	”		[A1-47-3]
備後鞆津の福禪寺.....	”		[”]
大和櫻を移植せる洪耳溪.....	”		[”]
光化門の上樑丈と李裕元.....	”		[”]
李朝時代.....朝鮮の今昔(歷代篇)			(A1-19)
太古時代.....	”		(”)
三國時代.....	”		(”)
高麗時代.....	”		(”)
文祿役釜山城の明册封使 遁走事件に就て(都甲玄卿).....朝	鮮	5. 9	184
碧蹄館役と小早川隆景(名越那阿次郎).....	”	5. 9	184
高麗以前の京城(大原利武).....	”	5. 10	185
高句麗の新城發見(渡邊三三).....滿	蒙	8. 9	14-9
豆滿江流域史(名本惠吉).....東	洋	8. 10	36-10

63 日 本

新撰洋學年表(大槻如青修).....同	表題	大15. 11	[A1-41]
徳川時代の朝鮮通信史.....日	鮮史話		[A1-47-1]
博多と朝鮮人の事蹟.....	”		[”]
薩摩の大儒赤崎海門.....	”		[”]
人見鶴山と洪滄浪.....	”		[”]
山口洞春寺の朝鮮古書.....	”		[A1-47-2]
日光東照宮の扁額と鐘.....	”		[”]
女丈夫林氏と日本刀.....	”		[A1-47-3]
大和櫻を移植せる洪耳溪.....	”		[”]
備後鞆津の福禪寺.....	”		[”]
封建制度の崩壊と維新革命に關ける一異論.....三田學會雜誌		3. 8	22-8

64 露 西 亞

俄國歴史的研究(山涯).....先	導	民國17. 10	1-5
-------------------	---	----------	-----

65 其 他 諸 國

チエツコ建國史(マサリク大統領).....日本讀書協會々報		3. 8	94
米國歴史教科書問題の大論争.....邦文パンフレット通信		3. 3	180

風 俗

66 一 般

科學者の觀たる支那飲食物の史的觀察(紫藤貞一郎)……滿 蒙 5. 6 11-9

67 支 那

女子の乘馬風習と民族關係	滿洲考古學	3. 6	[A2-149]
西藏事情	西藏探險秘史	5. 9	[A3-172]
東陵に就いて	北京週報	3. 8	314
支那に於ける兒童死後婚に就て	社會學雜誌	5. 7	75
支那の國民性と時局(後藤朝太郎)	拓殖公論	7. 4	71
支那に於ける村落生活(K. Y. Leong)	滿洲評論	7. 5	2-18
支那の國民性と其宣傳綱	實業公論	7. 7	18-7
南支那蕃族の奇習(井出季和太)	臺灣時報	8. 8	165
Chinese Social Customs and Etiquette	China	1926.	[C9-21]
Nouvel an chinois	Politique de Pekin	1929. 1	7
Impératrice Donairiere-les richesses enterrees avec elles; enregistrees par le fameux eunuque	”	1928. 10	42
Position et statut des femmes dans l'ancienne Chine	”	1929. 1	16-4
Femme d'aujourd' hui	”	1929. 2	16-5
L'oeuvre de la femme chinoise dans les temps anciens et dans les temps moderne	”	1929. 2	16-5
Abolition of "Red Tape" (Wang Ching-Wei)	People's Tribune	1933. 9	5-4

68 滿 蒙

蒙古遊牧民の生活(水野清一)	民族學	7. 3	4-3
蒙古人の生活	外國の新聞と雜誌	5. 4	10-214

69 露 西 亞

露西亞及支那祭日	露亞時報	4. 1	111
----------	------	------	-----

70 其 他 諸 國

現代朝鮮人氣質の新研究	現代の朝鮮	2. 7	[C1-41]
臺灣島の現勢(1)(山里尚行)	鐵道内外時論	3. 10	17-10
朝鮮に於ける同族不婚の原則(伊藤憲郎)	朝鮮	3. 10	161
朝鮮に於ける王家及庶民の婚制	”	4. 7	170
印度支那習俗(山下芳一)	東亞經濟研究	5. 7	14-3
馬來半島	臺灣時報(支那及南洋情報)	4. 3	112

71 其 他

B 文 化

一 般

1 一 般

題	名(筆者)	書 名	發 行 年 月	卷 號
西洋文明辯護論	”	日本讀書協會々報	3. 3	87
來るべき世界(ギツプス)	”	”	3. 5	91
世界の米化(R. W. チャイルド)	”	外國の新聞と雜誌	3. 5	169
氣候と文化(富田芳郎)	”	臺灣時報	3. 5	150
日滿提携と文化國策樹立(藤澤親雄)	”	支 那	8. 6	24-6
Bildungsweisen	”	Welt in Zahlen 7.	1928.	[Z41-17-7]
Nouvelles Conceptions de l'Etat	”	Revue Economique Internationale.	1029. 9	

2 支 那

支那文明の南北二系統(馬場鐵太郎)	”	支那經濟地理誌	3. 1	[P3-134]
滿洲	”	我が植民地		[L1-21]
滿蒙に於ける日本の文化的貢獻(高橋源一)	”	滿洲問題の基調	6. 8	[C2-157]
中國現在文學運動概史(森次勳)	”	上 海	8. 11	911
支那文化史問答(XYZ)	”	”	8. 11	911
熱河に現存せる貴重な文獻(水野榊曉)	”	外 交 時 報	8. 10	68-2
新支那青年の地位と其の前途(蔣介石)	”	支 那 時 報	4. 9	11-3
支那の東方文化事業協定廢棄決定案	”	”	5. 1	12-1
民國の識字運動に就いて	”	”	6. 4	14-4
滿洲國文化研究部新設	”	”	8. 4	18-4
支那の國語統一問題(影山鏡)	”	滿 蒙	7. 2	142
新國家に於ける文化施設管見(馬冠標)	”	”	7. 11	13-11
西藏及西藏人の文化(多田等觀)	”	”	8. 12	14-12
中國醫學雜論(葉古江)	”	同 仁	3. 1	2-10
中國醫史稿(1)(無平學人)	”	”	7. 7	6-7
滿洲國文化的施設に於て(水野榊曉)	”	”	8. 7	7-7
支那に於ける思潮の方向	”	社會政策時報	2. 11	86
祖國蒙古を顧みて	”	支 那 事 情	3. 6	345
現代世界に復活せしむべき支那の倫理觀と其學理的根據(李洪)	”	支 那 研 究	5. 1	21
絶望的支那民族の本質	”	天津經濟新報	6. 9	
滿洲に於ける支那人の人口と支那の文化について(矢野仁一)	”	東亞經濟研究	8. 1	17-1
事實と事件とに反映した支那の國民性(濱野末太郎)	”	東 亞	8. 1	6-1

文化的に觀たる滿洲國(水野梅曉).....支那	8. 6	24-6
支那は文明を嗤ふ。(高橋君平).....	8. 11	24-11
混亂の支那に於ける文化事業(米内山庸夫).....國際評論	8. 9	2-9
支那文獻論解説(山田謙吉).....ダイヤモンド	8. 10	908
支那文化史問答(1)(XYZ生).....上海	8. 11	910
中國民族與新文化之創造.....大同文化大同	2. 10	216
蒙古現狀.....現代支那之記録	1931. 6	
内蒙現狀之一斑.....	1931. 6	
Whats Right with China (O. D. Rasmussen.).....同表題	1927.	[B3-110]
Confucism, Christianity and Modern China. (Mi. Wu.).....Chinese Social and Political Science Review.	1928. 8	12-1
Future of Radio in China.....Far Eastern Review.	1928. 10	24-10
Engineering and Civilization in China.....North China Herald	1928. 10	3193
China in the Remaking (T. Z. Koo).....Annals	1930. 11	
Chinese Continuity (Daniel. H. Kulp).....	11	
Deutsche Umschrift Des Chinesischen.....Ostasiatische Rundschau	1931. 12	12-23
Zur geistigen Struktur des heutigen Japan und China.....	1931. 12	12-23
„Che-Kiai-Che“.....	1933. 9	14-17
Contacts of Civilizations Japan May. Reinstate China's Lost Glories.....China Digest	1932. 5	336
Spirit of Chinese Culture (Lin Yutang).....Peoples Tribune	1932. 6	2-11
Some Aspects of Chinese Civilization.....	1933. 9	5-4
Spirit of Chinese Culture (Lin Yutang).....China Critic	1932. 7	5-23

3 朝鮮

朝鮮.....我が植民地		[L1-21]
上古より現今に至る朝鮮文化の變遷(大原利武).....帝國鐵道協會々報	2. 9	
高麗朝漢文學史(多田正知).....朝鮮	5. 6	181
朝鮮人にして國語を解する者の數調.....調査月報	5. 6	1-3
各級監委會の稽核に關する解釋の件.....吉林省政府公報 民國19.	8	463
Confucius and His School.....Three Religious China	1923.	[B3-96]
Ahnenkult in Korea (Dr. Yiking Li.).....Ostasiatische Rundschau	1933. 7	14-12

4 日本

上代史より觀たる日滿文化關係(水野梅曉).....支那	8. 9	24-9
Zur geistigen Struktur des heutigen Japan und China.....Ostasiatische Rundschau	1931. 12	12-23

5 露西亞

文化統計.....ソウエート聯邦國勢統計十年史		[Z46-9]
世界無産大衆の靈地モスクワ見たまゝの記.....國際パンフレット通信	3. 10	224
露西亞事情.....露西亞事情	3. 11	53輯

6 其他諸國

伯國殖民地視察報告.....伯國殖民地視察報告		(L9-18)
米國の宗教.....邦文パンフレット通信	2. 9	146
印度社會の特殊相(遠藤昇二、濱野泰平).....商業及經濟研究	3. 9	51
大革命以前に於けるフランスの國際平和思想(松平齊光).....國家學會雜誌	3. 12	42-12
南亞米利加總覽.....日本讀書協會々報	4. 6	104

宗教

7 一般

支那宗教制度(馬場鐵太郎).....支那經濟地理誌	3. 1	[P3-134]
支那人在來の宗教.....南滿洲に於ける宗教概觀	6. 7	[B2-19]
朝鮮部落の宗教.....外人の觀たる最近の朝鮮		[C1-120]
統計上より觀たる朝鮮の宗教.....朝鮮	6. 5	192
宗教團體と社會事業.....	6. 5	192
民族資料として見た滿洲の神佛(辻忠治).....滿蒙	7. 7	13-7
吉林省教育及宗教之調査.....吉林省公署調査月刊 大同	2. 4	2
Three Religion of China.....Three Religion of China	1923.	[B3-96]
Religious Liberty in China.....China Weekly Review	1928. 3	44-3
Spiritual Dynamic Needed by China.....Chinese Recorder	1928. 11	59-11
Religion in China: Toward a Greater Synthesis.....	1928. 10	59-10
Religion of Communism.....	1933. 5	64-5
Religion and Ethics in China (Frank Rawlinson).....	1933. 9	64-9
Fukien Folkways and Religion (Lin Chiang).....	1933. 11	64-11

8 儒教

儒教の社會組織.....早稻田政治經濟學雜誌	3. 2	9
儒教の大和保合思想(相良政雄).....東洋文化	3. 10	53
滿洲國と儒教の新使命(中山久四郎).....外交時報	8. 5	66-4
朝鮮儒教の大觀.....朝鮮	6. 5	192
Social Thought of Confucius (C. L. Wu).....Chinese Social and Political Science Review	1927. 10	11-4
Religious Elements in the Teaching of Confucius (Koon-hoi Chiu).....	1928. 4	12-2
Place of Confucius in Chinese History (Fring Yu-lan).....	1932. 4	16-1
Confucius et la paix universelle.....Politique de Pekin	1929. 4	16-16
Vom Konfuzianismus in Korea (Dr. P. Thomas Ohm).....Ostasiatische Rundschau	1932. 9	13-17

Origin and Development of the State Cult of Confucius.....Times, Literary Supplement 1932. 11 1606

9 佛 教

Table listing Buddhist studies including '西藏佛教の究竟觀', '佛教と西藏政治との關係', '佛教と西藏民族との關係', '佛教の興隆時代', '佛教輸入時代', '西藏佛教の世界觀', '朝鮮佛教の變遷', '在家裡の動きと東亞佛教會の全貌', 'Buddha and Buddhism', and 'Development of the Buddhism in China'.

10 喇 嘛 教

Table listing Lamasism studies including '蒙古喇嘛寺廟監督條例' and 'New System of Living Education'.

11 回 教

Table listing studies on Islam including '世界回教徒第一回大會', '回教の政治的將來', '支那回教の動向に關する一考察', '回教徒の世界を覗く', '新疆回徒の叛亂と蘇國の新疆策', '回教民族と亞細亞の將來', '滿洲國に於ける回回教', '新疆及陝甘回教民族と支那回教徒', '滿洲國と回教民族', '回教新思想と印度のアーマヂヤ運動', '新疆の回教徒叛亂', '回回教人中國史略', 'New World of Islam', 'Muslimans de Pekin', and 'Resolutions on Work among Moslems'.

12 道 教

Table listing Daoism studies including 'Taoism: Lao-tzu, chuag-tzū, and their School'.

基 督 教

13 一 般

Table listing general Christian studies including 'Church and Community Service?', 'Christianity and Chinese Students', 'Christian Ethics in China', 'Christian Work in Manchuria', and 'As Chinese Christians think Christians and China's National Crisis'.

14 支 那

Table listing studies on Christianity in China including '北滿(特に露支紛争中)に於ける米國の基督教傳道事業', '佛國耶蘇會士の支那渡來事情', '支那の傳道事業', '支那に於ける基督教の危機', '中華民國に於けるMissionaryの行狀に就て', '關於解釋內地外國教會租用土地房屋契約文四項辦法案', '關於解釋內地外國教會租用土地房屋契約案(續上期)', 'Statistical Table showing the Progress of the Catholic Native Church in each Province of China during the Second Period', 'Statistical Table and Diagram Exhibiting the Approximate number of Baptized Catholics in China from the very beginning up to the Present Day', 'Memorandum on Missions', 'Christianity in China', 'Christian Movement in a Revolutionary China', 'Where are We?', 'Western Money and the Chinese Church', 'Missionary Confession', 'Christian Influence on Chinese Life', 'Impressions of the China Christian Movement', 'China Inland Mission Outlook', 'Analysis of the Attitudes of Christians in China toward the National Crisis', 'Is the Church in China Declining?', 'Frank Impressions of the Christian Movement in China', 'American Laymen and Missions in China', 'Missionary's Thoughts after Thirtyeight Years in China', 'Evangelism in China', 'Development of Christian Thought and Theology during the last 20 Years', and 'Romance of Nestorian Crosses'.

B14-17

宗 教

Recent Development in Religious Education in China (Ronald Rees)	Chinese Recorder	1933.	4	64-4
Christian Higher Education in India and China A Comparison (F. L. Hawks Pott)	"	1933.	4	64-4
Christian Leaven in Rural China	"	1933.	5	64-5
Christian Missions and the Situation in China	China Weekly Review	1927.	9	42-3
U. S. Reformed Church States Policy for China	"	1928.	3	44-1
Critical View of Christian Missionary Results	"	1929.	7	49-6
Relief Work in the Missionary Program	"	1932.	11	62-12
Outlook of Christian Enterprise in China	"	1932.	12	63-3
Veture Monastipue de S. Exc. M. Lou Tseng-tsiang	Politique de Pekin	1928.	1	2
Drapeau Chinois	"	1928.	4	11
Pour la Liberte du Catholicisme-Temporel et Spirituel	"	1928.		15-35
Nom de la Religion Catholique en Chine	"	1928.	11	46
Recul des Missions Catholiques Francaises en Extreme Orient	"	1929.	3	16-9
Missions chretiennes en Chine traversent une des crises les plus dures de leur histoire	"	1929.	4	16-17
Relations de l'Eglise avec la Nation et la Societe Chinoises	"	1929.	12	16-51
Record of Captured Missionaries	North China Herald	1930.	11	3300
Oldest China Missionary	"	1932.	12	185-3412
Bible in the North	"	1832.	12	185-3412
Mission Work in China	"	1933.	2	186-3417
American Catholic Missions in China (L. C. Goodrich)	Chinese Social and Political Science Review	1927.	10	11-4
"Outlook of Christianity in China"	Commerce Reports	1928.	9	59-9
New Christian Movements in China	"	1928.	9	59-9
Future of Christianity in China	China Critic	1931.	1	4-2
Christianity in China (K. S. Satourette.)	Annals	1930.	11	
List of the Early European and American Missionaries in China	圖書館雜誌	6.	3	25-3
New Interpretation of Christian Missions	China Digest	1932.	12	29-366
Alien Religions Property in China	American Journal of International Law	1932.	4	26-2
15 朝 鮮				
How Christianity Came to Korea	Commerce Reports	1928.	9	59-9
16 其他諸國				
露西亞の反宗教政策 (カレント、ヒストリー)	外國の新聞と雜誌	5.	5	216
Christian Colleges in India	Asiatic Review	1932.	4	23-94

17 其他宗教

B17-19

教 育

天道教瞥見	朝鮮	6.	5	192
Disciples de la boxe Chinoise	Politique de Pekin	1928.	11	44
Russia's New Religion (Henry R. Mussey)	Nation	1932.	5	3487
教 育				
— 般				
18 — 般				
各國の實業教育	内外調査資料	6.	2	3-2
19 支 那				
支那教育制度 (馬場鐵太郎)	支那經濟地理誌	3.	1	[P3-134]
革命黨と教育主義	支那研究彙錄	2.	5	[B2-93]
支那教育制度の研究 (馬場鐵太郎)	支 那	2.	9	18-9
支那農民教育の特色に就て	"	6.	10	22-10
青年支那と破壊 (ジョン、フォスター)	"	7.	5	23-5
支那教育の沿革	北 京 週 報	3.	8	313
中國人教育の一考察(上)(8)(あかわ生)	"	5.	2	384
中國の農民教育問題 (楊效春)	滿 蒙	3.	7	
赤化を招いた黨化教育	"	2.	11	8-11
中華民國教育概況	北京滿鐵月報	大15.	12	特-11
支那に於ける教育の現状	日本讀書協會會報	2.	11	85
全國公私立大學及專門學校一覽	上 海 週 報	7.	10	897
三十年國亂をよそに進展した支那の教育 (神田正雄)	東 洋	3.	7	7
大學院新定の私立學校並に董會條例	臺灣時報(支那及南洋情報)	3.	3	100
支那國民政府大學院の成立	"	3.	3	100
教育制度	中國法制史	民國19.	8	[P3-196]
改造不平等教育之獻議 (吳錦漢)	先 導	"	17.	9 1-4
三民主義教育之要義 (范鎬)	"	"	17.	11 1-6
高等考試農林行人員考試條例	鐵 道 公 報	"	20.	5 169
陸軍工兵學校條例	"	"	20.	10 210
陸軍砲兵學校條例	"	"	20.	10 210
陸軍步兵學校條例	"	"	20.	10 210
檢定考試規程	"	"	20.	2 144
吾國18年度教育統計	立法院統計月報	"	19.	8 2-8
Memorandum on the Tungwenkwan (College) (Dr. W. A. P. M.)	International Relations of the Chinese Empire	1918.		[Q3-188-3]

B19-21

教 育

Twenty-Five Years of Modern Education in China (Chéng Chi-Pao)	Chinese Social and Political Science Review	1928. 7	12-3
China Foundation for the Promotion of Education and Culture	"	1928. 7	12-3
New-Culture Movement in China (Arthur W. Hummel)	Annals	1930. 11	
Education, Past and Present	"	1930. 11	
China's Student Politicians	Pacific Affairs	1932. 8	5-8
Reorganization of Education in China	"	1932. 12	5-12
Redirecting Educational Effort in China	"	1933. 6.7	6-6
Challenge to American Educational Leadership in China (Harold S. Quigley)	"	1933. 8.9	6-7
Education in China	North China Herald	1932. 12	195-3400
More on Education	"	1932. 12	195-3400
Education then and Now	"	1932. 12	185-3412
Religion in Liberal Education	Chinese Recorder	1932. 5	63-5
Christian Higher Education in India and China=A Comparison (F. L. H. Pott)	"	1933. 4	64-4
Recent Development in Religions Education in China (Ronald Rees)	"	1933. 4	64-4
Undisciplined Student	British Chamber of Commerce Journal	1931. 12	150
Fundamental Reforms in China's Education System	China Weekly Review	1931. 12	63-5
Truth about the "Antiforeign" Spirit of the Chinese Text Books	Peoples Tribune	1933. 6	4-10
Educational Progress in China (Mui King-Chan)	"	1933. 8	5-2
Problem of Chinese Education (F. S. N.)	"	1933. 10	5-5
China's Programme of Compulsary Free Education for her Forty Million Children	Finance & Commerce	1930. 5	19-50
Study of the Relation of Education to Family Size (H. D. Lamson)	China Critic	1930. 8	3-34
Mr. R. H. Tawney and Modern Education in China	"	1933. 3	6-10
Rationalization of the National Education System (Edward Y. K. Kwong)	"	1932. 4	5-16
Mass-Education in China (Shao-mei Chang)	"	1933. 5	6-20

20 北部支那

國立九校改組問題	北京滿鐵月報	3. 2	26
滿洲國文化と文教施設 (青柳篤恒)	支 那	8. 9	29-9
滿洲國々是としての文化政策 (米内山雷夫)	"	8. 9	24-9
精華學校一覽 (同校)	同 表 題	民國16. 5	[B3-104]
燕京大學	私立燕京大學文科理科簡章學生須知	1928.	[B3-105]

21 中部支那

上海學生聯合會と其章程	同 表 題	民國16. 5	(M3-86)
上海に於ける教育	支 那 研 究	3. 12	[N3-15]

B21-25

教 育

上海の各大學および大學教授(二) 「大夏大學」の卷 (澤村幸夫)	支 那	7. 2	23-2
上海に於ける大學調査	上 海 週 報	8. 2	895
Reorganizing Shanghai's Educational System	China Weekly Review	1927. 9	42-2
Education of Greater Shanghai	"	1933. 2	63-12
Introducing a New Educational Experiment (R. S. Yu.)	"	1933. 4	65-7
Staatliche Chinesische Tungchi-Universität	Ostasiatische Rundschau	1932. 2	13-4
Nationale Wu-Han Universität zu Wuchang	"	1933. 1	14-1

22 南部支那

廣東省の教育概況	南支那及南洋情報	8. 11	3-21
Education Problem	Hongkong Weekly Press	1928. 10	108-15
Problem of Education in Hongkong	"	1933. 4	117-14
Technical and Vocational Schools at Foochow	Chinese Economic Journal	1928. 7	3-1

滿 蒙

23 一 般

文化事業及社會事業に於ける努力	滿蒙に於ける露國の現勢力	3. 3	[Z50-7-66]
教育施設	滿 蒙 要 覽		[A2-157-2]
間島地方鮮人學校調(昭和3年度)	同 表 題	6.	(B2-29)
在滿鮮人學校調(昭和3年度未現在)	"	6.	(")
中國側施設學校調査表(昭和3年5月末調)	"	6.	(")
外國人經營私立學校調査表(昭和3年5月末調)	"	6.	(")
滿洲國家の教育問題を論ず	滿 蒙	7. 4	13-4
滿蒙に於ける師範教育 (一條林治)	"	7. 9	13-9
確立に關する卑見	"	8. 4	14-4
滿洲國人の教育とその機構 (安藤基平)	"	8. 4	14-4
蒙古人の教育 (藤野進)	支 那	3. 3	19-3
大塚會長の滿蒙視察談を聴く	東京工業會誌	7. 4	34-4
今後の滿洲人教育に對する註文二三 (柏原益樹)	協 和	7. 8	79
東三省に於ける教育情況に就て (森園太郎左衛門)	拓 殖 文 化	7. 6	12-2
在滿外人經營學校教材取締令の發布	支 那 時 報	8. 8	19-1
滿洲國の教育刷新 (許汝棻)	"	8. 10	19-4
滿洲國の文教狀況 (SS生)	上 海	1. 11	910
學校、教員、生徒數	統 計 彙 誌 大同	2. 2	1

24 奉 天 省

吉林文化事業調査録	同 表 題		[B2-27]
奉天省内朝鮮人教育狀況	"	2. 8	(L2-18)

25 吉 林 省

吉林縣內鮮人學校狀況	同 表 題	2. 10	(B2-21)
露支工業大學問題	滿鐵調查時報	3. 3	8-3
吉林省市縣民衆教育館一覽表	吉林省公署調查月刊	大 同 2. 4	2
吉林省教育及宗教之調査	” ”	2. 4	2

26 黑龍江省

黑龍江省立農產業學校現況	同 表 題	2. 9	(B2-20)
--------------	-------	------	---------

27 其 他

蒙藏教育(馬場敏太郎)	支那經濟地理誌	3. 1	[P3-134]
-------------	---------	------	----------

28 其他支那

教育	蒙古民國事情	2. 11	[A2-43]
----	--------	-------	---------

29 朝 鮮

教育	朝鮮總督府施政年報(昭1)	[Z42-33-5]	
朝鮮教育の調査研究(早田愛泉)	朝鮮社會事業	2. 10	5-10
朝鮮婦人の成人教育(近藤延太郎)	朝 鮮	5. 12	187
滿鮮で始めての教化事業懇談會(上内彦榮)	”	5. 12	187
教育に依つて甦る朝鮮の農村(松月秀雄)	”	7. 6	205

30 日 本

學校、教員、學生	明治大正國勢總覽	2. 9	[Z42-190]
公益法人一覽	同 表 題	3. 5	(M1-59)
大學教授の職責と其の地位(佐々木惣一)	政 造	8. 7	15-7
危機の支配と自由の問題(杉森孝次郎)	”	8. 7	15-7
京大事件の經過及説明(森口繁治)	”	8. 7	15-7
死して生きる途(恒藤恭)	”	8. 7	15-7
罷免理由をたどる(瀧川幸辰)	”	8. 9	15-9
京大問題新解決案批判(田村徳治)	”	8. 9	15-9
日本教育視察記(續前)(趙晋如)	青 年 翼	民國17. 7	7-7

31 露 西 亞

ソヴェート、ロシアの業績	同 表 題	2. 11	(C4-42)
全國民の六割は文盲	露 西 亞 事 情	3. 9	48
サ聯邦の國民教育	”	8. 2	205
サウエート、ロシアの教育	社 會 思 想	3. 10	7-10
蘇聯邦に於ける工業教育	化 學 工 藝	8. 2	17-2
Russian's Educational Program	China Weekly Review	1928. 10	46-8

Russian Children and their Books (E. Evans)	Asia	1931. 11	31
---	------	----------	----

32 其他諸國

米國に於ける商業教育 (J. G. スミス)	外國の新聞と雜誌	3. 5	169
獨逸現在の教育	”	3. 6	171
Education in India	Times, Weekly Edition	1929. 10	2753
Mass Education in India	”	1929. 10	2753
India's Educational Rebellion (James H. Cousins)	Current History	1929. 11	31-2

支那人留學生

33 一 般

Chinese Students Abroad: A Historical Sketch	China Weekly Review	1928. 3	44-4
China's Student Politicians	Pacific Affairs	1932. 8	5-8
Chinese Students Abroad—A Shift in Cultural Exchange	China Digest	1932. 9	28-354

34 日 本

Etudiants chinois au Japon	Politique de Pekin	1929. 11	16-46
日本留學中の民國學生	支 那 時 報	6. 3	14-3
留日中華學生數	統 計 集 誌	6. 9	603

35 歐 羅 巴

Institut franco-chinoise de Syon et la Chine (Nouvelle)	Politique de Pekin	1928.	15-39
Tips to Chinese Students going Abroad	North China Herald	1929. 2	3211
Chinese Students in Great Britain (Szeming Sze)	Asiatic Review	1931. 4	27-90
Chinese Students in England	British Chamber of Commerce Journal	1931. 8	146

36 亞 米 利 加

Chinese Students in the United States	American Chamber of Commerce Journal	1929. 4	161
--	---	---------	-----

37 其他諸國

支那ニ於ケル各國ノ
教育其他ノ文化施設

38 一 般

對支文化事業概要	國 際 事 情	4. 6	[Q0-16-3]
列國の對支文化を觀る(宇治田直義)	支 那 及 滿 蒙		[A3-183]
列國の對支文化政策(長野朗)	同 仁	3. 8	2-8
列國の對支文化事業の將來(柏田忠)	”	1. 8	5-8

支那に於けるキリスト教 宣教師の醫學的活動 (下瀬謙太郎).....	同	仁	6. 12	5-12
上海と病院 (岸金城).....	”	”	7. 7	6-7
支那に於ける教會の方向轉換 (中山優).....	外交時報	2. 10	46-7	
列強對華的文化侵略.....	近時國際問題與中國	民國18. 1 [Q 3-27]		
外人在華開設醫院醫士就醫人數及資產表.....	外交部公報	”19. 7	3-3	
Returned Student (John Earl Baker).....	Explaining China	1927. [B 3-114]		
Notes sur les Rapports intellectuels entre L'occident et la Chine.....	Politique de Pekin	1928. 3	12	

39 日 本

隣邦を啓發する我が文化事業.....	支那及び滿蒙	[A 3-183]		
同仁會事業大要.....	同	仁	2. 5	1
對支文化事業に就て (岡部長景).....	”	”	3. 1	2-1
文化事業に對する支那人の思想と同仁會の事業 (風間卓)	”	”	3. 2	2-2
團匪償金と文化事情 (貴志英夫).....	”	”	5. 12	4-12
文化事業今後の進路 (長野朗).....	”	”	7. 1	6-1
對外文化政策に就て (三枝茂智).....	”	”	3. 3	6-3
在支那人經營教育機關.....	支那時報	3. 1	8-1	
對支文化事業の經過と其輪劃.....	”	”	3. 1	8-1
對支文化事業の概要.....	支那	3. 2	19-2	
滿洲國に於ける我文化施設に就て (岸田英治).....	”	”	8. 1	24-1
日支紛争と東洋哲理の再認識 (國際日本の 新經濟文化事業部の使命) (藤澤親雄).....	外交時報	7. 3	654	
滿蒙文化研究部新設(外務省對支事業部に).....	”	”	8. 3	65-5
對支文化事業の概要.....	國際時報	3. 1	3-2	
日本在東三省的文化侵略.....	日帝國主義與東三省	[Q 2-15]		
指導整理北平文化委員會簡章.....	鐵道公報	民國20. 3	156	
Sino-Japanese Cultural Relations.....	China Critic	1930. 7	3-30	

40 英 吉 利

Quelques contrastes entre chinois et Europeen.....	Politique de Pekin	1929. 4	16-17	
British Schools in China.....	North China Herald	1932. 12	195-3400	

41 北米合衆國

Increasing Program of China Foundation.....	China Weekly Review	1931.	10	
---	---------------------	-------	----	--

42 獨 逸

43 佛 蘭 西

支那各地に於ける印度總督府經營の醫療施設.....	臺灣時報	6. 1	134	
---------------------------	------	------	-----	--

Une Visite auxenfants trouves de Peping.....	Politique de Pekin	1928. 10	41	
--	--------------------	----------	----	--

44 其他諸國

學術・文藝及美術 (博物館・圖書館
展覽會・N部)

45 一 般

コントとミルとの關係前史 (香山勇二).....	法政大學五十年記念論文集	3. [C0-71]		
東洋美術論 (野口末次郎).....	改 造	3. 3	10-4	
Société des Sciences Biologiques de Chine son activité en France.....	Politique de Pekin	1928. 5	18	
Rapport sur la situation Morale et L'activité de L'association amicale et de Patronage franco- chinoise en 1926.....	”	”	928. 3	12

46 支 那

遼陽發見の壁畫古墳.....	滿洲考古學	3. 6 [A 2-149]		
四神と十二肖屬の古畫.....	”	3. 6 [”]		
支那の結繩と數字の根源.....	”	3. 6 [”]		
四庫全書に就て.....	滿 蒙	3. 7		
支那建築雜話 (伊藤清造).....	”	3. 9	9	
四庫全書座談會 (陳援庵).....	”	3. 9	9	
鐵嶺圓通寺と白塔 (村田治郎).....	”	5. 2	11-2	
唐三彩と清朝の彩物 (山口松次郎).....	”	5. 2	11-2	
中國建築に關する文獻 (伊藤清造).....	”	6. 2	12-2	
中國建築の研究 (伊藤忠太).....	”	6. 2	12-2	
中國建築に關する文獻 (伊藤清造).....	”	6. 4	12-4	
中國の國語統一問題(三).....	”	7. 4	13-4	
新滿洲國建築史 (伊藤清造).....	”	7. 5	13-5	
四庫全書の評價 (橋川俊).....	”	8. 10	14-10	
歐米に於ける支那學の現況 (石田幹之助).....	支 那	2. 8	18-8	
支那美術の史的考察 (福崎峯太郎).....	”	2. 11	18-11	
歐米に於ける支那學の現況 (石田幹之助).....	”	2. 9	18-9	
支那美術の史的考察 (福崎峯太郎).....	”	3. 1	19-1	
新滿洲國の國語問題 (石山福治).....	”	8. 3	24-3	
浙東の學風.....	北 京 週 報	3. 8	312	
支那の兒童文學に於て.....	支 那 研 究 大	15. 5	10	
佛國の亞細亞橫斷探險隊.....	支 那 時 報	6. 3	14-3	
南京中央圖書館の四庫要本出版計畫 と袁氏の修正意見 (水野梅曉).....	”	8. 8	19-2	
王道主義の批判的概観 (柳賢一).....	滿 洲 評 論	7. 4	2-17	

支那の建築 (伊東忠太).....	上海週報	8. 1	892
中國現代文學運動概史 (森次勳).....	ダイヤモンド	8. 10	908
支那文藝論解説(八) (山田謙吉).....	上海	8. 11	910
北京、蘇州、常州語、助詞的研究.....	清華學報	3-2 [B3-221-5]	
Doctrine of Chung Yung (L. S. Hsü).....	Chinese Social and Political Science Review	1929. 4	12-2
Chinese Translations of Western Literature (T. H.).....	”	1928. 7	12-3
Origines chinoises de l'alchimie.....	Politique de Peking	1928. 2	7
Rapport de la culture occidentale avec la culture orientale.....	”	1929. 2	16-5
Theatre chinois.....	”	1929. 5	16-18
Neue China-Literatur (支那新文獻).....	Weltwirtschaftliches Archiv	1927. 4	25-2
Introduction to Chinese Philosophy.....	Annals	1930. 11	
Goethe in China.....	Ostasiatische Rundschau	1932. 3	13-6
Law and Freedom of the Press.....	Peoples Tribune	1932. 6	2-10
Peking Palace Treasure Muddle.....	North China Herald	1933. 2	186-3419
National Library for China (Chih-Ber Kwei).....	China Weekly Review	1933. 5	64-11

47 日本

日本學及東洋學の提唱 (三枝茂智).....	支那	8. 4	24-4
------------------------	----	------	------

48 露西亞

ソヴェート、ロシヤの業績.....	同表題	2. 11	(C4-42)
極東地方學術調査院擴張.....	國際事情	5. 8	273

49 其他諸國

言論機關

50 一般

國際新聞會議決議事項.....	國際時報	2. 9	2-17
第五回羅典新聞會議.....	”	2. 9	2-17

51 支那

上海に於ける言論及出版物.....	支那研究	3. 12	[N3-15]
廣東に於ける定期刊行物(1927年6月末).....	北京滿鐵月報	2. 8	4-3
上海の雑誌に關する調査.....	滿鐵支那月誌	5. 4	7-4
國民黨分裂の反映.....	北京週報	3. 10	323
十年昔の北京の新聞.....	”	4. 1	331
國民政策の我が在支言論機關壓迫問題.....	滿蒙事情	6. 5	116
國民政府の通信暴壓事件(在支日本記者團の騒起).....	支那時報	6. 5	14-5

國民政府の通信暴壓事件.....	外交時報	6. 5	634
中華民國の新聞(山口慎一).....	國際知識	6. 7	11-4
上海に於ける英字新聞雑誌と其の論調(益田謙吉).....	東洋	7. 11	35-11
關東州と附屬地の人口.....	農業の滿洲	7. 4	4-4
支那の國民性とその宣傳網.....	實業公論	7. 7	18-7
支那に於ける外國新聞通信事業(中山生).....	上海	8. 6	902
北京の雑誌に關する調査.....	滿鐵調査月報	8. 5	13-5
親日將軍子孫を訪ふ.....	國際パンフレット通信	8. 9	626
外人在華的新聞事業.....	最近太平洋問題	[Q0-135]	
取締上海字林西報反動宣傳案.....	外交部公報	民國18. 5	2-1
Account of the Endeavours of Nanking to Suppress the Truth about Affairs in China.....	China's Attempt to Muzzle the Foreign Press	1929. 5	(B3-106)
Foreign Press in China.....	Date Papers on China	1931.	[C3-107]
Japan Subsidized Press in China.....	China Weekly Review	1927. 11	42-10
Developing a Modern Chinese Newspaper in Shanghai.....	”	1928. 1	43-6
American Advertising and an American Press in China.....	”	1928. 3	44-4
Work of the Foreign Newspaper Correspondent in China.....	”	1928. 10	
Nanking's Ban on the Rengo News Service.....	”	1931. 4	56-7
Further Chapter in the "Rengo" News Agency Case.....	”	1931. 4	56-8
Japanese-Owned Papers Lose Circulation (E. U. Barung).....	”	1931. 8	57-13
Rengo News Agency.....	China Critic	1931. 4	4-17
Official Records of Rengo's False Reports.....	”	1931. 4	4-17
Appraisal of Chinese Newspapers (Chen Chin-jen).....	”	1933. 6	6-24
Nanking and the "N.-C. Daily News".....	North China Herald	1929. 5	3222

52 滿蒙

滿洲新聞雑誌總覽(滿洲公論).....	同表題	2. 10	[B2-19]
新聞雑誌及通信業に於ける勢力.....	滿蒙に於ける露國の現勢力	3. 3	[250-7-66]
滿蒙に於けるロシアの新聞雑誌(市川倫).....	東亞	4. 1	2-1
滿洲に於ける日本新聞紙の勢力.....	”	6. 7	4-7
邦人經營の新聞、通信、雑誌.....	露亞時報	7. 1	147
外字新聞雑誌(各國).....	”	7. 1	147
在哈日支英露文新聞雑誌十年間消長.....	露西亞時報	3. 2	100
滿洲の吾言論機關とその構成.....	滿蒙研究	6. 5	14
吉林通信の發行.....	支那時報	8. 7	19-1

53 日本

最近10年間に於ける東日本の新聞雑誌業.....	日本經濟の最近10年	[C1-86]	
--------------------------	------------	---------	--

最近10年間に於ける西日本の新聞雑誌業	日本經濟の最近10年	[C1-86]
新聞社のお臺所	ダイヤモンド	5. 8 18-24

54 露西亞

聯邦の新聞及雜誌	哈商陳パンフレット	3. 8 93
プロレタリア獨裁制度下のソウエート言論界	露西亞事情	3. 9 46
勞農露國發刊新聞の種類	露亞時報	4. 1 111
ソウエート聯邦の新聞政策(喜多壯一郎)	經濟往來	8. 11 8-12

55 其他諸國

米國の新聞學(齋藤三千二)	財政經濟時報	3. 9 15-9
獨逸新聞の解剖(オット、マイネン)	外國の新聞と雜誌	4. 4 190
今日の米國の新聞	”	4. 7 219
獨逸新聞界の展望(鈴木東兵)	國際評論	8. 3 2-3
American Press on Kellog Note Pope's Message to China	North China Herald	1928. 8 168-3183
Contemporary British Press	Economist	1928. 11 4445

人物評傳

56 一般

最新世界人名辭典	改造	7. 4 14-4
----------	----	-----------

57 支那人

孫文の支那(布施勝治)	同表題	2. 9 [Q3-132]
蔣と唐との戦(寺島秀武)	”	2. 8 (Q3-147)
大連避難民重要支那人一覽表	”	2. 4 (Z3-41)
支那新入國記(園田一亀)	”	2. 9 (B3-98)
長春、撫順、洮南、營口、支那側職員表	”	2. 11 (Z3-42)
大連居住知名中國人表	”	3. 1 (Z3-41)
偉人王永江を憶ふ(岩間德也)	滿洲建國の大業成る	7. 10 [Q2-144]
張家二代の榮華(鳥取兼人)	滿蒙	8. 12 14-12
時人月旦[程潜]	支那事情	2. 10 317
時人月旦[陳友仁]	”	2. 9 311
時人月旦[戴天仇]	”	2. 9 312
時人月旦[鄧演達]	”	2. 10 316
北方各軍人名	同表題 民國16. 11 (Q3-130)	
傳略及主義	中山全書 17. 5 [Q3-162-1]	
黨國名人傳	同表題 [Z3-45]	
中國革命名人傳	” [Z3-41]	
蒋介石傳記	” [Q3-250]	

時人月旦[宋子文]	支那事報	2. 10 313
時人月旦[李烈鈞]	”	2. 10 314
時人月旦[譚平山]	”	2. 10 315
時人月旦[朱培德]	”	2. 11 321
時人月旦[李石曾]	”	2. 11 319
時人月旦[吳鐵城]	”	2. 11 320
時人月旦[徐謙]	”	2. 11 318
時人月旦[柏文蔚]	”	2. 12 322
新支那の建設者蒋介石	上海週報	3. 7 782
時局の人譚延闓	”	3. 7 784
時局の人汪精衛	”	3. 7 785
時局の人伍朝樞	”	3. 8 786
時局の人胡漢民	”	3. 9 790
時局の人蔡元培	”	3. 9 791
時局の人戴傳賢、錢永銘	”	3. 9 793
時局の人[吳稚暉]	”	3. 10 796
時局の人[李濟深]	”	3. 10 797
時局の人[孫科]	”	3. 11 798
時局の人[鄧演達]	”	3. 11 799
時局の人[陳獨秀]	”	3. 11 800
時局の人[黃郛]	”	3. 12 801
時局の人[許崇智]	”	3. 12 802
新中央委員の略歴(一)	”	4. 4 814
時局の人[趙鐵橋]	”	4. 4 814
新中央委員の略歴(二)	”	4. 5 815
時局の人[張群氏]	”	4. 5 815
閻錫山氏と其事業(風間卓)	北京週報	2. 9 272
時局の人[于右任]	”	3. 8 287
時局の人張靜江と李石曾	”	3. 8 288
馮玉祥の施政ぶり	”	3. 10 323
支那潘復内閣々員略歴	國際時報	2. 7 2-13
孫未亡人一行莫斯科着	”	2. 9 2-18
黎元洪氏逝去	”	3. 6 3-12
蒋介石政權の解剖	滿蒙	2. 11 8-11
蒋介石論	中央公論	2. 11 42-11
支那外交首腦者列傳(田中忠夫)	”	7. 3 47-3
宋子文と黃郛(波多野乾一)	”	8. 10 48-10
何を夢みるか東北の惑星	滿洲評論	6. 9 1-3
東北の惑星高紀毅	”	6. 9 1-5

事變後に於ける吉林省	”	6. 10	1-3
顧維鈞(上)	”	7. 4	2-17
孫科の語る政策綱領	”	7. 5	2-18
張學良をトふ	”	8. 8	5-9
叛逆兒馮玉祥(春日晃一郎)	新 天 地	3. 7	7
張學良君を中心として(齋藤良衛)	外 交 時 報	5. 9	55-5
胡適先生と梁漱溟先生(藤澤親雄)	”	6. 5	635
蘇炳文	改 造	8. 1	15-1
新滿洲國家建設の巨頭(武内文彬)	”	7. 4	14-4
大川周明論(佐々弘雄)	”	7. 10	14-10
支那古代兵學孫子評論(櫻鐵郎)	”	8. 12	15-12
孫中山氏の著作目録(譯)(戴天仇)	支 那 時 報	4. 6	10-6
孫總理靈柩奉安大典紀要	”	4. 7	11-1
奉安大典に參列したる經過と其の所感(水野梅曉)	”	4. 7	11-1
臧式毅	東 方 パ ン フ レ ッ ト	6. 10	2-1
顧維鈞	協 和	7. 5	6-9
汪兆銘論(風間阜)	同 仁	7. 9	6-9
噫々張作霖	滿 鐵 調 査 時 報	3. 7	8-7
更生支那のフーズ、フー(中華民國十人男)	國 際 パ ン フ レ ッ ト 通 信	3. 7	275
新支那の政治家(室伏高信)	東 洋	6. 7	34-7
汪兆銘に與ふる書(室伏高信)	”	8. 9	36-9
排日に踊る宋子文(梨本祐淳)	”	8. 9	36-9
孔子論(尾池義雄)	”	8. 9	36-9
宣統帝と張學良(水野鍊太郎)	”	9. 9	36-9
滿洲國公使丁士源君(佐藤安之助)	國 際 評 論	8. 6	2-6
中共領袖譚(榛原茂樹)	東 亞	8. 9	6-9
Christian General	Is China mad?	1928.	[B3-129]
Ching Tso-lin	China Express and Telegraph	1927. 9	3341
Declaration du marechal Yen Hsi-Chan sur le socialisme	Politique de Pekin	1928. 10	41
Vie de Sun Yat-Sen Traduction d. un livre de propagande distribue a l'occasion de la Fete Nationale du Double Dix	”	1928. 11	44
Character Sketch of Gen. Yen Hsi-Shan	Finance & Commerce	1930. 4	19-45
Wang Ching-Wei ...Leader of China Renascent	Peoples Tribune	1933. 4	4-5

58 露 國 人

レーニンのロシアと孫文の支那(布施勝治)	同 表 題	2. 9	[Q3-132]
支那に於ける白系露人に關する情報	”	2. 12	(Q4-24)
現ロシア巨柱スターリン(佐野學)	改 造	2. 10	9-10
新ロシア當面の人物と其著書	社 會 思 想	2. 11	6-11

漢口に於けるボロヂン最後の日	支 那 事 情	2. 12	324
勞農露國中興の祖誕生五十年	國 際 パ ン フ レ ッ ト 通 信	5. 1	
スターリンとの會見記	”	7. 6	508
スターリン(アイザック、ドン、レザイン)	日 本 讀 書 協 會 會 報	7. 3	12-137
露國革命の人々(Lancelot Lawton)	Russian Revolution	1927.	[Q4-17]

59 日 本 人

荒木陸相の思想批判(土田杏村)	經 濟 往 來	8. 12	8-13
廣田外相論(N. K. M生)	上 海 時 論	8. 11	8-11
松岡洋右論(馬場恒吾)	中 央 公 論	7. 11	47-12
西園寺公の少時(上海)	”	7. 11	47-12
齋藤實論(馬場恒吾)	”	7. 7	47-7
滿洲國總務廳長官駒井徳三を語る(鈴木茂三郎)	改 造	7. 6	14-6
廣田外相論(大西齊)	國 際 評 論	8. 11	2-11
Prince Saionji, The Last Genro	Contemporary Japan	1932. 9	1-1
Revelation of Count Uchida (Ipppei Fukuda)	”	1932. 9	1-2

60 其 他 諸 國 人

愛國の頭領モーゼ	同 表 題	2. 9	(B9-8)
シヤフツベリー伯の生涯	産 業 革 命 史 研 究	2. 4	[C0-60]
フランシス、ブレース傳	”	2. 4	[”]
ロバート、オーウエン	”	2. 4	[” :]
カーライル及ミルの産業論	”	2. 4	[”]
マルサス研究(米山正夫)	人 口 問 題 研 究	2. 11	[A0-13]
ムツソリニー自傳	外 國 の 新 聞 と 雜 誌	3. 6	
南阿首相ヘルツォグ	”	3. 8	176
新國務長官スチムスン	”	4. 4	190
親日家ウイルヘルム、ゾルフ	”	7. 11	274
社會黨の大統領候補者ノルマン、トーマス氏	”	7. 11	274
ケマルの治世十年(ウオーター、コリンズ)	”	8. 9	293
印度のガンヂ(ヒユレブ、ミラー)	日 本 讀 書 協 會 會 報	3. 5	91
スタンリー、ボールドウイン(ウイカム、ステード)	”	6. 2	124
ガンヂー自傳	”	6. 2	124
新興十年のチエック國と國父マサリツク博士	國 際 パ ン フ レ ッ ト 通 信	3. 7	208
米國の内治外交を背負つて立つフーヴァー新内閣十人男	”	4. 5	266
歐洲近世史上の實物教訓(徳富猪一郎)	中 央 公 論	7. 8	536
Roosevelt	Roosevelt and the Russo Japanese War	1925.	[Q1-36]
Some Britons who have served China	British in China and Far Eastern Trade	1927.	[C3-60]
List of Honours conferred on Sir Robert Hart	International Relations of the Chinese Empire	1918.	[Q3-188-3]

Mr. Aspuith-in memoriam	Review of Reviews	1928.	3	458
Curzon	Commerce Reports	1929.	1	7-2
Hoover in China	Far Eastern Review	1928.	11	24-11
Simpson	Far Eastern Review	1930.	10	26-10
Briand	Foreign Affairs	1932.	7	10-4
Case of Harold R. Isaacs and George Bronson Rea	China Weekly Review	1932.	8	61-10

各國研究及批判

61 支那研究

三百年來の滿洲研究(完)(中山久四郎)	外交時報	8.	10	68-2
支那の民族性に就て	支那研究彙錄	2.	2	[B3-91]
日支交通史	”	2.	10	[H1-51]
支那の事情及支那民族性の解説	同表題	2.	7	[B3-91]
天津南海大學滿蒙研究會に就て	”	2.	11	(B3-95)
佛國宣教師リサン博士の蒙古西藏並に北支に於ける佛國人の活動の一例	支那經濟地理誌	3.	1	(B3-92)
支那國名の起原(馬場鐵太郎)	支那經濟地理誌	3.	1	[B3-134]
列國より見たる中華民國	大支那大系(6)			[B3-170-6]
支那研究機關	歐米各國に於ける國際團體及國際研究機關			[Z50-19-100]
支那民族性の概念(通俗講壇)	支那事情	3.	6	345
支那文献論解説	上海	3.	5	781
余の觀たる中華民國人(金仁泳)	朝鮮社會事業	3.	5	6-5
歐米人の滿洲研究回顧	東亞	4.	11	2-11
革命的東洋學(ニキテイソ)	”	6.	9	4-9
ソウエト東洋學に就いて	”	6.	9	4-9
民謡に現はれた支那人の生活	日本讀書協會報	4.	6	104
惱める支那(ハレット、アベンド)	”	7.	3	12-137
外國新聞記者の滿洲所見	滿鐵調査時報	4.	4	9-4
支那に於ける政治飢饉	外國の新聞と雜誌	4.	4	190
支那の明と暗(ラウンド、テーブル)	”	5.	5	215
支那國民性の研究	内外調査資料	7.	1	4-1
我等の觀たる滿蒙の新天地(豐國千珊)	縮民	7.	4	11-4
上海に在る支那研究機關(一)	滿鐵支那月誌	5.	6	7-6
支那研究及研究機關に關する調査	”	7.	12	9-11
支那思想の佛國侵漸(後藤末雄)	”	7.	12	9-11
支那研究部事業一覽	支那研究	8.	4	30
年前の予か滿洲記録(1)-滿蒙新國家の前身を回顧して	海外	7.	4	11-62
30年前の予か滿洲記録(稻垣伸太郎)	”	7.	4	11-63

支那人の心理	支那	6.	10	22-10
歐米人の展望する支那(山本熊太郎)	”	7.	8	23-8
ヘーゲルの支那觀(エル、ヅキン、ヤー)	東亞經濟研究	6.	7	15-3
支那の建國と其歴史的地位(前田幸太郎)	”	6.	4	
對滿洲國觀念の整理を促す	滿洲評論	7.	5	2-20
滿洲の家庭と婦人(武地吉次郎)	同仁	6.	9	7-9
支那飲食史序説	糧友	8.	9	8-9
支那芝居手引草(胡琴會)	ダイヤモンド	8.	10	908
フランスに於ける滿洲研究(田口稔)	滿蒙	8.	14	14-10
露人の爲した北滿洲の學術研究(ルカーシヤ)	”	8.	12	14-12
Economic Principle of Confucious and His School Vol. 1.(Chen Huan-chang)	同表題	1911.		[B3-111-1]
World Conception of the Chinese(A. Fork)	”	1925.		[B3-108]
Phylology and Ancient China(Benhard. Karlgren)	”	1926.		[B3-112]
What's Right with China(O. D. Rasmussen)	”	1927.		[B3-110]
Chinese Personalities	British in China and Far Eastern Review	1927.		[C3-60]
(C. A. Middleton Smith)	”	1927.		[C3-60]
Chine au Parlement Francais	Politique de Peking	1928.	1	3
Quist-ce-que le Nationalisme chinois?	”	1928.		15-40
Force militaire et le Peuple	”	1928.		15-40
Evolution de la Nation chinoise	”	1928.		15-38
Present et le future de la revolution chinoise	”	1928.		15-38
Voyage en Chine de M. Albert Thomas. Directeur du Bureau International du Travail	”	1928.	11	47
Voyage de M. Albert Thomas en Chine	”	1928.	12	48
Chinese Social and Political Psychology	China Weekly Review	1927.	9	42-4
What U. S. Editors Think of China now!	”	1928.	12	
Pitiable state of Royal Asiatic Society	”	1930.	4	52-8
Cause and Effect	Far Eastern Review	1930.	12	23-12
At Last; The Truth About China	”	1930.	12	26-12
Interpreting China to the West(K. S. Latouratte)	Chinese Social and Political Science	1927.	10	11-4
China Assosiation	China Express and Telegraph	1928.		70-3372
Chinese as a Fighting man(F. Magruder)	Foreign Affairs	1931.	4	9-3
Need and the Plans for Chinese Studies in the United States(Mortimer Graves)	Annals	1930.	11	
China-Bibliographie	Ostasiatische Rundschau	1932.	7	13-14
Condition of China	Times, Literary Supplement	1932.	11	1608
Sinology and Social Study	Pacific Affairs	1932.	12	5-12
Mr Bland Advocate Forceful Convention in China	China Digest	1933.	12	29-367

62 朝鮮研究

朝鮮嗜人考(稻葉岩吉)	東亞經濟研究	8.	10	17-4
-------------	--------	----	----	------

63 露西亞研究

新ロシアの文化研究(藤原惟人).....	同 表 題	3. 2	[B4-7]
日本ロシア學史考(平岡雅英).....	東 洋	3. 4	4
勞農露國の印象.....	外國の新聞と雜誌	4. 6	195
蘇聯邦の側面觀.....	露 亞 時 報	4. 9	119
若き露西亞.....	外國の新聞と雜誌	4. 10	203
Young Russia.....	Round Table	1929. 9	76

64 支那人ノ日本觀

戴天仇氏日本論(下畝榮吉).....	北 京 週 報	3. 12	328
支那人の觀た日本軍(南行子).....	”	3. 12	328
支那婦人の觀た日本(上)——(12)(陳衡括女史).....	”	3. 1	380
新興支那の日本觀(山田儀四郎).....	臺 灣 時 報	6. 8	141
中華民國に於ける日本の語研究(上野巍).....	東 洋	6. 8	34-8
中華民國人の日本研究.....	外 交 時 報	6. 9	643
張公權の日本觀.....	支 那 時 報	8. 16	19-4
看他還能撐幾年?.....	外 交 月 報	民國21. 7	-1-1
日本教育視察記(趙晉如).....	青 年 翼	„17. 5	7-5
Problem of Japan (Eugene Chen).....	Peoples Tribune	1931. 12	1-1

65 支那人ノ歐米觀

宋子女の歐米觀.....	支 那 時 報	8. 10	19-4
--------------	---------	-------	------

66 朝鮮人ノ日本觀

67 其他外國人ノ日本觀

日本印象記(イバニエス).....	國際事情(續)	2. 9	[Q0-16-2]
現代日本の印象(ウエレンスキー).....	”	2. 9	[Q0-16-2]
外國の見た日本(世界の輿論).....	國際 經 濟	8. 12	2-12
1930年に於ける世界の旅(フリードリヒ、ツアーン).....	統 計 集 誌	6. 6	600
フィリッピンより觀たる日支兩國.....	新 天 地	8. 10	13-10
Japan Society.....	China Express and Telegraph	1928.	70-3372
Japan, Korea and Freedom (Thomas Baty).....	Associatic Review	1928.	24-78
Japan as Seen in 1930 (Saurud Mc Cune Lindray).....	Review of Reviews	1930. 11	82-490
Tragedy of Japan.....	Round Table	1932. 8	88
Japaris Spiritual and Intellectual Mission (Lady Drummond-Hay).....	China Digest	1933. 2	29-375

68 其 他

羅典アメリカの研究.....	國際事情(續)	2. 9	[Q0-16-2]
----------------	---------	------	-----------

獨逸思想界の現状(桑木嚴翼).....	日獨文化講演集(第一輯)	2. 1	(B0-13)
世界の文化發展に對する獨逸國民の貢獻(坂口昂).....	”	2. 10	(„)
南洋視察談(鎌田榮吉).....	同 表 題	2. 4	(A9-19)
アメリカの新哲學.....	外國の新聞と雜誌	3. 6	172
英國歐羅巴及米國(オーロ、ウイリアム).....	”	4. 9	200
歐羅巴(上)(ヘルマン、カイゼルリング).....	日本讀書協會會報	3. 8	94
羅馬尼國の現状(佐藤惣三郎譯).....	產 業	3. 11	5-11
ムツソリニー首相の極東觀.....	國 際 事 情	7. 7	335
倫敦タイムズ對滿認識.....	支 那 時 報	8. 10	19-4
Europe from an American point of view (Henry W. Bunn).....	Annalist	1923. 7	32-808

C 經濟一般

(經濟ニ關スル資料ハ可成的D以下ノ各項ニ分類シCニハ一)
般的ノモノ及D以下ニ分類シ難キモノヲ入ル、モノトス)

1 經濟理論及經濟史 (統計學及財界
豫測ヲ含ム)

Table with 5 columns: 題 (Title), 名 (筆者) (Author), 書名 (Book Title), 發行年月 (Publication Date), 卷號 (Volume Number). Lists various economic theory and history titles and authors.

Table with 5 columns: 題 (Title), 名 (筆者) (Author), 書名 (Book Title), 發行年月 (Publication Date), 卷號 (Volume Number). Lists various economic theory and history titles and authors.

資本主義精神(本位田祥男).....社會經濟體系	3. 1	[C0-34-14]	
管理經濟(神田孝一).....	3. 3	[C0-34-16]	
經濟統計(猪間驥一).....	3. 3	[,,]	
日本資本主義發達史.....	3. 3	[C0-34-15]	
歐洲資本主義の發展.....	3. 3	[C0-34-17]	
辯證法的唯物論及唯物史觀.....	3. 4	[,,]	
萬國農事協會第八回總會にて採擇せられたる世界農業センサス確定標準様式.....統計時報	2. 9		20
統計的研究法普遍化の目標(小林新).....	2. 12		24
フラックス氏の生産活動指數.....	3. 6		23
經濟統計に關する一二の考察.....	4. 3		26
景氣變動豫則問題の原理(エルンスト、ワーゲマン).....	5. 6		31
國際統計協會の沿革(附)公表文献(藤田友作).....	6. 6		35
パウレー教授の觀たる第19回國際統計協會々議.....	6. 6		35
最近統計論の發達.....	7. 9		40
價格と數量(中川友長).....統計集誌	3. 1		558
戸口に當り生産價額並に公課算出に使用せらるゝ戸口研究(神原平八).....	2. 12		557
經濟バロメーターの構成(井上謙二).....	3. 2		559
國富並に國民所得に關する二名家の最近論述(竹田武男).....	3. 3		560
米國に於けるインフレーションとデフレーション(井上謙二).....	3. 4		561
大都市調査統計協議會.....	3. 8		565
統計事務管理の一方法(鈴木一雄).....	3. 9		566
勞働統計に用ふる産業及職業分類の方法解説に就て.....	3. 11		568
北米合衆國に於ける農業統計と其の發達(3).....	4. 10		580
産業及職業分類の方法解説に就て(8)(鈴木一雄).....	5. 8		590
日滿統計連絡統一問題に關する評議員會.....	7. 12		618
米統計改善施設をめぐる卑見若干.....	8. 8		626
北米合衆國に於ける生産指數の比較研究について.....	8. 8		626
國民所得と生産理論(井上謙二譯).....	8. 9		627
昭和元年全國生産價額と諸税に就きて(實藤豐吉).....統計學雜誌	3. 9		507
形式上より觀たる統計的單位雜想(上)(加地成雄).....	3. 9		507
豫測の確度測定法—ピアソンの相關係數と近似性.....	4. 3		513
株價指數が指示する三大現象(小林新).....	4. 3		517
[本邦財界情勢の見方]を讀む(續)(中村武夫).....	4. 2		512
國際經濟統計會議概況.....	4. 6		516
國富統計(石橋隊次).....	4. 6		516
貿易統計に關する若干考察(松原專造).....	6. 4		538

統計圖表の社會性に就て(田中利作).....統計學雜誌	7. 4		550
經濟統計の實質的効果(永井彰一).....	7. 4		550
經濟界の變動はどうして起る乎(安田與四郎).....ダイヤモンド	3. 3		18-7
利潤と剩餘價値との關係.....	3. 8		16-25
大景氣は來らず.....	4. 5		17-14
經濟機構の數的檢討(一)(小林新).....	5. 1		18-2
株式豫想法の變化.....	5. 7		18-20
景氣循環の諸原理.....	7. 9		20-29
ペイント教授の損益勘定理論(上野道輔).....經濟學論集	3. 7		7-1
農業經濟の特殊性に關する一研究(渡邊信一).....	3. 10		7-2
組合國家の統制經濟(土方成美).....	7. 7		2-7
計劃經濟特輯號.....	7. 7		2-7
インフレーションの理論.....	8. 4		3-3
最近の景氣學說(シユムペーター).....エコノミスト	6. 2		9-4
米露獨景氣研究の方法.....	6. 2		9-5
世界恐慌克服策.....	6. 9		9-17
經濟機構の變化と景氣循環(武田鼎一).....	6. 11		9-21
インフレ三態論.....	8. 5		11-9
經濟指標から見た最近の景氣.....	8. 9		11-18
景氣觀測の指針十個(加藤直士).....	8. 9		11-18
經濟の動態的研究.....大阪銀行通信錄	4. 4		380
産業の合理化と資本主義の前途(上)(福田徳三).....	4. 8		384
景氣豫測の方法と其批判.....	4. 11		387
ハルムスの世界經濟機構變化論(續).....	4. 11		387
景氣變動に關する諸學說(上)(和田生).....	4. 12		388
景氣政策の諸問題(上)(奥村永藏).....	5. 2		390
我國の景氣變動(和田種生).....	5. 5		393
景氣循環に關するヴァイクセルの貨幣市場主義.....	5. 7		395
景氣回復の道程を斯く觀る(荒木秀一).....	6. 4		404
世界經濟の構成と景氣運動(ワーゲマン).....	6. 9		409
景氣豫測法と經濟體制(豊崎稔).....	6. 11		411
賣渡抵當に就て(高瀬三郎).....	4. 4		416
景氣變動の機構と景氣政策(上).....	7. 9		421
繁榮指數と社會の繁榮(井筒幸).....經濟論叢	3. 12		27-6
支那國民經濟序説(上)—主として官吏資本を中心として(大上末廣).....	7. 5		34-5
經濟統制の理論的根據(作田莊一).....	7. 7		35-1

操短と生産費(大塚一朗).....	經濟論叢	7. 1	36-1
金の意義に就て(松岡孝兒).....	”	8. 10	37-4
資本主義の型(堀江保藏).....	”	8. 11	37-5
資本蓄積と資本の有機的構成の變化(柴田敬).....	”	8. 11	37-5
合理化上の一障害(松井辰之助).....	經濟時報	4. 4	1-1
事業會社の持株に就て.....	”	4. 7	1-4
事業財政上の一合理化(松井辰之助).....	”	4. 8	1-5
經濟計畫化の基本要求.....	”	8. 5	5-2
未拂込株金廢止論に就て(陶山誠太郎).....	”	8. 9	5-6
公企業債の償還年限の決定に就て(竹中龍雄).....	經濟時報	8. 9	5-6
産業政策に於る社會主義の方途.....	改造	3. 1	10-1
アダムスミスの國富論(堀江歸一).....	”	3. 1	10-1
世界恐慌の發展(小島精一).....	”	5. 9	12-9
世界經濟恐慌(大塚金之助).....	”	5. 8	12-8
國家資本主義計畫經濟(大塚金之助).....	”	7. 6	14-6
インフレーションの基礎理論(猪俣津南雄).....	”	8. 2	15-2
獨逸に於ける産業合理化の經濟的及 び社會的效果(美濃口時次郎)	社會政策時報	3. 4	91
英國産業合理化運動としてのトラスト(上)(竹中龍雄).....	”	3. 4	91
産業合理化と労働階級(長岡保太郎).....	”	3. 4	91
本邦經濟進歩統計表.....	財界研究	3. 6	4-6
經濟組織論研究の必要.....	”	3. 6	4-6
財界豫測.....	”	3. 5	4-5
卸賣物價指數に現はれたる景氣循環(田村市郎).....	商學評論	3. 9	7-2
經營經濟學の本質(池内信行).....	”	3. 9	7-2
規範科學としての經營經濟學(池田信行).....	”	8. 9	12-2
計畫經濟と資本主義の變革(小宮孝).....	”	8. 9	12-2
主觀價值と限界效用説(渡瀬彦太郎).....	商學研究	3. 7	8-1
エルスタアの價值理論(岩井茂).....	”	3. 7	8-1
中世支那蕃貨考(日柳彦九郎).....	東亞經濟研究	3. 7	12-3
長生標及び長生庫補考(稻葉岩吉).....	”	6. 10	15-4
商況豫測機關.....	外國の新聞と雜誌	4. 4	190
大量生産の效果.....	”	4. 6	195
歐米の消費思想と經濟の發達.....	”	5. 6	218
産業合産化と失業問題.....	”	5. 10	226
フアシズムの經濟的基礎(ボウル、アインテヒ).....	”	8. 8	290
支那固有の簿記に關係ある眼單概況.....	支那研究	5. 7	23
支那固有の會計と其改良問題.....	”	5. 7	23

支那會計學の根本問題(有本邦造).....	支那研究	5. 5	22
景氣指數より見たる我國の景氣循環.....	企業經營	4. 10	1-1
生産費の本質(前島孫太郎).....	”	6. 1	4-1
景氣豫測法最近の傾向如何.....	”	6. 2	4-2
經濟要誌.....	國際パンフレット通信	4. 2	19
パークレーズ銀行年次大會グッドイナフ氏の財政演説.....	”	4. 3	253
計畫經濟の原理(ウエルナー、ソムバルト).....	”	4. 8	523
マージナル均衡價格の理論(一)(波多野鼎).....	國家學會雜誌	4. 4	43-4
資本主義經濟機構に於ける價格の職能(土方成美).....	”	8. 4	47-4
經濟統制機關論(原田路三).....	日本計畫經濟	7. 8	1-1
戰時經濟講座.....	”	7. 10	2
計畫經濟講座(小島精一).....	”	7. 10	2
グルンチエル著經濟的集中論(伊藤久秋).....	長崎高商研究館彙報	3. 10	12-3
オツベンハイマーのマルサス批評(伊藤久秋).....	”	3. 6	11-5
價值論と平衡論(永田清).....	三田學會雜誌	3. 10	22-10
英國産業革命研究資料一般(野村兼太郎).....	”	3. 10	22-10
價格論の基礎としての主觀的價值論.....	”	3. 11	22-11
統計數字比較の問題(寺尾琢馨).....	”	3. 9	22-9
租稅新利益説と其批評.....	國民經濟雜誌	4. 5	46-5
純粹貨幣現象的景氣循環理論の吟味(一)(高島佐一郎).....	”	4. 9	47-3
古典學派の世界經濟概念(生島廣治郎).....	”	7. 1	52-1
統制經濟の基礎理論(北村五良).....	”	7. 9	53-3
數量說的方法に關する一省察(新庄博).....	”	8. 6	55-3
原價計算の目的(林健二).....	”	8. 9	55-3
國家統制の意義及其の矯正.....	經濟月報(日商議)	8. 3	5-3
國家統制の意義と其の矯正(二).....	”	8. 5	5-5
景氣變動と消費不定.....	企業と社會	3. 2	32
景氣變動理論の梗概と對立的提案の管見.....	”	3. 2	23
景氣論の三種類に就て.....	”	3. 2	23
景氣安定の必要と其方法.....	”	3. 2	23
會計組織論(陶山誠太郎).....	商業及經濟研究	3. 9	51
統計理論と統計技術.....	”	4. 3	53
投資信託の本質.....	”	4. 3	53
支那經濟史と其國土及び人民(田崎仁義).....	”	4. 10	54
産業合理化の意義及合理化運動の發生と 其の將來に就て(村本福松)	大阪商大商業及經濟研究	3. 6	
經濟學と社會理念との關係(竹島富三郎).....	”	3. 6	
經營經濟學發達の經路(池内信行).....	産業能率	3. 10	1-10

自由通商と産業の合理化(上田貞次郎氏講演).....	産業能率	3. 6	1-8
生産指数作成に關して(沼田惠範).....	資 源	6. 8	1-1
各國生産指数紹介(其一).....	”	6. 8	1-1
勝ち誇る機械(ア-、エム、フオックス).....	日本讀書協會々報	3. 6	92
新經濟組織の出現(K. ページ).....	”	5. 12	122
岐路に立つ資本主義(J. レヴェンスタイン).....	”	8. 9	155
景氣觀測法の研究.....	東洋經濟新報	4. 1	1330
會社考課状の見方と經營効率.....	”	4. 1	1330
組合國家の統制經濟(土方成美).....	内外調査資料	7. 8	4-8
ファシストの經濟政策並統制經濟資料.....	”	7. 8	4-8
ファッシズム經濟論(高橋次郎).....	商 學 討 究	7. 10	7-中册
原價計算の發達と將來の趨勢.....	マネジメント	4. 7	6-7
世界經濟日誌(毎日).....	邦文パンフレット通信	3. 2	178
經濟政策としての帝國主義(平野常治).....	法政大學論集	2. 12	3-2
經濟指數の技術に關する研究(一)(小林新).....	早 稻 田 商 學	2. 12	3-2
支那輸入貿易の數量考察.....	東洋貿易研究	3. 3	7-3
産業上の職業選擇(一).....	財政經濟時報	3. 7	16-7
ロンドン會議失敗と今後の世界經濟.....	”	8. 9	20-9
ファッショ統制管見(小島精一).....	”	8. 9	20-9
某蓄音器會社原價計算の實例.....	能率研究報告	3. 4	48
減價論(鎌田恭一郎).....	商工經濟研究	3. 7	3-3
景氣循環諸學說の分類.....	”	3. 10	3-4
佛蘭西革命前後の階級闘争説概観(加田哲二).....	社 會 學 雜 誌	3. 11	59
資本の輸出輸入問題(ランスブルク).....	大藏省調査月報	3. 2	18-2
景氣循環と銀行信用(小林新).....	東京銀行通信錄	7. 5	93-558
統制經濟下の經濟政策.....	財 界 觀 測	7. 5	12-9
機械は新しい豫言者(ヘンリー、フオード).....	邦文パンフレット通信	3. 5	189
現代經濟界の矛盾性.....	朝 鮮 及 滿 洲	4. 5	258
恐慌研究序論(久留間敏造).....	大原研究所雜誌	4. 9	6-1
財界バロメーターの實際的研究(田村市郎).....	銀 行 研 究	3. 10	15-4
従業員の賞與(坂本國三郎).....	マネジメント	3. 11	5-11
統制經濟の批判(道家齊一郎).....	東 亞	8. 3	6-3
恐慌期に於ける經濟法(田中康夫).....	法律時報(日評)	7. 8	4-8
唯物辯證法と労働者運動.....	社 會 思 想	3. 10	7-10
航空業の會計(井上達雄).....	會 計	7. 11	31-5
[ダイナミツシエ ピランツ]の理論的構造(其二)(岩田巖).....	”	8. 9	33-3
日記帳論(但馬弘衛).....	”	8. 9	33-3

返品の原因に關する分析研究(上野陽一).....	會 計	8. 9	33-3
出資と支配と經營(増地庸治朗).....	”	8. 9	33-3
王道社會に於ける工業の地位(橋樸).....	滿 洲 評 論	8. 8	5-6
交錯する經濟と政治(猪谷善一).....	外 交 時 報	8. 11	694
ブロック經濟論(徳永久次).....	内外商工時報	8. 9	20-9
統制經濟並統制物價水準(ビー、エム、アンダースン).....	大藏省調査月報	8. 10	23-10
經濟の存在性に就て(酒枝義旗).....	早稻田政治經濟學雜誌	8. 9	31
労働移動率算出の理論と實際(武居郷一).....	勞 務 時 報	8. 9	15
賃銀指數算出の理論的考察.....	”	8. 9	15
恐慌第五年の門口に立ちて(ヴァルガ).....	世界經濟情報	8. 11	7-6
現恐慌期に於ける獨占と物價の運動(エス、ダーリン).....	”	8. 11	1-6
Capitalism and Communism.....	Round Table	1933. 9	92
Mathematical Statistics (H. L. Riaty).....	Handbook of Mathematical Statistics	1924.	[Z40-13]
Bergbau.....	Welt in Zahlen	1926.	[Z41-17-4]
Wirtschaftliche Konjunktur.....	”	1927.	[Z41-17-5]
International Trade (Taussig).....	同 表 題	1927.	[G0-30]
Statistical Laws of Demand and Supply.....	”	1928.	[Z40-23]
„Aufriß der politischen Oekonomie“.....	Jahrbücher für National-ökonomie und Statistik	3. 3	128-3
Frage der Zurechnung in der deutschen Volkswirtschaftslehre (Dr. Lilly Katscher).....	”	3. 6	123-6
Theorie des Volkswirtschaftlichen Entwicklungsprozesses und ihre Fortbildung durch eine evolutionäre Konjunkturtheorie (Dr. Emanuel Hugo Vogel).....	”	3. 5	128-5
Anderungen in den Daten der Wirtschaft (Dr. Richard strigl).....	”	3. 5	128-5
17 Tagung des internationalen statistischen Institutes in Kairo (Wilhelm Winkler).....	”	3. 6	128-6
Wirtschaftstheorie bei Sombart (Dr. Jheo Suianyi-Unger).....	”	3. 2	128-2
Grenznutzentheorie und Werttheorie Othmar Spanns.....	”	1923. 11	129
Zusammenbruch der Grenznutzentheorie.....	”	1928. 10	129-4
Ganze der Statistik und beherrschende Idee.....	”	1929. 4	
Statistik und Sozialökonomie.....	”	1929. 9	3-76
Bedeutung der Strukturwandlungen für die Methode der Konjunkturforschung (S. Albrecht).....	”	1930. 6	6
Gesetz der fallenden Profitrate und Zusammenbrückstendenz des Kapitalismus (Muhs Karl).....	”	1931. 7	3-80
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Lander.....	”	1931. 10	80
Grundlegung einer neuen Statswirtschaftslehre (H. Jeht).....	”	1931. 10	80
Zur Methode und Problemstellung der Zinstheorie mit 4 Figuren im Text (Bloch Victor).....	”	1931. 10	80

G1

經濟理論及經濟史

Werturteil und Produktivitätsbegriff in der Wirtschaftswissenschaft (Dr. Walter Weddigen)	Vierteljahrshefte z. Konjunkturforschung	1932. 4	136-4
Anstieg und Niedergang des Kapitalismus im Römerreich (Weber und Michael Rostovtzeff Dr. G. Wollheim)	"	1933. 3	83-3
Erkenntnistheoretische Kritik der österreichischen Wertlehre (Dr. Korel Englis)	"	1933. 6	138-8
Probleme der Wirtschaftsentwicklung	"	1928. 1	
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1928. 8	3-2
Untersuchung zur Frage der Marktzusammenhaenge	"	1928. 8	3-2
Saisonschwankungen der wichtigsten Wirtsch- aftsvorgänge in Deutschland seit 1924	"	1928. 10	
Umsatzschwankungen des Einzelhandels als Problem der Betriebspolitik	"	1928.	10
Zur Nature der Wirtschaftsschwankungen im Einzelhandel, Möglichkeiten ihrer Überwindung durch den Betrieb	"	1928.	10
Beitrag zur Methode seiner Berechnung und seiner Auswertung für die Untersuchung von Wirtschaftskurven	"	1928.	9
Konjunkturellen Umsatzschwankungen	"	1928.	10
Betriebsaufbau	"	1928.	10
Monatsrhythmus	"	1928.	10
Wochenrhythmus	"	1928.	10
Saisonschwankungen	"	1928.	10
Tagesrhythmus	"	1928.	10
Wirtschaftszahlen des In- und Auslands	"	1930.	5-1
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1939.	5-1
Friedrich List und Adam Mueller	Weltwirtschaftliches Archiv	1927.	25-2
Zur Moeglichkeit der Konjunkturtheorie	"	1927. 4	25-2
Hochkapitalismus (E. S.)	"	1927. 4	25-2
Vergeisterung der Betriebe	"	1927. 1	25-1
Ermittlung der Werterhöhung in der Produktionsstatistik	"	1928.	
Produktivität (Werner Sombart)	"	1928.	
Über Cassels System der theoretischen Sozialökonomie	"	1928. 4	27-2
Werk Othmar Spann's	"	1928. 4.	27-2
Vom Bedarf und den Grundlagen seiner Deckung	"	1928. 4	27-2
Wandlungen des Kapitalismus	"	1928. 10	23-2
Zur Method einer internationalen Getreidevorratsstatistik	"	1929. 1	
Versuch zur statistischen Analyse von Angebot und Nachfrage	"	1929. 7	30-1

G1

經濟理論及經濟史

資本主義精神の概念	Weltwirtschaftlicher Archiv	1929. 10	30-2
Marktwirtschaftliche Bedeutung der Kapitalanlage im Auslande	"	1930. 7	32-1
Organisation of statistics. The Presidential adress of sir R. Henry Rew. K. C. B., for the session 1920-21. Delivered to the royal statistical society, November 16, 1920	Journal of Royal Statistical Society	1921. 1	84-1
International statistical comparisons	"	1923. 5	86-3
National Income. The Inaugural adress of the President; Mr. A. W. Flux. C. B., M. A., for the session 1928-29. Delivered Nov.20. 1928	"	1929.	92-1
Potato Prices in England and Wales 1909/10-1913/14 and 1926/7-1930/1	"	1931.	94-4
Distribution of the Estimated Coefficient of Variation	"	1931.	94-4
Major and Minor Trade Fluctuation S. (O. M. W. S.)	"	1931.	94-4
Index Number Bias(W. V. Lovitt)	Journal of the American Statistical Association	1928.	23-161
Role of Statistics in Business Forecasting (E. E. Day)	"	1928. 3	23-161
Short-Term Forecasting of General Business	"	1928. 3	23-161
Proceedings of the American Statistical Association	"	1928. 3	23-161
Some Observations on Federal Agricultural Statistics (J. S. Davis)	"	1928. 3	23-161
Some Important Principles of Index Number Construction	"	1928. 3	23-161
Constructing Agricultural Price Index Number	"	1928. 3	23-161
Some Suggestions for the Use of Statistics in Courses in Banking	"	1928. 3	23-161
Some Fallacies Concerning Index Number	"	1928. 3	23-161
Business Forecasting	Economist	1927. 9	4384
Measurement of National Prosperity	"	1928. 10	4441
Commercial History of 1932	"	1933. 2	116-4669
Rodbertus als Theoretiker der Grundrente (L. Rosowsky)	Agrar Probleme	1930.	3-12
Konjunktur. und Landwirtschaft (N. R. Druschinin)	"	1930.	3-12
Neonarodniki und ihre Theorien (J. W. Kusnetzow)	"	1930.	3-12
Wirtschaftlichen Aussichten für 1932	Wirtschaftsdienst	1932. 1	17-2
Facismus u. die Idee Europa (Dr. Albrecht Mendelssohn Bartholdy)	"	1932. 11	17-45
Wirtschaftsfragen auf dem römischen Europa- Kongress(Dr. Albrecht Mendelssohn Bartholdy)	"	1932. 12	17-48
Notes on Index Number (A. L. Bowley)	Economic Journal	1928. 6	38-150
Instability of Capitalism (P. J. S.)	"	1928. 9	38-151
Business Forecasting (J. H. J.)	"	1928. 9	117-3
Output per head in U. S. A. and U. K.	"	1929. 3	153
Supply Curves and Maximum Satisfaction (R. S. Meriam)	Quarterly Journal of Economics	1928. 2	42-2

Imports of American Gold & Silver Into Spain 1503-1660	Quarterly Journal of Economics	1929. 5	43-3
Criticism of "Economics of Business Fluctuation" (R. J. W.)	American Economic Review	1928. 9	18-3
Capital Valuation & "Psychological School" (H. G. B)	"	1929. 9	19-3
Entwicklung des Kapitalbegriffes und seine Beziehung zu Vermögen, Reichtum und Einkommen	Schmollers Jahrbuch	1931.	55-3
"Korporative Wirtschaft" Kritisch Sichtung ihrer Ideologien (Josef Dobretsberger)	"	1932.	56-1
System der Handelsfunktionen (Fritz Redlich)	"	1932.	56-1
Capitalisme Nouveau (Edw. A. Filene)	Revue Economique Internationale	1931. 2	1-2
Capitalisme Nouveau et la Socialisme (H. W. Laidler)	"	1931. 2	1-2
Avenir des cycles économiques (Carl Snyder)	"	1931. 2	1-2
Crise.—Ou Chercher la solution? (Julien Dalemont)	"	1931. 4	11-4
Considerations Methodologiques Sur La Crise (J. P. Haesaert)	"	1931. 4	11-1
Fortschritt in der Konjunkturforschung	Deutsche Okonomist	1928. 6	2211
Konjunkturbeherrschung durch Kreditpolitik	"	1929. 9	2224
Kapitalknappheit und Krise	"	1928. 9	
Commercial Statistics in China (F. O.)	Capital & Trade	1928. 8	9-1
After Massproduction-What? (Paul M. Mazur)	American Review of Review	1928. 6	77-6
Statistics and Art (William F. Ogbun)	Journal of American Statistical Association	1932. 3	27-177
Evolution of Fascist Economic Practice and Theory 1926-1930	Harvard Business Review	1932. 4	10-3
Capitalism Survives (Thomas Arison Carver)	Current History	1932. 4	36-1
Forecasting Business From Business: A (Criticism)	Annalist	1931. 6	960
Second Industrial Revolution and Its Significance	Annals of the American Academy of Political & Social Science	1930. 5	149-238
Wettbewerb und Existenzvernichtung	Kartell Rundschau	1930. 3	?
On Certain Mathematical Properties of Demand Curves of Constant Elasticity (Warren Waite Alexander Sturges)	Journal of Farm Economics	1930. 1	12-1
Business Forecasting (K. B. Madhava)	Indian Journal of Economic	1929. 4	9-4
Formelle und materielle Inhalt der Bilanz	Zeitschrift im Handels-wissenschaft und Handels praxis	1928. 11	21-11

2 國際經濟問題

各國の立場 (成瀬義春)	國際經濟會議と其の問題	2. 12	[C0-48]
經濟的ロカルノー丁目 (倉橋藤治郎)	"	2. 12	["]
補助問題 (成瀬義春)	"	2. 12	["]
國際經濟會議と其の問題 (上田貞次郎)	"	2. 12	["]

國際經濟會議の大要 (上田貞次郎)	國際經濟會議と其の問題	2. 12	[C0-48]
國際經濟會議所感 (志立鐵次郎)	"	2. 12	["]
ダンピング問題 (成瀬義春)	"	2. 12	["]
國際經濟會議報告書	同表題	2. 11	[C0-56]
國際經濟會議概要	"	2. 11	["]
國際經濟機關 (東朝經濟部)	國際財話	13. 8	[J0-3]
國際經濟會議參列三代表招待晚餐會席上演說速記	同表題	2. 10	[C0-41]
國際經濟會議經過概要	國際經濟會議の決議	3. 1	[C0-64]
國際經濟會議一覽	"	8. 1	["]
會議の報告 (1927年5月23日に採擇せられたるもの)	"	3. 1	["]
一般決議	"	3. 1	["]
國際經濟會議の決議	"	3. 1	["]
國內發展策	英國產業革新策	3. 5	[C9-24]
輻近世界經濟的及世界政策的闘争の真相	植民地鐵道の世界經濟的及世界政策的的研究乃至植民地鐵道の外的研究	3. 4	[H0-40]
國際經濟の真相	第10回定期總會講演會集	4. 11	(Q0-46)
原料資源の統制に就て	大阪商科大学創立50週年記念論文集		[C0-164]
世界經濟恐慌は尖鋭化する	1930年世界經濟恐慌第2輯		[C0-162]
帝國主義的對立の尖鋭化	"		["]
歐洲恐慌の襲來と世界經濟の前途	日本經濟年報		[C1-78-5]
獨逸の地位と賠償問題の本質	"		["]
ドイツの賠償と戰債問題	朝日經濟年史 (昭和7年版)	7. 5	[Z42-21]
對策として現はれたる主要なる諸問題	世界經濟不況の現状及對策		[C0-190]
米、英、獨、佛主要會社成績一覽表	"		["]
世界不況の背景的諸事實	"		["]
世界經濟會議の意義 (大内兵衛)	[何を期待すべきか] 國際經濟會議	8.	(C0-88)
國際聯盟の財政經濟的貢獻	エコノミスト	3. 5	12-2
世界的不景氣問題	"	5. 8	8-16
果して景氣好轉の兆か	"	5. 12	8-23
1931年の世界經濟	"	6. 1	9-1
ドイツ賠償金棒ヲ論の擡頭	"	6. 3	9-5
獨逸經濟聯盟の成立	"	6. 4	9-8
日米收支關係の解剖	"	6. 6	9-12
開かれたローザンヌ賠償會議	"	7. 7	10-13
賠償戰債問題	"	7. 7	10-13
波瀾重疊のローザンヌ會議	"	7. 7	10-14
世界經濟を動かす國際ブロックの對立	"	7. 10	10-19
國際經濟に對する鎖國化の傾向	"	7. 10	10-19
戰後世界經濟の苦惱	"	7. 11	10-21

紛糾する戦債問題國際情勢更に暗澹	エコノミスト	7. 12	10-24
情勢轉換難の歐米經濟	”	8. 1	11-1
世界經濟はどう轉向するか(小島精一)	”	8. 1	11-1
世界經濟會議	”	8. 5	11-10
世界經濟會議の諸問題	”	8. 5	11-10
經濟會議全權送別講演錄	”	8. 5	11-10
世界經濟會議と關稅問題(エム、スチット)	”	8. 5	11-10
門出に際しての所感(石井菊次郎)	”	8. 5	11-10
世界經濟會議代表送別講演會錄	”	8. 5	11-10
世界經濟の國家生活(土方成美)	”	8. 5	11-10
世界經濟會議と關稅問題	”	8. 6	11-11
世界經濟會議の批判的記録	”	8. 7	11-13
經濟的鎖國主義の新發展	”	8. 8	11-15
世界經濟會議の決裂とその世界及日本への影響	”	8. 8	11-15
オープン、エンド、モーゲージ制度	”	8. 9	11-18
世界經濟界の狀勢	ダイヤモンド	6. 10	19-31
獨逸賠償問題の飛躍的展開	”	7. 7	20-22
生産指數より見たる各國の事業界	”	7. 12	20-38
世界に於ける國際債務關係(一)	”	7. 4	21-10
戦債問題の運命	”	8. 4	21-12
世界經濟會議と金問題	”	8. 4	21-13
世界經濟の見透し(國際經濟會議を前にして)	”	8. 5	21-14
世界經濟の解體と金融統制(金融統制方法私案の提唱)	”	8. 5	21-14
世界經濟會議の我國民經濟に及ぼす影響(勝田主計)	”	8. 6	21-18
ロザンヌ會議成立の顛末(世界大戦争の總 決算—獨逸賠償と戦争債務)(森賢吾)	經濟情報	7. 8	7-8
世界經濟會議と各國の態度	”	8. 5	8-5
世界經濟會議の行方を基本的に検討せる座談會	”	8. 5	8-5
經濟會議開催と米國外交の轉換(フライシヤ)	”	8. 6	8-7
ソヴェートの見たる世界經濟會議(ラビンスキー)	”	8. 6	8-7
成功疑はしい世界經濟會議(ブライス)	”	8. 6	8-7
世界經濟會議に對する期待と影響	”	8. 6	8-7
世界經濟會議の窮通成功率と我が財界	”	8. 6	8-7
聯盟脱退の我が財界影響検討座談會	”	8. 3	8-3
支那から見た日支經濟關係(木村増太郎)	外交時報	3. 12	48-11
極東問題の經濟的考察(嶺山政道)	”	4. 1	49-1
ロザンヌ會議を打診する(稻原勝治)	”	7. 7	63-2
賠償問題解決と世界復興(森田久)	”	7. 8	63-3
英佛の紳士協定發表	”	7. 8	63-3
米國の笛に踊つたロザンヌ會議(岡本剛)	”	7. 8	63-3

ロザンヌ協定に接して(米田實)	外交時報	7. 8	63-3
ロザンヌ會議(その投機性と未收穫問題)(高木信威)	”	7. 8	63-3
戦債問題の英佛通牒	”	7. 12	64-5
白聖館の戦債評定	”	7. 12	64-6
戦債問題と米國(生嶋廣治郎)	”	8. 1	65-1
世界經濟會議に就て(川島信太郎)	”	8. 4	66-2
世界經濟恐慌の展望(藤岡啓)	”	8. 4	66-2
華盛頓經濟會商招請	”	8. 5	66-3
世界經濟會議と支那	”	8. 5	66-3
米國と世界經濟會議(花園兼定)	”	8. 5	66-3
華府豫備會商と日本(高木富五郎)	”	8. 5	66-4
世界經濟會議を前にして(高島誠一)	”	8. 5	66-4
世界經濟會議と關稅問題(平野常治)	”	8. 5	66-4
華府の經濟豫備會商	”	8. 5	66-4
經濟會議への大綱方針	”	8. 5	66-4
恐慌下の世界經濟會議(岡野鑑記)	”	8. 6	66-5
世界經濟會議開く	”	8. 7	67-1
世界經濟會議と我國財界(木村増太郎)	”	8. 7	67-1
世界經濟會議の前途(花園兼定)	”	8. 7	67-1
世界經濟會議の協調性と排他性(猪谷善一)	”	8. 7	67-2
開會後の國際經濟會議(牧野輝智)	”	8. 7	67-2
蘇露から見た世界經濟會議(中平亮)	”	8. 7	67-2
世界經濟會議(休會決定まで)	”	8. 8	67-3
倫敦通貨經濟會議の行惱に就て(川島信太郎)	”	8. 8	67-3
國際經濟關係の忖診(小室誠)	”	8. 9	67-5
世界經濟會議休會	”	8. 8	67-4
東亞民族の結合(井村薫雄)	”	8. 8	67-4
世界經濟會議の失敗と我國の覺悟(大山卯次郎)	”	8. 8	67-4
危険なる世界の經濟鎖國主義(大平進一)	”	8. 9	67-6
休會明けの世界經濟會議に上る—案件(田中耕太郎)	”	8. 10	68-7
國際經濟會議の休會及諸國の通商條約(來栖三郎)	”	8. 10	68-7
佛、伊、獨、白の經濟問題	外國の新聞と雑誌	3. 6	
ブリアンの歐洲聯邦論	”	4. 10	203
平和條約よりヤング案まで(ウエバア)	”	4. 12	207
歐羅巴經濟同盟論	”	5. 2	209
佛國外相の歐洲聯盟案(New York Times)	”	5. 7	219
不景氣乗切るべし(ヘンリー、フオード)	”	5. 12	230
1931年初に於ける世界經濟狀態(米國工業協議會編)	”	6. 8	245
世界の經濟安定策	”	6. 9	246

1932年初に於ける世界經濟狀態(上) (米國工業協議會編)	外國の新聞と雜誌	7. 9	239
國際經濟會議を前にして	”	7. 10	272
世界經濟會議の仕事	”	8. 2	278
世界不況の原因、經過及對策	”	8. 3	280
世界經濟會議への建築	”	8. 5	284
世界經濟會議の作業	”	8. 5	285
經濟會議に於ける英米の立場 (シエパード、ストーン)	”	8. 5	290
米國關稅改正と歐洲經濟聯盟	國際知識	4. 11	9-11
米國大統領のモラトリアム提案と佛國の回答	”	6. 8	11-8
賠償金、借金、軍縮、平和 (田川大吉郎)	”	6. 8	11-8
恐慌と列國財政の危機	”	6. 9	11-9
世界不況に對する一考察 (小汀利得)	”	7. 7	12-7
ローザンヌ賠償會議 (西村熊雄)	”	7. 8	12-8
世界經濟不況と各國の對策 (佐倉重夫)	”	7. 12	12-12
國際經濟財政問題	”	7. 12	12-12
經濟紛爭専門家の任命	”	8. 1	13-1
戰債問題	”	8. 1	13-1
世界經濟會議に就て (川島信太郎)	”	8. 1	13-1
世界經濟通貨會議専門準備委員會の報告書要綱	”	8. 3	13-3
世界經濟會議豫備商議	”	8. 5	13-5
世界經濟會議座談會(一)	”	8. 5	13-5
經濟會議豫備商議開始	”	8. 6	13-6
歐洲の政局と經濟會議 (岡本鶴松)	”	8. 7	13-7
世界經濟會議(一)	”	8. 7	13-7
世界經濟會議と日本の立場 (石橋湛山)	”	8. 7	13-7
ルーズヴェルト大統領提議に關する日本政府回答	”	8. 7	13-7
經濟會議豫備商議	”	8. 7	13-7
世界經濟會議に對する決議	”	8. 7	13-7
戰債問題の動向 (圓地與四松)	經濟往來	8. 3	8-3
世界恐慌の激化と極東政局の前途 (小島精一)	”	8. 4	8-4
解體過程を急ぐ世界經濟 (橋風明男)	”	8. 4	8-4
世界經濟會議への提案 (増井光藏)	”	8. 5	8-5
世界經濟會議の動向 (猪谷善一)	”	8. 5	8-5
經濟會議の議題	”	8. 6	8-6
世界經濟會議の意義 (茂木惣兵衛)	”	8. 6	8-6
世界經濟會議の經過にあらはれた國民性 (土方成美)	”	8. 8	8-8
賠償の終焉? ローザンヌ會議 (阿部勇)	中央公論	7. 8	536

圖表に表はせる恐慌渦中の世界情勢	中央公論	7. 11	47-12
世界經濟ブロック論 (石濱知行)	”	7. 12	47-12
世界經濟恐慌論 (高橋正雄)	”	8. 5	545
世界の熾戦債問題 (石濱知行)	”	8. 5	545
國際經濟會議の檢討 (有澤廣己)	”	8. 6	48-6
國際經濟會議をみわたして	”	8. 6	48-6
世界經濟の破滅か誕生か	”	8. 6	28-6
國際經濟會議の日本への影響 (小近利得)	”	8. 7	48-7
世界經濟會議の弔鐘 (蘆田均)	”	8. 8	48-8
世界經濟ブロック論 (高橋正雄)	”	8. 9	48-9
激動期の經濟相 經濟會議後の世界を觀る (武藏太郎)	”	8. 9	48-9
不況問題に關する國際商業會議所の活動	經濟聯盟	7. 1	2-1
國際經濟財政會議	”	7. 12	2-6
國際經濟會議々題に關する三團體聯合特別委員會	”	8. 5	3-2
國際經濟財政會議本邦代表員送別會に於ける演説	”	8. 5	3-2
世界經濟會議と日本	”	8. 5	3-2
國際經濟財政會議の經過概要	”	8. 7	3-3
世界經濟界の不安打開に關する英佛の新協定	東京銀行通信錄	7. 8	94-559
國際經濟會議準備委員會開會	”	7. 11	94-562
歐洲諸國の對米戰債支拂延期要 求とフーザー大統領の聲明	”	7. 12	94-563
國際經濟會議の議題決定	”	8. 3	65-566
ベービン及びコールの恐慌の真相 原因對策を讀む (車谷馬太郎)	大阪銀行通信錄	7. 3	415
關稅戰と資本主義ブロックの問題 (瀬戸健助)	”	7. 10	422
戰債交渉紛糾と世界經濟逆轉 (熊田克郎)	”	8. 3	427
世界經濟の合理化(一)	經濟月報(日商議)	5. 9	2-9
1930年に於ける世界各國の經濟狀態(一)	”	6. 9	3-9
世界經濟不況の原因	”	7. 1	4-1
世界經濟會議	”	8. 4	5-4
國際商業會議所に依り貨幣及經濟 會議に提出さるべき報告草案	”	8. 6	5-6
1932年の世界經濟情勢大觀	”	8. 10	5-10
經濟危機打開策三つ	國際パンフレット通信	5. 12	380
最近世界各國の景氣調査	”	6. 3	403
獨逸ワーゲマン景氣研究所最近世界各國の景氣調査	”	6. 11	454
英米提唱の國際通貨會議	”	7. 6	
各國計畫經濟案及施設總覽	”	7. 11	542
「弗」下落を中心として (チャールス、メルツ)	”	8. 11	638
對米戰債の現状とその前途	東洋經濟新報	7. 12	1530

世界經濟會議の主題と我國代表の重要任務	東洋經濟新報	8. 4	1546
世界經濟會議への要望	”	8. 4	1547
世界經濟會議への我が重要主張(高嶋佐一郎)	”	8. 5	1549
米國金再禁止前後より今日に至る内外 經濟界の變化と前途(石橋湛山)	”	8. 7	1558
世界經濟	”	8. 9	1567
イギリス議會と戦債問題	改 造	8. 2	15-2
世界經濟會議の前途は?	”	8. 6	15-6
世界明暗の岐路(世界經濟會議の成否)(杉山幹)	”	8. 6	15-6
第二次ヨーロッパ大戰の危機	”	8. 7	15-7
ロンドン會議の後に來るもの(小島精一)	”	8. 7	15-7
大英帝國ブロック論(有澤廣巳)	”	8. 9	15-9
世界ブロック經濟圖解	”	8. 9	15-9
世界經濟會議情報	”	8. 9	15-9
世界經濟會議の議題—國際聯盟財政分科會の審議	國 際 評 論	8. 3	2-3
世界經濟會議は何を爲すべきか (英國ラウンド、テーブル誌)	”	8. 3	2-3
今春に迫る世界三大經濟會議の展望(藤岡啓)	”	8. 4	2-4
世界恐慌と世界經濟會議(田中鐵三郎)	”	8. 4	2-4
世界經濟會議の諸問題(永井三樹三)	”	8. 5	2-5
米國の經濟會議豫備交渉	”	8. 5	2-5
國際經濟會議の通商障壁撤廢問題と本邦の地位	”	8. 5	2-5
世界經濟會議豫備會商(澁川誠)	”	8. 6	2-6
世界經濟會議と世界經濟の動向(土方成美)	”	8. 5	2-6
ロンドン會議に於ける關稅問題(來栖三郎)	”	8. 7	2-7
世界經濟會議の經過	”	8. 7	2-7
國際經濟會議を擔ふ人々	”	8. 7	2-7
世界經濟會議の經過(二)	”	8. 8	2-8
世界經濟復興に關する民間の諸運動	大藏省調査月報	2. 12	17-3
國際經濟會議最終報告	”	2. 12	17-3
世界經濟の復興に關する國際聯盟の活動	”	2. 12	17-3
國際經濟會議の由來と其經過	”	2. 12	17-3
世界經濟の復興を目的とせる從來の國際會議	”	2. 12	17-3
國際經濟會議開催の由來	”	2. 12	17-3
獨逸經濟狀態の考察(對獨逸賠償專門委員會報告書)	”	4. 8	19-8
主要各國の國民所得	”	5. 5	20-5
支那の國產獎勵運動	東 洋	3. 10	
國際經濟會議への期待(牧野輝智)	”	8. 6	36-6
經濟會議を政治的に觀る(稻原勝治)	”	8. 6	36-6
經濟會議と通貨問題	”	8. 9	36-6
世界經濟會議の趨勢(猪谷善一)	”	8. 7	36-7

世界的不況の原因	商 工 月 報	6. 2	7-2
米獨兩國に於ける財界不況對策	”	7. 9	8-9
歐洲の經濟難局打開策	”	7. 12	8-12
世界經濟會議豫備會商の共同聲明	”	8. 5	9-5
世界經濟會議に臨む米國の態度と國內事情	”	8. 6	9-6
世界經濟會議の經過	”	8. 7	9-7
國際労働局の世界不況觀(淺利順四郎)	社 會 政 策 時 報	6. 7	130
國際労働會議と世界不況の打開策(栗本勇之助)	”	7. 4	139
最近に於ける經濟統制の特質(蠟山政道)	”	8. 1	148
國際經濟的中心の勢力推移(一)	統 計 雜 誌	2. 12	557
第十九回國際統計協會會議に就て(柳澤保惠)	”	5. 8	590
各國の景氣バロメーターを通じて見たる現在 の世界經濟恐慌の進展と其原因	”	6. 9	603
國際經濟會議概觀(椎名幾三郎)	商 學 討 究	2. 7	2
世界經濟恐慌と世界通貨及經濟會議(高橋次郎)	”	8. 6	8-上冊
國際經濟會議に就て	大連商業會議所報	2. 11	246
華盛頓國際經濟豫備會議に 於ける關東州の關心	大連商工月報	8. 6	214
1932年伯林國際經濟會議	國 際 事 情	7. 6	333
ローザンヌ會議	”	7. 8	336
1933年國際經濟會議要領(一)	”	8. 7	366
1933年國際經濟會議要項(外務省情報部)	”	8. 7	368
戦債問題に對する米國の強硬態度	調 査 月 報(野村合名)	7. 12	
戦債問題の紛糾とローザンヌ協定の危機	”	7. 12	
國際的經濟接近の諸手段(グロスマン)	日 本 讀 書 協 會 々 報	3. 1	78
經濟恢復論(アーサー、ソルター)	”	7. 11	145
世界原料品市場に關する若干の資料	世 界 經 濟	7. 11	1-3
オツタワは何を招來しつゝあるか?	”	7. 11	1-3
世界經濟會議への途	”	8. 5	2-5
アメリカ金本位停止と華府會商(小島精一)	”	8. 5	2-5
中國國貨暫訂標準	上 海 商 議 經 濟 月 報	7. 9	6-9
國貨審査委員會規則	”	7. 9	6-9
戦後世界經濟恐慌の諸特質(飯田繁)	經 濟 時 報	7. 9	4-6
世界經濟會議と金銀問題(松崎壽)	”	8. 6	5-3
世界經濟と第2次世界戰爭の危機	露 西 亞 事 情	6. 1	5-2
1923年に於ける世界經濟情勢	大 阪 商 工 會 議 所 報	4. 5	264
國際經濟會議の決議に對する各國政府の措置	企 業 と 社 會	3. 3	22
國際經濟會議に就て	内 外 商 工 時 報	8. 6	20-6
世界經濟恐慌の研究(一)	東 洋 貿 易 研 究	7. 9	11-9

ローザンヌ會議とソウエート言論界	ソウエート聯邦事情	7. 9	3-9
世界經濟會議と海運	海 事 彙 報	8. 6	831
太平洋經濟ブロック提唱(住野勝平)	”	8. 10	848
1933年國際經濟會議の重要性(増井光藏)	國民經濟雜誌	8. 4	54-4
全米及太平洋貿易會議に出席して(荒木和一)	大阪商工會議所月報	7. 3	301
世界經濟會議とは?	中 外 財 界	8. 5	8-5
事業別株價と業績	財 界 觀 測	7. 12	13-12
戦債支拂に就ての一考察	正 金 週 報	8. 1	2
米國に對する獨逸他四箇國の戦債支拂延期	海外經濟彙報	7. 11	11
世界經濟會議に關する資料	内外調査資料	8. 7	5-7
經濟會議の諸問題	”	8. 7	5-7
經濟會議に關する情報	”	8. 7	5-7
世界經濟會議の各國代表顔賑れ	”	8. 7	5-7
經濟會議への準備	”	8. 7	5-7
世界經濟會議の計畫	”	8. 7	5-7
國際通貨經濟會議専門家準備委員會報告書	”	8. 7	5-7
世界市場の脅威日本(外務省情報部)	”	8. 10	5-10
日滿實業懇談會の重要性	大連商工月報	8. 7	215
世界經濟會議の意義(北澤新次郎)	早 稻 田 商 學	8. 6	9-2
世界經濟會議に對する英國政府の方針	海外經濟彙報	8. 6	6
世界經濟會議銀協定の影響に就いて	”	8. 8	8
世界經濟會議に於ける銀協定の成立	”	8. 8	8
ダンピングと世界經濟戰の激化	世界經濟情報	8. 7	1-2
世界經濟會議を繞る列國利害の錯綜	”	8. 7	1-2
市場爭奪の中心地、植民地經濟の全貌	”	8. 7	1-2
現下の信用=貨幣恐慌の特殊性	”	8. 6	
世界經濟會議録	日 滿 經 濟	8. 7	2-7
世界經濟會議とソ聯	ソウエート聯邦事情	8. 8	4-8
世界的安定期より不況期へ轉換の經濟的實體	大阪銀行通信録	8. 8	432
爲替激動と世界經濟不安(金原賢之助)	財政經濟時報	8. 9	20-9
ブロック經濟の諸問題(猪谷善一)	國 際 知 識	8. 9	13-9
國際經濟よりブロック經濟へ(長野勲)	支 那	8. 9	24-9
世界インフレーション論(3)(高後虎雄)	産 業	8. 6	10-3
國際經濟會議の失敗原因の考察(蠟山政道)	國際法外交雜誌	8. 10	32-8
國際經濟會議に就て	東京銀行通信録	8. 10	96-573
世界ブロック經濟の理論(大鹽明)	批 判	8. 9	4-9
内外景氣統計	國民經濟雜誌	8. 9	55-3
世界不況打開の根本策(四)(櫻田助作)	天津經濟新報	8. 9	12-25

金本位を繞る現下の諸問題(一)(グスタフ、カッセル)	天津經濟新報	8. 11	12-30
世界經濟會議(王丕烈)	外 交 月 報	民國22. 2	2-2
世界經濟會議與中國(壽勉成)	外 交 評 論	”22. 4	2-4
History of German Reparations; The Hague Conferences and the Bank for International Settlements	Survey of International Affairs 1930	1931.	[Q0-35-8]
German Economy and Reparations	”	1931.	[Q0-35-8]
Work of the Economic and Financial Organisation of the League of Nations	”	1925 1923.	[Q0-35]
Preparing for the World Conference	Times, Weekly Edition	1932. 11	69-2913
War Debts	”	1932. 11	69-2914
Great Britain & War Debts	”	1932. 12	69-2916
Brit. Note to America-Disastrous Record of War Debt Payments	”	1932. 12	69-2917
War Debts to the U. S.	”	1932. 12	69-2918
America and War Debts	”	1932. 12	69-2920
Great Britain's War Debt	”	1932. 12	69-2920
World Economic Conference	”	1933. 1	70-2923
War Debts to America	”	1933. 3	70-2929
Proposal for World Conference	”	1933. 3	70-2932
Lead from America. Invitations to Washington	”	1933. 4	70-2935
Washington Talks	”	1933. 4	70-2935
British Mission to America. Prime Minister's Departure	”	1933. 4	70-2936
U. S. Financial Policy	”	1933. 4	70-2936
Washington Conversations. The President and Mr. Macdonald	”	1933. 4	70-2937
World Conference	”	1933. 5	70-2938
Mr. Macdonald's Return. The Washington Conversations	”	1933. 5	70-2938
Economic Conference	”	1933. 5	70-2938
Visit to Washington. Mr. Macdonald on the Results	”	1933. 5	70-2929
Economic Conference	”	1933. 5	70-2940
World Economic Conference	”	1933. 5	70-2941
World Economic Conference. League and Tariff Truce	”	1933. 6	70-2942
World Economic Conference. Statement of British Policy. Cabinet and War Debts	”	1933. 6	70-2943
King to the World Conference	”	1933. 6	70-2944
Plan for World Conference	”	1933. 6	70-2944
Debt Agreement	”	1933. 6	70-2945
World Economic Conference British and Dominion Policies	”	1933. 6	70-2945
Agreement on the Debt Instalment	”	1933. 6	70-2945
World Economic Outlook. Mr. Mac Donald's Hopes	”	1933. 6	70-2946
World Conference	”	1933. 7	71-2947
Future of the World Conference	”	1933. 7	71-2948

World Conference to Adjourn	Times, Weekly Edition	1933. 7	71-2949
World Conference Closed	"	1933. 8	71-2951
League Council and the Conference	Economist	1927. 6	1010-4373
World Economic policy	"	1928. 5	104-4420
Report of the Young Plan Advisory Committee with Annexes	"	1932. 1	4610
Basle and After	"	1932. 1	4610
Lausanne	"	1932. 6	114-4633
Choice Before Lausanne	"	1932. 6	114-4634
Hopes at Lausanne	"	1932. 7	115-4636
Diary of the Crisis	"	1932. 7	115-4640
Long Lane	"	1932. 8	115-4641
Ottawa Dilemma	"	1932. 8	115-4642
Nationalism of Recovery	"	1932. 9	115-4646
Is it Revival?	"	1932. 9	115-4647
War Debts	"	1932. 11	115-4655
Mr. Hoover's Message	"	1932. 12	115-4661
World Economic Conference	"	1933. 1	116-4663
World Conference Agenda	"	1933. 1	116-4665
World Conference	"	1933. 1	116-4666
World and Washington	"	1933. 4	116-4679
World Economic Conference	"	1933. 6	116-4685
America and World	"	1933. 6	116-4687
World Conference, Monetary Declarations	"	1933. 7	117-4689
Barren Harvest (World Economic Conference)	"	1933. 7	117-4692
Report of the World Economic Conference	"	1933. 7	117-4692
Economics of Central Europe	"	1933. 70	117-4702
Problem of Economic Recovery	Statist	1931. 4	119-2774
Tariffs and Economic Depression	"	1931. 4	119-2771
Trend of International Tariff Policy	"	1931. 8	119-2791
British War Debt Settlements	"	1932. 11	120-2856
World Economic Conference	"	1933. 4	121-2876
Washington Conversations	"	1933. 4	121-2879
Trade Agreements	"	1933. 5	121-2880
Setting on the Conference	"	1933. 6	121-2885
Supplement on World Economic Conference	"	1933. 6	121-2885
Nations of Policy	"	1933. 6	121-2886
Germany's Debts	"	1933. 6	121-2887
Progress of Conference	"	1933. 6	121-2887
Conference and Dollar	"	1933. 6	121-2887

Progress of the Conference	Statist	1933. 7	122-2888
Fate of the Conference	"	1933. 7	122-2889
World Economic Conference „goes on"	"	1933. 7	122-2890
Conference Sums up	"	1933. 7	122-2892
Empire Declaration on Currency	"	1933. 8	122-2893
U. S. and War Debts	Manchester Guardian Weekly	1932. 12	27-26
Mr. Hoover's Message	"	1932. 12	27-26
Aims of Washington Conference. Eleven Nations Invited	"	1933. 4	28-15
Washington Conversations War Debts Moratorium till after Conference?	"	1933. 4	28-17
Washington Conversations. Mr. Macdonald's Statement	"	1933. 5	28-19
Tariff Truce in Operation. Declaration by Eight Powers	"	1933. 5	28-20
Economic Conference. (Lord Snowden)	"	1933. 5	28-2
World Conference (Viscount Snowden)	"	1933. 5	28-21
Economic Conference	"	1933. 5	28-21
London Economic Conference British and French Statements	"	1933. 6	28-23
Conference and Its Tasks. Currency Stabilisation and the Liberation of Trade	"	1933. 6	28-24
London Conference. King's Speech	"	1933. 6	28-24
Debt Payment Decision. U. S. A. Accept 10,000,000 Dollars in Silver	"	1933. 6	28-24
World Economic Conference. Mr. N. Chamberlain's Outline of British Policy	"	1933. 6	28-24
Problems and Policies at the Conference	"	1933. 6	28-25
Second Week of the Economic Conference	"	1933. 6	28-26
Economic Conference	"	1933. 7	29-3
World Economic Conference	"	1933. 7	29-4
China Versus Japan at the Washington Conference	China Weekly Review	1933. 4	64-8
Viscount Ishii Versus T. V. Soong Japan Would Revive Lansing-Ishii Pact	"	1933. 4	64-9
World Economic Conference and Possible Revival of Sino-Japanese Dispute	"	1933. 5	64-10
J. V. Soong and President Roosevelt Issue Joint Statement on Peace in the Far East	"	1933. 5	64-13
China and the World Economic Conference	"	1933. 6	65-3
Currency Stabilization not in Sight at Economic Conference	"	1933. 6	65-4
China, America, and the Economic Conference	"	1933. 7	65-6
China's Industrial Development—Its Problems and Prospects	"	1933. 7	65-7
War debts issue	North China Herald	1932. 12	185-3412
World Economic Recovery	"	1933. 4	187-3427
China at World Conference	"	1933. 4	187-3428
Mr. T. V. Soong in Washington. Views on Silver Exchanged with President Roosevelt	"	1933. 5	187-3432

World Economic Problems	North-China Herald	1933. 6	187-3436
World Economic Conference	"	1933. 6	187-3437
Weltwirtschaftskonferenz (Dr. B. H.)	Weltwirtschaftliches Archiv	1927. 4	25-2
Strukturwandlungen der Weltwirtschaft	"	1927. 1	25-1
Problem der äusseren Handelspolitik bei Friedrich List und Karl Marx	"	1928. 1	27-1
Intertemporale Gleichgewichtssystem der Preise und Bewegungen des "Geldwertes"	"	1928. 7	28-1
Internationale Industriekartelle und ihre Bedeutung für die Gestaltung der weltwirtschaftlichen Beziehungen	"	1928. 10	28-2
Vorgeschichte der Weltwirtschaftskonferenz	"	1928. 10	28-2
Zweite Internationale diplomatische Konferenz zur Abschaffung der Ein- und Ausfuhrverbote und- Beschränkungen	"	1928. 10	28-2
Wirtschaftskampf um den Stillen Ozean	"	1930. 1	31-1
Resource Hierarchy of Modern World Economy	"	1931. 1	33-2
Weltwirtschaftskrise Weltwanderungskrise (A. Pring)	Wirtschaftsdienst	1931. 11	47
Plans für Lausanne (John Maynard Keynes)	"	1932. 6	17-24
Lausanne (Egon Bandmann)	"	1932. 7	17-28
Weltwirtschafts-Konferenz 1933 (John Maynard Keynes)	"	1932. 12	17-51
Weltwirtschaftskonferenz (John Brech)	"	1933. 1	18-4
Kreditexpansion als Aufgabe der Weltwirtschaftskonferenz	"	1933. 4	18-14
Shacht und Roosevelt Amnerkungem 635を参照	"	1932. 5	18-19
Preissteigerung als Ziel der Weltwirtschaftspolitik	"	1933. 6	18-23
Vereingte Staaten; Neue Wirtschaftspolitik	"	1933. 6	18-23
Französische Interesse an der Weltwirtschaftskonferenz	"	1933. 6	18-23
Britische Empire und Weltwirtschaftskonferenz	"	1933. 6	18-23
Anarchie oder Neuordnung? (Dr. Werner Bosch)	"	1933. 6	18-23
Problems de l'economie internationale	Revue Economique International	1929. 2	1-2
Role de la Chamber de Commerce internationale	"	1929. 10	
Equilibre Economique Européen	"	1930. 11	
Entente D'oslo	"	1931. 4	11-1
Crise et le droit des peuples de disposer d'eux-memes	"	1931. 6	2-3
Conference Economique Mondiale (Andre-E. Sayous)	"	1932. 12	4-3
Chronoqe Financière	"	1932. 12	4-3
France ; la Conference de Londres	"	1933. 7	3-1
Argent Metal a la Conference de Londres	"	1933. 7	3-1

International Law and International Economic Conference (C. G. Fenwick)	American Journal of International Law	1933. 1	27-1
British Imperial Economic Con- ference (Pitman B. Potter)	"	1932. 10	26-4
Some Diplomatic Factors of the Debt Negotiations (Ellery C. Stowell)	"	1933. 4	27-2
Statistische Übersicht über die Wirtschaftslage einzelner Länder	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	3. 3	123-3
Geld- und Kapitalmarktes und Märkte einzelner Länder während des Jahres 1927	"	3. 5	123-5
Entwicklung des Internationalen Geld- und Kapitalmarktes und Märkte einzelner Länder während des Jahres 1927	"	4. 4	123-4
Kriminalität und Konjunktur (Dr. Günter Schmölders)	"	3. 2	123-2
Statistische übersicht über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	3. 2	123-2
國際的景氣の相關々係	"	1929. 7	
Suranyi-Unger. Theo. Volkswirtschaftliche Gedankenströmungen im Pazifik	"	1930. 4	77
Wirtschaftliche Lage im Spiegel des Schriftums der Weltwirtschaftskonferenz	Deutsche Oekonomist	1927. 10	26-2
Abbau der Ein- und Ausfuhrverbote	"	1928. 7	2215
Veiling	"	1928. 7	2217
Erfolg der Genfer Ein- und Ausfuhrverbotskonferenz Bondsmarkt, Aktienmarkt und Wirtschaft in den Vereinigten Staaten	Deutsch Oekonomist	1931. 2	2350
Great Problem of American Surplus	"	1930. 7	19-61
Can the Price of Any Commodity Be Stabilised	"	1931. 5	104
Trade and War Debts Problem	"	1932. 12	20-27
Barriers in the Path of Economic Recovery	"	1933. 4	21-15
Review of Various American Silver Proposals	"	1933. 5	21-17
Silver and Washington Conversations	"	1933. 5	21-19
China's Reaction to President Roosevelt's Message	"	1933. 5	21-20
Mr. T. V. Soong at the Economic Conference	"	1933. 6	21-24
China and Silver. Mr. J. V. Soong's Speech at the London Economic Conference	"	1933. 7	22-3
Business Depression of 1930: World-Wide Depression of 1930, (Carl Snyder)	American Economic Review	1931. 3	21-1
International Industrial Relations: Migration of Enterprise and Policies affecting It. (John Donaldson)	"		
Week's Foreign Economic Developments from an American Point of View	Annalist	1928. 9	32-817
Economic Germany and United States To-day	"	1431. 7	156
Konjunktur des Auslandes	Vierteljahrshefte z. Konjunkturvorschung	1928. 11	3-3
Weltwirtschaftliche Konjunktur	"	1932. 5	7-1

Text of Lausanne Reparations Treaty	Current History	1932.	8	36-5
Dilemma of the War Debts (Bernhard Ostrolenk)	"	1933.	1	37-4
World Economic Conference	"	1933.	9	38-6
Task of the World Economic Conference	Round Table	1932.	12	32-89
War Debts and World Recovery	"	1933.	3	90
World Debts and the Economic Conference	"	1933.	6	91
Balance-Sheet of the War Debts	Foreign Affairs	1932.	10	11-1
Tasks of the World Economic Conference (Sir Walter Layton)	"	1933.	4	11-3
After the World Economic Conference (Sir Walter Layton)	"	1933.	10	12-1
For an Economic Triplite with America and India (Eugene Chen)	Peoples Tribune	1933.	5	4-7
Lausanne Reparation Settlement	Foreign Policy Reports	1932.	11	8-19
Problems before the World Economic Conference	"	1933.	6	4-7
Some War-Debt Misconceptions	Nation	1932.	11	135-3517
Black Fog in London	"	1933.	6	136-3546
Is Internationalism Doomed?	"	1933.	8	137-3555
United States of Europe	Trade and Engineering Supplement	1929.	10	590
War Debt Agreement	"	1933.	6	32-780
World Economic Conference	"	1933.	6	32-780
Germany and World Conference	"	1933.	6	32-780
World Conference at Work	"	1933.	6	32-781
America and World Conference	"	1933.	7	32-782
World Economic Conference	"	1933.	7	32-783
World Conference and Monetary Problems	"	1933.	7	32-784
Winding up the World Conference	"	1933.	7	32-785
Closing Stages of World Conference	"	1933.	7	32-786
Anglo-American Economic Issues	Current History	1933.	7	78-4
Hong Kong, China and World Conference	Honkong Weekly Press	1933.	7	113-5
Japan's Part at the World Economic Conference (志立鐵次郎)	Contemporary Japan	1933.	6	2-1
Conference Economique de Londres	Revue Economique Internationale	1933.	6	2-3
Economic Nationalism and World Cooperation (Lewis L. Lorwin)	Pacific Affairs	1933.	8.9	6-7
Future of the World Economic Conference: How the Work is Organized (Leo Pasvolsky)	Annalist	1933.	8	42-1072
World Economic Conference and China	China Critic	1933.	8	6-34

經濟事情及政策一般

3 一 般

原料及燃料	國際經濟政策	[C0-70]
-------	--------	---------

國際經濟政策の歸趨	國際經濟政策	[C0-70]
ソヴェート聯邦と世界經濟	ソヴェート聯邦民の租稅負擔に關する研究其他	2. 10 (J4-3-1)
戰時食糧經濟組織に關する政策	戰時の食糧問題に就て	(D0-30)
消費に關する政策	"	(")
戰時食糧獨立の爲の戰時政策	"	(")
戰時食糧獨立の爲の平時政策	"	(")
世界大戰後各國に於ける資源の統制運用準備施設	資源の統制運用準備施設について	3. (C1-68)
貿易禁制撤廢會議	内外經濟年鑑	3. [Z42-228]
國際經濟會議	"	3. 5 ["]
國際商品	現代產業叢書(商業交通編)	4. [C1-52-2]
巴爾幹諸國經濟事情	同 表 題	5. 12 [C9-112]
生産、消費	世界經濟	[C0-157]
世界經濟の一般様相	世界經濟年報(9)	[C0-113-9]
國際經濟恐慌のまつたゝなか	"	["]
恐慌の擴大と深刻化	" (10)	1930. [C0-113-10]
世界的不景氣はどうなる?	ダイヤモンド	8. 10 18-31
世界的不景氣の本質	"	6. 1 19-1
世界恐慌の生體解剖(神長倉生)	"	6. 1 19-1
何故財界の前途を悲觀するか	"	6. 2 19-6
近年不景氣の展望	"	6. 5 19-15
フーヴァー提案と財界	"	6. 7 19-21
財界時局漫談	"	7. 5 20-16
世界經濟	"	8. 3 21-5
歐米に於ける産業合理化の機關	内外調査資料	5. 4 2-4
歐洲に於ける産業合理化の實際	"	5. 4 2-4
ファシスト政府の統濟政策	"	7. 8 4-8
ファシストの經濟政策並統制經濟資料	"	7. 8 4-8
國際經濟のブロック的對立	エコノミスト	5. 11 21
世界經濟情勢	"	6. 4 9-7
米國近年の資本攻勢(松本重治)	社會思想	3. 9 7-9
最近時の世界經濟の趨勢(丸岡重堯)	"	3. 9 7-9
明るくなつた歐洲產業界	國際パンフレット通信	3. 9 219
經濟要誌	"	4. 6 21
1924年の列國の個人所得と國民所得	海外經濟彙報	3. 2 2
最近に於ける各國の生産情勢	"	8. 2 2
景氣循環理論の主觀價値法則的基礎付けの研究(豊崎稔)	商業及經濟研究	4. 4 55
販賣價格は如何に決定さるべきか(宮本一郎)	マネジメント	3. 10 5-10
世界重要商品の價格變動と其需給	東洋經濟新報	6. 3 1440
世界經濟要誌	邦文パンフレット通信	3. 6 15

日滿經濟統計概數	濟南實業協會月報	3. 5	8-3
支米日經濟力比較(統計より見たる支那の經濟的實力)(橫濱正金銀行調査課)	統計集誌	3. 3	560
帝國主義と支那買辦制(田中忠夫)	上海週報	5. 2	842
最近世界經濟力の變遷	大連商工月報	5. 5	177
全國工商會議に於ける各種提案	滿蒙事情	5. 12	111
世界恐慌の實相と我が根本方策(渡邊金三)	紙業月報	6. 3	9-3
新萬國材料試驗學會の設立と其の經過	帝國鐵道協會々報	6. 5	32-5
財界記錄(3月11日—4月10日)	野村合名會社調査月報	7. 4	
資本主義第4期?(荒川實藏)	改造	8. 4	15-4
歐米主要國經濟界概觀	海外經濟事情	8. 2	6-8
世界恐慌と中國分割問題(柞原健兒)	滿洲評論	8. 2	4-7
生産指數	經濟聯盟	7. 12	2-8
經濟ブロックを廻る外交政策(高橋清三郎)	國際評論	8. 9	2-9
我國的統計	統計月報(立法院)	民國18. 3	1-1
Post-War Development of World Economy	Economic of the World	1927.	[C0-66]
英國及歐米諸國の經濟、財政、金融、產業事情(1927)	Annual Financial and Commercial Review	1928. 2	(44.810)
Verschiedener Industriezweige	Welt in Zahlen	1928.	[Z41-17-4]
Grösse der Industriellen Betriebe	"	1926.	[Z41-17-4]
Industrie im Wirtschaftsleben der verschiedenen Länder	"	1926.	[Z41-17-4]
Statistische Übersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	1927. 10	72
Business Forecasting	Economist	1927. 9	4385
Oversea Correspondence	"	1931. 10	4599
Factors in Recovery	"	1932. 5	114-4631
World Production in 1932	"	1933. 1	116-4666
Science Economique et Politique Economique	Revue Economique Internationale	1928. 7	3-1
Fondements Economiques du Pan-Europeanisme(H. D. Gideonse)	"	1931. 2	1-2
Distribution(H. T. Lewis)	"	1931. 2	1-2
Avenir de la Production(Erw. H. Schell)	"	1931. 2	1-2
Crise Mondiale(Alexandre Perieteanu)	"	1933. 2	1-2
America and War Debts: British and French Notes	Times, Weekly Edition	1932. 11	69-2914
War Loan Conversion	"	1932. 9	69-2906
An Economic Policy for China	China Weekly Review	1933. 2	63-10
International Industrial Agreements	Statist	1931. 1	2758
World Production and Trade	"	1931. 10	2800
World Industrial Production	"	1933. 4	121-2818
Needs of the World Markets	Trade and Engineering Supplement	1931. 10	692
Needs of the Worlds Markets	"	1931. 10	694

Commercial Condition Abroad	Trade and Engineering Supplement	1932. 5	30-724
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	大17. 4	126-4
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	1927. 7	127-1
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	1930. 5	132
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	1932. 4	136-4
Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder	"	1932. 6	136-6
Cause & Remedies of Financial & Commercial Depression	Finance & Commerce	1931. 2	19-83
World's Economic Tangle(W. L. Clayton)	"	1931. 5	104
Financial & Economic Review of 1932(Leonard J. Reid)	"	1933. 1	20-31
Konjunktur des Auslands	Vierteljahrshefte z. Konjunkturgorschung	1929. 2	
Internationale Wirtschaftszahlen	"	1929. 2	
Elasticity of Demand as a Useful Marketing Concept(Edmond D. Mc Garry)	American Economic Review	1932. 3	12-1
Technological Change and Unemployment-Discussion	"	1932. 3	12-1
Industrielle Zehnjahresplan Chinas	Ostasiatische Rundschau	1931. 8	15
China	"	1932. 3	13-6
Konjunkturvorhersage	Deutsche Oekonomist	1928. 8	2222
Manometer der Krise	"	1931. 10	2385
Foreign Economic Developments of 1932 from an American Point of View(Henry W. Bunn)	Annalist	1933. 1	41-1044
Labour Turnover and Productive Costs	Indian Journal of Economics	1932. 1	12-3
Merkmale der gebundenen Wirtschaft	Wirtschaftsdienst	1932. 10	17-41
Übersicht über die Organisationsentwicklung in Industrie und Handel	Kartell Rundschau	1931. 9	9
Economic Features of the Far East in 1930	Commerce Report	1931. 1	2
President Hoover and the World Crisis	Times Weekly Edition	1931. 10	2857
War Debt Payments to the United States	Manchester Guardian Weekly	1932. 11	27-21

4-22 支那本部

支那の富源	同表題	2. 8	[D3-49]
支那經濟概觀(高柳松一郎)	社會經濟體系	3. 1	[C0-34-14]
支那企業組織(馬場鐵太郎)	支那經濟地理誌	3. 1	[P3-134]
使用人制度	"	3. 1	[,,]
日米支三國の經濟比較	時事統計圖集	3. 5	[Z41-14]
支那固有の簿記法概説	支那研究	3. 12	[N3-15]
支那經濟地理資料	最新世界經濟地理資料		[C0-77]

昭和3年に於ける經濟界及勞働界の回顧と 昭和4年に對する展望(支那事情)	同表題	[G3-80]
支那に於ける企業組織と實務	支那貿易實務講座(第一)	[C3-65]
如何にして支那産業を發展せしめるか	支那産業革命概観	4. 8 [Z51-2]
支那會計學の根本問題	東亞同文書院創立30周年記念論文集	5. 5 [B3-169]
史記貨殖列傳稿(穂積文雄)	”	5. 5 [”]
全國工商會議(19年11月於南京)	同表題	(C3-92)
支那産業資源概観	支那工業綜覽(昭和5年度)	6. 2 [F3-33]
國民政府の産業政策	”	6. 2 [”]
國民政府の産業政策と産業の現勢	支那近代の政治經濟	[C3-95-1]
國民政府の商工新施設	”	[”]
中國經濟の特殊性	日本經濟年報	[C1-78-7]
中國經濟と帝國主義の現勢	”	[”]
經濟建設諸計畫	朝日經濟年史(昭和7年版)	7. 5 [Z42-215-5]
山西省の貿易及工業	山西省の貿易及び工業近況	3. 1 (G3-128)
上海に於ける企業組織	支那研究	3. 12 [N315]
企業地としての上海(大阪市役所)	同表題	3. 2 [F3-14]
上海の經濟上の地位	新興支那の中樞大上海	6. 6 [D2-171]
兩省の産業	中部支那	[C3-61]
支那産業資源の解剖(岡野一朗)	東亞	5. 10 3
南方經濟力の滿洲への浸透(井村薫雄)	”	6. 2 4-2
獨逸實業團の支那視察報告	”	6. 3 4-3
國民政府の實業政策	”	6. 4 4-4
國民政府の實業6年計畫案	”	6. 6 4-6
支那産業の近代化(トウネイ)	”	6. 7 4-7
國民黨の實業政策	”	6. 8 4-8
現代支那の經濟黃禍と滿蒙の金鑛	”	6. 9 4-9
全國經濟會議と全國財政委員會(ヂェームス、ミエン)	”	7. 3 5-3
支那對外經濟絶交の階級性(田中忠夫)	”	7. 4 5-4
太平天國革命の新研究(田中忠夫)	”	7. 10 5-10
アジア的生産方法の根本問題(山名正孝)	東亞	7. 11 5-11
支那滿蒙經濟關係統計	”	7. 12 5-12
滿洲國の實業建設(井村薫雄)	”	8. 7 6-9
支那經濟問題の三民主義的考察(周佛海)	東洋	4. 10 10
支那の産業建設計畫(岡野一朗)	”	6. 8 34-8
經濟財政より觀たる最近の支那	”	6. 11 34-11
最近の支那經濟及財政(木村増太郎)	”	7. 8 35-8
移殖時代の支那近代産業(長永義正)	”	8. 1 36-1
日支經濟關係論(長永義正)	外交時報	3. 10 48-7
支那の産業合理化運動	”	5. 8 55-3

中華民國に於ける經濟建設の努力(伊東隆治)	外交時報	6. 2 57-2
對支援助專門委員會設立	”	6. 8 641
支那開發10箇年計畫と國際共管説(岸田英治)	”	6. 10 60-1
日滿人口統制に就て(高岡熊雄)	”	8. 1 65-1
國民政府の新經濟政策	”	8. 7 67-1
全支經濟委員會の成立	”	8. 10 68-2
支那の新財政經濟策	支那時報	2. 12 7-6
訓政時期に於ける經濟建設案(孫科)	”	4. 5 10-5
國民政府の經濟建設方針	”	4. 9 11-3
支那に於ける國際的經濟協力(吳鼎昌)	”	5. 2 12-2
全國工商會議の真相	”	6. 1 14-1
支那の産業10箇年計畫案	”	6. 9 15-3
國貨證明規則の公布	”	7. 7 17-1
中國經濟界の現勢と其救濟策	”	7. 12 17-6
在外華僑の没落	”	8. 10 19-4
全國經濟委員會組織	”	8. 10 19-4
支那産業10年計畫案	支那	6. 9 22-8
マルキシストの新支那觀(下)(ウイツトフオーゲルの [支那經濟社會]批判)(大谷孝太郎)	”	7. 2 23-2
支那最近の經濟界(上)(張公權)	”	7. 6 23-6
實業部の産業開發計畫	”	8. 1 24-1
長江淮河水災の經濟調査(上)(金陵大學)	”	8. 4 24-4
國民政府の新經濟政策	”	8. 7 24-7
最近支那の經濟現勢	”	8. 9 24-9
支那の經濟的危機(井村薫雄)	”	8. 11 24-11
國民黨の産業政策(一)	支那事情	3. 9 353
支那經濟用語彙(續三)	”	3. 11 361
支那經濟風土記(六)	”	3. 11 361
1928年支那經濟目錄	”	4. 1 365
支那鄉村の共同組織(一)	上海	3. 3 774
支那經濟研究の發展のために(下)(田中忠夫)	”	8. 11 910
支那國民經濟の危機(中川喜久彦)	”	8. 11 910
中國々民經濟の危機(中川喜久彦)	”	8. 11 911
全國經濟會議	上海週報	3. 7 782
國民政府の財政經濟政策	”	3. 11 798
支那今後の經濟問題	”	3. 11 798
國民政府の財政經濟政策	”	3. 11 799
中國の經濟建設5年計劃	”	6. 7 873
第三期中國經濟の特質	”	6. 10 879
中國經濟の性質	”	6. 10 879

中國經濟の現状とその前途	上海週報	7. 11	889
上海に於ける經濟會議	上海商議經濟月報	3. 8	2-20
支那開發に關する經濟的考察(1)	”	4. 7	31
中國の國貨運動(1)	”	7. 1	6-1
中國銀行民國20年度營業報告(一)	”	7. 6	66
實業部國貨證明書發給規則	”	7. 9	6-9
最近支那の一般經濟狀況	東洋貿易研究	6. 6	10-6
國民會議と經濟建設	”	6. 6	10-6
福建省の資源	”	3. 2	7-2
廣東省海南島事情	”	7. 7	11-7
支那の産業10年計劃	”	6. 9	10-9
支那の經濟的危機	”	8. 1	12-1
支那の實業4箇年計劃	”	8. 10	12-10
支那の統制經濟政策(濱田峰太郎)	”	8. 11	12-11
支那全國經濟委員會組織條例	”	6. 1	7-23
中華民國の國貨證明書規則の修正	”	7. 6	8-22
實業四年計畫の經過報告	”	7. 11	8-44
中國經濟の現状と將來(一)(朱其華)	滿鐵調查月報	7. 8	12-8
本年上半期中國經濟狀況の回顧	”	7. 10	12-10
中國實業部の實業計畫	”	7. 11	12-11
【アジア的】支那に於ける商業資本 及利子付資本の經濟的機能	”	8. 6	13-6
國民政府の工商關係問題	滿鐵支那月誌	5. 6	7-6
1930年の支那經濟の回顧	”	6. 7	8-7
江蘇省各縣概況	”	7. 10	9-8
浙江財閥とは如何なるものか	エコノミスト	5. 3	8-6
支那經濟變遷概論	”	8. 3	10
中國の資本主義化と外人企業(江藤夏雄)	”	6. 7	9-14
危機をはらむ支那經濟情勢(斯波仙三)	”	7. 4	10-8
滿洲上海事變と支那の損害	”	8. 5	11-10
支那に於ける會計師に關する法規(有本邦造)	會計	6. 9	29-3
上海に於ける記帳單位の質疑に答ふ	”	7. 2	30-2
支那に於ける會計に關する法規	”	7. 8	31-2
支那固有の會計制度沿革考	”	8. 1	32-1
支那會計師に關する最近の法規	”	8. 5	32-5
日支經濟關係の數字的檢討(安川雄之助)	北京週報	3. 9	319
ドーゾ案を支那に	”	4. 6	354
1928年の中國經濟	”	4. 11	373
中國商人資本と地主農民(續)(陶希聖)	”	5. 3	388
支那經濟の本質(一)(田中忠夫)	東亞經濟研究	5. 7	14-3

支那に於ける珠算の起源(清水泰次)	東亞經濟研究	6. 7	15-3
支那産業開發策としての孫文學說(馬場銚太郎)	”	6. 4	15
リヒアルト、ヴィルヘルムの支那	支那研究	7. 7	28
經濟心理の紹介(内田直作)	”	7. 7	28
支那に於ける資本主義(鈴木茂三郎)	中央公論	7. 3	47-3
中國ブルジョアジエの分析(世界經濟批判會)	”	7. 6	47-6
支那經濟の衰退と復興の問題	經濟論叢	6. 2	32-2
支那國民經濟序説(上)-(主として官吏 資本を中心として)-(大上末廣)	”	7. 5	34-5
中華民國の經濟状態はどうか (支那銀行家のステートメント)	國際パンフレット通信	5. 7	354
支那産業10ヶ年計畫の内容	”	6. 9	437
支那の水利經濟と民族的統一(田中忠夫)	滿蒙	5. 3	11-3
周末封建制崩壞の唯物的考察(田中忠夫)	”	5. 4	11-4
支那國民經濟の特色(木村増太郎)	”	8. 10	14-10
支那國民經濟の特色(木村増太郎)	”	8. 12	14-12
國民政府の制定せる「應用外國技術資 本辦法」の意義(上)(谷瀬平文)	滿洲評論	7. 6	2-25
中國經濟現下の病態と今後の治療(一)	”	7. 10	3-17
全國經濟委員會と統制經濟	”	8. 9	5-14
北支那經濟統制論	”	8. 9	5-11
支那革命の經濟的要因(岡野一朗)	國際知識	3. 9	8-9
所謂プロック經濟と國際分業(上田貞次郎)	”	7. 10	12-10
過去2箇年間に見る支那の不景氣	經濟月報(日商議)	6. 11	3-11
支那工業原料の調査(上)	”	7. 8	4-8
支那産業視察團の來英	”	8. 3	5-3
支那の經濟事情	東洋經濟新報	5. 9	1417
最近支那財界事情	海外經濟事情	5. 9	
安東商況(7月)	”	8. 9	6-37
濟南經濟事情(其一)	”	5. 6	3-24
支那經濟の國際性小觀(山名正孝)	商學評論	5. 12	9-3
支那經濟状態一斑(1931)	海外經濟事情	7. 4	5-16
支那の産業10箇年計畫案	東亞翻譯通信	6. 8	49
中華民國産業10年計畫	通商彙報	6. 8	289
上海事變と諸事業	ダイヤモンド	7. 4	20-11
民國水害と其經濟的影響	”	6. 9	19-26
支那經濟的改造の根本問題(陳光甫)	”	8. 10	908
統計より見た支那の經濟的實力(橫濱正金銀行調査課)	統計集誌	3. 3	560
支那の經濟的發展に關する意見	外國鐵道調査資料	4. 6	3-6
支那に於ける帝國主義(伊藤武雄)	社會思想	4. 6	8-6
企業統制組織の基本様式(野田信夫)	マネジメント	3. 11	5-11
支那國民政府の産業策(長野朗)	日本讀書協會々報	4. 3	101

中國に於ける股份有限公司に就て(櫻川影雄).....	上海時論	7. 3	7-3
支那經濟界の檢討.....	經濟聯盟	7. 12	2-6
支那産業の發達.....	財政經濟時報	4. 11	16-11
1928年の支那の經濟的發展(續).....	産業勞働時報	4. 6	1-1
中國商工會議と其産業振興策(村上俊一).....	日支	6. 2	4-2
昨上半期に於ける中國の經濟狀態.....	天津商業會議所時報	8. 1	619
龍口の商工業.....	”	4. 5	536
最近支那經濟界の檢討(二)(大村得太郎).....	海外	8. 2	13-72
支那の經濟的危機(田中九一).....	經濟往來	8. 5	8-5
支那經濟現狀の鳥瞰.....	國際評論	8. 5	2-5
支那の自殺的經濟絶交策(長野勳).....	”	8. 10	2-10
破局にある中國經濟と棉麥借款(大村達夫).....	”	8. 11	2-11
華北産業の發展と金運の關係(上).....	天津經濟新報	8. 9	12-24
自殺的支那農村經濟.....	”	8. 10	12-29
中華國貨產銷聯合公司の設立計畫.....	南支及南洋情報	8. 9	18
支那の中間搾取(風間卓).....	同仁	8. 10	7-10
支那政府の全國經濟委員會設立と棉業統制委員會の成立.....	海外經濟彙報	8. 10	10
中國々貨の標準.....	”	7. 7	1
青島に於ける最近の中小工業勃興に就て.....	經濟時報(青島商議)	7. 7	1
滿洲上海兩事變の青島港貿易に及ぼせる影響.....	”	7. 7	1
佳木斯移民團の近況.....	勞務時報	8. 7	15
支那經濟史大系(福田徳三).....	商學研究	大15. 7	6-1
上海四明公所(根岸信).....	”	3. 4	8-1
海州の産業(一).....	天津商議時報	4. 4	532
上海事變發生後の上海財界.....	商工月報	7. 2	8-2
上海の景氣(アプトン、クローズ).....	外國の新聞と雜誌	8. 3	280
支那の戰禍と經濟的影響.....	”	3. 6	171
上海商工業界の近況.....	海外經濟彙報	8. 9	9
漢口を中心とする支那經濟狀況.....	貿易週報	6. 1	3-2
最近の重慶港市況.....	”	5. 12	2-12
廣州の金融風潮顛末.....	上海日本商業會議所月報	2. 11	11
香港商況(八月下旬).....	東洋貿易時報	8. 9	9-37
黑龍江省經濟狀況.....	”	8. 10	9-41
北京百業調査.....	北京滿鐵月報	4. 8	6-7
天津商況.....	”	8. 8	13-12
天津商況.....	東洋貿易時報	8. 9	9-37
最近一年之統計.....	時事年鑑	[Z44-70]	
民國20年中國經濟概況述要.....	經濟統計季刊	[C3-96]	
中國的經濟發展.....	最近太平洋問題	[Q0-135]	

實業發展.....	最近太平洋問題	[Q0-135]
中國實業的發展.....	”	[Q0-135]
經濟制度之變遷.....	中國法制史	民國19. 8 [P3-196]
山東省勸業委員視察各縣實業報告書(民國15年)(張棟銘).....	同表題	”15. [D3-33]
中國經濟衰落之根本原因(楊先堉譯).....	錢業月報	”21. 4 1-24
從歷史上觀察我國經濟之變遷(劉仲素).....	”	”21. 8 12-8
中國經濟之危機(陶月).....	”	”20. 12 11-12
我國今後之經濟政策(遽然).....	”	”22. 6 13-6
19年份之主要.....	中行月刊	”20. 1 7
中國經濟目前之病態及今後之治療(張公權).....	”	”21. 9 5-3
現階段的中國經濟危機.....	”	”21. 10 5-4
中國經濟問題之三民主義的考察(周佛海).....	新生命	”18. 3 2-3
民生主義的經濟政策(薩孟武).....	”	”18. 1 2-1
提議中之國貨銀行章程.....	上海總商會月報	”17. 6 8-6
國貨調查會章程.....	”	”17. 6 8-6
各國經濟恐慌中吾國所受之影響.....	銀行週報	”19. 7 14-27
交通銀行民國20年份營業報告書.....	”	”21. 4 16-15
中國經濟目前之病態及今後之治療(張公權).....	”	”21. 9 16-36
西北開發經濟計劃.....	建設	”20. 4 11
開發西北概論(霍寶樹).....	”	”20. 4 11
中國古代的經濟思想.....	經濟學季刊	”21. 7 3-2
國難時期之經濟政策(劉辰東).....	”	”22. 6 4-2
國內經濟消息彙誌.....	東省經濟月刊	”17. 4 4-4
現代中國社會經濟的分析(朱琴音).....	現代中國	”17. 10 2-4
上海特別市市政府農工商局行政計劃大綱草案.....	上海特別市市政府農工商局刊物	”16. 10 2
發給國貨證明書規則.....	”	”16. 11 6
國貨運動概述(一).....	社會月刊	”20. 3 2-9
全國經濟委員會組織條例.....	內政公報	”20. 6 4-10
中國之統計事業(劉大鈞).....	統計月報(立法院)	”19. 9 2-9
國人之建設力與蘇俄5年計畫之觀感.....	北寧滿路月刊	”20. 3 1-3
中國經濟發展上的兩大桎梏(紙戈).....	東三省官銀號經濟月刊	”20. 5 3-5
經濟新聞之讀法.....	東方雜誌	”19. 2 27-3
世界經濟恐慌下之中國經濟.....	申報月刊	”21. 11 1-5
序四年實業計劃初稿(陳公博).....	國際貿易導報	”22. 8 5-8
修正全國經濟委員會組織條例.....	實業公報	”22. 10 144
論華北經濟(Bety著朱子武譯).....	錢業月報	”21. 9 12-9
雲南貴州之經濟狀況(楊先堉).....	”	”21. 11 12-11
山東各縣物產狀況調查.....	工商半月刊	”22. 10 5-19
雲南各縣物產調查.....	”	”21. 3 4-45

貴州省物產狀況調查	工商半月刊	民國21.	4	4-7
廣東各縣物產狀況	”	”21.	9	4-18
中國工商管理協會推定各組專門委員	”	”18.	7	2-14
工商會議紀要	”	”19.	11	2-22
實業部發給國貨證明書規則	”	”21.	5	4-10
國貨審查委員會規則	”	”21.	5	4-10
民國21年中國工商業的回顧	”	”22.	1	5-1
山東各縣物產調查	”	”22.	9	5-18
Report on the Commercial Industrial & Economic Situation in China	同表題	1927.		[C3-81]
Industrial and Financial Statistics of China	China's Industry and Finance	1927.	8	[F3-14]
Report of the General Manager	Bank of China			[K3-77]
Report of the General Manager to the Annual Meeting of Shareholders March 19. 1932	”	1931.	12	[K3-77]
Problems of Future Industrial Development in China	Problems of the Pacific	1931.		[Q0-38-3]
Characteristics of Industrialization in China	”			[Q0-38-3]
Industrial Growth in China	”			[Q0-38-3]
Products along the Peiping-Hankow Railway	Chinese Economic Journal	1929.	4	4-4
Condition in N. Honan	”	1933.	9	188-344
China's Ten Year Plan for Industrial Development	”	1931.	8	9-2
China As an Industrial Power	”	1931.	9	9-3
Economic Development of Ancient China	”	1932.	1	10-1
China during 1931 (Report of the General Manager of the Bank of China Shareholders)	”	1932.	3	10-3
Industry and Commerce during 1932	”	1933.	1	12-1
British Views on Business Prospects in China	”	1933.	6	7-6
China's Four-Year Industrial Plan (Chen Kung-Po—Minister of Industry)	”	1933.	9	13-3
China as a field for Investment (Chien Tseng-Mai)	China Weekly Review	1928.	7	44-9
Financial and Economic Policies of the Nationalist Government	”	1928.	10	
International Financing for the Industrial Development of China	”	1928.	10	
New China's Industrial Program	”	1928.	10	
Plan for the Economic Salvation of China	”	1932.	4	
1932 Was Momentous Year for China's Industry and Commerce	”	1933.	1	63-6
1932 Was Momentous Year for China's Industry and Commerce (Ho Ping-Yin)	”	1933.	1	63-7
Poverty of Shensi (Henry S. T. Lin)	”	1933.	1	63-6
China's Interest in the American Financial Crisis	”	1933.	3	64-2
Control of Raw Materials and other Issues (Wang Ching-Wei)	”	1933.	9	66-1

Chinese are The Most Wasteful People on Earth	Finance & Commerce	1930.	10	19-73
Bank of China's Review of the Year: Sound Advice	”	1932.	3	148
Future Status of Shanghai	”	1932.	4	19-151
Sino-Foreign Co-operation	”	1932.	5	19-155
Development in China	”	1932.	6	20-1
Economic Crisis in China	”	1932.	10	20-19
China in 1932 (E. Kann)	”	1933.	1	21-3
China and Silver. Mr. T. V. Soong's Speech at the London Economic Conference	”	1933.	7	22-3
Proposed Four Year Plan for China	”	1933.	8	22-7
Chinese Plans and Proposals	”	1933.	8	22-8
Chinese Plans and Proposals	”	1933.	9	22-10
China's National Economic Commission	”	1933.	9	22-11
Real Estate Review beyond the Western District	”	1933.	9	22-16
Chinese Plans and Proposals	”	1933.	9	22-16
National Reconstruction: China's Fundamental Problems	”	1933.	10	22-17
Chinese Plans and Proposals	”	1933.	9	22-13
Notes on Financial and Economic Topics(Barrister)	”	1933.	9	22-13
Great Britain's Economic Policy	”	1933.	11	22-19
Activities of the National Economic Council	”	1933.	11	22-19
Economic Salvation of China	Far Eastern Review	1928.	6	24-6
Some Thoughts concerning Economic in the Development of China	”	1929.	4	25-4
Chekiang Development Program	”	1930.	8	26-8
Industrial Enterprises in Hangchow	”	1933.	2	22-5
Roots of China's Economic Depression	”	1931.	10	27-10
Economic Conference Closed	”	1928.	7	168-3178
Shanghai Markets	”	1931.	10	3351
Don't Worry About China	China Digest	1932.	12	29-365
Survey of Honan	”	1929.	3	4-3
Shanghai Consular District	China, Commercial & Industrial Handbook	1926.		[C3-71]
Canton Consular District	”	1926.		[G3-71]
Shanghai as a Commercial and Industrial Centre	Report of the Hon. Mr. Justice Feetham, C. M. G	1931.		[Q3-312]
Nankings New Economic Programme	”	1928.	3	167-3166
Inductive Evidence on Marginal Productivity (J. M. C.)	American Economic Review	1928.	9	18-3
Co-operative Enterprises in Chekiang(C. S. Huang)	”	1933.	1	6-1
Survey of 50 Farms on the Chengtu Plain Szechwan	”	1928.	1	11-1
New Kwangsi Province	”	1933.	3	6-11
Internal Trade and Resources of Yunnan Province China	Commerce Reports	1928.	1	

Tientsin as a Commercial Center.....	Commerce Reports	1928.	12	50
Sixty Years of Chinese Progress.....	”	1929.	8	34
China's Two Years of Economic Depression.....	”	1931.	10	42
New Construction Modernizing Chinese Cities.....	”	1932.	8	35
Hainew has Rich Economic Possibilities.....	”	1932.	5	19
China's New Four-Year Plan.....	”	1933.	8	188-3445
China's Young Engineers.....	”	1933.	10	184-3452
China's New Economic Policy (Chen Kung-Po).....	Peoples Tribune	1932.	1	1-4
Production and Trade in China during the First Half of 1932 (P. Y. Ho, Director of the Bureau of Foreign Trade).....	”	1932.	11	3-8
Fukien-Province of Hopes.....	”	1933.	3	4-1
Economic Problems in China (C. H. L.).....	”	1932.	4	2-6
Economic China and the World in 1932 (T. D. Woo, General Manager of the Bank of Communication).....	”	1933.	4	4-6
Post Office in China's National Economy.....	”	1933.	8	5-1
Geldknappheit und staatliche Finanzkalamität.....	Ostasiatische Rundschau	1932.	3	13-5
Ost-und Südostasien im Jahre 1931.....	”	1932.	5	13-7
China; Volkswirtschaftlichen Schaden des Silberwertsturzes.....	”	1932.	9	13-18
Wirtschaftsplane im Yangtse-Tal (Dr. F. W. Mohr).....	”	1932.	12	12-24
Economic Conditions in China.....	Pacific Affairs	1932.	9	5-9
Economic Disintegration in China (Chen Han-Seng).....	”	1933.	4	6-415
Depression economique internationale et les conditions dans l'Inde et la Chine.....	Revue Economique Internationale	1931.	6	2-3
Economic Situation in China.....	Economist	1928.	4	4415
Retrospect of China Trade in 1927.....	Capital and Trade	1.	6	8-5
Industrial Development in the Far East (J. B. C.).....	Chinese Social and Political Science Review	1928.	7	12-3
Syndicat anglais secrait appele a reconstruire la Chine ravagee par la guerre.....	Politique de Pekin	1928.	10	41
Industrialization of China.....	British Chamber of Commerce Journal	1932.	4	17-4
Modern Ideas in South China.....	Trade and Engineering Supplement	1929.	10	590
Constructive Economics in China.....	”	1933.	5	32-774
Situation in China.....	Satist	1933.	4	71-2877
Economic Development and Foreign Cooperation.....	China Critic	1930.	4	3-17
Notes on the Economic Problems of China.....	”	1933.	6	6-27
Some Economic Symptoms in China.....	”	1933.	10	5-40
Some Remedies for China's Economic Difficulties (Chang Kia-ugan).....	”	1932.	10	5-41
Employ Chinese.....	”	1933.	10	6-43
China's Economic Development.....	”	1933.	7	6-30

On the Road to Economic Nationalism.....	China Critic	1933.	11	6-45
Program Peipings Economic Development.....	Chinese Economic Bulletin	1929.	3	14-13
China; Wirtschaftlichen Probleme Südchinas 1932 (Asiaticus).....	Wirtschaftsdienst	1932.	11	17-47
Commercial and Industrial Activ- ities at Wuchow, Kwangsi.....	”	1933.	9	203-12
China's Ten-Year Industrial Program.....	”	1931.	6	18-26
National Economic Council's Activities.....	”	1933.	9	23-14
Honan's Principal Industries.....	Chinese Economic Bulletin	1933.	11	22-6

滿 蒙

23 一 般

經濟的組織.....	北滿洲と東支鐵道(上卷)	3.	7	[Z50- 21-50(2)]
日滿關係の將來.....	富源を求めて(滿蒙の政治と經濟)			[C2-130]
滿蒙の産業.....	”			[”]
富源から見た滿蒙.....	滿蒙を新らしく見よ			[C2-131]
産業統計.....	支那財政經濟要覽	4.	1	[Z44-63]
經濟政策.....	滿洲憂患史	5.	8	[Q2-76]
新しき生活の道(沃野千里).....	同表題	5.	8	[C2-151]
最近10年間に於ける滿洲の經濟.....	日本經濟の最近10年			[C1-86]
滿蒙經濟發展に對する日本の寄與(阿部勇).....	滿洲問題の基調(太平 洋會議のために)	6.	7	[C2-157]
滿蒙に於ける日本の文化的貢獻(高橋源一).....	”	6.	8	[”]
滿洲と日本經濟.....	日本經濟年報			[C1-78-4]
滿洲の資源と産業.....	滿洲商工事情概要			[G2-55]
五省の富源.....	滿洲建國と五省の富源			[Q2-119]
日本の生存と滿蒙.....	滿洲に於ける日本の地位			[C2-171]
滿蒙資源の開發事情.....	”			[”]
北滿露支勢力消長史一覽.....	サウエート現勢資料(1932年版)	7.	4	[A4-38-2]
新國家の寶庫=北滿.....	”	7.	4	[”]
滿洲視察報告座談會.....	同表題			[A2-190]
日本の「生存權」.....	滿洲に於ける日本の特殊地位			[Q2-140-1]
滿洲國の産業政策.....	新興滿洲國の進路			[A2-196]
滿洲國と世界經濟.....	”			[”]
日滿經濟の關係.....	”			[”]
日滿聯繫の經濟的意義.....	滿洲國獨立と國際聯盟			[Q2-147]
日滿經濟統制私案.....	日滿經濟ブロック問答			[C2-188]
日滿經濟ブロックの考察.....	第18回海外旅行調査報告			[C0-13-12]
滿洲國の重要性と移民及交通問題.....	商學研究(2)			[C0-194-2]

滿洲と日本原料問題	リットン報告附屬書	[Q3-428]	
日本と滿洲原料品	”	[”]	
日本に對する滿洲の經濟的重要性如何	”	[”]	
滿洲及日本食料供給問題	”	[”]	
地勢及産業(滿洲)	滿洲と朝鮮人	[C2-201]	
ブロック經濟下の朝鮮臺灣及滿洲	日本經濟年報(12)	[C1-78-1]	
日滿經濟統制と英帝國會議に基く英本國對自治領間の特惠制との比較考察	經濟學研究(2)	[C0-195-2]	
滿洲の新事業	大亞細亞	8. 12	1-8
産業合理化と滿蒙の經濟狀態(楠原祖一郎)	滿蒙	5. 8	11-8
滿洲に於ける科學文明の創造(田村羊三)	”	5. 9	11-9
滿蒙維新と資源開發の再認識(井村薫雄)	”	7. 1	13-1
新滿洲の資源開發問題の考察(川合正勝)	”	7. 6	13-6
滿蒙に於ける産業開發と其の統制(津田元經)	”	7. 7	13-7
滿洲國の産業立國策(青柳篤恒)	”	7. 7	13-7
滿洲の認識過剩と統制計畫(貝瀨謹吾)	”	7. 7	13-7
滿洲國の諸施設と生産力(井村薫雄)	”	7. 9	13-9
日滿經濟ブロック結成と統制經濟(本多弘一)	”	7. 11	13-11
極東經濟ブロックの結成(井村薫雄)	”	8. 1	14-1
日滿經濟統制について(原源祖一郎)	”	8. 1	14-1
日滿經濟統制問題(下村海南)	”	8. 1	14-1
日滿經濟統制について(楠原祖一郎)	”	8. 2	14-2
日滿經濟提携の基調(風見章)	”	8. 3	14-3
日滿經濟ブロック問答(本多弘一)	”	8. 6	14-6
北滿洲發達略史(軍司義男)	”	8. 7	14-7
北滿洲經濟發達小史(佐倉毅一)	”	8. 7	14-7
拓けゆく北滿洲	”	8. 7	14-7
王道主義經濟建設(井村薫雄)	”	8. 9	14-9
滿洲産業建設の過程(貝瀨謹吾)	”	8. 9	14-9
國際經濟と日滿經濟の動向(服部文四郎)	”	8. 12	14-12
滿洲經濟の分析について(矢間恒耀)	滿洲評論	6. 12	1-16
蒙古革命10週年に際して(大谷宏)	”	7. 4	26
統制經濟の意義及び實踐と滿洲(栗屋賀門)	”	7. 4	2-15
東三省と上海の經濟的地位比較(章乃器)	”	7. 5	2-21
所謂日滿統制經濟(序論)(橋樸)	”	7. 8	3-6
資本家的勢力の制約(軍事統制經濟の組織内に於ける)(橋樸)	”	7. 10	3-15
滿洲國の門戶開放に關する論說	”	7. 12	3-24
日滿經濟ブロックの危機(岡田三郎)	”	8. 5	4-20
建設期の經濟政策(北條秀一)	”	8. 5	4-20
滿洲統制經濟の動向(大上末廣)	”	8. 5	4-20

滿鐵青年同志會に對する若干の批判(北山三郎)	滿洲評論	8. 6	4-22
[滿洲國經濟建設綱要]に對する諸批判(上)(齋藤征生)	”	8. 6	4-24
關東軍經濟參謀部の設置問題	”	8. 9	5-11
滿洲經濟建設に就いて	”	8. 10	5-16
滿洲經濟參謀本部(老山正晴)	”	8. 9	5-12
滿洲に於ける經濟活動の指針	”	8. 9	5-12
滿洲景氣と土着資本	”	8. 9	5-13
滿洲經濟建設の基礎的諸問題に就いて(野田仲夫)	”	8. 9	5-14
外國新聞記者の滿洲所見	滿鐵調査時報	4. 4	9-4
露支斷交と財界	”	4. 8	9-8
滿洲經濟界の仲秋節關越へ	滿蒙事情	5. 12	110
事變後に於ける經濟復興の現況	滿鐵調査月報	6. 11	11-11
世界經濟恐慌と滿洲問題	”	7. 3	12-3
滿洲經濟の發達	”	7. 7	12-7
滿洲の日本に對する經濟的寄與(齋藤征生)	”	7. 8	12-8
滿支經濟關係の一考察(石田七郎)	”	7. 11	12-11
滿洲農耕地生産力並に人口支持力に關する研究(岡川榮藏)	”	7. 12	12-12
如何なる程度に日本は經濟的に滿洲に依存してゐるか	”	8. 1	13-1
滿洲に於ける合辦の概念に就て(平井庄壹)	”	8. 9	13-9
滿蒙權益の經濟性	東亞	6. 11	4-11
北滿に於ける經濟恐慌(佐々木虎雄)	”	7. 3	5-3
關東軍の滿蒙新經濟政策協議會	”	7. 3	5-3
北滿に於ける經濟恐慌(佐々木虎雄)	”	7. 3	5-3
滿洲の經濟問題(J. B. クラウス)	”	7. 3	5-3
滿洲産業政策の一斷想(小島精一)	”	7. 4	5-4
滿洲經濟建設軌道に上る	”	7. 4	5-4
北滿に於ける植民地經濟(F. メルツァー)	”	7. 6	5-6
支那滿蒙經濟關係統計	”	7. 12	5-12
日滿經濟統制の意義に就て(山本美越乃)	”	8. 3	6-3
日滿經濟ブロック設に就て(木村増太郎)	”	8. 3	6-3
産業(滿洲國建設の一箇年)	”	8. 3	6-3
滿洲國經濟建設綱要	”	8. 4	6-4
滿洲國の經濟建設計畫を評す(水井亭)	”	8. 4	6-4
滿洲國の經濟國策を觀る【(高木富五郎)】	”	8. 4	6-1
恐慌と滿蒙經濟政策	エコノミスト	7. 1	10-2
滿蒙經濟建設	”	7. 4	10-7
滿蒙と日本經濟	”	7. 4	10-7
滿蒙産業地圖	”	7. 4	10-7
滿蒙經營論	”	7. 4	10-7

滿蒙産業開發の諸問題(岡田永太郎).....エコノミスト	7. 4	10-7
滿蒙視察記(金子秀三).....	7. 4	10-7
日滿經濟統制私案(小島精一).....	7. 8	10-16
日滿ブロック可能性とその國民經濟的効果.....	7. 10	10-19
原料供給地としての滿洲.....	7. 10	10-19
日滿ブロックの眞目標.....	7. 10	10-19
日滿經濟同盟(作田莊一).....	7. 10	10-19
日本に對する滿洲の經濟的重要性如何.....	8. 1	11-2
滿蒙經營の現状と前途.....	8. 4	11-7
リットン報告附屬經濟文書を讀む(矢内原忠雄).....	8. 3	11-5
滿洲國經濟建設の現況.....	8. 9	11-17
滿洲開發の新企業總覽.....	8. 9	11-18
滿洲經濟建設の基礎的諸問題.....	8. 11	11-21
拓務大臣に對する大連商議の陳情書.....大連商議所報	4. 11	171
金解禁と大連經濟界.....大連商工月報	5. 4	176
東支鐵道問題の其後と滿洲の財界.....	5. 4	176
北滿の經濟的危機と東北滿購運事務所の設立.....	6. 3	187
滿洲經濟界甦生の根本策.....	6. 11	195
時局と滿洲財界の動き.....	6. 12	196
金輸再禁と大連財界への影響.....	7. 2	198
滿洲國代表丁交通總長と日滿經濟協會.....	7. 9	205
日滿經濟統制問題の一断面.....	7. 12	208
日滿經濟の新開展と關稅政策.....	8. 1	209
滿蒙産業開發方針の動向.....	8. 3	211
滿洲國經濟建設要綱.....	8. 4	212
經濟封鎖問題と滿洲の密與性.....	8. 4	212
今議會に於ける滿洲問題.....	8. 5	213
滿洲國産業計畫漸く具體化.....	8. 8	216
日滿實業懇談會議演及質問題目.....	8. 8	216
日滿經濟統制と今後の經濟工作.....	8. 9	217
新滿洲國とその經濟政策(大山卯次郎).....外交時報	7. 4	62-1
滿蒙資源の考察(井上貞藏).....	7. 6	62-5
日滿統制經濟論(猪谷善一).....	7. 10	64-1
滿洲國と機會均等、門戶開放主義(岸田英治).....	7. 10	64-2
東洋モンロー主義の經濟的基礎(井村叢雄).....	7. 12	64-5
日滿經濟統制の基調(木村増太郎).....	7. 12	64-6
滿洲國の經濟政策決定.....	8. 3	65-5
滿洲國の産業政策(木村増太郎).....	8. 3	65-5
滿蒙經濟建設の現勢(谷壽夫).....	8. 4	66-2

産業開發の根本方針決定.....外交時報	8. 5	66-4
門戶開放政策維持聲明.....	8. 5	66-4
滿洲國産業統制の具體化.....	8. 7	67-2
滿蒙資源の重要性.....	8. 8	67-3
滿洲國産業統制對策決定.....	8. 11	694
蘇聯5箇年計畫第3年の産業豫想.....露亞時報	6. 9	143
北滿に於ける日支衝突の哈爾濱市場に及ぼしたる經濟的影響.....	6. 10	144
北滿地方統計資料.....	7. 1	147
日本金輸再禁止直前直後の北滿.....	7. 2	148
外蒙古産業の現状.....	7. 3	149
水害の北滿經濟に與へたる影響.....	7. 12	158
滿洲國政府經濟建設綱要.....露滿蒙時報	8. 5	163
滿洲の經濟を視る(石山皆男).....ダイヤモンド	6. 12	19-39
滿洲事變の答案は北滿である.....	7. 1	20-2
滿蒙資源に對する期待.....	7. 2	20-4
滿蒙經濟建設の動向如何(石山皆男).....	7. 2	20-4
滿蒙資源開發には一大計畫經濟へ(大川周明).....	7. 3	20-8
滿蒙は日本に對して如何なる寄與があるか.....	7. 4	20-11
滿蒙開發と諸事業.....	7. 4	20-11
我が生命線としての滿蒙の資源の内容(伊藤久).....	7. 3	20-9
黎明は滿蒙より(北林惣吉).....	7. 5	20-16
黎明は滿蒙より一見たまゝ聞いたまゝの滿洲(北林惣吉).....	7. 6	20-17
滿洲より(經濟建設の基本觀念企業進出の急ぐ理由)(北林惣吉).....	7. 7	20-22
滿洲國の經濟方策(駒井徳三).....	7. 7	20-25
結成されんとする滿洲建設實行團體.....	7. 9	20-27
滿洲國の産業開發に就て(田村羊三).....	7. 9	20-29
滿洲國産業統制と其進出要領に就て.....	7. 10	42-32
滿洲經濟建設(小磯國昭).....	8. 9	21-29
滿洲の經濟工作を聴く.....	8. 11	21-34
滿洲事變の經濟的影響.....支那時報	7. 3	16-3
日滿産業統制委員會.....	7. 12	17-6
滿洲國の經濟金融(山成喬六).....	8. 2	18-2
滿洲國の經濟政策決定.....	8. 4	18-4
經濟建設の四大根本原則.....	8. 5	18-5
産業開發の根本方針決定.....	8. 6	18-6
日滿蘇共同委員會設置提議(有田次官から露國大使に).....	8. 6	18-6
滿洲國經濟建設具體案.....	8. 8	19-2
東亞産業協會の内容.....	8. 9	19-3
日滿實業懇談會の經過.....	8. 10	19-4

滿蒙に於ける經濟的自由權の確立(井村薫雄).....東	洋	6. 12	34-12
世界經濟の現勢を述べて滿洲開發の重要性に及ぶ(小島精一).....	”	7. 2	35-2
日滿の統制經濟確立について(藤岡啓).....	”	7. 4	35-4
日滿統制經濟の實際的考察(日笠芳太郎).....	”	7. 10	35-10
日滿經濟統制(井村薫雄).....	”	7. 10	35-10
鮮滿經濟統制に就て(松岡正男).....	”	7. 10	35-10
日滿經濟の調整と滿洲國への要望(松本忠雄).....	”	8. 1	36-1
日滿經濟の統制と關東州(篠崎嘉郎).....	”	8. 6	36-6
滿蒙の開發と日本(阿田烈).....	”	8. 8	36-8
滿洲の爲替管理と日滿ブロック(YH生).....	”	8. 11	36-11
滿蒙開發の現状(斯波忠三郎).....滿日調査通報		7. 11	5
滿洲國の經濟金融(山成喬六).....	”	7. 12	6
滿洲國の產業界展望.....	”	8. 2	7
滿洲國政府の經濟建設綱要.....	”	8. 4	9
滿洲開發と資金調査機構.....	”	8. 6	11
滿洲國建設方針.....	”	8. 8	13
在滿邦商の實情と母國商人への希望.....	”	8. 9	14
日滿の有力實業家一大懇談會開催.....	”	8. 9	14
滿洲國の建設と其經濟的使命(大山卯次郎).....支那		7. 4	23-4
日滿政治經濟ブロックの結成(本多弘一).....	”	7. 12	23-12
日滿經濟提携の意義(阿田烈).....	”	8. 4	24-4
滿洲國經濟建設の具體化.....	”	8. 8	24-8
在滿鮮人の經濟的意義(大井二郎).....	”	3. 2	19-2
滿洲經濟界整調問題(東清次郎).....	”	3. 10	18-10
北滿洲經濟狀況(1930)(哈爾濱總領事館).....海外經濟事情		6. 5	4-21
銀價暴騰と經濟界(安東、奉天).....	”	7. 9	5-38
最近滿洲經濟事情.....	”	8. 1	6-3
滿洲國に於ける歐米人の活動.....	”	8. 2	6-6
昭和7年歳末經濟狀況(公主嶺及四平街).....	”	8. 4	6-16
滿洲新國家と極東經濟ブロック(中島久万吉).....社會政策時報		7. 5	140
滿蒙食料資源の利用法要目(繁富保雄).....	”	7. 5	140
滿蒙產業資料(沿革、地理、農業、林業、畜水産、鑛業、工業、移民其他).....	”	7. 5	140
滿洲國の政治經濟事情(西山榮久).....	”	7. 5	140
鐵、石炭の經驗から見たる日滿經濟統制(小池四郎).....	”	7. 9	144
本年上半年の滿洲財界.....協和		6. 9	57
吾人の見た滿洲の經濟.....	”	6. 11	61
滿蒙の產業開發に關する座談會.....	”	7. 4	6-8
滿洲國建國一周年に際して所懐を述ぶ(小磯國昭).....	”	8. 3	93
滿洲内産業と統制.....	”	8. 10	108

滿洲の政治的事態と富源に就て(林久治郎).....東京銀行通信錄		7. 3	93-554
新滿洲國を視察して(渡邊鐵藏).....	”	7. 5	93-556
聯盟調査團の滿洲資源調査.....	”	7. 6	93-557
滿洲國の經濟建設綱要.....	”	8. 3	65-566
滿洲國の經濟建設進捗.....	”	8. 9	96-572
北滿經濟發展の可能性.....東洋貿易研究		3. 5	5
滿洲事變と滿蒙の經濟的價值.....	”	6. 11	10-11
日本の金輸再禁止直後の北滿經濟界.....	”	7. 1	11-1
北滿洲の資源と市場の價值.....	”	7. 4	11-4
日滿統制經濟の成否と滿洲新國家の幣制問題.....	”	7. 12	11-12
日滿支經濟關係の將來(在滿支實業家意見).....	”	8. 1	12-1
滿洲國の產業統制.....	”	8. 8	12-8
滿蒙新國家と滿蒙の經濟展望(齋藤良衛).....中央公論		7. 3	47-3
滿洲經濟論(矢内原忠雄).....	”	7. 7	47-7
日滿統制經濟は可能か(鈴木茂三郎).....	”	8. 2	48-2
滿洲國の經濟10ヶ年計畫(田中九一).....	”	8. 4	48-4
最新滿洲辭典(特別大附録).....改造		7. 7	14-7
滿洲見聞談(矢内原忠雄).....	”	7. 11	14-11
日滿經濟ブロック論の再検討(鈴木武雄).....	”	8. 1	15-1
滿蒙經濟の諸問題に就て(和田信夫).....經濟月報(京城商工會議所)		7. 2	194
滿蒙經濟座談會速記.....	”	7. 2	194
滿蒙經濟視察報告.....	”	7. 4	196
日滿經濟統制と朝鮮(赤尾正夫).....	”	8. 1	205
日支衝突事變と經濟界の影響.....奉天商工月報		6. 10	313
日本商議視察團を巡る第1回の座談會.....	”	7. 3	318
大阪工業視察團を巡る座談會.....	”	7. 5	320
滿洲人側實業家と當所との第一回懇談會.....	”	7. 6	321
滿洲國經濟建設要項.....	”	8. 3	330
滿洲產業統計.....	”	8. 10	337
支那に對する正しき認識と政策(蒙滿の資源).....東洋經濟新報		7. 2	1485
滿洲經濟の現状と特質.....	”	7. 7	1509
滿洲產業開發方針.....	”	8. 5	1548
滿洲關係會社の投資價值.....	”	8. 9	1566
順調に向上する滿洲財界—滿洲財界諸指標の近況—.....	”	8. 9	1556
滿蒙の經濟的地位.....中外財界		6. 10	6-10
我國策は滿蒙の工業化.....	”	6. 10	6-10
日滿經濟提携の根本策(永井柳太郎).....	”	7. 10	7-10
日滿經濟の統制(上)(池田純久).....	”	7. 11	7-11
滿蒙開發と其富源(此經馨園).....拓殖公論		7. 1	7-68

滿蒙開發彙報	拓殖公論	7. 4	7-71
滿洲國の産業開發(鮫川新)	”	7. 4	7-71
滿蒙と日本産業の將來(小日山直登)	”	7. 4	7-71
第2期の滿蒙問題(經濟的解決策)(朴春琴)	”	7. 5	7-72
滿洲經濟調査機關(柳川陸軍次官)	”	8. 10	8-88
滿蒙の經濟的展望(此經東籬)	”	8. 10	8-88
滿洲國經濟建設概觀(小磯國昭)	”	8. 10	8-88
滿洲の經濟的内容	財政經濟時報	6. 11	18-11
滿蒙財政の破綻	”	6. 11	18-11
世界三大經濟ブロックと滿蒙の資源(道家齊一郎)	”	7. 4	19-4
滿洲國の經濟建設狀態(下)(平野好平)	”	8. 9	20-9
日滿經濟の展望(國安寬)	東亞事情研究	7. 11	12
滿洲調査旅行團報告論文	”	7. 11	12
滿洲の資源と我が國との關係(井口義丸)	”	7. 11	12
世界三大經濟ブロックと滿蒙の資源(1)(道家齊一郎)	統計學雜誌	7. 3	549
滿蒙の概略と主要資源	青森農會報	7. 4	228
滿蒙經濟發展に對する日本の寄與(阿部勇)	新天地	6. 7	11-7
日滿統制經濟の眞意義(田村羊三)	”	8. 1	13-1
日滿關係の將來に對する希望	”	8. 1	13-1
日滿實業懇談會(桃谷啓)	”	8. 9	13-9
日滿經濟統制論の疑義(内海治一)	”	8. 9	13-9
滿洲の開發と科學(阿部勇)	”	8. 10	13-10
伸びゆく滿洲(S. T. C)	”	8. 10	13-10
滿洲國經濟建設綱要批判(大藏公望)	經濟往來	8. 4	8-4
滿洲國の經濟建設と滿鐵の増資(小日山直登)	”	8. 5	8-5
滿洲に於ける企業的全貌(依田信太郎)	”	8. 10	8-11
滿洲の主要産業	國勢グラフ	7. 4	1-2
滿蒙の資源と其利用	”	8. 5	2-5
1932年の北滿市場	ソウエート聯邦事情	8. 5	4-5
日滿經濟ブロックと南洋華僑排日問題(淺香未起)	經濟時報	7. 10	4-7
滿洲國重要産業統制と獨占混合經營(高砂恒三郎)	”	7. 10	4-7
所謂ブロック經濟と國際分業(上田貞次郎)	國際知識	7. 10	12-10
日滿經濟統制の見地より觀たる滿洲の資源(菱沼勇)	”	8. 3	13-3
滿洲國の經濟計畫	”	8. 4	13-4
滿洲國の現状及び將來(高木友三郎)	”	8. 10	13-10
滿蒙の資源と化學工業の概況	化學工業時報	6. 11	4-30
滿洲活躍と其覺悟	”	7. 11	5-31
滿蒙視察報告(藤井滿彦)	大阪商工會議所月報	7. 4	299
日滿經濟提携について	”	7. 11	306

滿蒙經濟政策に就て(永井柳太郎)	大阪商工會議所月報	8. 6	313
日滿實業懇談會報告(片岡安)	”	8. 9	316
生産力より見たる日滿經濟關係(作田莊一)	東亞經濟研究	7. 10	16-4
世界經濟の動向より觀たる日滿經濟提携と特惠制度に就いて	”	8. 1	17-1
滿洲視察談	朝鮮工業協會々報	7. 5	10
滿鮮經濟視察報告	”	7. 5	10
滿蒙に旅して	”	7. 5	10
滿洲開發と計畫經濟座談會	日本計畫經濟	7. 8	1-1
日滿經濟の協力的統制の基礎(戸叶武)	”	7. 10	2
滿蒙經濟問題に對する世論	商工月報	7. 3	8-3
水災の北滿經濟に及ぼせる影響	”	7. 9	8-9
日滿實業協會原案	”	8. 9	9-8
世界的不況と其極東及滿洲市場に及ぼしたる反映	哈商陳パンフレット	6. 1	151
北滿に於ける輸入商品	”	3. 8	94
滿蒙經營に關する諸問題(栗本勇之助)	經濟聯盟	7. 3	2-2
滿蒙を視察して(栗本勇之助)	”	7. 7	2-4
滿洲國の資源と産業貿易	海運	7. 4	119
滿洲を視察して(中野金二郎)	”	7. 4	119
滿洲及び上海を視察して(川村貞次郎)	”	7. 4	119
滿蒙開發事業を政黨派より超越せしむる件に關する委員會	經濟月報(日商議)	6. 7	3-7
日滿實業懇談會の経過及收穫	”	8. 9	5-9
偉大なる滿洲國の富源	種友	7. 9	7-9
滿蒙新國家建設と上海事件	野村合名調査月報	7. 2	
滿蒙經濟建設計畫と日本の營利經濟	”	7. 2	
滿蒙新國家に對する提呈(船口萬壽)	滿蒙研究	7. 7	20
日滿經濟統制と労働者問題	勞務時報	7. 11	40
滿洲經濟界最近の變遷(其一)	外國鐵道調査資料	7. 8	6-8
帝國主義の鐵蹄下にある滿洲の經濟恐慌	産業労働時報	1931. 6	21
松花江沿岸事情	哈商陳パンフレット	3. 2	81
滿洲見たまゝの記(モオリス、ヒンダス)	國際パンフレット通信	3. 9	218
事變後に於ける滿洲の經濟狀態(ウエ、アワーリン)	”	8. 7	606
滿蒙の經濟資源(西山榮久)	山口高商調査課時報	7. 3	4-1
滿洲國の地域的發達と其の經濟區(田中秀作)	彦根高商論叢	7. 7	11
滿蒙の開發と日本經濟の發展性	實業公論	7. 7	18-7
資源より觀たる滿蒙の現状	朝鮮及滿洲	6. 10	287
滿蒙に於ける主要資源	國民時報	6. 11	15-12
滿蒙の資源資料	内外調査資料	7. 3	4-3
世界經濟と滿洲問題(木村増太郎)	鐵道内外時論	7. 3	21-3
滿蒙經濟政策の根本義(河津運)	經濟學論集	7. 3	2-3

一外人の滿洲事業觀	國際事情	7. 3	322
滿蒙產業の概勢	拓務時報	7. 2	41
滿蒙經營私策(川村貞次郎)	海事彙報	7. 7	787
滿洲國經濟計畫案に對する批判(猪谷善一)	經濟情報	8. 5	8-5
日滿經濟對立の蓋然性とその對策	朝鮮工業協會會報	8. 5	16
滿洲を語るの會	鐵道時報	7. 5	1703
新滿洲と日本海(大村卓一)	帝國鐵道協會彙報	7. 5	33-5
日滿ブロック經濟の建設(八木長人)	帝國農會報	8. 10	23-10
滿蒙問題に就て(山本条太郎)	大阪銀行通信錄	4. 10	388
日滿統制經濟の一管見(森尙文)	拓殖文化	8. 2	13-1
日滿重要資源需給對照圖表	資源	7. 11	2-2
日滿經濟ブロック論(新田龍朗)	世界經濟	8. 3	2-3
滿洲における最近の經濟情勢	”	8. 7	3-1
滿洲國經濟建設の大綱	國際評論	8. 4	2-4
滿洲國產業の全面的開發計畫	”	8. 8	2-3
日滿兩國經濟關係の根本策樹立	安東經濟時報	7. 8	141
滿洲國產業振起論(神田正雄)	海外	7. 6	11-84
滿洲の產業開發と南洋(千葉豐治)	南洋協會雜誌	7. 8	18-8
經濟的立場に於ける上海及滿洲比較論	滿鐵支那月誌	7. 7	9-5
滿蒙經濟性の一觀察(原田脩一)	商學評論	7. 12	11-3
民族的生活主義の日滿經濟ブロック(松尾小三郎)	植民	8. 8	12-3
滿洲國經濟建設綱要の產業的根據	”	8. 8	12-3
滿洲產業建設學徒動員實施計畫書	拓務時報	8. 6	27
日滿產業統制について(俵孫一)	日滿經濟	8. 1	2-1
日滿經濟聯絡の根本的具體案大綱	”	8. 2	2-2
日滿統制經濟の眼目(小日山直登)	”	8. 3	2-3
滿蒙資源の概觀(植村甲午郎)	”	8. 3	2-3
かくして王道主義經濟機構は建設される	”	8. 4	2-4
日滿經濟提携の意義(河田烈)	”	8. 7	2-7
對滿蒙經濟政策について(永井柳太郎)	”	8. 8	2-3
日滿經濟日誌	”	8. 9	2-4
滿蒙の資源に就て(一)	天津經濟新報	8. 8	12-23
滿洲國產業の全面的開發計畫	”	8. 7	12-19
滿蒙の資源に就て(二)	”	8. 9	12-24
金解禁問題と滿洲財界	滿洲經濟時報	3. 12	9-100
滿洲產業行脚(2)(五十公野清一)	產業	8. 3	10-3
滿洲視察記	東亞翻譯通信	8. 9	123
東三省之現勢	最近之東三省	[Q2-72]	12-7
滿洲之進歩(楊先堉譯)	錢業月報	民國21. 7. 6	12-7

關於滿洲資源及經濟狀態之資料	錢業月報	民國22. 1	13-1
安東日人進行開發東邊之計畫	中行月刊	”22. 4	6-4
如何開發東三省	中東經濟月刊	”19. 3	
5年來東三省經濟發展之回顧及其前途	”	”19. 5	6-4
民國20年東三省經濟困難之預測及其補救	”	”20. 1	7-1
東北開發前途之四大問題	”	”20. 1	7-1
東三省經濟統計概略	”	”20. 5	7-4
松黑烏三江沿岸各縣經濟情形概觀(1續)(毛瀨)	”	”21. 2	8-2
滿洲政府經濟建設之現在與將來	大同	1. 12	8-11
滿洲之經濟現狀與日滿經濟之互助	”	”2. 1	9-1
1932年度北滿市場之回顧	”	”2. 2	9-2
滿洲之經濟現狀與日滿經濟之互助(續)	”	”2. 2	9-2
9.18紀念與滿洲經濟	中東半月葉	”1. 10	3-17
工商會議錄	實業部月刊	”2. 3	5
滿洲國實業界之展望	”	”2. 3	5
開發滿蒙資源之途徑	”	”2. 5	7
日滿經濟統制	”	”2. 5	7
論日滿經濟之密切關係	”	”2. 5	7
從經濟的立場上比較上海與東三省(章乃器)	銀行週報	”21. 5	16-17
滿洲國經濟恐慌の原因和救濟的辦法	奉天市政公報	大同3. 12	
國人建設與蘇俄5年計畫之觀感	北寧鐵路月刊	民國20. 3	1-3
東北經濟之危機	現代支那之記錄	1931. 9	
北滿之經濟	經濟半月刊	民國17. 7	2-14
滿洲之經濟現狀與日滿經濟之互助(續)(浩如)	北滿經濟月葉	大同2. 5	9-5
Japan defeats Reds in Commercial War	米國政治經濟事情	大15.	[Q3-5-5]
Report on Trade of South Manchuria	Report on the Commercial Industrial & Economic Situation in China	1927.	(C3-81)
Resources of Manchuria	China Weekly Review	1928. 1	43-6
Manchuria: Drama of Railways and Politics	”	1928. 5	44-11
Economic Value of Manchuria to Japan (C. Y. W. Meny)	”	1932. 4	60-9
Open Door Still Exists in Manchuria but it's an Exit for Foreign Business	”	1932. 5	60-12
Japanese-Manchurian Controlled Economics	”	1932. 9	62-1
Manchukuo-Question of an Economic Bloc with Japan	”	1932. 11	62-10
Survey of North Chinas 1927 Trade	Commerce Reports	1928. 1	5
Manchurian Excellent	”	1928. 8	35
North Manchuria make Remarkable Advance	”	1929. 3	12
Manchuria Progresses notwithstanding Setbacks	”	1931. 10	40
Manchuria in 1927	Chinese Economic Journal	1928. 2	2-2
China's Economic Need of Manchuria (Harry Poxton Howard)	”	1932. 4	10-4

Future Prospects of Manchurian Industries.....Finance & Commerce	1932.	8	20-9
Possibilities of Manchukuo	1932.	9	20-17
Manchukuo celebrates its first Anniversary.....	1933.	9	32-13
Zweite Jahr des Fünfjahresplans	1930.	11	15-48
Mandschurei: Japanische Kolonisation.....	1933.	2	18-8
Mandschurei: Wirtschaftslage.....	1933.	6	18-25
Mandschurei: Japanisch-Mandschuri- scher Wirtschaftsblock	1933.	9	18-38
Mandschurei: Japanischen Neuinvestierungen	1933.	8	18-34
New Development in Mechanical	1928.	7	24-7
Transport in Nothern Manchuria	1928.	3	9-11
Rise of Economic Manchuria.....Commerce Monthly	1928.	3	9-11
Economic Data of Manchuria	1931.	11	4605
Manchuria as a Source of Food and Fuel	1932.	5	5-19
Supply to Japan (Hsiao Shun-Ching)	1933.	4.5	6-415
„New Economic Policy” of Manchukuo	1933.	4.5	6-415
China: Wirtschaftslage in	1932.	6	13-11
der Mandschurei	1932.	6	13-11
Myths and Realities About	1932.	10	11-1
Soviet Russia	1932.	10	11-1
Conditions in Manchukuo To-day	1933.	5	21-17
Tapping Manchuria's Resources(大藏公望).....	1932.	12	1-3
Contemporary Japan	1932.	12	1-3
Japan-Manchukuo Economic Bloc(小島精一).....	1932.	12	1-3
Some Economic Achievements of	1933.	12	2-3
Manchukuo (W. S. Y. Tinge)	1933.	12	2-3
Japan und Mandschurei	1933.	5-7	5-7
(Heinrich Schuitthener)	1933.	5-7	5-7
Condition of Manchuria	1933.	9	29-12
(Industries)	1933.	9	29-12
Soviet Economic Development	1933.	9	43-171
since 1923 (P. Winterton)	1933.	9	43-171

24 關 東 州

金福鐵道沿線の富源(滿洲經濟時報社).....	同 表 題	2. 12	(C2-92)
旅順商工業の實勢	旅順の現勢並に將來の發展	[N2-11]	
支那側の實業振興	内外商工時報	4. 2	16-2
支那時局の大連經濟界に及ぼしたる影響	大連商工會議所月報	3. 6	154
銀貨暴落と大連財界	”	5. 7	179
大連に於ける6年度事業界の成績	”	7. 10	206
華盛頓國際經濟豫備會議に於ける關東州の關心	”	8. 6	214
目立つて増益を示した7年度關東州企業	滿日調查通報	8. 9	14
日本對華之經濟侵略(受百).....	商業月報	6. 12	11-12
Industrial Development of the	Chinese Recorder	1931. 8	32
Kwantung Leased Territory	Chinese Recorder	1931. 8	32

25 奉 天 省

洮南地方事業投資額調	同 表 題	2. 8	(K2-64)
------------------	-------	------	---------

洮南商工要覽目次	洮南商工要覽	3. 3	(G2-118)
河北事情	同 表 題	4. 2	(H2-173)
鐵嶺經濟狀況報告書	”	2.	(C2-99)
第一回奉海沿線旅商團視察報告	”	4. 2	(G2-140)
支那時局の營口財界に及ぼしたる影響	營口商業會議所報	3. 6	81
奉天に於ける外人の經濟勢力	奉天商工月報	6. 4	307
滿洲事變後に於ける奉天經濟界	”	6. 11	314
奉天經濟概況(10月).....	”	6. 11	314
滿洲事變後に於ける奉天經濟界(2).....	”	6. 12	315
企業地としての奉天	”	7. 8	323
滿洲事變後に於ける奉天經濟界	”	8. 2	329
動く奉天の經濟事情	”	8. 6	833
奉天工業地に於ける企業の狀態	”	8. 11	338
關東州境地帯の社會事情(中村秀男).....	滿 蒙	7. 8	13-8
奉山線、錦縣經濟事情(2)(中村秀男).....	”	8. 9	14-9
奉山線、錦縣經濟事情(”).....	”	7. 1	12-7
時局後に於ける奉天經濟界の推移	滿鐵調查月報	7. 1	12-1
四平街背後地事情	”	8. 1	13-1
東邊道經濟事情概況	”	8. 5	13-5
鄭家屯經濟狀態	”	8. 8	13-8
奉山沿線事情	”	8. 10	13-10
奉天外商の營業狀態	東洋貿易時報	7. 1	8-3
奉天通信	”	7. 4	8-16
奉天經濟事情	”	7. 5	8-21
在奉支那商の支那航空救國彩票購入	”	8. 9	9-37
奉天外商の營業狀態	”	8. 11	9-45
新政府雜穀出入及製油狀況(昭和三年).....	海外經濟事情	4. 3	54
企業地としての奉天	滿洲經濟調查彙纂	4. 7	10
奉天經濟狀況(6月).....	海外經濟事情	8. 9	6-36
新京經濟狀況(佐々木總領事代理).....	”	8. 9	6-38
遼瀋之經濟近況	經濟半月刊	民國17. 9	2-16
奉天盤山縣之經濟概況	”	”17. 7	2-8
本溪湖經濟事情(郭鳳山).....	中東半月彙	”21. 3	3-4
清原經濟概況	”	1932. 5	3-9
安東日人進行開發東邊之計畫	中行月刊	民國22. 4	6-4
Antung Consular District	China, Commercial & Industrial Handbook	1926.	[G3-71]
Dairen Consular District.....	China, Commercial & Industrial Handbook	1926.	[G3-71]
Taonan. A Newly Developed	Chinese Economic Bulletin	1928.	13-22
Town of Eastern Mongolia	Chinese Economic Bulletin	1928.	13-22

Trade of Chinchow (錦州)Chinese Economic Bulletin 1923. 2 12-7

26 吉林省

東部吉林省經濟事情	同表題	3. 1	[Z51-2-36 (1)]
東支東部沿線地方概況(哈、事、勸業係)	概觀並處誌	3. 4	(C2-95)
吉林省城商工概要	同表題	3. 2	(G2-120)
吉林經濟事情概觀	吉林經濟事情報告		[C2-9]
吉林省城の經濟的地位	”		[C2-9]
東部吉林省經濟事情	同表題	3. 2	14-2
吉敦紀行(金丸精哉)	滿蒙	7. 8	13-8
國都新京經濟事情(滿洲經濟事情案內所)	”	8. 5	14-157
間島の經濟的價值と朝鮮(赤尾正夫)	京城商工會議所經濟月報	7. 7	199
北鮮間島視察報告	京城商議經濟月報	8. 4	208
鐵道開通に伴ひ勃興せんとする諸事業(北鮮間島調查報告)	”	8. 4	208
東支鐵道東部線の運輸殖民及經濟事情	露亞時報	4. 12	122
昭和4年度、哈市經濟金融界概況	”	5. 7	129
哈爾濱市將來の產業發展力	露滿蒙時報	8. 3	161
滿洲國領烏蘇里江沿岸地方一般事情	”	8. 3	161
吉林省中部各縣事情	哈商陳パンフレット	4. 1	104
東支鐵道南部沿線事情	”	4. 8	117
東支鐵道東部沿線事情	”	5. 5	136
松花江沿岸經濟事情	”	6. 12	172
東支鐵道東部沿線事情(中)	”	5. 11	148
滿洲事變の長春財界に及せる影響	海外經濟事情	7. 2	5-5
露支紛争の哈爾濱經濟界に及せる影響	”	5. 5	3-20
滿洲事件發生後の哈爾濱經濟界推移	”	6. 12	4-49
新京昭和7年歲末經濟狀況	”	8. 4	6-15
新京經濟狀況	”	8. 8	6-34
間島商況(6月)	”	8. 9	6-36
敦化縣概況	滿鐵調查月報	8. 2	13-2
滿洲國の首都新京の將來	海事彙報	7. 7	300
露支の紛争と哈爾濱財界	東洋貿易研究	4. 9	8-8
日支衝突事件後の哈市經濟界	”	6. 11	10-11
滿洲事變の長春財界に及ぼしたる影響	”	7. 1	11-1
哈爾濱の經濟地位	ダイヤモンド	7. 1	20-2
處女地間島地方開拓論	上海	3. 5	761
時局の長春財界に及ぼしたる影響	長春商議調查彙報	3. 6	10-12
吉林草分け座談會	新天地	8. 9	13-3
過渡的行程をたどれる哈爾濱經濟界の事變前と其後の一年(二)	哈爾濱商況通信	8. 8	416

吉林省各市縣官有營業之調查	吉林省公署調查月刊	大同 2. 10	8
松花江下遊之富源	中東經濟月刊	民國19. 3	
中東路東線之工商業	”	”20. 1	7-1
韓人密集之吉林省延輝和汪四縣之富源概要	”	”20. 8	7-8
松黑烏三江沿岸各縣經濟情形概觀	”	”21. 1	8-1
松花江上游區域經濟的概案(賀濤光)	”	大同 1. 4	3-34
中東鐵路線區之經濟觀	”	” 1. 6	8-6
富錦經濟概況(洪鈞)	中東半月報	民國21. 3	3-4
東寧縣實業概況(孫祖源)	”	大同 1. 4	3-7
吉林省寧安縣物產狀況調查表	工商半月刊	民國20. 11	3-22
北朝鮮及間島視察報告	實業部月刊	大同 2. 4	6
哈爾濱工商團體調查表	”	” 2. 5	7
北滿鐵路東線各站之調查(王精甫)	北滿經濟月報	” 2. 5	9-5
Harbin Consular District	China, Commercial & Industrial Handbook	1926.	[G3-71]
Harbin (Strategic City on the "Pioneer Fringe")	Pacific Affairs	1932. 11	5-11
Wanpaoshan	China Weekly Review	1931. 8	57-11

27 黑龍江省

通河縣經濟事情に關する資料	同表題	3. 2	(C2-97)
齊克鐵道沿線事情	齊克、四洮、洮昂鐵道沿線經濟事情	7. 12	[C2-187]
四洮洮昂鐵道沿線事情	”		[C2-187]
海拉爾商工界事情	露亞時報	4. 3	113
呼倫貝爾の經濟調查	”	5. 8	130
黑龍江沿岸各縣概況	”	7. 11	157
北滿地方統計資料	露滿蒙時報	8. 1	159
黑龍江沿岸各縣概況	”	8. 6	164
海拉爾の概要	”	8. 6	164
富錦の現狀	滿鐵調查月報	8. 1	13-1
齊克鐵路と其の背後地	”	8. 3	13-3
呼倫貝爾三河地方概況	”	8. 5	13-5
中東鐵路西部部落沿線經濟狀況(1)	”	8. 9	13-9
北滿洲沿線烏蘇里地方概況	”	8. 10	13-10
黑龍江省經濟事情	海外經濟事情	8. 8	6-33
吉拉林及三河地方事情、附密貿易狀況	哈商陳パンフレット	3. 5	88
東支鐵道西部沿線事情	”	4. 10	122
東支鐵道西部沿線事情(下)	”	4. 12	126
齊克鐵道及沿線事情(下編)	”	6. 2	153
洮昂線開通に變化を見たる齊々哈爾市場	長春商議調查彙報	3. 2	10-4
齊克鐵道沿線各都市の經濟事情	東亞	6. 12	4-12

齊克鐵道沿線經濟事情	外國鐵道調查資料	6. 4	5-4
ホロンバイル三河地方事情(雨谷菊夫)	大亞細亞	8. 6	1-2
ホロンバイル三河地方紀行(橋本欣五郎)	改造	8. 6	15-6
呼倫貝爾に就いて(谷壽夫)	支那	8. 1	24-1
滿洲占領の1ヶ年	産業勞働時報	1932. 9	43
松黑烏三江沿岸各縣經濟情形概観	中東經濟月刊	民國21. 1	8-1
綏化縣報告	實業部月刊	大同2. 4	6
海倫縣調查報告	”	” 2. 4	6
如何振興中國實業(顧毓琇)	申報月刊	民國22. 4	2-4
北滿の經濟	工商半月刊	”18. 1	1-1
北滿鐵路東線各站之調査(王精甫)	北滿經濟月報	大同2. 5	9-5

28 熱、察、綏特別區域

寶庫熱河を語る(住吉平治)	東洋	8. 11	36-11
熱河省事情	滿蒙	8. 3	14-3
建設途上の赤峰(岡田伊太郎)	”	8. 6	14-6
熱河省概況(コルマゾフ)	新天地	8. 3	13-3
熱河省の産業(”)	”	8. 4	13-4
熱河の全貌を聴く(下永憲次)	ダイヤモンド	8. 3	21-8
熱河には何んな資源があるか	”	8. 3	21-7
熱河省の政治經濟事情	東洋貿易研究	7. 12	11-12
綏遠省經濟事情	”	8. 11	12-11
拓かれぬ天與の寶庫熱河	滿鐵調查月報	8. 3	8
滿洲國に於ける熱河省の地位に就いて(田中秀作)	彥根高商論叢	8. 5	13
未開地熱河省の産業的資源	エコノミスト	8. 3	11-5
綏遠の開發と農業(宮協賢之介)	東亞經濟研究	7. 8	16-3
熱河省の最近發達狀況	通商彙報	7. 10	303
熱河の經濟事情	天津經濟新報	8. 2	12-6
外蒙古及び呼倫貝爾地方の資源	内外調査資料	7. 3	4-3
北票に於ける經濟概況(長岡卷太郎)	滿洲土木建築業協會報	8. 5	26-3
熱河省凌源縣物産狀況調査表	工商半月刊	民國20. 11	3-22
開發西北之關鍵——振興包頭	中行月刊	”22. 7	7-1
熱河經濟概況(徐毓衡)	錢業月報	”22. 6	13-6
Kalgan Consular District	China, Commercial & Industrial Handbook	1926.	[G3-71]
Recent Developments in Jehol Province	Chinese Economic Bulletin	1932. 9	21-12
Economic Conditions in Sui-Yuan	Chinese Economic Journal	1933. 10	13-4

29 其他

外蒙古産業の現状	天津商業會議所時報	7. 3	604
----------	-----------	------	-----

外蒙古産業(2)	露亞時報	1. 4	150
蒙古新疆の天然富源と其實業の前途	”	5. 4	123
赤露が外蒙の商務を壟斷せる真相(水野梅曉)	東洋	6. 5	34-5
外蒙古經濟界の概観	通商彙報	4. 3	238
蒙疆之天富與其實業前途	東省經濟月刊	民國18. 9	5-9
外蒙古經濟界之概観	中東經濟月報	”20. 5	7-45
西康之經濟狀況	”	”20. 6	7-6
外蒙古經濟界之概観(續)	”	”20. 6	7-6
Economic Conditions in Mongolia	Chinese Economic Bulletin	1929. 9	15-12
Soviet Satellite: Outer Mongolia Today (I. I. Serebrennikov)	Foreign Affairs	1931. 4	9-3

30 其他支那

日本資本主義の安定と没落(猪俣津南雄)	現代日本研究	4. 9	[M1-73]
最近10年間に於ける樺太の經濟	日本經濟の最近10年		[C1-86]
西部支那に於ける通商事情	海外經濟事情	4. 8	2-23
物價下落と事業會社の營業成績	財界研究	5. 3	8-3
蒙古新疆の天然富源と其の事業の前途	露西亞事情	5. 5	127
經濟恐慌を中心としたる印度支那最近事情(12)	南支及南洋情報	8. 11	3-22

31 朝鮮

朝鮮の物産	同表題	大15. 12	[C1-31]
消費の大勢	朝鮮の物産	”15. 12	[C1-31]
朝鮮の産業及土木鐵道並遞信	朝鮮に於ける施設の一般	2. 3	(A1-22)
朝鮮	我が植民地		[L1-21]
最近10年間に於ける朝鮮の經濟	日本經濟の最近10年		[C1-86]
朝鮮に於ける産業革命(猪谷善一)	企業と社會	3. 1	22
昭和2年中朝鮮に於ける會社事業の推移	朝鮮經濟雜誌	3. 1	145
北鮮及間島地方への商圏調査報告	”	3. 9	153
朝鮮の經濟狀態	日露經濟時報	3. 6	5
重要經濟統計(貿易、金融、通信、倉庫、市場、物價、勞銀)	釜山商業會議所月報	3. 5	37
統計(貿易、通信、穀物集散、物價、金融、金利、交通運輸、水産、職工賃金)	仁川商業會議所月報	3. 5	217
ソヴェート露西亞の利權政策	東洋貿易研究	4. 3	8-3
日鮮の資本關係の統計的觀察	財界研究	4. 1	6-1
朝鮮事業界合理化の傾向に關する一考察	朝鮮	5. 1	176
朝鮮に於ける資源調査に就て(萩原彦三)	”	5. 9	184
朝鮮に於ける内地人の經濟勢力(山口正吾)	東亞	6. 3	4-3
滿洲事變の朝鮮に及ぼした經濟的影響	京城商工會議所經濟月報	7. 4	196
日滿經濟統制と朝鮮(赤尾正夫)	京城商議經濟月報	8. 1	205
北鮮開拓の眞使命(葛西慶太郎)	東洋	7. 7	35-7

朝鮮側鴨綠江上流地方一般狀況 滿鐵調查月報 8. 9 13-9

32 日 本

大阪府生産統計之概要	同 表 題 大14.	[Z42-85]
經濟團體(野田豊)	”	2. 12 [C1-34]
大正經濟日録(山下經治)	”	2. 12 [C1-30]
總生産價格	北海道早わかり統計圖表	1. 12 (Z42-95)
日本經濟史文獻(本庄榮治郎)	同 表 題	2. 9 [C1-35]
産業經濟(澤田吾一)	奈良朝時代民政經濟の數的研究	2. 6 (A1-42)
ソヴェート經濟家の日本視察	ソヴェート聯邦民の租稅負擔に關する研究(其他)下	2. 12 (J4-3-2)
財政經濟日誌	朝日經濟年史	3. 3 [Z42-215]
調査會(肥料調査委員會、蠶糸委員會、商工審議會)	”	3. 3 [”]
明治維新經濟史年表(猪谷善一)	明治維新經濟史	3. 1 [C1-38]
明治維新經濟史(”)	同 表 題	3. 1 [”]
日米支三國の經濟力比較	時事統計圖集	3. 5 [Z41-14]
日本は果して天然資源に恵まれざるか	講演會講演集	3. 4 (C0-43)
滿洲	我が植民地	[L1-21]
物價下落を伴はぬ爲替の回復期	我國の經濟と金融の實際	3. 2 [C1-40]
爲替に翻弄されたる大正15年財界	”	3. 2 [”]
爲替の回復と財界整理時代の再來	”	3. 2 [”]
勞働整理から資本整理へ	”	3. 2 [”]
〔財界整理〕及び〔財界回復〕の意味	”	3. 2 [”]
我が財界の賣喰主義と政府の外債抑壓策	”	3. 2 [”]
日本經濟の現状及其諸對策	”	3. 2 [”]
我國の國際經濟政策	”	3. 2 [”]
大正14-5年に於ける財界の推移	我國の金融市場(續編)	[K1-25-2]
我國資源統制運用準備機關の大要	資源の統制運用準備施設について	3. (C1-68)
我が産業合理化の要諦(四條隆英)	日本産業の合理化	3. 12 [C1-43]
産業別收益の觀察	日本經濟研究	3. 2 [C1-43-1]
景氣變動	”	3. 2 [”]
日本經濟史(本庄榮治郎)	同 表 題	4. 7 [C0-128-6]
臺灣の資本主義化	帝國主義下の臺灣	4. 10 [A1-55]
日本帝國主義に於ける臺灣の地位	”	4. 10 [”]
何は何處にあるか	同 表 題	[H1-77]
明治20年以來の我國景氣循環指數(田村市郎)我國の景氣循環と景氣指數		5. 4 [C1-70]
日本生産統計	世界經濟	[C0-157]
日本經濟の發達に關する若干の觀察	日本經濟圖表	[C0-128-25]
最近の我經濟界の不況に關する若干の觀察	”	[”]
日本の産業に關する若干の觀察	”	[”]

經濟統計(藤本幸太郎)	統計學(下)	[C0-112-44]
委任統治以後に於ける南洋の經濟	日本經濟の最近10年	[C1-36]
最近10年間に於ける臺灣の經濟	”	[”]
景氣問題(飯田清三)	同 表 題	(K1-71)
不況對策としての金融並に産業關係の新法律	金解禁を中心とする我國經濟及金融	[C0-112-46]
景氣挽回の産業政策(俵孫一)	日本經濟の再建設	5. 12 [C1-38]
國民經濟の再建設(井上準之助)	”	5. 12 [”]
臨時産業合理局の事業	”	5. 12 [”]
物價指數に依り貿易額を修正する方法	本邦貿易の數量並單價統計法	6. 6 (G1-114)
交通機關の發達と内外市場の形成=展開(上)(小林良正)	同 表 題	[H0-83-1]
計劃經濟について	工業經濟研究	[F0-75-2]
産業合理化運動に現はれたる經驗交換(岸信介)	”	[”]
ソヴェート聯邦の經濟的發展と日ソの對立	日本經濟年報	[C1-73-9]
重要産業統制法	本邦鐵鋼業と關稅	7. 10 [E1-25]
各種調査會主要內容一覽表	財政經濟25年誌(第5卷政策編下)	[J1-33-5]
生産調査會	”	[”]
日本經濟改善策各種資料	”	[”]
國際振興委員會	”	[”]
帝國經濟會議	”	[”]
臨時産業合理局	”	[”]
臨時産業審議會	”	[”]
資源審議會	”	[”]
經濟審議會	”	[”]
各種經濟聯合會年誌	財政經濟25年誌(第8卷年誌年表索引)	[J1-36-8]
滿洲と日本原料品問題	リットン報告附屬書	[Q3-423]
日本に對する滿洲の經濟的重要性如何	”	[Q3-428]
ブロック經濟下の朝鮮臺灣及滿洲	日本經濟年報(12)	[C1-73-1]
提唱された産業委員會	エコノミスト	3. 5 12-2
産業の無謀競争原因と對策	”	3. 5 12-2
我國の物資需給調査	”	3. 8 6-15
能率増進の方法と実績	”	3. 10 6-20
我財界へ何う響いたか(新支那と我國の利害)	”	3. 8 6-16
議會に出た經濟資料	”	4. 3 7-6
特別議員の重要經濟問題	”	5. 5 8-10
國際的不況と我國の特殊相(渡邊鐵藏)	”	5. 8 8-16
流通行程の合理化	”	5. 9 8-18
不況と日本財界の特殊相	”	5. 10 8-19
昭和5年經濟主潮	”	5. 12 24
昭和6年の經濟界	”	6. 1 9-1

日本資本主義の前途(猪俣津南雄).....エコノミスト	6. 1	9-1
現恐慌の概観	6. 4	9-7
議會通過の諸法律	6. 4	9-8
財界は大底を入れたか(高橋龜吉).....	6. 5	9-9
我産業の海外依存性(1)	6. 11	9-22
滿蒙に關する架空經濟論を排す(上田恭輔).....	7. 5	10-9
非常時下の財經對策を視る	7. 6	10-12
「購買力補給案」の提唱(谷口吉彦).....	7. 7	10-13
「購買力補給案」に對する武田氏の批判を讀みて(谷口吉彦).....	7. 8	10-15
日滿經濟統制私案(小島精一).....	7. 8	10-16
日本計畫經濟論(中).....	7. 8	10-16
日滿ブロックの可能性とその國民經濟的効果	7. 10	10-19
恐慌底入れ——景氣好轉觀の検討	7. 11	10-21
國家による産業統制策の進展	7. 11	10-22
刻下の非常財經對策吟味	7. 12	10-24
インフレーション景氣と各事業界の景況	8. 1	11-1
日本に對する滿洲の經濟的重要性如何	8. 1	11-2
時局、爲替、インフレに惠まれて芽を吹いた會社	8. 1	11-2
各國の對日經濟壓迫運動	8. 3	11-6
日本經濟の最近10年	8. 4	11-7
世界經濟の國家生活(土方成美).....	8. 5	11-10
小景氣如何	8. 6	11-11
歴史的に見た我經濟界.....ダイヤモンド	3. 1	16-1
昭和2年の各事業界	3. 3	16-7
大正9年以後の景氣循環に就て	3. 3	16-8
震災後に於ける財界の推移	3. 3	16-9
我國の資産實額と資本の蓄積	3. 9	16-26
消費經濟の改善(藤原銀次郎).....	3. 11	16-32
井上財政の効果	4. 8	17-25
財界の近狀と前途	5. 5	18-13
不景氣の鳥瞰	5. 7	18-20
不景氣の由來とその前途	5. 7	18-21
金解禁第一年の經濟界	5. 12	18-38
我財界の國際的地位	6. 1	19-1
近年不景氣の展望	6. 7	19-20
内外經濟統計	6. 10	19-29
金再禁止と各事業界の前途	6. 12	19-39
産業5箇年計畫が會社事業に及ぼす影響	7. 4	20-11
主として滿蒙時局の影響を受けるもの	7. 4	20-11

重大時局で諸事業はどうなるか.....ダイヤモンド	7. 5	20-16
財政經濟から見た時局救濟策(勝田主計).....	7. 7	20-20
經濟界と滿洲問題	7. 8	20-24
次ぎの國際聯盟理事會と日本の財界	7. 10	20-31
假定されたる經濟封鎖	7. 10	20-31
リットン報告書と其影響	7. 10	20-31
統制經濟と國家社會主義(林癸未夫).....	7. 10	20-31
經濟界の動向	8. 2	21-5
日本が聯盟を脱退したら經濟界事業界はどうなるか.....	8. 2	21-6
旋風裡の日本(1)(竹越與三郎).....	8. 2	21-6
聯盟悪化と會社の影響	8. 3	21-7
世界經濟と日本の將來(小島精一).....	8. 5	21-16
伊太利のファツシヨと日本の擬似ファツシヨ(竹越與三郎)	8. 6	21-17
英米の衰運と日本の對外經濟策(杉村陽太郎).....	8. 8	21-23
株式は躍進の準備時代	8. 8	21-25
非常時經濟界の展望	8. 8	21-25
經濟界の動向	8. 9	21-27
金融から見た日本經濟の展望(石橋湛山).....	8. 9	1565
大正十四年の國民所得推計.....東洋經濟新報	3. 11	1323
大正九年以來の事業整理の經過	4. 1	1331
我國に於ける産業合理化問題(續).....	4. 11	1374
勞働統計に現れた産業界の不賑	5. 3	1391
法制の力に依る産業合理化	5. 4	1393
我財界難打開の緊急策	5. 5	1397
不景氣對策の検討(石橋湛山).....	5. 9	1415
商品需給の現勢	5. 10	1422
景氣好轉策	5. 11	1423
事業界改善の内容と位地	6. 3	1439
滿洲景氣は期待し得るか	6. 12	1478
昭和7年經濟觀測座談會	6. 12	1480
經濟封鎖問題座談會	7. 2	1487
我國の資源需給統計	7. 2	1487
ソヴェイト聯邦五箇年計劃の實績	7. 4	1493
財界觀測討論會	7. 4	1495
景氣上向期の日本經濟界の諸指標	7. 12	1531
諸外國に比べて日本の經濟界は好望(アール・エー・メー)	7. 12	1531
日本に必要なは統制インフレーション.....(ドクトル・カールイノル)	7. 12	1531
外人の觀たる日本及世界	7. 12	1531
昭和5年國勢調査の結果概要(一).....	8. 1	1534

聯盟脱退後の財界座談會	東洋經濟新報	8. 3	1593
三井系の持株公開	”	8. 8	1562
米國技師の見たる日本産業の推移	内外調査資料	4. 8	2-4
官業概観	”	5. 3	2-3
政府の工業品規格統一調査	”	5. 4	2-4
商工審議會の合理化調査	”	5. 4	2-4
國産品愛用奨励資料	”	5. 9	2-9
世界的不景氣の真相とその對策(俵商工大臣)	”	5. 12	2-12
不景氣對策參考諸資料	”	5. 12	2-12
第六十四回帝國議會資料	”	8. 4	5-4
植民地の産業資料	”	8. 8	5-8
日本特殊會社論(鈴木茂三郎)	中央公論	5. 7	45-7
日本經濟現實體の分析(日本經濟研究會)	”	6. 1	46-1
日本經濟恐慌一年半の展望	”	6. 4	46-4
産業統制の必然的轉化(鈴木茂三郎)	”	7. 12	47-12
景氣の好轉、それは何處まで本當か	”	8. 1	48-1
日本インフレーションの現段階(高橋正雄)	”	8. 2	48-2
國際聯盟問題及金融恐慌と我國(菊本直次郎)	”	8. 4	48-4
經濟封鎖の渦中に(小汀利得)	”	8. 4	48-4
日本産業統制論(佐多忠隆)	”	8. 4	48-4
戰時原料統制論(有澤廣己)	”	8. 5	48-5
日本の經濟を何れに導くべきか	改造	3. 1	10-1
再禁止後の日本經濟は何を豫想せしむるか(有澤廣己)	”	7. 8	14-8
日本に於ける資本主義の成立(石濱知行)	”	7. 10	14-10
戰時總動員計畫の全貌(鈴木茂三郎)	”	8. 1	15-1
經濟封鎖恐るるに足らず(藤原銀次郎)	”	8. 3	15-3
産業統制の現實の資料	日本計畫經濟	7. 8	1-1
日本計畫經濟の提唱(小島精一)	”	7. 8	1-1
滿洲開發と計畫經濟座談會	”	7. 8	1-1
ブツク經濟論と其現實性(宮島信夫)	”	7. 10	1-2
經濟更生計畫(小平權一)	”	8. 2	2-3
戰時經濟講座(第四講)(森武夫)	”	8. 6	2-4
計畫經濟講座(第四講)(小島精一)	”	8. 6	2-4
重要産業統制の現勢(岡野文之助)	”	8. 6	2-4
産業統制に關する資料	”	8. 6	2-4
産業統制に就て(中島久萬吉)	”	8. 6	2-4
我經濟政策と金解禁(杉山幹)	東京銀行通信錄	4. 9	88-524
財界安定策の基本(川上常郎)	”	5. 8	90-535
財界不況の原因及對策に就て	”	6. 4	91-543

昭和4年の我國總生産價額	東京銀行通信錄	6. 8	92-547
中小商工業救済施設要綱	”	7. 9	94-560
最近に於ける我國富	大阪銀行通信錄	3. 6	370
我國の一箇年國民所得	”	3. 11	375
我邦經濟界の發展について(奥村永藏)	”	3. 11	375
不景氣の眞因と其の轉換	”	5. 10	398
ファシズムの經濟政策(佐藤宏)	”	7. 9	421
統制經濟と日本精神(土方成美)	經濟往來	8. 3	8-3
日本經濟統制の全貌(高橋龜吉)	”	8. 3	8-3
聯盟脱退後の我國經濟(土方成美)	”	8. 4	8-4
經濟封鎖は可能的か(信夫淳平)	”	8. 5	8-5
非常時産業統制論(小島精一)	”	8. 6	8-6
統制インフレーション論(小川郷太郎)	”	8. 6	8-6
戰爭經濟の一断面(森武夫)	”	8. 10	8-11
日本經濟の國際的逆轉傾向(高木友三郎)	外交時報	5. 7	55-2
對滿統制經濟論(高木陸郎)	”	7. 5	62-4
經濟上より見た日米關係(大山卯次郎)	”	7. 9	63-5
蘇聯邦第1次5年計畫の檢討(林群喜)	”	7. 9	63-6
經濟考査部設置論(猪谷善一)	”	8. 4	66-1
東部臺灣(小泉鐵)	東亞	6. 9	4-9
日露經濟關係の沿革と展望(K. ボボフ)	”	”	”
朝鮮經濟に於ける日本資本の地位(崔英植)	”	7. 6	5-6
統制經濟の批判(道家齊一郎)	”	8. 3	6-3
日本を繞る世界貿易及關稅戰の激化とその將來(藤岡啓)	”	8. 5	6-5
中小商工業問題	社會政策時報	6. 5	129
重要産業統制法に就て(吉野信次)	”	7. 1	136
日本資本主義の特殊性と組織勞働(山中篤太郎)	”	7. 8	143
協調會、時局對策委員會經過概要	”	7. 9	144
日本に於ける産業の合理化	産業勞働時報	4. 6	1-1
日本資本主義經濟の基礎機構(一)	”	5. 6	2-6
金解禁後の日本の産業狀態	”	5. 3	9
政友會の[産業5箇年計畫]	”	7. 5	36
經濟發展上に於て占むる日本經濟の地位とその前途(勝田貞次)	財政經濟時報	3. 10	15-10
不景氣の根因(勝田貞次)	”	4. 2	16-2
整理時代の合理的企業豫算	”	5. 12	17-12
産業5箇年計畫の意義と目的(山本条太郎)	”	7. 2	19-2
我が國財界の動向(山室宗文)	”	7. 6	19-7
農村經濟更生計畫と負債整理(小平權一)	”	8. 10	20-10
我が國の國富及國民所得を論ず	經濟論叢	4. 2	28-2

景氣變動と日本資本主義發生(谷口吉彦).....	經濟論叢	4. 10	29-4
統計學の課題として景氣變動の研究(蜷川虎三).....	”	6. 1	32-1
〔購買力補給案〕の諸問題(谷口吉彦).....	”	7. 8	35-2
滿蒙事變と財界の將來(道家齊一郎).....	經濟情報	7. 1	7-1
ファッショの脅威と其の財界に及ぶ影響.....	”	7. 6	7-6
オッタワ會議の我國に及ぶ影響.....	”	7. 9	7-9
英ブロック及米國 NRA と日本の立場(高橋龜吉).....	”	8. 10	8-15
將に動かんとする我が財界の新機運(北崎進).....	中外財界	3. 7	3-13
中外財界統計.....	”	3. 7	3-13
新機運に際會せる我財界の光明面.....	”	3. 7	3-14
本島臺灣產業界の狀勢.....	臺灣時報	3. 5	102
最近に於ける支那實業の發展(小林一馬).....	”	3. 9	106
臺灣の産業(高橋親吉).....	”	3. 9	106
上半期間の經濟界大勢.....	”	3. 10	107
我經濟界の現在及將來.....	産業	3. 11	5-11
最近本邦經濟界の諸情勢一斑(高後虎雄).....	”	5. 12	7-12
所謂「計畫經濟」の現状と其考察(土方成美).....	”	7. 12	9-12
世界恐慌と日本の經濟.....	”	7. 12	9-12
減配問題以上の問題を控えて居る現下の事業界.....	野村經濟週報	5. 3	332
本邦工業會社事業別成績調(日本基礎産業の性質の内)(野村證券).....	經濟週報	4. 9	307
景氣循環圈の長さ(森田優三).....	國民經濟雜誌	3. 4	44-4
日本及世界經濟の現勢(津村秀松).....	”	6. 6	50-6
明治二十年以來の我國景氣循環指數(田村市郎).....	商學評論	4. 9	8-2
我國一般消費財市場の分析(田村市郎).....	”	7. 6	11-1
緊縮政策の經濟的價值.....	經濟時報	4. 8	1-5
中小商工業匡救諸策の検討(松井辰之助).....	”	7. 9	4-6
日滿經濟統計概要.....	滿鐵調查時報	3. 6	8-6
滿洲の日本に對する經濟的寄與(齋藤征生).....	”	7. 8	12-8
滿蒙經濟建設計畫と日本の營利經濟.....	野村合名調査月報	7. 2	
財界の動向を左右する諸問題(上海事件).....	”	7. 2	
概観.....	”	7. 4	
統制經濟.....	經濟聯盟	7. 12	2-6
滿洲國實業文化視察團々長歸滿後の報告演説.....	”	8. 5	3-2
本邦商工助長施設に關する在外邦人側の意見.....	經濟月報(日商議)	5. 5	2-5
日本商工會議所の産業合理化運動.....	”	8. 3	5-3
計理士制度の回顧(木村禎橋).....	會計	7. 11	31-5
我國に於ける企業經營比率の研究(西野嘉一郎).....	”	7. 11	31-5
日支問題と日本經濟の動向.....	財界觀測	6. 9	11-6
日本經濟の對米依存度.....	”	7. 1	12-2

ルッソー社會契約論の先驅者ジ.....	早稻田政治經濟學雜誌	5. 1	19
ソリウの政治思想(天川信雄).....	”	5. 9	19
幕末社會に於ける産業統制論(内田繁隆).....	”	6. 1	10-1
恐慌に直面した我が産業界とその整理の前途.....	財界研究	5. 4	8-4
興廢の岐路に立つ我が企業界.....	”	7. 7	35-7
日本海時代來る(小林九郎).....	東洋	7. 10	35-10
經濟統制本部論(井關考雄).....	”	3. 4	12-4
純正國産論(一)(久保).....	化學工藝	3. 10	12-10
日本經濟の産業的構成大觀(大内忠夫).....	”	3. 1	194
本邦主要事業の前途觀(金融、工業、礦業、其他各統計を附す).....	大阪屋商店時報	2. 12	3-2
景氣政策と我國の方策(經濟學部研究室).....	法政大學論集	3. 3	22
統計調査に關する各官廳刊行書概況.....	統計時報	8. 9	625
昭和 5 年國民所得調査.....	統計集誌	4. 5	6-5
アルベール・トーマ氏の日本産業觀.....	世界の勞働	4. 4	257
日本の富力.....	朝鮮及滿洲	4. 7	8-16
支那棉業の回顧.....	天津經濟新報	7. 2	14-124
金再禁止後に於ける滿蒙經濟界の動き.....	滿洲經濟時報	7. 5	18-5
産業立國と五ヶ年計畫(前田米藏).....	實業公論	7. 3	474
重要産業統制に關する法律に就て.....	大日本紡績聯合會月報	7. 1	6-1
財界概況.....	藤本アナリスト	8. 9	109
國債の賣却と日銀の統制力.....	”	6. 7	7-7
我國に於ける産業助長策としての租税の減免(1).....	商工月報	8. 3	15
日本と南洋との經濟關係(講演)(原口竹次郎).....	南支南洋研究	8. 2	54
財界概況.....	本邦財界情勢	8. 4	212
經濟封鎖問題と滿洲の寄與性.....	大連商工月報	6. 1	27-1
臺灣の産業計畫.....	臺灣農事報	3. 11	100
旅大並南滿東支兩鐵道附屬地帯と其隣接地帯に於ける支那人の經濟的勢力.....	哈商陳パンフレット	5. 4	6
日本に於ける産業合理化の典型.....	ロシア問題小冊子通信	5. 5	3-19
シベリア經濟最近の趨勢.....	海外經濟事情	3. 6	
日本經濟事情.....	日露經濟時報	3. 7	105
一般經濟情勢.....	主要貨物情報	3. 6	23
明治大正年間に於ける我國經濟事情の數字的概観.....	統計時報	7. 10	7-中册
我國主要企業經營の靜的分析に關する一研究(上)(西野嘉一郎).....	商學討究	7. 8	22-8
德政の變遷(猪坂直一).....	帝國農會報	7. 8	597
山村の窮乏とインフレーションの効果(島田鍾藏).....	山林	7. 11	2-2
日滿重要資源需給對照圖表.....	資源	8. 9	3-2
本邦主要經濟團體調査.....	”	8. 4	2-4
排日國より觀たる日本商品(山崎壯重).....	國際評論	8. 10	2-10
日滿經濟ブロック強化.....	”	8. 1	2-1
昨年の生産と消費.....	國勢グラフ		

日英經濟抗爭の全面的展開(齋宮谷清松).....	國際知識	8. 8	13-8
大阪に於ける時局匡救中小商工業資金通概況.....	大阪商議月報	8. 7	314
日滿經濟統制根本策.....	支那	8. 9	24-9
日滿統制經濟と今後の經濟工作(小磯國昭).....	”	8. 9	24-9
日滿經濟統制と滿洲關稅問題(根岸信).....	”	8. 9	24-9
日滿統制經濟に就て(大藏公望).....	”	8. 9	24-9
日滿兩國の經濟提携(松本忠雄).....	”	8. 9	24-9
日滿經濟統制の性質と機關(越智元治).....	”	8. 9	24-9
日滿經濟ブロック説の檢討(木村増太郎).....	”	8. 11	24-11
日滿經濟關係の將來(高木友三郎).....	”	8. 11	24-11
日滿經濟統制と今後の經濟工作(小磯國昭).....	拓殖公論	8. 9	8-87
日滿産業統制の再檢討.....	化學工業時報	8. 10	6-29
日本の亞細亞政策の經濟的効果(オーチャード).....	東亞翻譯通信	8. 11	130
經濟統制機關の創設を提唱す.....	新天地	8. 10	13-10
日本經濟の展望.....	世界經濟情報	8. 11	7-6
日本に於けるインフレーションの進行過程(斯波仙三).....	”	8. 11	1-6
日本の亞細亞政策の經濟的結果(J.E.オーチャード).....	外國の新聞と雜誌	8. 11	296
日本資本主義恐慌の深化.....	東亞翻譯通信	8. 11	6-46
國際經濟の動向(服部文四郎).....	滿蒙	8. 12	14-12
日滿ブロック經濟とは?(時の問題).....	アナリスト	8. 11	113
我財界は順調に推移す(土方久徹).....	實業公論	8. 11	19-11
日本資源之缺乏及其解決之計畫.....	外交月報	民國21. 9	1-3
日本經濟之危機及長略滿蒙之方策.....	東省經濟月刊	18. 7	5-67
Can Japan become a Great Manufacturing Nation? (W. S. J.).....	Danger Spots in world Population	1929.	[A0-43]
Estimate of the National Wealth and Income of Japan Proper.....	Bulletin de Institut International de Statistique	1931.	[Z41-31]
Outline of the Recent Statistical Works in Japan.....	”	1931.	[Z41-31]
Biographical Sketch of Dr. K. Sugi, the Father of Japanese Statistics.....	”	1931.	[Z41-31]
Economic Development in Japan since the Meiji Restoration.....	”	1931.	[Z41-31]
Japans Wirtschaftsoffensive in der Mandchurei (Finanz-und Wahrungssorgen der Regierung).....	Ostasiatische Rundschau	1931. 5	13-9
Japan- Die Aktion zur Linderung der Notlage in der Landwirtschaft und im Kleingewerbe.....	”	1932. 11	13-21
Japan-Der Stillstand der Exportoffensive (Staatsfinanzen und Inflation) Der Kurs des Yen.....	”	1933. 4	14-8
Japan-Die Bilanzen der Aktiengesellschaften in den Jahren 1931 und 1932.....	”	1933. 6	14-11
Japan Weathering Economic Uncertainties.....	Commerce Reports	1928. 8	34
American Influence noted in Modern Japan.....	”	1930. 6	24
Japan.....	Economist.	1932. 5	114-4629
Japan.....	”	1932. 9	115-4647

Five Year Plan for Japan.....	Contemporary Japan	1932. 6	1-1
Economic Insecurity in Japan (Joseph Barnes).....	Nation	1932. 3	134-3478
General Condition Abroad Japan.....	Guaranty Survey	1932. 3	11-12
Economic Development of Manchuria.....	Finance and Commerce	1932. 3	147
Japan's Economic Position.....	Harvard Business Review	1932. 4	10-3
Japan-Die Aktion zur Linderung der Notlage in der Landwirtschaft und im Kleingewerbe.....	Wirtschaftsdienst	1932. 11	17-44
Japan, Der neue Kurs in Japan.....	”	1933. 7	18-28
Situation economique du Japon.....	Revue Economique internationale	1933. 6	2-3
Recent mouvement economique du Japon.....	”	1933. 6	2-3
Japan's Economic Conditions since the Gold Embargo (Sobun Yamamura).....	Contemporary Japan	1933. 9	2-2
Insel Formosa.....	Koloniale Rundschau	1933.	5-7
Japan's Efforts to become Self-supporting.....	Finance & Commerce	1933. 11	22-22

露 西 亞

33 一 般

ソヴェート聯邦と世界經濟.....	ソヴェート聯邦民の租稅負擔に關する研究其他(上)	2. 10	(J4-3-1)
ソヴェート、ロシヤの業績.....	”	2. 11	(C4-42)
極東地方の産業狀態.....	ソヴェート、ロシヤの業績	2. 11	(C4-42)
ソヴェート聯邦總覽.....	露亞經濟調查叢書	2. 10	[Z50-21-32]
ソヴェート經濟復興の現状と將來.....	ソヴェート經濟復興の現状と將來	3. 3	(C4-38)
明治維新經濟史文獻(猪谷善一).....	明治維新經濟史	3. 1	[C1-38]
ソヴェート、ロシヤに於ける經濟政策の變遷.....	ソヴェート、ロシヤの勞働賃銀制度		[M4-14]
勞農露國の施設(前田多門).....	後藤會頭及前田多門氏講演		(C4-43)
ソヴェート聯邦の國內狀態.....	ソヴェート聯邦の國內狀態其他	3. 5	(C4-44)
1923年度ソヴェート聯邦國民經濟の收支計算表に附する註解.....	露紙抄譯		(C4-39)
露西亞より歸りて(後藤新平).....	後藤會頭及前田多門氏講演		(C4-43)
産業.....	露紙抄譯		(C4-40)
獨逸の對露長期信用.....	ニージェニイ、ノヴゴロド年市五個年の成績其他		(C4-41)
露國經濟地理資料.....	最新世界經濟地理資料		[C0-77]
10月革命以後の國民經濟.....	ソヴェート聯邦國勢統計十年史		[Z45-9]
五箇年計畫の方向轉換.....	昭和6年史		[Z42-246-4]
ソヴェートの政策變遷.....	ソヴェート現勢資料(1932年版)	7. 4	[A4-38-2]
五箇年計畫進行過程のロシア.....	”	7. 4	[A4-38-2]
1932年度國民經濟統制數字.....	”	7. 4	[A4-38-2]
1929-30年度聯邦國民經濟計畫案.....	ソヴェート聯邦事情	5. 5	1-1
ソ聯産業の化學化問題.....	”	5. 8	1-4
ソ聯邦の世相概観(丸山源三郎).....	”	6. 1	2-1
ソ聯利權政策の轉換と利權の廢棄(片岡節三).....	”	6. 1	2-1

自1933年至1937年第二次五年計畫編成に對する指針	ソウエート聯邦總情	7. 3	3-3
オルジョニキツゼ氏報告演説の概要	”	7. 4	3-4
重要決議事項(1933-1937年第二次五年計畫編成)	”	7. 4	3-4
五年計畫の大破綻近づく(レスリ・アーグワート譯者高橋克巳)	”	7. 4	3-4
今年度第14年期に於けるソ聯國民經濟概観	”	7. 6	3-6
ソ聯計畫經濟に關する文獻に就て(三島隆)	”	7. 6	3-6
ソウエート經濟理論の方法論的諸問題	”	7. 7	3-7
五箇年計畫第四完成年次公債の發行	”	7. 8	3-8
露領極東に於ける建設事業の現況(代表的二大建設工事の破綻)	”	7. 9	3-9
第2次5箇年計畫に於ける生産諸力分布の根本問題	”	7. 10	3-10
ソウエート經濟の危機(レフ・トロツキー)	”	8. 2	4-2
ソ聯第1次及び第2次五箇年計畫に關する一考察	”	8. 3	4-3
第1次5年計畫の總算(スターリン氏報告演説の概要)	”	8. 3	4-3
スターリン、モロトフ、クイブシエフの三報告に對する總會決議	”	8. 3	4-3
第二次五年計畫第一年度の課題(モロトフ氏報告演説の概要)	”	8. 3	4-3
國民經濟技術改造闘争の總算(クイブシエフ氏報告演説の概要)	”	8. 3	4-3
第二次五年計畫案編成の方法論要諦(スシルガ)	”	8. 3	4-3
第2次5箇年計畫初年度國民經濟計畫に關する決議	”	8. 4	4-4
5年計畫の總算と1933年度計畫	”	8. 4	4-4
ソウエート經濟に於ける計畫の意義(三島隆)	”	8. 5	4-5
蘇聯計畫經濟の實際(島野三郎)	”	8. 9	4-9
第一次5年計畫の總算	”	8. 9	4-9
蘇聯5ヶ年計畫に就て	露亞時報	6. 2	136
蘇國シンジケートの資産状態	”	6. 4	138
蘇聯經濟の見方	”	6. 5	139
蘇聯本年の諸計畫	”	6. 5	139
蘇聯5ヶ年度計畫と極東の將來	”	6. 6	140
五ヶ年計畫と極東の將來(後編)	”	6. 7	141
蘇聯5ヶ年計畫第3年の産業豫想	”	6. 8	142
ソウエート社會主義共和國聯邦統計資料	露滿蒙時報	8. 1	159
蘇聯利權に就て	露西亞事情	5. 5	127
五ヶ年計畫の實績(ア・ユエゴフ)	”	7. 2	169
第二次五ヶ年計畫概要	”	7. 3	174
ソ聯國民經濟基本統計表	”	7. 3	174
第2次5ヶ年計畫概要	”	7. 3	6-9
サ聯經濟概観(上)	”	7. 7	6-19
ロシアに於ける米國の利權事業	海外經濟事情	4. 2	52
ソウエート聯邦五年計畫の第一年度國營工業事業成績	”	5. 1	3-1

ロシア(ソウエート聯邦産業生産状態と輸出状況)	海外經濟事情	5. 2	3-7
ソウエート聯邦生産品と諸國の輸入禁止問題	”	6. 4	4-16
ソウエート聯邦經濟狀況	”	6. 9	4-37
ソウエート聯邦經濟事情(1931年10月)	”	7. 1	5-3
新疆省經濟事情	”	8. 5	6-19
薩哈連の主要産業狀況	”	8. 7	6-30
勞農露國の新經濟建設	エコノミスト	5. 2	8-4
露國のダンピングの真相	”	5. 11	21
勞農露國の近狀(上)	”	6. 5	9-10
5ヶ年計畫と日本(田中九一)	”	6. 8	9-16
5ヶ年計畫の目標	”	6. 8	9-16
ロシア經濟	”	6. 8	9-16
ロシア5ヶ年計畫と日本(田中九一)	”	6. 9	9-17
勞農第2次5ヶ年計畫の内容と展望	”	7. 10	10-20
ロシア商品の世界的進出(1)	東洋經濟新報	6. 3	1442
5箇年計畫と勞農組織問題(大竹博吉)	社會政策時報	7. 4	139
ソウエート第2次5箇年計畫と生産力配置の問題	”	7. 8	143
ソウエート經濟と市場經濟(ブルツクス著5箇年計畫と其遂行)	”	8. 1	148
サウエート同盟の國民經濟第2次5ヶ年計畫(1933-1937)の作製に對する指針	インタナショナル	7. 4	75
勞農5ヶ年計畫の實績	”	7. 4	6-5
第2次5ヶ年計畫を目標して	”	7. 4	6-5
サウエート聯邦に於ける原料貯藏高	哈商陳パンフレット	4. 1	103
蘇聯5ヶ年計畫批判	”	6. 8	166
蘇聯5ヶ年計畫批判	”	6. 9	167
サウエート聯邦の經濟的建設	産業勞働時報	4. 9	1-4
五ヶ年計畫下に於ける小工業の重要性の減退(社會主義建設に關する統計)	”	5. 7	2-7
五ヶ年計畫の範圍内に於ける個々の生産部門の發展(社會主義建設に關する統計)	”	5. 7	2-7
戦前と比較しての重要産業の發達(社會主義建設に關する統計)	”	5. 7	2-7
五ヶ年計畫の二ヶ年間の總決算	”	6. 1	17
ソ聯5ヶ年計畫の成績(富士辰馬)	外交時報	6. 9	59-642
スターリンの右傾と5箇年計畫の危機	”	6. 11	646
露國の第一、第二次五年計畫と極東(和田龜治)	”	7. 11	64-4
ソ同盟に於ける第一次五箇年計畫の成果と第二次五箇年計畫の任務に就て(山本三吾)	”	7. 7	63-662
五箇年計畫の意義と成果(齋藤清)	”	8. 4	66-2
露國5ヶ年計畫側面觀(B・K・ライト)	外國の新聞と雜誌	7. 4	259
露國5ヶ年計畫の種々相(ブルース・ホツパー)	”	7. 4	260
ロシア五箇年計畫の現狀	”	7. 10	272

ロシア再遊記	外國の新聞と雑誌	8. 2	279
五ヶ年計畫に關する演説	”	8. 3	281
ソヴェト經濟五ヶ年計畫と東洋諸國(大竹博吉)	東洋	5. 5	33-5
極東五ヶ年計畫と滿洲事件(廣岡光治)	”	7. 2	35-2
ソヴェト聯邦事情(大竹博吉)	”	7. 8	35-8
五ヶ年計畫完了と蘇聯邦の國防能力(富士辰馮)	”	8. 3	36-3
露西亞漫談(後藤新平)	改造	3. 3	10-4
反ソヴェト經濟戰爭(大塚金之助)	”	6. 6	13-6
ソヴェト第二次五ヶ年計畫の展望(饒平名智太郎)	”	8. 1	
農勞露西亞の現状に就て(田中都吉)	東京銀行通信錄	3. 12	86-515
露西亞に於ける完全國家主義	”	6. 3	91-542
露國産業五年計畫に關する資料	化學工藝	5. 11	14-8
最近の露國々勢の一斑を見る(勝俣安雄)	”	6. 2	15-2
五ヶ年計畫實施の成績	日露經濟通信	5.	42
五ヶ年間計畫第2年總決算	”	5.	42
露獨經濟會議の決裂(廣岡光治)	國際知識	3. 7	8-7
最近ソヴェト聯邦事情(酒匂秀一)	”	6. 8	10-8
ソヴェト露國の經濟政策の對外的意義(3完)(齋藤良衛)	國家學會雜誌	6. 8	45-8
世界經濟の趨向と露西亞の五箇年計畫(中島久萬吉)	ダイヤモンド	7. 1	20-1
東漸する露西亞第2次5箇年計畫	”	7. 10	20-30
ロシア五箇年計畫の一斑	”	7. 1	20-1
金再禁止と我が財界の動向	”	7. 4	20-11
ロシアの東亞經濟政策(レ・コノリ)	上海時論		
ロシア資本主義の發達	社會思想	2. 11	6-11
世界資本主義經濟に於ける勞農ロシア	”	2. 11	6-11
勞農ロシア10年間の經濟政策(河野密)	”	3. 1	7-1
五箇年計畫の新たなる條件	財政經濟時報	6. 10	18-10
ソヴェト聯邦計畫經濟の發展	”	7. 5	19-5
最近に於ける蘇聯邦の國民經濟一般	哈爾濱商品陳列館パンフレット	2. 12	77
ソヴェト聯邦經濟事情	日露經濟時報	3. 6	5
露西亞の現状に就て(黒田乙吉)	大阪銀行通信錄	3. 6	370
日露經濟關係の現状	國際時報	3. 10	3-20
エストニア經濟調査團のモスクワ訪問	”	5. 8	273
ロシアの經濟發展と列國	日本讀書協會々報	6. 10	132
産業5箇年計畫の吟味(津村秀松)	國民經濟雜誌	6. 12	51-6
ソ聯産業の總算と展望(佐藤通男)	滿洲評論	7. 4	2-16
ロシア5箇年計畫の大破綻	大阪商工會議所月報	7. 4	299
ロシアの世界的三大産業施設	國際パンフレット通信	7. 5	496

ソヴェト・ロシアの真相を知れ(河田嗣郎)	經濟時報	6. 9	3-6
ロシアの本年度に於ける經濟計畫(モロトフ人民委員長及スターリン書記長の報告)	國際評論	8. 3	2-3
ソヴェト第2次5箇年計畫(南亮三郎)	商學討究	8. 2	7-下
露西亞の5箇年計畫	經濟月報(日商議)	5. 12	2-12
ソヴェト聯邦第2次5箇年計畫の準備	世界の勞働	7. 7	9-7
蘇聯邦の第2次5箇年計畫	東洋貿易研究	7. 6	11-6
第2次5箇年計畫(大竹博吉)	中央公論	7. 6	47-6
ソヴェト15年の農業、工業の達成	新ロシア	8. 1	2-1
蘇聯邦第2次5年計畫の展望(大槻秀次)	石油時報	7. 12	647
ソヴェト・ロシア産業事情	國際評論	8. 10	2-10
ソ聯第二次五箇年計畫初年度上半期の成果	世界經濟情報	8. 11	1-6
蘇聯邦第二次五箇年計畫上半期の全面的實績	日蘇經濟情勢	8. 9	19
露西亞に旅して(津田秀榮)	石炭時報	8. 11	8-11
ソヴェト聯邦新聞五箇年計畫(黒田乙吉)	國際パンフレット通信	8. 10	
ソ聯生産能力の分布状態	”	8. 11	637
俄國5年計畫中所輸入之必需品	工商半月刊	民國20. 9	3-17
俄國5年計畫及其實業的結果	”	”20. 9	3-17
Five-Year Plan	Economic Policy of Soviet Russia		
Reconstruction in Russia (續)	Economist	1929. 10	
Economic Progress of Russia	”	1932. 2	4615
Neo-Nep in Russia	”	1932. 6	114-4634
Five Year Plan	”	1933. 1	116-4666
Russia Revisited	”	1933. 6	116-4684
Russia Revisited II.	”	1933. 6	116-4685
Crisis of the “N. E. P.”	Foreign Affairs	1929. 1	7-2
Soviet Economy in a New Phase (Bruce Hopper)	”	1932. 4	10-3
Balance Sheet of the Five Year Plan (William Henry Chamberlin)	”	1933. 4	11-3
Russland: Die Automobilisierung	Wirtschaftsdienst	1931. 5	16-19
Zur Frage der Deutsch Russischen Wirtschaftsbeziehungen (Paul Berkenkopf)	”	1932. 5	17-15
Russ.-Binnenhandel und Versorgung (G. Zyderowitsch)	”	1932. 11	17-47
Russland: Kontrollzahlen für das Jahr 1933 (Max Wagner)	”	1933. 2	18-7
Wirtschaftsplan der Union der Sowjetrepubliken fuer 1926-27	Weltwirtschaftliches Archiv	1927. 1	25-1
Wirtschaftliche Neopanslawismus und sein Bedeutung für Deutschland	”	1931. 4	33-2
Russia's Second Five-year Plan Self-Sufficiency the Goal	Manchester Guardian Weekly	1932. 4	26-14
Soviet's Food Difficulties Bad Management	”	1932. 11	27-21
Outlook in Russia	”	1937. 12	27-25
Russian Economic Troubles	”	1932. 12	27-26

Second Five-Year Plan	Manchester Guardian Weekly	1933.	1	28-1
Crise economique et les rapports internationaux de la Russie des Soviets	Revue Economique Internationale	1929.	8	
Concurrence sovietique sur le marche international (Calvin B. Hoover)	"	1931.	7	3-1
New Economic Policy of the Soviet Union	Economic Journal	1930.	6	158
Some Economic & Social Consequences of Russian Communism	"	1930.	9	159
Zur Lage der Sowjetwirtschaft (Paul Berkeukopt)	Schmollers Jahrbuch	1932.		56-2
Zur Lage der Sowjetwirtschaft	"	1932.	4	56-2
Jews and the Five-Year Plan (Louis Fischer)	Nation	1932.	5	134-3490
Soviet Progress and Poverty	"	1932.	12	135-3518
Organisation of State Industry in Soviet Russia	International Labour Review	1929.	3	19-3
Central Planning & Co-ordination of Production in Soviet Russia	American Economic Review	1929.	3	19-1
Finanzielle Krise des Sowjetrussischen Fünfjahresplans (G. B. W.)	Deutsche Oekonomist	1931.	1	2346
Outlook for the Five-Year Plan (S. H. Cross)	Harvard Business Review	1931.	1	9-2
Russia's Five-Year Plans	Statist	1932.	7	120-2838
Soviet Second Five-Year Plan	"	1933.	6	121-2887
Will the Soviet Experiment Succeed or Fail?	Finance & Commerce	1933.	1	21-1
Russia & the Five Year Plan	Round Table	1932.	12	32-89
At the End of Russia's First Five-Year Plan	Annalist	1933.	1	41-1043
Rentabilitätsproblem in der Sowjetrussischen Wirtschaft	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1933.	1	138-83
Brake on Soviet Industry	Current History	1933.	7	38-4
Real Values in Russia. The Chaotic Five-Year Plan	Times Weekly Edition	1933.	7	71-2949
Russia: A Market, not a Menace	Review of Reviews	1933.	9	83-3
Facts and Figures of Technical Reconstruction	Quarterly Review	1933.		1
Economic Situation	"	1933.		1
Economic Plan for 1933	"	1933.		1
Economic Situation	"	1933.		2
U. S. S. R. The Economic Situation	"	1933.		3

34 露領極東

後貝加爾州黒龍州及沿海州の一般状態	露領極東經濟調査資料	明43.		[Z50-21]
極東經濟地理	極東經濟地理	2.	10	[C4-44]
極東露領の經濟的開發策	國際事情	2.	9	[Q0-16-2]
最近の極東露領	"	2.	9	[Q0-16-2]
極東露領開發の五ヶ年計畫	ソウエート現勢資料(1)	5.	5	[A4-36]
極東露領の産業改造	露西亞事情	5.	6	
極東露領の經濟的價值	"	7.	4	6-11

蘇聯極東産業計畫	哈商陳パンフレット	3.	9	94
企業	"	3.	9	95
極東沿海地方の諸企業	"	3.	10	97
極東露領視察記	"	4.	9	119
露領極東の産業發達五ヶ年計畫(市川倫)	ソウエート聯邦事情	5.	6	1-2
北樺太開發の鍵鑰	"	7.	2	3-2
ビル・ビヅヂヤン地方に就て	滿鐵調査時報	3.	7	8-7
露領極東經濟界の現在及將來	國際時報	3.	3	3-6
極東の五ヶ年計畫を見る(饒平名智太郎)	改造	6.	8	13-8
極東の經濟的發展	日露經濟通信	5.	10	
タヂキスタン共和國の政治經濟事情(タイヤルダツト)	東亞	8.	1	6-1
五ヶ年計畫と極東の將來	露亞時報	6.	7	141
Fernöstliche Gebiet der Sowjetunion	Ostasiatische Rundschau	1932.	7	13-14

35 東部西比利

シベリア經濟事情	日露經濟時報	3.	6	5
西伯利の國民經濟狀況	長春商議調査彙報	3.	4	10-7

36 西部西比利

37 歐露

Commercial History and Review of 1928	Economist	1929.	2	4459
Bemerkungen zur wirtschaftlichen Lage der Polnischen Gebiete	Weltwirtschaftliches Archiv	1928.	4	27-2
State of Trade at Home and Abroad	Economist (Monthly supplement)	1930.	1	80
Gewerblichen Unternehmungen im deutschen Reich nach der gewerblichen Betriebszahlung 1925	Wirtschaft und Statistik	1930.	2	10-4

38 印度

印度一般事情	印度經濟事情			[C9-99]
印度の産業貿易振興施設	"			["]
印度の産業	"			["]
カルカッタ經濟事情(北澤直哉)	紙業月報	3.	9	6-9
印度工業と植民政策(矢内原忠雄)	國家學會雜誌	5.	1	44-10
印度の近狀と對日貿易	國際知識	6.	10	11-10
印度勞働調査勅令委員會の報告	世界の勞働	7.	5	9-5
インド財政經濟事情	海外經濟事情	7.	8	5-30
國際市場に於ける印度の位置(小島精一)	東洋	8.	6	36-6
British-Indien: Der Sozialismus in Industrie und Landwirtschaft (Brij Narain)	Wirtschaftsdienst	1930.	1	15-3
British-Indien: Der Sozialismus in Industrie und Landwirtschaft	"	1930.	1	15-3

British-Indien Folgen der Devaluation.....	Wirtschaftsdienst	1932.	3	17-11
British-Indien Wirtschaftslage und Goldausfuhr Besteuerung Eisenbahnen	”	1932.	4	17-16
British-Indien.—Fortdauer der Goldausfuhr	”	1933.	10	18-40
British-Indien; Um die Gründung einer Zentralnotenbank	”	1933.	11	18-44
Japan; Die Industrielle Produktion in der „Sonderkonjunktur“	”	1933.	10	18-41
India & the Investor	Economist	1930.	2	4513
Economic Development of the Indian States	Statist	1930.	11	116-275
Why India is Poor	Asia	1931.	11	31
Evolution economique de l'Inde contemporaine	Revue Economique Internationale	1931.	6	2-3
Economics of Indian Unrest(Sir Basil Blackett)	Foreign Affairs	1929.	10	
Situation in India(G. F. Shirras)	Economic Journal	1932.	12	62-168
Cooperation and the Rural Problem of India	Quarterly Journal of Economics	1929.	5	43-3

39 其他亞細亞諸國

關領印度	關領印度の研究	[G9-36]		
シヤム國財政及經濟概況	海外經濟事情	5.	11	3-45
關領東インド經濟狀態(1928年)	”	4.	11	2-36
ビルマ産業及貿易の大勢	”	5.	5	3-19
昨年の東南洋諸國經濟界	大阪商議月報	4.	2	261
關領東印度の對外經濟關係	”	3.	11	* 258
南洋に於ける邦人の産業及保健上の欠陥に就て(隈川八郎)	南洋協會雜誌	4.	6	15-6
南海の樂關比律賓の産業(木村文麿)	植民	3.	11	7-11
關領東印度の産業政策に就て	”	5.	10	9-10
比律賓の經濟的發展	東洋貿易研究	3.	10	7-10
彼斯事情(其一)	貿易週報	7.	12	10-13
馬來聯邦 1889-1931 年財政貿易人口統計連年比較表	南支及南洋情報	7.	12	2-23
馬來聯邦に於ける各種企業	”	8.	8	3-15
經濟恐慌を中心としたる印度支那最近事情	”	8.	8	3-15
印度支那最近の經濟情勢に就て(向井章)	東亞	7.	9	5-9
土耳其經濟報告	經濟半月刊	民國17.	9	2-16
現代波斯管見	露亞時報	4.	5	115
南洋を視察して(井上準之助)	東京銀行通信錄	3.	11	86-514
Conditions in Hongkong	Economist	1927.	4	43-63
Volkswirtschaftliche Konjunktur	Vierteljahrshefte z. Konjunkturforschung	1928.	8	3-2
Economic and Commercial Progress of the Philippines	Commerce Reports	1928.	8	33
Persia Experience Year of Uncertainty	”	1928.	9	39
Turning Waste Into Profit	American Agriculturist	1929.	1	

Fundamentals of the Foreign Economic Process & Policies of the United States	Weltwirtschaftliches Archiv	1929.	7	30-1
Neuliche Wirtschaftsveränderngen in den Vereinigten Staaten	Jahrbücher für National-ökonomie und Statistik	1930.	7	
Zur Wirtschaftslage Niederländische Indiens	Ostasiatische Rundschau	1931.	1	
Französische Wirtschaft im Jahre 1931 S. Wolff	Wirtschaftsdienst	1932.	3	17-11
Siam—Demokratie(Währung) Finanzielle Aussenhandel	”	1933.	6	18-26
Philippinen Monokultur und Unabhängigkeitsbewegung	”	1933.	9	18-38
Höllandisch-Indien, Die Tätigkeit der Japaner	”	1933.	8	18-31
Wege neuer deutscher Wirtschaftspolitik	”	1933.	8	18-31
White Failure in the East Indies (Shomas)	Steep Current History	1933.	9	38-6
Ost-und Südostasien in Jahre 1931	Ostasiatische Rundschau	1932.	4	13-8

40 歐羅巴諸國

英國の新産業保護政策	國際事情	2.	9	[D0-16-2]
捷地利的復興	”	2.	9	[D0-16-2]
ドイツ經濟史(小林良正)	社會經濟大系	2.	9	[C039-11]
フランス大革命の英國に及ぼせる影響(猪谷善一)	經濟學說の相對性	2.	12	[C0-51]
奈翁戰爭の經濟的考察(”)	”	2.	12	[”]
英國産業革命史論(上田貞次郎)	英國産業革命史論	15.	10	[C9-23]
英國の産業狀態	英國産業革新策	3.	5	[C9-24]
實業組織の改善	”	3.	5	[C9-24]
歐洲大戰中に於ける英本國食糧政策	戰時の食糧問題に就て			[D0-30]
歐洲大戰中に於ける獨逸の食糧政策	”			[”]
歐洲大戰中に於ける佛國の食糧政策	”			[”]
アメリカとヨーロッパの新しい役割	ヨーロッパとアメリカ			(C9-56)
英國産業の將來	傳統より合理化へ	3.	7	[K9-22]
英國産業保護の傾向	英國經濟大觀	1927.		[C9-30]
獨逸に於ける合理化概況(アドルフスタウト)	日本産業の合理化	3.	12	[C1-49]
獨逸經濟界の復興狀況	同表題	5.	11	[C9-84]
西眼に映ずる滿蒙特殊權益(信夫淳平)	滿蒙特殊權益論	7.	4	[Q2-117]
ドイツ産業界の現状	エコノミスト	4.	3	7-6
歐米經濟はどう動くか	”	6.	1	9-1
獨逸財界と賠償問題(小島精一)	”	6.	6	9-11
英政變の經濟背景	”	6.	9	9-18
オタワ帝國會議とその諸問題(後藤信夫)	”	7.	7	10-14
危機に立つダニュービヤ	”	7.	10	10-20
金禁イギリス財界の動向	”	8.	1	11-1
依然たり！ドイツの經濟危機	”	8.	1	11-1

激化せるフランスの恐慌	エコノミスト	8. 1	11-2
ナチス經濟政策批判	”	8. 5	11-9
新芽をふいた獨逸(池田藤四郎)	ダイヤモンド	3. 1	16-1
危機に直面する歐洲財界 重大なる獨逸の狀勢と賠償及國際財界の前途	”	6. 7	19-22
遂に救はれざる獨逸龍頭蛇尾に終つた 倫敦會議世界經濟の不安依然去らず 多難なる英國經濟の再建	”	6. 8	19-23
オッタワ會議の興味	”	7. 1	20-2
オッタワ會議の興味	”	7. 8	20-24
獨逸のインフレーション時代	”	7. 11	20-34
1932年の英國産業利潤	”	8. 5	21-15
英國産業の現在及將來(タイムス紙)	大藏省調査月報	3. 5	18-5
英米生産能率の比較(倫敦エコノミスト誌)	”	3. 5	18-5
米國經濟研究所の組織及事業(國際勞働月報)	”	3. 5	18-5
佛國の經濟方針と其の國際的關係(Maurice Lair)	”	3. 6	18-6
佛國々富及國民所得	”	3. 7	18-7
佛國々富の大戦に因る増減	”	3. 7	18-7
英國産業の現状	”	3. 11	18-11
英國1930年經濟界概況(英國エコノミスト誌)	”	6. 5	21-5
英國と其の屬領との經濟關係(其一)	”	6. 5	21-5
獨逸國民經濟1925-1930年生産消費對照表	”	6. 5	21-5
獨逸に於ける外國資本	”	6. 10	21-10
獨逸の1925年乃至1931年に於ける貨幣 資本と對物投資(獨逸景況研究所)	”	7. 5	22-5
獨逸國民經濟1925乃至1931年 生産消費對照(獨逸景況研究所)	”	7. 5	22-5
獨逸の生産合理化の失望	外國の新聞と雜誌	3. 4	168
英國優越權の失墜	”	3. 8	175
歐米工業の競争	”	4. 10	202
英國經濟界の革新的氣運	”	5. 4	214
獨逸に於ける合理化の實況(スタチスト獨逸通信員)	”	5. 8	222
英國商工業減退の眞因(ラヴデー)	”	5. 12	229
恐怖の中にある獨逸(ブルース・ブライヴン)	”	6. 12	253
歐洲經濟聯邦案と諸家の評	國際パンフレット通信	4. 9	234
英政府は赤字難を如何にして切抜けるか	”	6. 9	435
ドイツ現在の信用状態を觀る	”	6. 10	440
英國金本位停止に至るまで	”	6. 10	444
英國産業保護と地方稅改正案並に農業金融法案	海外經濟彙報	3. 6	6
一九二七年の獨逸經濟界	”	3. 2	2
英國事業會社の1932年度收益概況	”	8. 2	2
ライヒスバンク總裁ハンス・ムッテル氏の 獨逸經濟界基調に關する演説大要	”	8. 3	3
英帝國の新宣言	”	8. 8	8

獨逸合理化運動の實績	商工月報	5. 6	6-6
各國に於ける貿易情報機關(獨逸の部)	”	5. 6	6-6
獨逸合理化運動の實績	”	5. 7	6-7
獨逸金融恐慌後の歐洲財界	”	6. 9	7-9
オッタワ會議要領	”	7. 9	8-9
金本位離脱後一年間のイギリス	改 造	8. 1	15-1
ドイツは恐慌からの血路を何處に求めつゝあるか	”	8. 1	15-1
財政に現はれたフランス經濟の危機	”	8. 1	15-1
ドイツ資本主義の解剖(世界經濟批判會)	中央公論	6. 1	516
ドイツ金融資本の解剖(”)	”	8. 7	545
英帝國經濟會議の外交性(坂本義孝)	外交時報	7. 9	63-6
全英經濟ブロック(日印貿易に對する打撃)(重松考)	”	7. 10	64-1
オッタワ會議の業績(坂本義孝)	”	7. 10	64-1
オッタワ協定の副作用	”	7. 10	64-2
最近ドイツ經濟自主運動的一幕(有澤廣己)	”	8. 1	65-1
英國經濟政策の轉向と日英經濟關係(平野常治)	”	8. 9	67-5
ダニユープ諸國の經濟問題	經濟月報(日商譯)	7. 9	4-9
オッタワ會議前に於ける英帝國特惠の問題	”	7. 9	4-9
英印特惠協定と其の我國對印輸出貿易に及ぼす影響	”	7. 10	4-10
英帝國經濟會議の重要對策	東京銀行通信錄	7. 9	94-560
獨逸パーベン内閣の經濟政策(一)	”	7. 11	94-562
英國金本位停止後一年の經濟狀況(1)	”	7. 12	94-563
獨逸の經濟及政治情勢	東洋經濟	6. 8	1461
英國財政の根因	”	6. 9	1467
獨逸の信用状態	”	6. 10	1471
ドイツファシズムの經濟政策(阿部勇)	世界經濟	8. 4	2-4
英國財界の展望と金融	”	8. 4	2-4
フランスは金本位を維持し得べきか(山村喬)	”	8. 9	3-3
イタリー經濟の近況	”	8. 9	3-3
獨逸の資本經濟に就て(上)	正金週報	3. 6	24
金本位復歸後の佛國經濟界	”	4. 3	9
英國自由黨産業調査委員會報告書摘要	安田調査月報	3. 4	18-4
ドーズ案實施後に於ける獨逸經濟界の實相	財界研究	4. 1	6-1
獨逸最近の經濟状態	日本讀書協會報	4. 7	105
英國の國民所得に就て	統計時報	4. 6	27
最近露獨關係の一断面	國際事情	5. 2	252
英國不景氣の原因と其打開策	東洋經濟新報	5. 5	265
歐米の最近經濟事情(津島壽一)	國際知識	6. 1	11-1
フランスに於ける景氣變動豫測論(松岡考兒)	經濟論叢	9. 1	32-11

獨逸に於ける經濟的危機とその對策	企業經營	6. 7	5-1
英國産業不振の原因	大阪銀行通信錄	6. 7	407
英國經濟の破産に就て	財界觀測	6. 10	11-7
英國マクミラン報告の國際的意義	世界の勞働	6. 12	8-12
米國重要資源の現勢	資源	7. 3	1-3
獨逸に於ける民族的對外發展の組織的研究(金田近二)	海運	7. 8	123
オッタワ經濟會議に對する英本國の準備對策	海外經濟事情	7. 9	5-36
オッタワ會議の世界經濟的意義(瀧谷善一)	國民經濟雜誌	7. 10	53-4
獨逸産業の戰時統制	日本計畫經濟	7. 10	2
オッタワ會議の我國に及ぼす影響	經濟情報	7. 9	7-9
獨逸經濟會議(一)(依靜夫)	法學論叢	8. 1	29-1
比律賓獨立の經濟的考察	東洋貿易研究	8. 3	12-3
1929年度獨逸經濟事情	鐵と鋼	5. 8	14-7
1929年度獨逸經濟事情	化學工藝	5. 8	14-7
イギリス自治領の恐慌	世界經濟情報	8. 8	1-3
フランス國民經濟と外國貿易	”	8. 11	1-3
英帝國ブロックの行衛	世界經濟情報	8. 11	1-3
ドイツの經濟情勢	”	8. 6	
フランスの景氣概観	”	8. 6	
大英帝國ブロック論(有澤廣巳)	改造	8. 9	15-4
獨逸經濟概観(1932)	海外經濟事情	8. 9	6-36
勃牙利最近一般財政經濟事情	”	8. 9	6-36
經濟的高議並協同に關する英帝國委員會報告	”	8. 9	6-36
英國何故放棄金本位	銀行週報	民國20. 10	15-46
英國遠東經濟考察團來華紀略	商業月報	” 19. 12	10-12
Economic Conditions in Germany (1925-6)	Report on the Economic and Financial Conditions in Germany	1926.	[C9-22]
Industrial Production 1928	Statist	1929. 3	2662
Study of British Agriculture	”	1929. 3	2664
Industrial unrest in Germany	”	1929. 9	2691
German Industrial Organisation	”	1929. 10	2694
Rationalisation in Germany	”	1930. 3	2718
Study of British Industry	”	1929. 6	
Way to Empire prosperity	”	1930. 8	2738
Rationalisation and Unemployment	”	1930. 8	2737
Empire and European Production	”	1930. 8	2740
Economic Situation in Rumania	”	1930. 12	2756
Industrial Production in 1930	”	1931. 2	2766
Economic Reorganisation of Europe	”	1931. 5	2778

French Economic Situation	Statist	1931. 12	2807
Bank Balances No Indication of Trade Improvement Iron and Coal	”	1932. 4	119-2823
Future of British Agriculture	”	1932. 12	120-2862
German Economic Situation	”	1933. 4	71-2877
Deutsche Wirtschaf im Jahre 1929 (C. Krämer)	Wirtschaftsdienst	1930. 1	15-1
Frankreich : Rückblick auf das Jahr 1929 (S. Wolff)	”	1930. 2	15-7
England : Rückblick auf das Jahr 1929 (G. L. Schwartz)	”	1930. 2	15-7
Wirtschaftsdelogie und Wirtschaftspolitik des Faschismus	”	1930. 4	16
Wirtschaftlich Weg Poleum	”	1930. 7	15-29
Rentabilität der Industrie im England 1929-30	”	1931. 1	16-5
Französische Wirtschaft im Jahre 1930	”	1931. 2	16-8
Macmillan : Bericht	”	1931. 9	36
Schweden-Wirtschaftsübersicht 1931	”	1932. 2	17-7
Spanien-Landwirtschaft U. S. A	”	1932. 2	17-7
Deutschland ; Die Wirtschaftliche Lage zu Anfang des Jahres 1932	”	1932. 3	17-7
Italien Wirtschaftslage Anfang 1932 Wirtschaftsbeziehungen zu den Donauländern	”	1932. 4	17-15
Frankreich : Die Wirtschaft Elsass-Lothringens im Jahre 1931	”	1932. 4	17-15
Frankreich : Die Wirtschaft Elsass-Lothringens im Jahre 1932	”	1932. 4	17-16
Belgien : Die Wirtschaft im Jahre 1931	”	1932. 4	17-17
Frankreich : Die Wirtschaft Elsass-Lothringens im Jahre 1931	”	1932. 4	17-17
Holland Die Wirtschaft im Jahr 1931	”	1432. 5	17-18
Deutschland in Südosteuropa (Dr Leonhard Oberascher)	”	1932. 6	17-24
Deutschland braucht Welthandel (Dr. John Brech)	”	1932. 7	17-30
Holland Die Wirtschaftslage um die Jahresmitte	”	1932. 9	17-39
Holland : Die Deutch-Niederlandische in Wirtschaftsbeziehungen (Wilhelm Mautner)	”	1933. 1	18-4
Tschechoslowakei;Prager Konferenz Arbeitsbeschaffungsanleihe. Zinsenregelung	”	1933. 7	18-28
Wege neuer deutscher Wirtschaftspolitik	”	1933. 7	18-29
Wege neuer deutscher Wirtschaftspolitik	”	1933. 6	18-30
Nouveau France et le Redressement Francais	Revue Économique Internationale	1928. 8	3-2
Dernier chapitre de l'assainissement financier de la Belgique	”	1928. 8	3-2
Perile de l'Europe	”	1923. 12	4-3
Erreurs de l'Europe	”	1928. 12	4-3
Region economique franche-comirté-haute alsace	”	1928. 11	4-2

Crise et les banquiers anglais (L. Hennebicq)	Revue Economique Internationale	1930. 3	1-3
Rationalisation de l'économie européenne	"	1930. 4	2-1
Crise et les Banquiers anglais (L. Hennebicq Belgique)	"	1931.	1-3
Tchécoslovaquie et l'Europe centrale (M. Hocza)	"	1931. 4	11-1
Alsace et Lorraine dans la Crise Économique	"	1932. 12	4-3
Observation au sujet de la dépression économique en Espagne	"	1933. 8	3-2
Situation économique de l'Espagne	"	1933. 8	3-2
Panorama de la république espagnole	"	1933. 8	3-2
Towards Industrial Renaissance	Round Table	1929. 3	74
Economic Reformation	"	1930. 3	78
Great Britain : Economy and Unemployment-coal and Cotton	"	1931. 3	82
Ottawa : Interim Reflections	"	1932. 9	88
Economic Situation in China	Economist	1928. 4	4415
Mr. Ford Looks at Britain	"	1928. 4	4415
Towards free Trade	"	1928. 5	4422
Industrial Profits	"	1928. 10	4442
Industrial Profits	"	1929. 1	4456
France and Reparation	"	1931. 12	4605
Ottawa and Loan	"	1932. 9	4647
Volkswirtschaftliche Konjunktur	Vierteljahrshefte z. Konjunkturforschung	1928. 1	
Volkswirtschaftliche Konjunktur	"	1928. 11	3-3
Anteil des Auslandabsatzes an der deutschen Industrie Production 1925 bis 1927	"	1928. 11	3-3
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1928. 11	3-3
Zahlenübersichten (1. Deutsche Wirtschaftszahlen (2. Internationale Wirtschaftszahlen)	"	1928. 11	3-3
Deutsche Wirtschaftszahlen	"	1929. 2	
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1929. 2	
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1929. 2	
Deutsche Wirtschaftszahlen	"	1929. 2	
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1930.	5-1
Konjunktur einzelner Wirtschaftszweige	"	1932. 5	7-1
Volkswirtschaftliche Konjunktur	"	1932. 5	7-1
Kapitalbildung und Investitionen in der deutschen Volkswirtschaft 1924 bis 1928	"	1931. Sonbe	22
Wirtschaftlichen Gesetzgebung Grossbritanniens im Jahre 1925-1926	Weltwirtschaftliches Archiv	1927. 4	25-2
Saarlaendische Wirtschaftprobleme	"	1927. 1	25-1
Wirtschaftliche Gesetzgebung Grossbritanniens im Jahre 1927-28	"	1928. 10	28-2

Wirtschaftsverfassung Geldverfassung und Reparationen	Weltwirtschaftliches Archiv	1931. 4	38-2
Entwicklung der europäischen Finanzmonopole in der Nachkriegszeit	"	1931. 4	33-2
Yugoslavia Economic Position in 1930 and 1931	Board of Trade Journal	1931.	1806
Tables illustrating the Economic Position in the United Kingdom	"	1931. 6	1803
Tables Illustrating the Economic Position in the United Kingdom	"	1932. 3	128-1843
Deutschland; Die Wirtschaft zu Beginn des zweiten Vierteljahrs 1932	Wirtschaftsdienst	1932. 5	17-20
Fourth Census of Production (1930)	Board of Trade Journal	1932. 9	129-1868
Fourth Census of Production (1930)	"	1932. 11	129-1877
Fourth Census of Production (1930)	"	1932. 12	129-1881
Fourth Census of Production (1930)	"	1933. 2	130-1889
Economic Conditions in Poland, First Half of 1928	Commerce Reports	1928. 10	40
Netherland business makes further advance during 1928	"	1929. 1	4
Year of depression in Europe	"	1931. 1	2
British industry and trade have difficult year	"	1931. 1	2
Safeguarding British Industry	"	1929. 1.	
Results of the Ottawa Conference	"	1932. 9	30-739
Ottawa agreements	"	1932. 10	31-745
Signs of Recovery in Germany	"	1933. 5	32-776
Wirtschaftliche Gesetzgebung des Deutschen Reiches (1928. 1. 1-1928. 3. 31) (Dr Johannes Möller)	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	3. 6	128-6
Wirtschaftliche Reformprogramm der britischen Liberalien (Charlotte Leubuscher)	"	3. 5	128-5
Wirtschaftliche Gesetzgebung des Deutschen Reiches (1927. 10. 1-1927. 12. 31) (Dr Johannes Maller)	"	3. 2	128-2
Reformbedürftigkeit des Schlichtungswesens	"	1928. 12	
營業監督局年報よりの結果	"	1929. 3	
獨立營業監督の官廳表の組成とその表の改正	"	1929. 4	
Wirtschaftliche Zusammenschluss in Mitteleuropa (Hantos Elemer)	"	1930. 2	
Besteuerung der niederländischen Landwirtschaft (T. Frost)	"	1930. 2	
United states of Europe	British Review of Reviews	1929. 8	475
Industrial Production in 1928	Board of Trade Journal	1929. 2	1681
Industrial Profits in 1928	Iron and Coal Trade Review	1929. 3	3186
Britain's Industrial Fate	Current History	1930. 12	
Statistical studies of the present economic position of Great Britain	Economic Journal	1931. 9	163
Economic Co-operation Between Germany and France—A British Election	Commercial Financial Chronicle	1931. 10	3458

Verstaatlichung des Industrie-Kredits in Italien	Deutsche Oekonomist	1931. 11	239
Ottawa Conference Opened (Message From the King) (Empire Delegations' Proposals)	Times, Weekly Edition	1932. 7	
Imperial Economics at Ottawa	Pacific Affairs	1932. 10	5-16
Britische Kolonialreich nach dem Statut von Westminster und der Konferenz von Ottawa	Koloniale Rundschau	1932. 10	9-12
Austria: Paralysis of a Nation	Foreign Policy Reports	1933. 1	13-22
Bewegung der Unternehmungsformen im Jahre 1926	Wirtschaft und Statistik	1927.	7-1
Bewegung der Unternehmungsformen im November 1927	"	1927.	7-23
Verteilung der Bevölkerung auf die einzelnen Wirtschaftszweige	"	1927.	7-13
Industrielle Mittel- und Grosstriebwerke im Deutschen Reich 1926	"	1927.	7-16

41 亞米利加

米國二大商工團體の經濟政策に関する意見	同表題	9. 11	(G9-52)
日米支三國の經濟力比較	時事統計圖集	3. 5	[Z41-14]
アメリカとヨーロッパの新しい役割	ヨーロッパとアメリカ		(C956)
アメリカ平和主義の實際	"		(")
協調の基礎をなす合衆國の經濟的威力	"		(")
資本主義は其の生涯を終つたか	"		(")
伯國植民地視察報告	同表題		(L9-18)
昭和三年に於ける經濟界及勞働界の回顧と昭和四年に對する展望(第四米國經濟界情勢)	"		(G9-44)
米國の國民所得	ダイヤモンド	4. 10	17-30
米國財界の不安	"	4. 11	
米國繁榮の内面觀(勝間田正造)	"	5. 1	18-2
米國財界の前途	"	5. 7	18-21
バブソンの米國財界觀測	"	5. 11	18-33
バブソンの景氣挽回策	"	5. 11	18-34
商品在荷から見た米國景氣	"	6. 3	19-4
會社収益に現はれた米國不況	"	6. 5	19-14
米國産業復興法の解剖	"	8. 9	21-23
米國財界の實體	エコノミスト	5. 4	8-8
フーチャー繁榮の破綻	"	5. 12	23
固資膨脹と利潤低下	"	5. 12	23
米國財界の回復期(小島精一)	"	6. 5	6-3
轉換するか? アメリカ景氣	"	8. 1	11-1
米國産業復興法の研究	"	8. 9	11-17
米國經濟界の悩み	外國の新聞と雜誌	3. 6	17

米國の投機と其の世界的影響	外國の新聞と雜誌	4. 4	191
米國近時經濟變化調査會報告	"	4. 9	200
繁榮の基礎	"	4. 9	201
歐米工業の競争	"	4. 10	202
1932-1936.4ヶ年經濟計畫案	"	7. 4	259
米國復興新策の理論的根據(R.G. タグウエル)	"	8. 11	296
ルーズヴェルトの演説	"	8. 11	297
米國聯邦商業委員會調査の國富及國民所得	大藏省調査日報	3. 9	18-9
米國産業に於ける排外的方面(サシヨウ)	"	5. 1	20-1
インフレーションの意味と米國に於ける過去の事例(米國ローレンス)	"	8. 3	23-3
金融恐慌勃發前の米國經濟界概況	大藏省調査月報	8. 4	23-4
コロンビア國の農業(小島健一郎)	植民	3. 9	7-9
ニブラーの栽培企業(竹島雄二)	"	3. 9	7-9
コロンビア國の經濟的發展(若林高彦)	"	3. 9	7-9
有望なカウカ原野(卷島得村)	"	3. 9	7-9
米國貿易概況	海外經濟事情	3. 6	11
コロンビア國事情	"	4. 3	56
米國の對支經濟政策	"	4. 5	2-6
アルゼン最近經濟狀況	"	5. 4	3-14
米國經濟界の變化と其近況に就きて	東京銀行通信錄	4. 9	88-524
米國事業會社の収益	"	8. 4	95-567
反動後の米國財界	東洋經濟新報	5. 3	1391
米國經濟界の收縮と前途の展望	"	5. 8	1414
米國の不況繼續と失業問題	"	5. 11	1423
米國財政經濟資料	内外調査資料	6. 12	3-12
米國最近經濟財政資料	"	8. 6	5-6
行詰るイギリス産業界	世界經濟	8. 5	2-5
國家資本主義ドイツの近況	"	8. 5	2-5
歐米財界情勢	經濟月報(日商義)	6. 7	3-7
1931年度米國諸經濟統計表	"	7. 4	4-4
世界經濟に於ける合衆國の地位	"	5. 12	2-12
米國『産業復興法』に就て	"	8. 7	5-7
原料生産國の政治經濟的不安	改造	8. 1	15-1
アメリカは繁榮に轉換するか	"	8. 1	15-1
スミス、フーチャー兩氏に會ひて特に經濟政策を敲く	國際バンフレット通信	3. 10	221
我が財界の安全瓣となるか(米國式證券投資會社)	"	4. 6	273
米國青靄商業革命運動を見る	"	1933. 10	627
ルーズヴェルト大統領の新通貨政策聲明	"	8. 11	640
米國繁榮の原因(イー.エム.ミラー)	大阪銀行通信錄	2. 12	364

米國產業界の前途	大阪屋商店時報	3. 6	205
米國に於けるインフレーションと デフレーション(一)井上謙二	統計集誌	3. 4	561
中米諸國の豊富なる資源	移民地事情	3. 8	29
ブラジルの財政商業經濟狀態	移民情報	4. 9	1-8
米國近時の經濟變化	日本讀書協會々報	4. 10	9-108
米國繁榮の原因	大阪商工會議所月報	3. 9	256
最近の米國經濟情勢	商工月報	7. 10	8-10
加奈陀の財界と國際的地位	正金週報	7. 1	1
極度に悪化した米國產業會社の收益狀態 (ブラッド・ストリート誌)	財界觀測	8. 3	14-6
米國一九三二年の事業會社收益狀況	海外經濟彙報	8. 6	8
太平洋會議に於ける米國產業復興問題	經濟情報	8. 9	8-14
米國インフレの再燃と實行の限界	”	8. 10	8-15
勞資狹擊とニラの前途(R.B.C.)	”	8. 10	8-16
米國インフレ經濟現下の問題と其前途(高橋龜吉)	”	8. 10	8-16
米國N.R.Aの成否と問題の所在(海外特信)	”	8. 11	8-17
米國金買上の無効と平價切下問題	”	8. 11	8-18
米國產業復興政策の革命性と其の成否(高橋龜吉)	”	8. 11	8-18
アメリカ、ニラの效能消失景氣は再び逆轉	世界經濟情報	8. 11	1-5
アメリカ合衆國の國民經濟と外國貿易	”	8. 11	1-6
アメリカにおける恐慌の激化	”	8. 6	8
米國のN.R.A.運動と其の將來(關澄香)	國際評論	8. 10	2-10
アメリカ統制經濟の行衛(小島精一)	”	8. 11	2-11
世界注視的米國のインフレーション政策	庶民金融	8. 9	9-9
太平洋會議の所産とN.R.A.の解剖(上田貞次郎)	交 易	8. 10	134
米國產業復興法の制定	經濟聯盟	8. 10	3-4
米國產業復興法の輸入貿易に關する規定	通商彙報	8. 10	315
英國產業組合の課税問題	商工月報	8. 11	9-10
米國產業恢復法	調査月報(大藏省)	8. 10	23-10
マクミラン委員會報告(瀧口義敏譯)	現代金融論	8. 6	8
米國產業復興法に就て(原田脩一)	商學評論	8. 9	12-2
米國經濟復興と對外政策(岡本鶴松)	外交時報	8. 11	694
米國々内産業回復法青鷲革命の本質	世界と我等	8. 10	8-10
米國產業復興法の特徴(池田安夫)	社會政策時報	8. 11	158
合衆國產業復興法の運用狀態	世界の勞働	10. 1	10-10
米國の門戶開放政策史(七)植田捷雄	上 海	8. 9	909
アメリカの經濟政策(小汀利得)	國際知幾	8. 10	13-10
米國產業復興法進展狀況(小島精一)	東洋經濟	8. 11	1577
米國の不景氣觀(石田貞二氏談)	海 事 彙 報	8. 11	666
Dollar Diplomacy : Study in American Imperialism (S. Fearing & J. Freeman)	同 表 題	1927.	[C9-26]

Economic Background of American Imperialism	Dollar Diplomacy : Study in American Imperialism	1927.	[C9-26]
American Economic Expansion	”	1927.	[”]
American Imperialism in Action	”	1927.	[”]
U. S. as an Economic Power	American Foreign Relations 1928	1928.	[Q -55]
Etats-Unis et les Monopoles Etrangers de Matieres Premieres	Revue Economique Internationale	1929. 9	
Etats-Unis d'Europe (G. Blondel)	”	1930. 2	1-2
Evolution Economique des Etats-Unis apres la Guerre (H.D. Gideonse)	”	1930. 3	1-3
Vie Economique	”	1930. 11	
Autriche	”	1930. 11	
Consequence de la Nouvelle Revolution Industrielle au Point de Vue de la Prosperite Economique des Etat-Unis	”	1931. 2	1-2
Richesse et l'Avenir du Canada (Rt. Hon. Josef Peel G. B.E)	”	1930.	1-3
Caractère satisfaisant des Prévisions Americaines en Matiere Economique	”	1931. 5	2-2
Present Economic Trend in Latin-America	Commerce Reports	1928. 1	5
Fifty Years of United-States Economic Progress	”	1929. 1	4
American Branch Factories Abroad	”	1929. 12	49
Economic Development in the Virgin Islands	”	1931. 9	38
Latin America	”	1931. 12	49
Vermögens-und Einkommen Entwicklung in Amerika	Weltwirtschaftliches Archiv	1627. 1	25-1
Nordamerikas Wirtschaftsaufstieg und paneuropäische Problem	”	1927. 1	25-1
Probleme argentinerischer Wirtschaftspolitik	”	1928. 10	28-2
Quantative Study of Recent Economic Changes in the United States (A. R. Burns)	”	1930. 4	2
Trend of Consumption in the U. S : Striking Changes Shown	Annalist	1928. 10	32-820
Trend of Consumption in the United States : Index for Consumed Goods	”	1928. 9	32-819
Graphic Conspectus of Recent Economic Changes in the U. S.	”	1933. 8	42-1074
New Capital Stock Tax Imposed by the N. R. A.	”	1933. 9	42-1077
Chinese Influence in the Development of Westrn United States (George T. Renner)	”	1930. 11	
Aims and Accomplishments of the National Industrial Recovery Act	”	1933. 7	02-1070
Business Forecasting in the United States : Recent Developments by Individual Company	International Labour Review	1929. 2	19-2
Technique of Discussion in Management-Worker Relationships in the United States(G. A Gohnston)	”	1930. 11	22-5
Americas Prosperity	Economist	1927. 10	4392
Wall Street Revival	”	1932. 8	115-4642

United States-Business-Banking-Profits-Treasury.....	Economist	1932. 11	115-4655
Wage Policy and Relation.....	”	1933. 8	117-4694
American Recovery Proganime.....	”	1933. 9	117-4698
American Recovery Programme II.....	”	1933. 9	117-4699
Vereinigte Staaten.....	Wirtschaftsdienst	1931. 11	48
Vereinigte Staaten; Die Fortschreitende Deflation und die verspäteten Versuche zu ihrer Bekämpfung.....	”	1932. 4	17-17
Roosevelts Experiment der NRA.....	”	1933. 9	18-16
Vereinigte Staaten; Roosevelt und Banken.....	”	1933. 9	18-38
Wandlungen in der amerikanischen Konjunkturpolitik.....	”	1933. 10	18-40
Vereinigte Staaten; Krisenherde in der Recoverypolitik.....	”	1933. 10	18-43
Business Prospect in the United States (L. H. Silhan).....	Economic Journal	1928. 8	38-150
Criticism of “Economics of Business Flucuation” (R. J. W).....	American Economic Review	1928. 9	18-3
Survey of Commerce and Finance.....	Commerce Monthly	1929. 2	10
American Industry Abroad (Louis D.).....	Foreign Affairs	1930. 7	8-4
Fascist Economic Policy and the N. R. A.	”	1933. 10	12-1
Crime in the United States.....	Round Table	1930. 3	78
Review of the First Quarter of the Year.....	Review of Economic Statistics	1929. 5	11-2
Economic Policy and the Facts of a Crisis.....	Statist	1931. 4	2772
Evolution on American Capitalism.....	”	1933. 7	122-2891
U. S. Recovery Plan.....	”	1933. 9	122-2898
Wirtschaftspolitische Verschiebungen in Lateinamerika.....	Jahrbücher für Nationalökonomie und Statistik	1931. 4	
British Action may not affect Our Export Trade seriously.....	Iron Age	1931. 10	128-14
Economic Crisis in the United States and the Drive to War.....	International Press Correspondence	1931. 12	11-83
Fourth Census of Production(1930).....	Board of Trade Journal	1931. 12	1827
Mr. Roosevelt's Economy Campaign.....	Trade and Engineering Supplement	1933. 4	32-771
American Labour and National Recovery.....	”	1933. 8	32-790
Economic Condition in Canada in 1931-2 (Harold A. Innis).....	Economic Journal	1932. 3	42-165
Americais Attitude towards Gold and Silver.....	Finance & Commerce	1933. 7	22-3
Recovery in America.....	Times, Weekly Edition	1933. 8	71-2953
Under the Blue Eagle.....	”	1933. 11	71-2964
National Recovery Administration.....	Monthly Labor Review	1933. 9	37-3
Can the NRA succeed?.....	Nation	1933. 9	137-3560
Future of the NRA.....	”	1933. 11	137-3565
Produktions-und Umsatzbelebung in den Vereinigten Staaten von Amerika.....	Wirtschaft und Statistik	1933. 9	13-16

Is it Recovery?.....	Current History	1933. 10	39-1
Road to Industrial Recovery.....	Review of Reviews	1933. 9	83-3
Inflation. When? (Joseph Stagg Lawrence).....	”	1933. 10	138-4
Progress of the World (Albert Shaw).....	”	1933. 10	138-4
Vereinigte Staaten: Roosevelt neue Währungs-politik.....	Wirtschaftsdienst	1933. 11	18-45

42 其他諸國

東アフリカ及スーダン事情.....	East Africa and Sudan Number (The Times附録)	1923. 3	44840
白耳義領コンゴ-經濟事情.....	同表題	2. 6	(C9-54)
濠洲の最大悲境(ロースマン).....	外國の新聞と雑誌	5. 12	229
南阿聯邦の産業貿易.....	東洋貿易研究	3. 10	7-10
ニュージーランド最近産業貿易狀況(其二).....	海外經濟事情	7. 1	5-3
印度財政經濟事情.....	”	8. 8	6-31
東阿弗利加事情.....	大阪商議月報	3. 10	257
坎拿大遠東商業考察團滬滬紀略.....	商業月報	19. 9	10-9
German Colonization Past and Future the Truth about the German Colonie. (Heinrich Schee).....	同表題	1926.	[L9-16]
Economic Situation in the Belgian Congo Dept of Overseas Trade (Britain).....	Report and the Economic Situation in the Belgian Congo	1926. 6	[C9-22]
Essor Economique de L'egypte.....	Revue Economique Internationale	1928. 4	2-1
E Regime Douanier de L'Afrique du Nord.....	”	1928.	3-2
Situation Economique de la Bulgarie.....	”	1929. 8	
Le Maroc Espagnol.....	”	1931. 7	3-1
Quelques Aspects de l'Economie Marocaine: Peuplement Ressources Naturelles et Credit.....	”	1931. 7	3-1
Osterreichische Institut für Konjunkturforschung.....	Handels	1927. 10	20-10
Wirtschaft und Politik in Sudamerika nach dem Kriege.....	”	1927. 10	20-10
Wirtschaft und Politik in Sudamerika nach dem Kriege.....	”	1927. 9	20-9
Australien; Wirtschaftliche Lage (G. Furbringer).....	Wirtschaftsdienst	1930. 2	15-1
Irrwege der Krisenbekämpfung.....	”	1931. 4	16-15
Australian Banking Policy in the Crisis (Prof-D. B. Copland).....	Economic Journal	1932. 12	62-168
Production Costs in Australia.....	Trade and Engineering Supplement	1930. 8	582
British East Africa-Important Economic Events.....	”	1933. 5	32-776
Economic Survey of Australia.....	Times Trade & Engineering Supplement	1929. 1	
Austrian Manufacturers and the Tariff.....	”	1929. 1	

Wirtschaftsgealtung und Aussenhandelsentwicklung Sudamerikas Wirtschaft und Statistik 1933. 10 13-20

支那滿蒙に於ける列國の經濟的勢力 (列國商品情 況ヲ含ム)

43 一 般

Table listing various articles on the economic power of nations in China and Manchuria, including topics like 'Wirtschaftsgealtung und Aussenhandelsentwicklung Sudamerikas', '支那の門戶開放主義の運命', and '支那に於ける外國の工業經營權'.

Table listing various articles on the economic power of nations in China and Manchuria, including topics like '門戶開放政策維持聲明', '聯盟を中心とする列國の對支經濟進出', and '支那に於ける外國金融資本'.

外人の滿洲事業觀(日獨誌).....國際事情	7. 3	322
支那の工場と歐米資本家(スフォルザ伯).....	7. 3	326
滿洲の巴狀戰(ラウンド・テーブル).....外國の新聞と雜誌	3. 5	169
支那に於ける外國の利益關係.....	6. 10	249
北滿に於ける外國勢力の消長(三田了一).....滿蒙	3. 8	6
旅大並に南滿東支兩鐵道附屬地と其隣 接地帯に於ける支那人の經濟的勢力.....哈商陳パンフレット	3. 11	100
支那輸出入市場に於ける歐米商權 の躍出と我貿易産業家の覺悟.....上海時論	4. 4	4-4
滿洲に於ける日米經濟戰.....國際パンフレット通信	6. 10	441
支那に對する列國の投資.....	6. 11	448
極東の國際關係.....東洋經濟	6. 10	1470
滿蒙に於ける列國經濟爭鬪戰.....中央公論	6. 10	525
最近に於ける列國の對支經濟 活動に就て(松尾松平).....東方パンフレット通信	6. 7	1-8
外國資本の中國基本工業上に於ける地位.....上海週報	6. 6	872
支那に於ける列國海運業の現勢.....海運	5. 9	100
上海に於ける日英米勢力(江藤夏雄).....エコノミスト	7. 3	10-5
最近列強の對支經濟進出(田中九一).....	8. 9	11-17
支那政經體の國際性(列國の對支投資在支經濟勢力) (山名正孝).....商學評論	7. 3	10-4
滿洲に於ける外國貿易の消長.....ソウエート聯邦事情	7. 3	3-3
支那に於ける外國の權益.....臺銀經濟ニュース	6. 12	23
支那に於ける井田制度崩壞過程の研究(池田靜夫).....支那研究	7. 12	29
諸外國品の最近支那市場進出狀況.....海外經濟事情	7. 9	5-36
支那市場に於ける日英米の角逐.....ダイヤモンド	7. 8	20-25
米國の門戶開放政策史(一)(植田捷雄).....上海	8. 5	898
在北滿本邦品と諸外國品及滿蒙生産品との競争狀況.....露滿蒙時報	8. 4	162
歐米資本力の進出と國民政府斷末の炬火.....天津經濟新報	8. 9	12-25
滿洲における外國人企業の活躍.....世界經濟	8. 7	3-1
支那に扶植する列強勢力の擴がり.....世界經濟情報	8. 8	1-3
支那及滿洲に於ける各國の投資(加藤一雄).....	8. 10	1-5
列強侵略中國之歴史的發展.....近時國際問題與中國 民國18. 1 [Q3-271]		
歐美經濟勢力早衡之與我國(魯民).....東省經濟月刊	17. 8	4-6
外人經濟勢力下之我國.....中東經濟月刊	19. 5	6-45
外人在哈爾濱之經濟勢力.....	19. 6	6-8
各國競争滿洲内場之一斑(續).....大同	1. 12	8-11
商品競争日趨尖銳之新形勢.....國貨研究月刊 民國21. 12		1-7
國貨運動概述(一).....社會月刊	20. 3	2-8
列國侵略中國市場的急進.....東方雜誌	19. 10	27-19
外人在華之經濟勢力.....國聞周報	20. 11	8-46
外人在華開設商店種數表.....外交部公報	19. 7	2-3

各國在華經濟實力之比較 王逢壬譯(Blakeslee G. H.)著.....錢業月報	21. 5	12-5
滿蒙問題に關する文獻(P. H. Clyde).....	1926.	["]
International Rivalries in Manchuria(P. H. Clyde).....同表題	1926.	[Q2-40]
Physical Manchuria and Beginning of Foreign influence(P. H. Clyde).....International Rivalries in Manchuria	1926.	["]
Open Door in Manchuria 1905-1907 (P. H. Clyde).....	1926.	["]
Rivalries Within China.....Economic Rivalries in China		[C3-97]
Chinese Attitudes Toward Foreign Investment.....Problems of the Pacific	1931.	[Q0-38-3]
Foreign Capital in China.....		[Q0-38-3]
Economic Rivalry between the Chinese, Japanese, and Russians in Manchuria.....Survey International Affairs (1928)		[Q0-35-6]
Rivalry of Russia China and Japan.....China Weekly Review	3. 5	44-10
Foreigners and Foreign Firms in China.....	1931. 3	56-2
"Open Door" in Manchuria.....	1933. 5	64-11
Rivalry of Russia China and Japan in Manchuria.....Current History	1928. 2	27-5
Anglo-Japanese Trade.....Chinese Economic Journal	1931. 2	8-2
Competition for Manchuria.....North-China Herald	1930. 5	175-3277
Foreign Rights in China.....Trade and Engineering Supplement	1931. 5	670

44 日 本

北滿に於ける日本人の企業に就て.....同表題	2. 10	(C2-88)
最近武漢地方の實狀.....	2. 11	(C3-53)
日華實業協會(野田豊).....經濟團體	2. 12	[C1-34]
滿洲事業紹介.....同表題	3. 3	[G2-30]
滿洲不況の特産原因と通貨問題(槐常藏).....	15.	(K2-62)
最近の上海邦人經營工場の罷業に就て.....	2. 9	(M3-91)
滿洲に於ける日本の資本(滿鐵外債報導に就て).....	1927. 11	(R0-20)
滿鐵社長權限擴張問題に對する留日學生の檄文.....	2. 8	(R4-32)
滿洲里小出農場の現況.....	2. 7	(D2-273)
日本の滿蒙鐵道政策並に最近の交渉.....	民國16. 9	(H2-162)
滿洲問題に對する質議(寺西秀武).....	3. 5	(C2-100)
滿洲に於ける商店の失敗及分歧點.....商店經營法改善 の指針として	大15. 2	(Z56-3- 16(1))
日支未解決懸案顛末.....日本未解決懸案顛末	3. 5	(Q2-50)
滿鐵行政の刷新に就て(保々隆矣).....同表題	8. 5	(Q2-47)
日本が滿洲に特殊地位を把握することに 依て國民經濟上幾許の損得ありや.....	13. 7	(C2-101)
時事統計圖集.....		[Z41-14-3]
南滿洲に於ける日本の經濟的勢力.....	1. 12	(C2-163)
滿洲に於ける本邦投資額(中日文化協會).....時事統計圖集		[Z41-14-3]

滿蒙に於ける日本經濟提携の根本義	滿蒙に關する所見	4. 8	(C2-127)
滿蒙に於て我權益の蹂躪せられたる事例	同表題	4. 10	(C2-63)
邦人商業に對する壓迫	滿蒙に於て我權益の蹂躪せられたる事例	4. 10	(Q2-63)
邦人工業に對する壓迫	”	4. 10	(Q2-63)
滿蒙の經濟的價值	同表題	4. 12	(C2-130)
自昭和三年十一月至昭和四年六月 反日運動の天津邦商に及せる影響(排日)	”		(Q3-239)
支那問題の經濟的意義(木村増太郎)	經濟學全集(第42卷)現代 日本經濟の研究(下)	5. 5	[C0-112-42]
在滿邦人職業調查概項	同表題		(M2-37)
蹂躪せられたる我が既得權益	滿蒙問題と其真相		(Q2-81)
我國の既得權益は其の歴史的事實に 鑑みて正當最少限度の權益である	”		(”)
第2辰丸事件及南滿問題(渡邊新五郎譯)	支那人の觀た中日外交秘史	6. 11	[Q3-336]
西眼に映ずる滿蒙特殊權益	滿蒙特殊權益	7. 4	[Q2-117]
滿蒙特殊權益の具體的檢討	”	7. 4	[”]
滿洲と日本經濟	日本經濟年報		[C1-78-4]
邦人商業	滿洲商工事情概要		[G2-55]
滿洲に於ける特殊利益に 關する日本の主張	滿洲に於ける日本の特殊地位		[Q2-140-1]
企業の本質は充分なる調査を要す	現地調査滿蒙經濟の實相		[C2-185]
在支邦人經營工場大觀	支那に於ける邦人經營工場の大觀		(F3-41)
支那に於ける邦人企業投資額	”		(”)
滿洲に於ける我國の特殊權益の檢討	滿洲問題研究		[Q2-170]
特殊權益より安全保障へ	”		[”]
滿蒙の開放主義と鎖國主義(細野繁勝)	東亞	6. 7	4-7
在滿邦人の悩み支那側の經濟封鎖政策(青柳篤恒)	”	6. 7	4-7
最近頗る激増したる在支日本工場	”	6. 8	4-8
支那に於ける列國の利害關係	”	6. 11	4-11
滿蒙權益の確保と對日經濟絶交(井村薫雄)	”	6. 12	4-12
上海邦人企業の打撃	”	7. 3	5-3
關東軍の滿蒙新經濟政策協議會	”	7. 3	5-3
支那財界の凋落と滿蒙の生命線(井村薫雄)	”	7. 5	5-5
北滿に於ける植民地經濟(F.メルツァ)	”	7. 6	5-6
日本の對滿經濟活動の開始	”	7. 4	5-4
上海邦人の現在職業調べ	”	7. 10	5-10
我對支經濟の行詰と前途(長野勳)	”	7. 11	5-11
在滿日本特殊權益	支那時報	6. 6	15-6
對支產業政策樹立の急務	”	6. 6	15-6
上海邦人救濟融資決定	”	7. 7	17-1
上海復興資金關係條例	”	7. 10	17-4
時局不安と事業界	ダイヤモンド	6. 10	19-30

官民協力して邦人進出の道を開け(川本靜夫)	ダイヤモンド	7. 11	20-5
滿蒙資源開發には一大計畫經濟へ(大川周明)	”	7. 3	20-8
我が生命線としての滿蒙資源の内容(伊藤久)	”	7. 3	20-9
滿蒙開發と諸事業	”	7. 4	20-11
上海事變と諸事業	”	7. 4	20-11
滿洲會社調査(原田公一)	”	7. 8	20-24
滿洲會社調査(”)	”	7. 9	20-29
滿蒙開發の基調(松岡洋右)	エコノミスト	4. 9	7-1
滿蒙と支那内地(資本的勢力と利權の内容)	”	6. 9	9-17
恐慌と滿蒙經政策これからがむつかしい	”	7. 1	10-2
上海事件の經濟的考査	”	7. 2	10-4
對滿經濟策の根本方針	”	7. 4	10-7
滿蒙經營は何故成功しなかつたか	”	7. 4	10-7
滿蒙投資とその障害	”	7. 8	10-15
資本輸出地としての滿洲	”	7. 10	10-19
熱河問題と長江經濟觀(柏田忠一)	”	8. 4	11-7
日本品時代の北滿市場	東洋貿易研究	6. 4	10-4
支那市場を如何にすべきか	”	7. 1	11-1
在上海邦人企業の前途	”	7. 3	11-3
時局の在上海邦人企業に及ぼせる影響	”	7. 3	11-3
在上海邦人企業發展の經過	”	7. 3	11-3
時局と在上海邦人企業の前途	”	7. 3	11-3
上海事變と對支貿易	”	7. 3	11-3
時局と在上海邦人企業の前途	”	7. 3	11-3
北滿市場に於ける本邦品と水災の影響	”	7. 9	11-9
本邦商品の滿洲輸入増進策	大連商工月報	5. 6	178
支那側の對日壓迫と銀落の作用	”	6. 6	190
支那側の我權益侵犯事例	”	6. 11	195
中小商工農業者救済に低資要求	”	7. 9	205
滿洲國代表丁交通總長と日滿經濟協會	”	7. 9	205
支那に於ける日本人紡績業(田邊輝男)	支那	6. 3	22-3
滿洲國の建設と其經濟的使命(大山卯次郎)	”	7. 4	23-4
滿洲事變と對支貿易(西村宏一)	”	7. 4	23-4
支那滿洲國の現出と將來の開發問題(加藤久米四郎)	”	7. 5	23-5
支那市場確立問題(土井章)	”	8. 5	24-5
岐路に立つ對支商工業者(神田正雄)	海外	6. 9	10-54
滿蒙開發の新基調(馬部健次郎)	”	7. 7	11-65
滿洲邦人工業の消長	”	7. 11	12-39
滿洲の政治的事態と富源に就て(林久治郎)	東京銀行通信録	7. 3	93-554

新滿洲國を視察して(渡邊鐵藏).....東京銀行通信錄	7. 5	93-558
上海停戰協定後に於ける邦商の近況.....	7. 6	93-557
朝鮮に於ける外國人の經濟力.....朝鮮經濟雜誌	4. 3	159
支那に對する正しき認識と政策.....東洋經濟新報	7. 2	1486
操業開始と在華紡.....	7. 4	1497
滿蒙經濟建設計畫と日本の營利經濟.....野村合名調査月報	7. 2	
滿蒙新國家建設と上海事件.....	7. 2	
上海事件の紛糾とその經濟的影響.....	7. 2	
滿洲經濟調査會の開催.....滿鐵調査時報	3. 9	8-9
對支經濟的發展の方策ありや(西山榮久).....調査課時報	6. 7	3-3
本溪湖邦人石灰業者の壓迫.....滿蒙事情	6. 7	118
滿洲に於ける株式會社業勢概要.....滿鐵調査月報	6. 10	11-10
在支邦商の將來如何(齋藤良衛).....東洋	6. 1	34-1
滿洲事變と經濟事情(長岡克曉).....	6. 12	34-12
世界經濟の現勢を述べて滿洲開發の重要性に及ぶ(小島精一).....	7. 2	35-2
滿蒙開發の意義(加藤久米四郎).....	7. 8	35-8
滿洲に於ける日本の權益.....外交時報	6. 3	630
日本側の滿蒙經營策.....	7. 2	652
我が滿蒙權益と四國借款團(岸田英治).....	7. 11	64-3
大滿鐵主義の意義とその當否(永雄策郎).....	8. 1	56-2
滿蒙經濟發展に對する日本の寄與(阿部勇).....新天地	6. 7	11-7
大石橋草分け座談會.....	8. 7	13-7
吉林草分け座談會.....	8. 9	13-9
在哈邦商中小各種業不振の原因.....通商彙報	6. 2	281
北滿に需要せらるゝ本邦商品の取引状況.....	3. 4	220
日滿計畫經濟の重點と限界(猪谷善一).....經濟情報	7. 7	7-7
日支停戰と對支關係事業の今後.....	8. 6	8-8
所謂21ヶ條々約と滿蒙に於ける帝國の權益.....外國鐵道調査資料	7. 4	6-4
北滿に於ける日本商品の劣勢なるものに関する調査(中卷).....哈商陳パンフレット	6. 1	152
日本品の將來.....	3. 8	94
日本の對北滿輸出促進策.....	3. 8	94
日支經濟關係の重點(須田近思郎).....財政經濟時報	3. 12	15-12
世界三大經濟ブロックと滿蒙の資源(道家齊一郎).....	7. 4	19-4
本邦對支經濟組織に就て.....長春商議調査彙報	3. 5	10-9
附屬地邦人發展策.....	3. 3	10-8
對滿經濟策に関する建議.....	3. 4	10-8
紐育タイムスの滿洲通信(日本及滿鐵の對滿蒙政策に関する通信).....外國の新聞と雜誌	3. 2	163
内河航行權問題.....日本讀書協會々報	6. 5	127

滿洲に於ける日本の特殊地位(C.ウォルター・ヤング).....日本讀書協會々報	6. 12	134
滿蒙に於ける我國の權益(松岡洋右).....東方公論	6. 2	6-2
滿蒙開發に就ての諸論.....	3. 1	
對滿邦人發展の障害(村田熊三).....	6. 6	6-3
實業家の對支強硬論(前田幸太郎).....東亞經濟研究	6. 10	15-4
對滿洲策議(清水泰次).....	7. 5	16-2
日滿貿易發展策に就て(西山榮久).....	7. 5	16-2
北滿に於ける邦人の現状(佐藤四郎).....滿蒙	3. 8	8
北滿に於ける日本の地位に關する一考察(佐藤貞次郎).....	3. 8	8
邦商の四川進出策に就て.....貿易週報	6. 7	5-2
哈爾濱商況.....	7. 3	7-10
滿洲に於ける日米經濟戰.....國際パンフレット通信	6. 10	441
滿蒙に於ける日本の特殊權益研究に關する資料.....支那時報	6. 10	15-4
極東露領開發の五ヶ年計畫.....露西亞事情	3. 3	30
上海に於ける日本人企業の發達と之に對する支那側の意見.....海外經濟彙報	6. 9	9
支那側の觀たる日本の滿蒙政策(鏗水道人).....滿蒙研究	5. 10	10
日本商品の支那に於ける評判.....濟南實業協會々報	3. 3	79
哈爾濱發展策及哈爾濱邦人發展策.....露亞時報	3. 2	100
哈爾濱並北滿に於ける日本商品の地位に就て.....通商彙報	2. 12	215
滿蒙に於ける日本の特殊權益.....内外調査資料	6. 9	3-9
特殊權益と其の現状(鐵道問題と諸懸案を看よ).....海友	6. 12	258
滿蒙經濟問題に對する世論.....商工月報	7. 3	8-3
滿洲及び上海を視察して(川村貞次郎).....海運	7. 4	119
經濟國難と日華關係(作田莊一).....山口高商雜誌	6. 7	9
上海事件と日本景氣.....財界觀測	7. 2	12-4
滿蒙經濟政策の根本義(河津運).....經濟學論集	7. 3	2-3
上海に於ける日本の經濟的地位(嘉村龍太郎).....滿洲評論	7. 3	2-9
世界經濟と滿洲問題(木村増太郎).....鐵道内外時論	7. 3	21-3
日支關係に關する大阪實業家の意見.....大阪商工會議所月報	7. 3	298
滿洲經濟論(矢内原忠雄).....中央公論	7. 7	47-534
滿洲事變とわが特殊權益の意義(植田捷雄).....支那研究	7. 7	28
滿洲に於ける事業會社.....實業公論	7. 7	18-7
經濟的立場に於ける上海及滿洲比較論.....滿洲支那月誌	7. 7	9-5
上海に於ける米人經營の各業.....上海商議經濟月報	7. 8	6-8
滿蒙に於ける日本の經濟實勢力(野中時雄).....東方パンフレット通信	6. 6	1-6
駄々子支那.....東洋經濟新報	3. 8	1310
滿洲國に交渉を要する事項につき我在滿要路に建議の件.....奉天商工月報	7. 10	325
在支日本工場閉鎖問題.....社會政策時報	6. 12	135
滿洲への進出に就て(西田博太郎).....化學工藝	6. 12	15-12